ドクター・ドブズ・ジャーナル日本版10月号増刊　10月30日発行
PC-PAGE GURU

おもしろくて役に立つパソコンライフマガジン

GURU

1994 Vol.7
680YEN



一冊まるごとの大特集

保存版 Mac・Windows なるほど

テクニック大全集

新装刊記念連続プレゼント
Macintosh PowerBook520Cほか豪華プレゼントが当たる!

新製品ぐるぐるレビュー

'94 GURU流ノート型パソコンの選び方

Macintosh LC 630

HELLO! MUSIC! 300

クラリスワークスWindows Ver.1.0

Packard Bell

マルチメディアを



パッカード・ベル、全米第3位に躍進。

今年上半期(1～6月)の米国PC市場で、パッカード・ベルが堂々たる第3位に躍進しました。シェアも※9.9%と2位のアップル(10.8%)に迫る勢い。全米のパソコン所有者の10人にひとりはパッカード・ベルを使用し、一層の支持を集めています。

Compaq	Apple	Packard Bell
13.4%	10.8%	9.9%

※米国データクエスト調べ

身に着ける。



Legend450/CD4

14″モデル特別価格

¥358,000

快適・快速のマルチメディア環境を実現。

CPUにDX4-100MHzを採用。メモリは12MB、HDDは540MBを搭載しています。グラフィックソフトを扱っても、心地よい速さで使う人のやわらかな発想を後押しします。また、拡張スロットは先進のPCIに対応。

なんと、CD-ROMが楽しめる。

ボディ前面に倍速CD-ROMドライブを標準装備。エンターテインメントや教育、ビジネスなど、いろいろなCD-ROMが快適に楽しめます。

フォトCDで、アルバムつくっちゃお。

マルチセッション対応で、フォトCDも楽しめます。自分で撮った写真をフォトCDに焼いて、オリジナルアルバムが自在です。

オリジナルの音楽をつくろう。

16ビットサウンドブラスターを標準装備。作曲用のMIDIソフトを使えば、あなたの感性をメロディーにして作曲ができます。

迫力ある、ステレオサウンド。

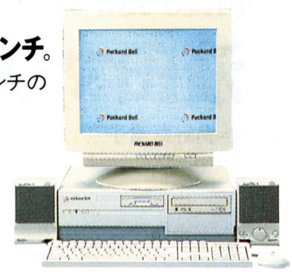
アンプ内蔵ステレオスピーカー付きです。臨場感いっぱいのデジタルステレオサウンドをじっくりとお楽しみください。

Windowsが、ス～イスイ。

日本語Windows3.1をプリインストール。簡単操作のウィンドウズがすぐに使えます。

選べるモニター14インチ、17インチ。

ディスプレイは14インチ、または17インチのいずれかが選べます。



Legend450/CD7

17″モデル特別価格

¥398,000

主な仕様 ●CPU：i80486DX4-100MHz●メモリ：合計12MB（8MB増設済、最大64MB）●キャッシュメモリ：8KB内蔵●ビデオ入力：Cirrus Logic CL-GD5428 ローカルバスS-VGA IMB●FDD：3.5インチ3モード（1.44/1.2/720）●HDD：540MB IDE HDD●空きスロット：PCI×1、ISA×1●インタフェース：シリアル×1、パラレル×1、PS/2キーボード×1、PS/2マウス×1、CRT×1●キーボード：日本語106キーボード●マウス：PS/2マウス●バンドルソフト：On Hand（ソフトバンク）、CCCDP1（C.F.Computing）

お手頃なマルチメディアパソコンセット――PB-MULTI486Ⅲ

●CPU：i486SX-33MHz●メモリ：8MB標準（最大64MB）●FDD：3.5″1.44MB●HDD/270MB●倍速CD-ROMドライブ●Sound Blaster16/DV●ステレオスピーカー●日本語キーボード、マウス（PS/2マウス）●日本語MS-DOS6.2/V、日本語Windows3.1●バンドルソフト/On Hand（ソフトバンク）、CCCDP1（C.F.Computing）●14″S-VGAモニター付き

……………………………………特別価格**¥228,000**

■パッカード・ベルFAXサービス　FAX：03-3861-8089　資料コードNo.99

❶お手持ちのFAXで03-3861-8089をダイヤル。❷音声ガイダンスに従って資料コードナンバー99を押してください。❸FAXのスタートボタンを押し受話器を置いてお待ちください。

■テクニカルサポート　TEL：03-5687-1125　FAX：03-5820-0710

●お買上げ後1年間はセンドバック方式にて無償保証いたします。●お客様のご希望により、保守サービス契約に基づいて出張修理もいたします。●そのほか、修理・交換などのアフターケアは当社サービスセンター（約1週間）にて承ります。またテクニカルサポートへのお問い合わせは無料です。

※外観および仕様は、予告なしに変更することがあります。
※全製品、日本で厳密なる検査の上出荷しています。会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●萩原電気㈱ 東京支店 TEL:03-3350-8221
●佐鳥電機㈱ ソフトピア東京 TEL:03-3452-7491
●リコー情報システム㈱ ソリューションセンター TEL:03-5828-3198
【東海／北信越地区】
●マルゼンムセン 名古屋支店 第1アメ横店 TEL:052-263-1626
●㈱栄電社 コンプマート名古屋3F TEL:052-581-1241
●㈱栄電社 コンプマート大須 DOS/Vランド TEL:052-241-7076
●㈱栄電社 テクノ大須 TEL:052-252-0181
●愛知情報システム㈱ TEL:052-931-0701
●双信電機㈱ システムイン信州長野OAセンター TEL:0262-27-6136
●諏訪アーバンクリエイト㈲ TEL:0266-52-1373
●㈱コンパルマシンOAショップアクソン TEL:0262-44-3037
●第一無線コンピュータシステム㈱ TEL:0268-27-6624
●㈲システム・コア TEL:0763-33-2746
【近畿地区】
●ニノミヤ ニノックス エレホビー店 TEL: 06-632-2038
●ニノミヤ ニノックスコア日本橋店 TEL: 06-647-2038
●システムニーズ㈱ TEL: 06-947-0545
●㈱フリーズ TEL: 06-539-7267
●マイコンショップCSK TEL: 06-345-3351
●PC X TOWN by Ninomiya TEL:078-391-6356
●㈱星電社 PC PORT 4F TEL:078-991-8171
●第一電子㈱ TEL:078-976-4320
【中国／四国／九州地区】
●OAセンターヒロケン 広島店 TEL:082-252-0707
●サンテク 岡山営業所 TEL:086-241-1881
●OAセンターヒロケン 下関店 TEL:0832-52-9800
●エフエーシステムエンジニアリング㈱ TEL:0899-31-2886
●日本電算㈱ TEL:092-521-1011
●㈱テクノアート TEL:096-337-2600
●㈱PROSTAFF TEL:098-897-0062
他、全国有名店にて販売中。
詳しくはお問い合わせください。

Packard Bell
販売総代理店 **千葉電子株式会社**

お問い合わせは 0120 **0120-009035**

PBショールーム（東京）　〒101 東京都千代田区岩本町3-5-5 安田生命岩本町ビル8F
パッカード・ベル事業部　TEL：03-5820-0701 FAX：03-5820-0710
PBショールーム（大阪）　〒556 大阪市浪速区日本橋西1-1-3 ㈱ニノミヤニノックスコア 日本橋店4F
TEL：06-647-2038 FAX：06-647-7634

〈資料請求番号C02〉

左右２つに分けて頭のてっぺんからたらした髪、まんまるい髪飾り、Ａラインのミニのワンピース、ヒールの高いぽっくり風の靴。モダチョキのマリちゃんといえば、それがトレード・マークだったのが、大変身。

「前のカッコもすごい好きで、同じ形のものを15着くらい持ってるんですけど、いっつも同じもの着てらっしゃいますね、貧乏なんですか、臭くないですかとか(笑)言われたりする。で、私も女の子やからいろんなカッコしてみたいし、それぐらいお金かけてもええぞという会社のお許しも出たんで、最近はいろんなカッコや髪型してるんです」

モダンチョキチョキズはリーダーの矢倉邦晃を中心に、あとのメンバーは流動的だというが、いつも結果的には大所帯だ。

「もう、イヤなんですよ、楽屋が。だまれ、お前らうるさい！　て」

でも、そんな雰囲気もまんざらではなさそうだ。そしてその音楽もキャラクターを反映して、ごった煮感覚のにぎやかさ。何でもありの寛容さは結果的に、他の何ものでもないモダチョキ・サウンドを形作っている。

「モダンチョキチョキズってどんなん？　て聞かれて、返事に困るカンジ。いろいろやってんねんけど、どれもウサン臭いなあ、どれも偽物っぽくない？　ていう匂いはさせてると思いますよ。だから、ウサン臭いなあこれ、ていうときに、なにかこれモダチョキぽくない？　て言われるくらいに、ウサン臭さの頂点にいこうかなと思ってるんですけどね」

新作アルバム『くまちゃん』にしても、内容は少しも決まってないのに、タイトルだけは前作の時点で決めて「くまちゃん予告編」という曲を入れておいたりして、それもなんかウサン臭い。ちなみに表紙に登場の人形は、このアルバム用に作られたキャラクターの〝くまちゃん〟だ。そして今作の『くまちゃん』にも、次回作になる予定の「MADE IN TAIWAN予告編」がぬかりなく入っている。

「これは、次も出したいんや！　ていう会社への脅しと、次も出さなきゃっていう自分達へのプレッシャーですね。でもつぎの『MADE IN TAIWAN』も、私自身これ何？　てカンジ」

とモダチョキを語るマリちゃんのかたわらに、おやっ、PowerBookが(笑)。

「パソコンなんて全然知らないんですけど、これ私のもんなんです。１ヵ月前にもらって、フタを開けたのこれで３回目。１回目はもらった時で、２回目はさっきマネージャーに見せた時(笑)。私クロスワードパズルが趣味なんで、それに役立てたいんですけど、プログラム作らなきゃいけないらしいんで、読者の方で作ってくれる人がいましたら、タテ・ヨコ20のマスで作ってください(笑)」

〝これでどないして曲作んねん？〟と言いつつ、いずれは作曲にも挑戦したいという。クロスワードもパソコンも、じっくり取り組む部分では似ていなくもない。はまる可能性も、大いにありそうだ。(モダチョキ情報はP19)

50人とも70人とも言われるメンバーの、誰もがひとくせもふたくせもあるモダンチョキチョキズでフロントを務める強者は、ペプシのCMにも登場中の濱田マリちゃんだ。テレビも観ないというほど機械とは無縁の彼女がなぜGURUの表紙を？　いいじゃないの。いくら機械オンチでもPowerBookは持っているんだから。10月21日にはシングル、11月2日にはアルバム『くまちゃん』をリリースし、それをひっさげての全国ツアー。今年の秋はにぎやかになりそうだ。

濱田マリ(モダンチョキチョキズ)

文=角野恵津子
Text : KADONO Etsuko



PC-PAGE **GURU** Vol.7

CONTENTS









表紙
撮影:小木曽威夫
メイク:木嶋ジュン
AD:植野浩二



発行人:長廻健太郎
NAGASAKO Kentaro

編集人:安藤聡
ANDO Akira

編集:藤井政登
FUJII Masato
臼井かおる
USUI Kaoru
安藤健一郎
ANDO Kenichiro
上野英紀
UENO Hideki
及川毅
OIKAWA Takesi

アート・ディレクション:植野浩二
UENO Koji for FIELDS

デザイン:長薗賢江
NAGAZONO Masae for FIELDS

発行所:株式会社翔泳社
〒107東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361
(出版事業部販売部)
TEL.03-5467-3777
(出版事業部編集部)

写植組版:株式会社タイプランド東広
株式会社モリヤマ

DTP出力:東京リスマチック株式会社

印刷:図書印刷株式会社

定価680円(本体660円、税20円)



おまかせ！CD-ROM制作

MO、DATなどのマスターデータをCD-ROMに変換します。

サービス内容

- ●マスターCD-ROMの制作…………マスターデータのフォーマット変換およびCD-ROM化
- ●ディスク……………………………1枚から多量枚数まで
- ●CD-ROMのディスク面印刷………1枚からでも印刷OK
- ●パッケージング ……………………作成したCD-ROMおよび関連印刷物をパッケージにして納品

［マスターデータ］
HD、MO
DAT-DDS(4mm)
EXABYTE(8mm)
QIC(1/4inch)
［データ容量］
MAX560MB

➡ フォーマット変換
［フォーマット］
ISO 9660
CD-ROM XA
CD-I, MMCDほか

➡ マスターCD-ROMの作成
［使用レコーダー］
SONY CDW900E

➡ プレス（多量生産）
ライトワンスディスク（少量生産）

対応機種（CD-ROMプレマスタリング）

ワークステーション…●SUN●HP●PC-UNIX
パソコン…●IBM PS/55および互換機●NEC PC-98および互換機●Apple Macintosh●富士通 FM TOWNS（IPL組込にも対応）
●その他ISO9660をサポートするすべてのパソコン

ご自分でCD-ROMを作成したいときは――

マスターデータをCD-ROMフォーマットに変換するプレマスタリングツール　CDの国オランダより上陸

あらゆるレコーダーに対応する「GEAR」……試作盤の製作、大量プレス用のテープアウトプットなど、ニーズに合わせた選択が可能

［ GEARの機能 ］
- ●フォーマット変換
- ●プレマスターテープの作成
- ●WriteOnceの作成
- ●シミュレーション

※オプションにてマルチセッション対応

［ 対 応 機 種 ］
- ●PC/AT(MS-DOS5.0以上)
- ●PC/AT(Windows3.0以上)
- ●Macintosh

［ 対応フォーマット ］
- ●ISO9660●Mixed-Mode
- ●CD-DA●Multi Session
- ●CD-ROM XA●Hybridほか

［ 対応レコーダー ］
- ●SONY CDW900E
- ●YAMAHA CDE100(4x)
- ●Philips CDD521
- ●Kodak PCD200
- ●RICOH RS9200CD

販売元　エフティ技研株式会社　〒236　神奈川県横浜市金沢区福浦1-3-8　TEL:045-782-7201　FAX:045-785-6622

お問い合わせは／**エフティ技研（株）**メディア技術部CD-ROM係まで（TEL:045-782-7201）
〈資料請求番号006〉

三井石化の

p series

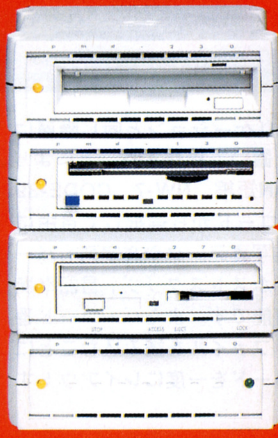


高性能。なのに低価格。

なにより、なにより。

パーソナル そして ポータブル。

- ●ACアダプタの使用により徹底した小型軽量化を追究。
- ●縦置き、横置き、積み重ねが自由。（外形寸法：W127×H45×D207mm）
- ●コネクタの接続位置を本体にアイコン表示。
- ●アンフェノール50ピン・フルピッチのコネクタを2個採用。



次世代標準機=倍密MO、遂に登場。 3.5インチ倍密MOユニット **pmd-230**	●回転数 3600rpm ●平均シークタイム 30ms	●バッファサイズ 237KB ●記憶容量 単密 128MB / 倍密 230MB	**¥158,000**
128MBタイプMOの最終普及型。 3.5インチMOユニット **pmd-130**	●回転数 3000rpm ●平均シークタイム 40ms	●バッファサイズ 243KB ●記憶容量 128MB	**¥115,000**
高速＆大容量に機動力をプラス。 3.5インチリムーバブルHDユニット **prd-270**	●回転数 3600rpm ●平均シークタイム 13.5ms	●バッファサイズ 128KB ●記憶容量 268MB	**¥99,800**
「速さ」と「使いやすさ」をよりお求めやすく。 2.5インチHDユニット **phd-340**	●回転数 4200rpm ●平均シークタイム 13ms	●バッファサイズ 128KB ●記憶容量 340MB	**¥99,800**

●DOS/V用お買得セット、Macintosh用お買得セットをご用意しております。

全てに対して**BEST**な三井石化からの解答です。

三井石化

ザ・職人カタギ集団。

三井石油化学工業株式会社

情報電子事業部 情報機器グループ

〒261-71 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト23F TEL.043-297-1594（受付時間 AM10:00〜PM5:00） FAX.043-297-1589

※表示価格には消費税は含まれておりません。※記載されている会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。※記載されている仕様、価格等は予告なく変更することがあります。

〈資料請求番号007〉

Imaging Systems Integration
—for Macintosh—



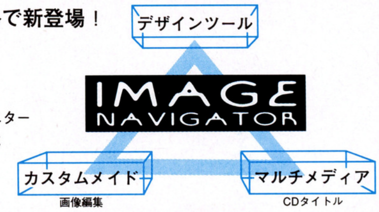
New Release!

ほしいイメージを
快適キャッチ、コントロール。

編集もできる高度な画像データベースソフト

画像クリエーターの新定番！
希望小売価格￥38,000（税別） 近日出荷予定
各種スキャナーによる画像入力から編集、画像データ管理、プリントアウトまでトータルにサポート。
膨大な画像データファイルも一括入力、豊富なプレビューで確認できます。検索は高速に、編集は自在になるイメージナビゲータ。低価格で新登場！

［動作環境］
漢字トーク7.1以上、
8MB以上のメモリ、
カラー対応13インチ以上モニター
パワーマッキントシュに対応

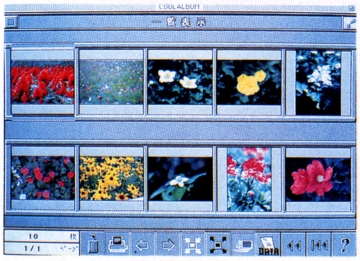


簡単操作の電子アルバムソフト

Cool Album

新価格！ 希望小売価格￥20,000（税別）
（8/15より） CoolAlbumとCOOLSCANとのセット品 ￥260,000（税別）





CoolAlbumは、ニコン35mmフィルムスキャナCOOLSCANを直接操作できる写真ファイリングソフトです。ビジネスからホビーまで、あなただけの電子アルバムを簡単に作成できます。
［動作環境］漢字トーク7.1以上、日本語ハイパーカード2.1以上、8MB以上のメモリ、カラー対応13インチ以上モニター、パワーマッキントッシュに対応

特長
＊縮小画像による一覧表示や各種データによる検索ができます。
＊1670万色のデジタルデータで、長時間保存できます。
＊画像圧縮ができます。＊PICT形式のデータを登録できます。

QuarkXPress上で簡単バーコードレイアウト

Barcode-It Pro

希望小売価格￥120,000（税別）
◆対応機種 QuarkXPress 3.11Jの動作する環境
QuarkXPress 3.3J対応予定
◆開発元 ダイナフレックス株式会社
◆販売元 株式会社ニコンシステム
◆QuarkXPressの販売も行います。
※QuarkXPressは、クォーク社の商標です。

4912345678905

QuarkXPress のアプリケーションと同じ階層にBarcode-It for QX を置いて操作することにより、5種類（JAN標準、JAN短縮、NW-7、CODE-39、Interleaved）のバーコードから選択して自由に配置できます。この時写真データや文字列もバーコードと共に配置し、ポストスクリプト言語準拠の高品質印刷出力が可能です。またバーコード番号を記述したテキストファイルを読み込むことにより、複数個のバーコードを一度にレイアウトすることも可能です。

株式会社 ニコンシステム
〒220 神奈川県横浜市西区北幸2−8−4横浜西口KNビル16階
TEL.045-314-3155（代表） 045-316-7027（営業） FAX.045-314-3468

〈資料請求番号008〉

海外ゲーム傑作選シリーズ

アメリカやイギリスの新作人気ゲームが攻略本とセットで、一般書店で購入できます。

アメリカなどでMacintoshやDOS/Vマシン用のCD-ROMとして発売されている人気ゲームや新作ゲームが攻略本とセットで、なおかつ秋葉原のショップよりも安く、書店で購入することができる新シリーズです。

いままでの添付ディスクといえばFreewareやSharewareといった時代はもう終わりを遂げました。これからは、添付ディスクは「モノホン」、まさにこれは「革命」です。

いまだにパソコンゲームの主流はアメリカです。発想のユニークさ、作り込みの細かさ、シナリオのオリジナリティ、凝ったサウンド。そのどれを取ってみても遥かに日本のレベルを凌駕しています。さらに最近話題のパソコンのインタラクティブ性を駆使したゲームとなるとなおさらです。その多くがいずれは日本語化されますが、残念なことにオリジナルが持っている独特の雰囲気やテンションの高さが失われてしまうケースが多く見受けられます。

「海外ゲーム傑作選」シリーズは、オリジナルゲームCD-ROM(もちろん英語版です)と攻略本(翻訳されています)を組み合わせることで、英語が苦手な人でも抵抗なくゲームをプレイすることができます。

わざわざパソコンショップまで足を運ばなくても近くの書店でゲームが購入できるのも大きな魅力です。

第1回発売

The 7th Guest (Macintosh版)

攻略本バンドル



CD-ROM付

定価9,800円 化粧箱入り

- ●解説攻略本 :The 7th Guestシークレットブック（A5判　約380ページ）
- ●The 7th Guest　オリジナルCD-ROM2枚組

The 7th GuestはあのVirgin社のゲーム部門、VirginGAMESが満を持して発表し、アメリカで発売されるやいなやその完成度の高さで驚異的ベストセラーになったゲームです。The 7th Guestの世界を一言で言い表すことは困難ですが、敢えて言えば、（ホラー+パズル+アドベンチャー）×インタラクティブ性といったところでしょうか。とにかく一軒家という閉ざされた空間で繰り広げられるドラマは一度見たら釘付け、ましてプレイなどしようものならハマることうけあいです。

DOS/V版も順次発売予定です

第2回発売

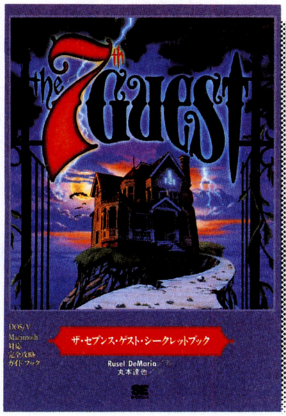
予告!

The 11th Hour (Macintosh版)

- ●予価：9,800円 化粧箱入り
- ●'94年秋　発売予定
- ●解説攻略本：
  The 11th Hour
  シークレットブック
  （A5判　約400ページ）

  The 11th Hour
  オリジナルCD-ROM2枚組

話題のCD-ROMはこれで攻略!!



The 7th Guestシークレットブック
The 7th Guest:The Official Strategy Guide

好評発売中

Rusel DeMaria 著　丸本達也 訳

定価 2,500円

DOS/VマシンとMacintosh用にリリースされているホラータッチのパズルゲームCD-ROM"The 7th Guest"を徹底解説。"The 7th Guest"は発売と同時に大変な反響を呼び、すでに全世界で45万本のセールスを記録しています。役者を使ったQuick Timeムービーと3Dグラフィックによるリアルで滑らかな画像、次々に出題される22種類のパズル、これが"The 7th Guest"の世界です。本書は、前半で"The 7th Guest"のストーリーを、後半でパズルの解法と解答を解説しています。本書なしでは到底解くことのできないゲーム、それが"The 7th Guest"。本書は、日本で唯一の The 7th Guest 公式攻略本です。

secret book

The 7th Guest and MYST



MYSTシークレットブック
MYST:The Official Strategy Guide

好評発売中

Rick Barba & Rusel DeMaria 著

定価 1,600円

目の覚めるような美しいグラフィックがウリのCD-ROMアドベンチャーゲームの傑作、それが"MYST"です。日本語化され、ユーザー数も増え続けている"MYST"のすべてをここに明かします。日本で唯一の"MYST"公式攻略本です。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA 株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
〈資料請求番号SE〉

SE Books 翔泳社

PC-PAGE シリーズ最新刊

マックのお手入れ
あなたのマックのトラブルを防ぐ秘訣教えます

牧野武文　著
A5判　250ページ

定価1,800円

あなたのマック、元気ですか？元気なくしちゃいませんか？
トラブルが起こる前にしっかりお手入れして、
毎日を楽しく過ごしましょう。マックと仲よくつきあうためには
かかせないノウハウを一冊の本にしました。
ゼッタイ習慣にしたい66の秘訣、大公開！



コモエスタ・アミーガ！2（ドス）
さらに詳しく，さらにアヤシイAMIGAの魅力

ホセ＆スリー・アミーゴス　編著
A5判280ページ

定価2400円

より詳しく，より怪しげなノウハウを引っさげて，あのホセ＆スリー・アミーゴスが帰ってきた！　噂のAMIGAに関する最新情報はもちろんのこと，メヒコでNo.1のMac雑誌『¡VIVA! Macintosh』の巻頭特集「Macユーザーのための AMIGA」も独占収録．マシンを持っていてもいなくても，これでAMIGAがわかる！



DOS6/V活用ハンドブック
PC-DOS6.3/V，MS-DOS6.2/V対応

フリーディア　編著
A5判　512ページ

定価2400円

PC-PAGE好評の既刊『DOS/V全コマンド解説』を，DOS6の登場に合わせて大幅にパワーアップ．インストール方法の説明から新機能の解説までを加え，一冊で2冊分のボリュームを詰め込んだ便利帳に変身しました．IBM版とマイクロソフト版の両方に対応した，万全のハンドブックです．



※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。
※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

人気のPCシリーズが勢揃い



一太郎Ver.5forWindows特別集中講義
必ず身につく実用セミナー

荒川区メディア組　編
A5判　272ページ

定価1,500円（本体1,456円）

日本人が日本人のために作ったワープロ、一太郎。その一太郎を使ううえで必要なことを、すべてこの特別集中講義で説明します。お店で買った箱を開けてからできあがった文書を印刷するまで、この本を読めば万事大丈夫。一太郎バージョン5の基本が、必ず身に付きます。



Windows3.1特別集中講義

ANK　著
A5判　192ページ

定価1,600円（本体1,553円）

3.0にはなかった新機能をひっさげて、いよいよWindowsの真打ち、MS-Windows3.1が登場。普通の使い方じゃ物足りない、Windowsのカスタマイズを究めたい、そんなユーザーのために、一歩踏み込んだWindows3.1についての知識とテクニックを教えよう。1限目から6限目まで系統だてたカリキュラムが、あなたの受講届けを待っている。



プログラミング自由学校
予備知識ゼロからのプログラミング事始め

SE編集部　編
A5判　224ページ

定価1,600円（本体1,553円）

プログラミング言語の文法解説書は多々あるが、「ふつーのパソコンユーザー」が、挫折しないでプログラミングの高いハードルを乗り越えるための指針を示したプログラミング入門書は数少ない。ひとひねりもふたひねりもきいたカリキュラムがあなたを待っている。

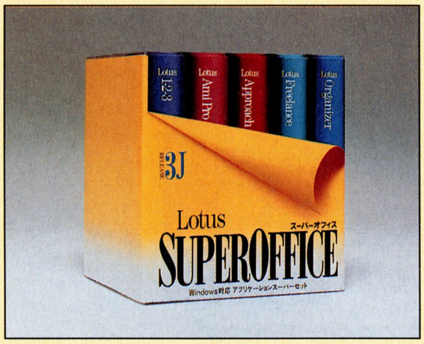
ぐるぐるインターナショナル

GURU GURU International

あなたのパソコンに新しい息吹を。
秋のさわやかな風に乗せて（笑）GURUがお届けする新鮮情報。今月は6ページだ！

Lotus、新「オフィス」および関連アプリケーションを発売開始

Windows環境での高度なアプリケーション連携を実現する「スーパーオフィス」と、その構成要素のアプリケーション「1-2-3」「アミプロ」「フリーランス」「アプローチ」が



バージョンアップされた。

ロータスの提唱する「タスク・インテグレーション」により、たとえば表計算ソフト「1-2-3」のワークシートでつくられたデータベースを、データベースソフト「アプローチ」のカード画面で表示したり、ワープロソフト「アミプロ」からプレゼンテーションソフト「フリーランス」の作図機能を直接操作するといった、高度なアプリケーション間の連携機能が実現する。また、グループウェア「ノーツ」と各アプリケーションソフトとの統合も強化された。

これら製品の発売にともない、バージョンアッププログラム、乗り換えプログラムなどを中心とした、「だんぜん！ ロータスキャンペーン2」が実施されている。詳細はインフォーメンションセンター（03-5496-3111）へ。

エルゴソフト、10周年記念キャンペーンを実施中

Mac初の日本語ワープロEGWord、およびEGBridgeの開発元であるエルゴソフトは創立10周年を記念するキャンペーンを実施している。「ERGOSOFTの○○WORDはマックと共に10周年」の○○部分の答え、名前、住所、年齢、現在使用のビジネスソフトを官製はがきに記入のうえ、〒150 東京都渋谷区渋谷3-9-9東京建物渋谷ビル5・6F （株）エルゴソフト「10周年記念キャンペーン係」宛に郵送すると、PowerMacintosh 8100/80ほか豪華景品の当たる懸賞に参加できる。

このほか、インタラクティブ・マニュアルおよび5種類の専門用語辞書、デモソフト文例集付きのEGWord V6.0CD-ROM版（59,800円 限定5000本）、エントリーマシン向けワープロソフトEGWord PURE Ver.1.0（12,800円 限定2万本）、EGWord6,0優待販売（通常価格59,800円を25,000円にEGシリーズ登録ユーザー対象）、EGBridge Ver.6.0 for Windows（9,800円）などもあわせて発売される。

同キャンペーンへの問合せはエルゴソフト（03-5467-8871）まで。

日本オリベッティ、通販専用モデルのスタイリッシュなパソコン新機種発表

マリオ・ベリーニデザインのQUADERNOなど、ヨーロッパ風のスタイリッシュなパソコンと言えばオリベッティ。そのオリベッティから、このほど新機種が発表になった。



発表されたのはデスクトップ形のCORPO（コルポ）とノートブック形のECHOS（エコス）。CORPOは486SX/33MHz／486DX2/66MHzの本体にテレビチューナ、サウンドボード、CD-ROMを標準搭載したマルチメディアPC。ディスプレイの放熱口の幾何学的なデザインが特徴だ。統合ソフトのChanpionと、電子手帳ソフトのLotus Organizerがインストールされていて、届いたその日からすぐ使える。

「届いた」というのは、このモデルはオリベッティ・ダイレクトの通信販売専用のモデルになっていて、小売店では販売されないから。価格はCPUの違いにより298,000円と348,000円。第1次の販売台数は1,000台、受け付け開始は9月6日から。今ここを読んでいて「欲しい！！」と思った人は、急いだ方がいいかもしれない。注文電話番号は0120-045-393、またはNIFTY-Serveで「GO WINVA」。

ギリシャ語で「大地」という意味のECHOSの方は、その名の通り、アース・ブラウンのカラーリングに曲線を生かしたスタイルと、低消費電力、リサイクル素材利用が特徴の、エコロジカルなノートパソコンだ。この製品にも、Lotus Organizerがプレインストールされている。価格は486SX/25MHzのモノクロ液晶モデルで、278,000円から。こちらはCORPOとは異なり、一般小売店から発売される。



今度はペン入力もできる!ThinkPadニューモデル新機種発表

9月7日、日本アイ・ビー・エムから、ノートパソコンThinkPadシリーズのニューモデル、360ファミリーと340が発表された。360Cs、360C、360Pの3機種は、それぞれ表示液晶に 640×480ドットのDSTN、TFT、ペン対応デジタイザー搭載DSTNの各方式を採用し、全タイプともCPUにSLエンハンスドi486の33MHzを採用。ThinkPadシリーズ最上位機種の755Cのデザインを継承しつつ、コストダウンを果たしたのが特徴。中でも360Pは、日本アイ・ビー・エムが独自に開発した手書き日本語文字認識システム「日本語ThinkWrite」がインストールされ、ディスプレイへの直接のペン入力も可能になっており、ペン専用で使いたいときには、ディスプレイをひっくり返してキーボードの上に被せ、ペン・コンピュータとして利用することも可能。

340は、CPUにIBM486SLC2/50MHzを採用、4MBのメモリと125MBのハードディスクを標準で搭載しながら標準価格は21万8000円と、思い切った価格設定がされている。液晶はモノクロSTNながら64階調の表示が可能。重量もバッテリー込みで2.2kgと、個人が持ち歩くことを前提としたベーシックなつくりのノートになっている。

また、全モデルともPCMCIAのタイプIIIに対応したカードスロットを備え、今日的携帯端末としての利用に対応している。



SONY、ビデオCDプレーヤーを発売

静止画再生機能とプレイバックコントロール機能を備えた「ビデオCDバージョン2.0」規格にもとづく製品がSONYから発売された。

普及型VE-100はマイク入力端子によるカラオケ機能を搭載(60,000円)、また12月より発売される予定のVE-500はRS-232C端子、ワイヤードリモコン端子などを装備し、パソコンの周辺機器としての機能も兼ね備えている。いずれもW160×H80×D250mm、2Kgとコンパクトなボディ。

Mac100万台突破記念プレゼント実施中

アップルコンピュータはMacintoshの国内累計出荷台数100万台突破を記念して、MACWORLD Expo/San Francisco'95招待と、PowerBook Duo250が当たるプレゼントを実施している。

応募は「Power Macintoshで使用できる従来のほとんどすべてのソフトウェアを『○○○マッキントッシュ対応』と呼び、PowerMacintosh用に最適化されたソフトウェアを「○○○対応アプリケーション』と呼びます。」というクイズに答え、希望のコース(Aコース:MACWORLD Expo　Bコース:PoweBook Duo250)、名前、住所、年齢、職業、パソコン所有の有無と機種名、現在興味を持っているパソコンなどを明記のうえ、下記まで。締め切りは10月31日。問合せはアップルコンピュータ(03-5562-5600)。

日本アイ・ビー・エムがOS/2 for Windows日本語版を発売

日本アイ・ビー・エムは9月12日、Windows3.1J(IBM版)のもとでOS/2 J2.11の機能を提供する「OS/2 for Windows」の発売を開始した。

OS/2 for Windowsは、既存のWindowsアプリケーションをWindows、OS/2のいずれからも実行できるほか、OS/2のワークプレース・シェル、プリエンプティブなマルチタスク環境といった新しい機能も使用可能になる。

年内であれば、CD-ROM版を発売記念料金13,000円で購入できる。また、Lotus1-2-3 OS/2対応」をセットした「OS/2 とくだね!パック2」も1万本限定で34,000円で発売されている。

Nikonと富士写真フイルムがデジタルスチルカメラ共同開発

8月23日、ニコンと富士写真フイルムは共同記者会見を行い、両社共同開発によるデジタルスチルカメラを発表した。

撮影した画像を、JPEG方式でPCMCIA規格のメモリカードに記録する方式なので、パソコン側のカードスロットに画像入りのカードを差し込めば、Photoshop等のフォトレタッチソフトでデータをダイレクトに操作する



ことが可能。デモを見た限りでは、フラットベッドスキャナに勝るとも劣らない画質を実現していた。発売の際(時期未定)の価格は「100万円は下らない」とのことだが、それでも両社合わせて年間3000台は売りたいと強気の姿勢。まずは日本で今年のデータショウ'94(9月に開催済み)にて参考出品され、ドイツフォトキナでも出品の予定だ。

「WindowsNT3.5 Daytona」の気になる動向

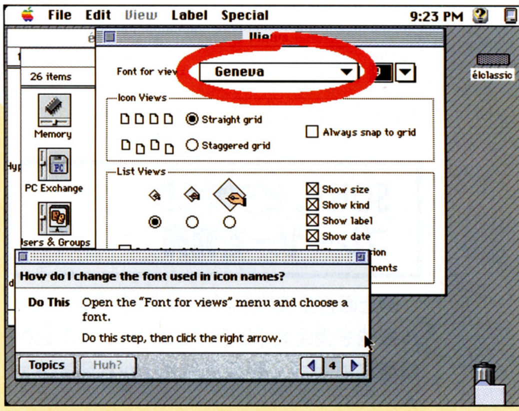
WindowsNTの次期バージョンであるWindowsNT3.5 Daytonaは、現在米国マイクロソフトにより開発が進められており、既にプログラム開発者向けにはβ版のCD-ROMが配布されている。

Daytonaは、WindowsNT3.1に対して出されていた「重い、遅い」という不満の解消や、今後さらに要求の高まるであろうネットワーク関連の機能強化に成功している、と伝えられている。

正式なリリース時期についての詳細は明らかにされていないものの、最終的なバグフィックスの完了は時間の問題と見られる。

GURU GURU International

米APPLE、System7.5を発表 680X0用の最終進化形



Macintoshのシステムのバージョンアップ版であるSystem7.5が、アメリカのMacWorld EXPOでお披露目された。1984年の初代Mac登場以来続いてきた680X0系CPUで動作する最後のMacOSとして、System7.1に比べて50カ所以上にも及ぶ新機能が搭載された、APPLE社の「Daytona Killer」だ。

今回のバージョンアップにあたっては、Macのグラフィック・印刷処理を司るQuickDrawが強化され、QuickDraw GXとなったのがパフォーマンス上の大きな改良点。これによって、日本語ワープロ機によくある「おもしろ印刷」の様な、文字の変形やタイポグラフィ的な表現が可能になった。

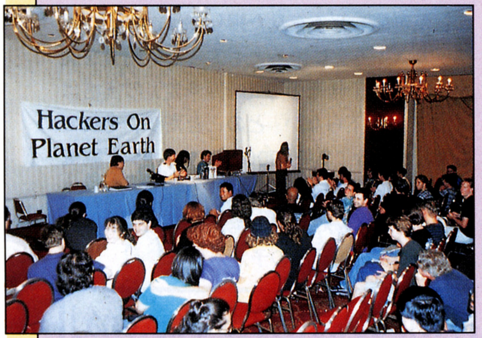
画面表示にも大きな改良があり、ファイル検索のためにたくさんのウインドウを開かなくてもいいように、アップルメニューに階層表示機能が追加された。また、一度にたくさんのウインドウを開くと画面が埋まってしまうというGUI方式のデメリットに対して、開いているウインドウのタイトルバー以外を表示させないようにする機能が追加されている。これらの機能、System7で広く使われているフリーソフトの機能をライセンスで取り入れたものなのだ。他にもフリーソフトからは、メニューバーへの時刻表示機能がライセンスされている。

初心者のためのオンラインヘルプにも、7.1のバルーンヘルプに加え、新方式の「Guide」システムが追加された。これは、アプリケーションのヘルプをメニューバーのヘルプアイコンからいつでも検索出来るようなシステム。また、調べたい機能をGuideウインドウ内で検索すると、調べた機能に応じて操作すべき画面上の項目を○や矢印、赤表記で指し示してくれる「赤ペン先生」のような機能も盛り込まれた。これでマニュアルを読まなくても大丈夫、?。

硬派なところでは、インターネット接続時の異機種間のファイル交換時には必須の、TCP/IPプロトコルに対応したコントロールパネル書類であるMacTCPが標準装備されたのがポイント。従来は他社製アプリケーションに添付され供給されていたものだが、ようやくシステムに標準搭載される。

気になる日本版の登場時期だが、「漢字Talk7からのアップグレードキットは年内に、製品へのインストールは来年初頭を目標にしている」ということだ。全Macユーザーは一日千秋の思いでその日を待て。

『2600』主催、NYのハッカーの大パーティー 2000人が参加して明かしたその手の内



『2600』というハッカー専門誌がある。年4回発行されている本物のハッキングに関する情報が盛り沢山の雑誌だ。

この雑誌を主宰しているのはエマニュエル・ゴルドステインというハッカー。今年は雑誌発行10周年だとかで、8月、ニューヨークで10周年記念の盛大なパーティーが開催された。

このパーティー、題して“Hacking on Planet Earth”。頭文字をとってHOPE Conと名付けられた。なにしろハッキングのデモが主体だから、いやはやハッカーが集まる、集まる。のべ2000人が訪れて大騒ぎだった。

エマニュエルは“オフィシャル”のUNIXとIBMのシステムをセットアップして、参加したハッカーたちにブレーク・イン、つまり“システムに侵入”するようにと挑戦した。なんたってプロの（?）ハッカーがこれだけ集まったんだからどうなることやら。

バーニーというハッカーは会議用のテーブル3つをモニタやスキャナで一杯にした。携帯電話にしろ、ポケット・ベルにしろ、飛び交う電波をみんなキャッチしちゃうすぐれ物の数々。電話関係は昔流行った“レッド・ボックス”とか“ブルー・ボックス”とかも改めてデモされていた。これは公衆電話をダマす装置だ。アメリカの公衆電話にお金を入れると、その電話が“利用者がお金を入れましたよ”とある“音”を出してシステムに通知する。5セントなら、ピピ、10セントならピピピ、25セントならピピピピ、の音だ。だからオート・ダイアラーをハックしてその特定の音を出すようにし、受話器からその音を送れば、ハイ、公衆電話のタダがけができるという仕組み。

それからターゲットになったのがニューヨークのメトロ・カード。日本のと同じように磁気カードになっているから、これを磁気カードリーダーという機械で読んで、コンピュータにつなげて情報を書き直しちゃえば、新品カードのでき上がり。日本のテレカの偽造と似てるね。

面白かったのは“ソーシャル・エンジニアリング”のデモ。これもハッカーの基本技術なんだけど、“なりすまし”って訳すと分かりやすいかな。クレジット会社の社員になりすまして個人のクレジット情報を聞き出したり、どっかのハイテク企業の社員になりすましてコンピュータチップをせしめたり、のデモを見せてくれたんだけど、いやー、みんな上手い。あれなら簡単にだまされてしまう。

そして一番人気はもちろん、携帯電話ハッキング・ワークショップ。自分の携帯電話をリプログラムしてまったく赤の他人の電話のクローンにしてしまう。それで電話をかけるとその赤の他人に支払いが回ってしまう“セルラー・フォン・クローニング”と言われるテクニックだ。クローニング・ソフトは無料配付されたけど、最近は携帯電話会社もいろんなソフトを導入してなんとか携帯電話ハックを阻止しようとしてるから、要注意。

さて、オフィシャル・システムへのブレーク・インはどうだったかと言うと、見事ロスから来たアレフ・ワンたちのグループが真先に侵入に成功。コルベットの鍵をもらっていた。一体誰のコルベットでどこにあるのかも分からないのに、鍵だけもらってもアレフ・ワンとしても困ってしまうけど、ハッカーはこんなジョークも大好きなんだ。

マルチメディア業界対抗 バンド合戦Mac'n Roll Night II

いわゆる「マルチメディア業界」に関わる人々が、バンド演奏を競い合うという「Mac'n Roll Night II」が、11月2日（水）に新宿のNISSIN POWER STATIONで開催される。

「Mac'n Roll Night」の1回目は、昨年の6月に行われ、9組が参加。参加したグループを順に挙げていくと、「アップルコンピュータ」「アイアンドエス」「オラシオン」「マックブロス」「マックライフ」「マックワールドジャパン」「リットーミュージック」「日本ビクター」「パイオニアLDC」。ゲスト審査員は伊藤銀次、デーモン小暮、クライズラー＆カンパニー、ちわきまゆみ、前田日明。そして優勝は「日本ビクター」だった。

今回の司会はカシオペアの向谷実。豪華ゲストや奇抜な企画を用意しているとのこと。

料金　3,800円（1ドリンク・税込）
チケット発売日　9月下旬よりチケットぴあにて
問合せ　ディスクガレージ（03-5704-3200）

高城剛X公開録画Thuyoshi Takashiro Jack-In House of Digital

高城剛X公開録画「Thuyoshi Takashiro Jack-In House of Digital」が、8月31日夜から夜半にかけて、東京タワーのふもと、芝公園スタジオにて行われた。放映をご覧になれなかった読者のために、潜入レポートを掲載しておこう。

通路を隔てて2箇所に設けられた会場は、それぞれ騒と静の対照的な様相を呈した。公開録画のメイン会場では、加藤賢崇のアオらない司会による、ハイポジやげんしじんのステージ、高城剛＋渡辺浩弐＋デビット・デヒーリ＋谷崎テトラ＋佐藤大の公開エージェント会議や、いわゆる大抽選会などが進行するかたわらで、フェイスマークの早打ちコンテスト「スマイリーダービー」、式田純のINTRO直販屋台、新宿三郎の突発的チャリティーオークションなど、常にどこかでテンションが高くならざるを得ない。一方、別会場は河原敏文、所幸則両講師のレクチャーと、WOODYおよび3DO REAL体験コーナーというスタティックな状況にあり、特にWOODYの体験コーナーは実質的にNIFTY-Serveのチャットに占有されて、目と鼻の先にある2会場を結ぶお茶目にして無音の場。放映時にはうまく編集されてわからなかったかも知れないが、肩ごしに覗くとなかなか妙だ。



ビックリ人間大集合？ 現代電気音楽事情VOL.1

シンセサイザーやエレキギターが誕生して40年がたとうとしている。電子楽器という言葉にも、電子楽器が奏でる音や音楽にも、日常性がしっかりと張り付いてしまったようだ。そんな音楽に不満を持っているヤツも当然いて、夏休み半ばの8月4日にGURU編集部近くのクラブ「マンダラ」で一つのイベントが行われた。

タイトルが凄い。「現代電気音楽事情VOL.1」。出演は、インフラレッド・センサーズ・ジェスチャー・コントロールシステムを操るスピグニエフ・カルコフスキー、J-WAVEでお馴染みのモーリー・ロバートソン、日本の代表的インディーズグループ「ヒカシュー」のヴォーカル巻上公一、ヒカシューのベーシスト坂出雅海、即興バイオリニストのヴィレム・ヴァグナー、ハンブルク芸術大学出身のウテ・ヴァッサーマンの6人である。



彼らは、道路工事のパイプにセンサーをとりつけコンピュータから音を出し、奇矯な声を発し、踊り狂った。ハイソな音楽会とは名ばかりであり、さながらビックリ人間大集合的イベントが2時間近くも繰り広げられたのである。

テクノがパフォーマンスとずいぶん遠くなってしまった国である日本だが、できるだけ多くの人にこの音を聴いてもらいたい。日程こそ未定だが今回のキーマンであるスピグニエフ・カルコフスキーの再来日が10月に決まったそうである。笑ってみたい人でもいい、一度彼らの勇姿を見てやっていただきたい。

日本の首相官邸に インターネットがつながった日

クリントン政権に学べとばかりにこの7月の末から、日本の村山首相官邸にコンピュータが試験的に導入されたという小さめのニュースです。これで日本の首相に直接メッセージを送った米国の少女の美談が、そのうちマスコミをにぎわすことになるんでしょうか。

「読売新聞ニュース速報」によると、なんでもこのたび高度情報通信社会推進本部（この本部長が、つまり村山首相ね）が設立されたことで、噂の「インターネット」が実際にどんなものなのかを覗いてみようという算段みたいです。さてその動機としては「首相官邸が率先して高度情報化に取り組む姿勢を示す」とともに、「近く建設が予定されている新首相官邸の情報化推進のために」などと解説されています。またそれによって「“インターネット”を利用し、入手可能な情報の把握や、電子メールの秘匿製（ひとくせい、と読む。つまりは機密保持の度合ですな）などを調べている」そうであります。例の「サリン」合成の方法がどこぞの科学データベースにそのまま載っているとか、噂は何やら発言者もわからぬまま流通し始めたし、政府としても知らぬ存ぜぬ、というわけにはいかなくなったか。ちなみに首相官邸に導入されたコンピュータの機種などは一切明らかにされていないが、「とりあえず」ということなのか3カ月リースにしてあるらしい。夜中に村山首相が一人、リースしたMacの前で背中を丸めてキーボードをカチャカチャやっている……なんて絵が浮かぶと、なんだかほのぼのしたムードを感じてしまうのだよ。

GURU GURU International



夢とうつつのCD-ROM 謎と幻想に満ちた寺門ワールド体験

『水枕インタラクティブバージョン』を発表する寺門孝之氏にインタビュー

いまその活動が最も注目されるCG、ペインティングアーティストの一人、寺門孝之のCD-ROM『水枕　インタラクティブバージョン』が発売になる。今回の『水枕　インタラクティブバージョン』は、寺門氏が大日本印刷と共同で制作したハイビジョングラフィック作品『水枕』のために描かれたグラフィックをベースに、謎に満ちた寺門ワールドをより深く体験するインタラクティブCD-ROMだ。

この『水枕　インタラクティブバージョン』の完成を目前にひかえた寺門氏にインタビューを試みた。

コンピュータとアニミズムと光の輪

タイトルになっている「水枕」は、熱にうかされて夢うつつの状態から連想された言葉。夢を題材に多くの作品を手がけている寺門氏だが、コンピュータに向かい合っているときの感覚も、熱にうかされたときの感覚と共通するものがあるという。

「コンピュータを使っていて僕が一番びっくりしたことが、スピードの速さです。自分が頭の中に思い描いているイメージを、かなりのスピードでその場で実現してくれる。これが快感でした。頭のなかでイメージを思い描くと、コンピュータがそれをすぐに形にし、それを見てさらに生まれたイメージに対して、すぐまたリアクションがあって……と、一種のループ状態にはまるような感覚なんです。よく夢うつつと言いますが、僕にとってのコンピュータは、夢を加速してくれる装置、意識的に夢をみていられるようにしてくれる装置でした」

寺門氏は、9月に刊行された最新画集『かごめドリーム』のライナーノーツで、「コンピュータの電子回路に棲む精霊の存在を感じてしまうような、素朴なアニミズムのような感覚でコンピュータと付き合ってきた」と述べている。一見奇異に映るかもしれないこの発言も、寺門氏の口からじかに語られるとき、ある種のリアリティをおびてくる。

「コンピュータを使っていると、今日は相性がよさそうだなとか、これは機嫌が悪なとか、そんなふうに思うことはしょっちゅうです。あれだけ精密な機械になると、こちらの持っている波動に微妙に反応するんだと思うんですよ。それは別に人工知能とか機械の生命とかいうことじゃなくて、ものとものとがぶつかりあうときに、お互いのバイブレーションに反応しあうってことなんだと思います。僕の場合、そういうバイブレーションが生まれる雰囲気に身をゆだねちゃったほうが楽しいし、絵も描きやすいんです」

こんなふうにコンピュータにハマっていた寺門氏だが、93年からは一転してペインティング作品をハイペースで発表しはじめる。自分の原点であるペインティングのパワーを取り戻したいという思いからだ。しかしその作品からは、通常のペインティング作品とは違ったなにかが感じられるような気がする。

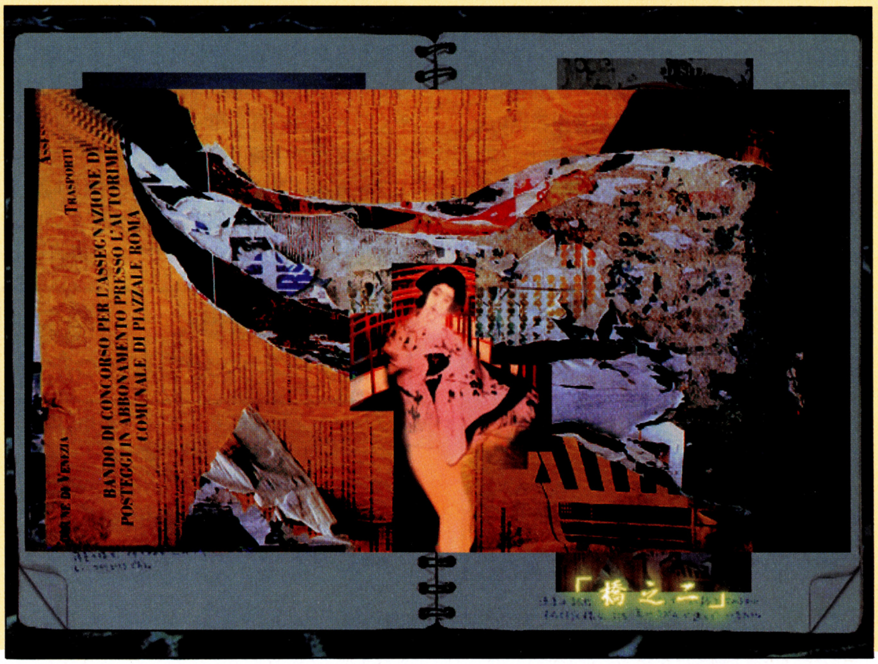
「コンピュータグラフィックで描いた作品は、いわば光を集めてできた発光体です。コンピュータをやっていると、色ってのは光なんだということを強く感じるわけです。いま僕は活動をペインティングにしぼっていますけれども、ペインティングの画も、「光るんだ！」と思いながら描くと、ほんとうに光るってことがなんとなくわかってきた。これはコンピュータをやってきた経験のおかげだと思います。絵の具で描いた画であっても発光体のように光らせたい、光の輪がわっとあふれるような画にしたい、そう願いながらいまは描いています」

光を描くアーチスト寺門孝之。いまの彼にとってはコンピュータも絵の具も、光を描くための道具という点では変わらない。その光の輪につつまれたいと思う人は、『水枕　インタラクティブバージョン』をぜひ体験してみてほしい。

■『水枕　インタラクティブバージョン』
定価9,800円／対応機種：Macintosh／企画・編集：大日本印刷株式会社 ／発売元：株式会社トランスアート（03-3257-4291 担当 青山晃）



CD-ROM『水枕』のジャケット（左）と、最新画集『かごめドリーム』（光琳社出版）。『かごめドリーム』は、CG作品を集めたツルの巻と、ペインティング作品を集めたカメの巻の2巻にわかれている。下の写真は、CD-ROM『水枕』から



岩井俊雄が手がけたゲーム SOUND FANTASY

TV『ウゴウゴルーガ』で注目された映像作家・岩井俊雄氏がメインで使用しているのはアミーガ。彼に教えられてアミーガの道に入った人も多いらしい。そのひとり、本誌「世界迷画劇場」連載中の伊藤アシュラ氏に岩井氏の新作ゲーム・デモ版を見せてもらった。

実はこのゲーム、アミーガで作ってサンフランシスコの科学博物館に永久展示されている岩井氏のゲームがベースになっているというもので、スーパーファミコン版の『SOUND FANTASY』の名で今月下旬ころ発売される。シューティングやアクションといったゲームではなく、お絵描きしながら音楽を奏でる、というもの。何種類かのゲームが入っているが、メインは「Pix Quartet」というゲーム。得点を争うといったゲーム色は少ないが、これがハマる。



画面を横断する虫の通り道に線を引く。虫が通る。「ド」の音が流れる。他の色で線を引くと「ファ」。描いた絵がそのまま楽譜になっていくのだ。虫はその楽譜を読んでピカピカ光りながら演奏をしてくれる。虫は4匹いるのでメロディ担当、ハモリ担当、ドゥアップ担当などに使い分けて1匹ずつに絵で楽譜を描いてあげるのだと考えればいい。頭をちょっとやわらかくすれば意外と簡単なのだ。伊藤氏のサンプル画像もよく見ると虫が通る道以外の部分でイラストを充実させて、楽譜自体は直線を横一本に引いただけ、というモノが多い。そうだ、頭が堅いととても難しいが、ちょっと発想を転換させれば、気に入ったイラストを仕上げてなおかつ曲も演奏できるものだって作れる。これは発想のやわらかさが一番問題になるゲームなのだ。

「ウゴウゴルーガ」のときのように子どもも女子高生も早起きして『SOUND FANTASY』にいそしむようになるのだろうか。

モダンチョキチョキズ リリース&コンサートツアー情報

今回のGURUの表紙をにぎやかに飾ってくれた濱田マリちゃんのモダンチョキチョキズは今秋、レコード発売、コンサートツアーと忙しい。「COVER STORY」にもあるように、10月21日には6枚目のシングル『エケセテネ』、11月2日には4枚目のアルバム『くまちゃん』がリリースされる。それに合わせて全国コンサートツアー「What'sくまちゃん？」も決定！　ツアーは10月10日仙台電力ホールからスタートし、11月16日広島南区民文化センターまでの8本。追加公演の11月11日東京・渋谷公会堂も発表されている。チケットなどの問合せはキューンソニー03-3796-3565まで。

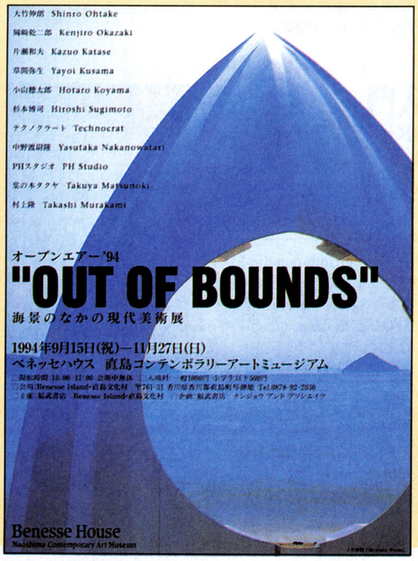


シングル『エケセテネ』
10月21日発売　キューンソニー　¥1,000（税込）
C/W『天国への段階』
アルバム『くまちゃん』
11月2日発売　キューンソニー　¥2,800（税込）
収録曲「T.D.L」「トムのいる木陰」「林檎殺人事件」「上辺よし子さん」「MADE IN TAIWAN 予告編」ほか全13曲

芸術品以外お断り

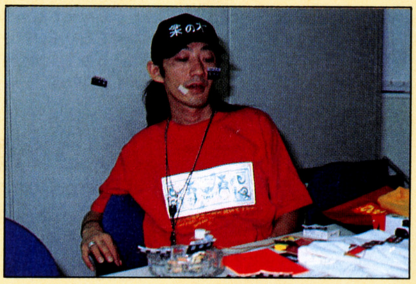
9月15日から11月27日まで、福武書店主催による、「海景のなかの現代美術展 オープンエアー'94 'OUT OF BOUNDS'」が開催されている。瀬戸内海、宇野と高松の中ほどに位置する直島にある「ベネッセハウス 直島コンテンポラリーアートミュージアム」とその周辺の環境を背景に、11名のアーティストによる野外作品を展示。同展に、モンキー王国CEO 粂の木タクヤ氏が登場する。

GURU連載中の「林檎之湯大人百圓猿無料」でおなじみ？のモンキー王国、名前だけから判断するとお笑い軍団（失礼）のようだが、実は、日英をまたにかけて、アート、ファッション、コンセプトデザインなど広い領域に渡って活動を展開する、れっきとしたアーティストのグループなのである。



さて、氏の出展作品は「芸術品以外お断り」。ペイントされたコンテナのショップを器とし、Tシャツ、帽子ほか多数のガジェット（がらくた）を陳列、販売もするという、この手の「立派な」美術展にしては一風変わった展示品である。すべての展示品は「芸術品」のタグによってマーキングされ、誰が見てもそれが芸術品であることがわかるようになっている。さらに、五感に染み付いた芸術に対する先入観を覆す装置「芸術性の概念再確認　焼却（消却）炉」も同時に体験できる予定だ。

なお、OUT OF BOUNDSの会場となる直島には宿泊施設もあり、遠方からの来場も可能。展示会の問合せは「オープンエアー'94」展東京事務局(03-3780-3427)または福武書店 事業開発室(086-227-0736)。宿泊についての問合せはBenesse Island・直島文化村(0878-92-2030)まで。



粂の木タクヤ：プロフィール
1962年生まれ。多摩美術大学卒業後、渡英。王立芸術学院ロイヤルカレッジオブアートを主席で卒業。第11回日本グラフィック展／協賛企業賞他多数の授賞歴に加え、丸井渋谷本館の壁画、美大予備校講師、イラストレーション誌ほか雑誌の連載など、その活動は多岐に渡る。
氏は同展の後、江東区森下において、インターネットWideプロジェクトとの共同作業によるギャラリーを設立予定。このノードから発信される情報がいかなる波紋を呼ぶかもまた興味深いところだ。

SE Books　翔　泳　社　の　本

ゴー　ゴー　マック
Go Go Macintoshシリーズ

見れば、わかる!!



最新刊



ハイパーカード入門

折中良樹　著

定価1.600円

Macintoshといえば HyperCard。最近2.2にバージョンアップされ、より強力になったHyperCard2.2を使い、実用的な住所録を作ろう。スクリプトは短く、機能は豊富に！をモットーに自分だけのオリジナル住所録を作成しながらHyperCardが理解できる。

続・トラブル解決法

折中良樹　著

定価1.600円

Macintoshに爆弾はつきもの。しかし常日頃のハードウェアやソフトウェアのメンテナンス次第で爆弾にみまわれる回数を減らすことができます。既刊の『トラブル解決法』の続編的内容で、いかにしてトラブルを未然に防ぐかという予防医学的見地からやさしく解説します。



トラブル解決法

Norton UtilitiesやHardDiskToolKitでいろいろなトラブルを解消したい

折中良樹　著

定価1.600円

Macintoshにつきものの様々なトラブルを回避したり、復旧させるユーティリティNorton Utilityや HardDiskToolKitの使い方を豊富な図版で初心者にもわかりやすく解説します。できる限り多くのトラブル例を取り上げ、そのケースごとに対処法を提示しているので、初心者から中級者まで幅広く活用できます。真のパワーユーザーになるための必読書。



スーパーペイント入門

スーパーペイントをとことん使いこなしてみたい

折中良樹　著

定価1.600円

ペイント系とドロー系を混在して使えるグラフィックソフトの定番、SuperPaint3.5日本語版の使い方を豊富な図版を用いて解説します。基本的な使用方法はもちろん、「プリントごっこ」を用いたはがきへのカラー印刷など、他書では紹介されていない、少し突っ込んだ使い方までも紹介します。



パソコン通信入門

JTerm,CommuniKidでニフティにアクセスしてみたい

折中良樹　著

定価1.600円

Macintosh用の人気通信ソフトJTermとCommuniKidを使い、どんな初心者でも理解できるようにページあたり3〜4点、1冊で300点以上の数多くの図版を載せて解説しました。図の流れを追っていけば自然にMacintoshでパソコン通信ができるようになっています。



ワープロ入門

クラリスワークスをワープロとしておしゃれに使いこなしてみたい

折中良樹　著

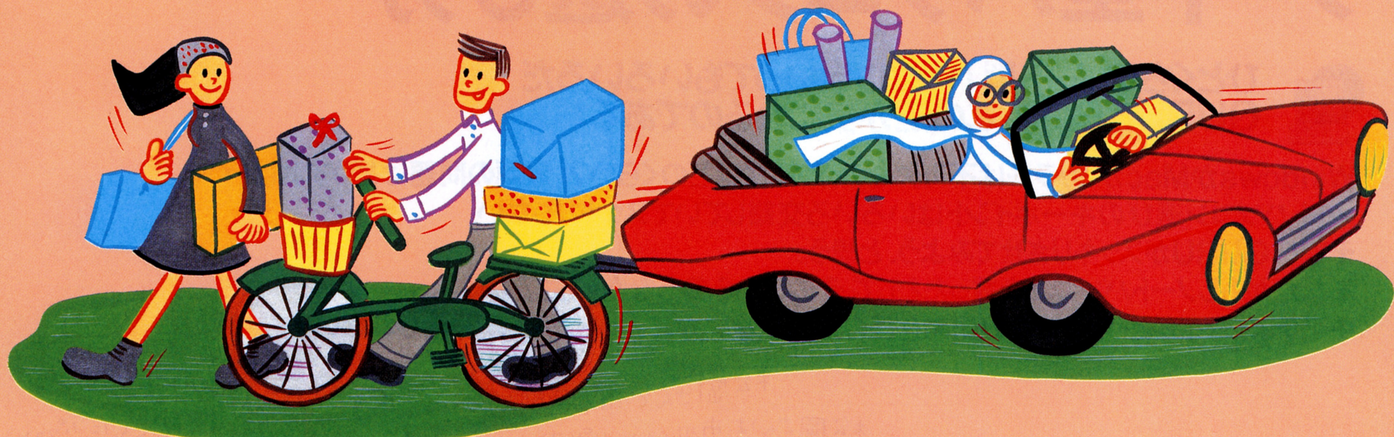
定価1.600円

Macintoshパフォーマシリーズにバンドルされている統合ソフトとして人気のあるクラリスワークスのワープロ機能を中心に解説しました。ページあたり3〜4点の図版で作業の流れを説明しているので、見るだけで理解できます。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA　株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
<資料請求番号SE>

新製品ぐるぐるレビュー



レビュー・スペシャル

今月紹介する商品



パソコンボディ



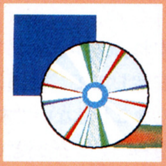
周辺機器



ソフトウェア



ガジェット



CD-ROM

'94 GURU流 ノート型パソコンの選び方

ひとくちにノート型パソコンといってもいろいろだ GURUとしては、この辺が気になるのである

**WindowsかMacか。カラーは不可欠なのか。重量はどのくらい？ 電源の問題はどうすれば…
ノートパソコン選びのキーポイントはいろいろ交錯していてスッキリしない。
そこで、GURUがスッキリさせてみよう、と思う。
あなたがもしノートパソコンを買ったとして、その日からのあなたの生活が
キモチよくなるかどうかは、この記事を読むか読まないかにかかっている。かもしれない…**



ただいまノートパソコンはどうなっておるのか

松岡：どーっすか？ 最近は

市川：え、何がどーっすかなんですか？

松岡：いや、僕らの話なんて決まってるでしょ。ほらノートパソコン戦線の状況。

市川：あ、ますます元気みたいですね。今年も8月末までに40〜50機種出てきてますからね。みなさん、お盛んですよ。

松岡：ワタシもそろそろと思ってんですけどね。何しろ、ほら数が多くてどれがいいのか全然迷っちゃって、もうダメ。

市川：えっ？ でも松岡さんノートパソコン持ってませんでしたっけ？

松岡：うん、でもみんなもう旧いんだよ。試しにWindows入れてみたけど遅くてね。だからWindowsがちゃんと動くパソコンが欲しいなぁと思って。

市川：Windowsでどんなアプリケーション使うんですか？

松岡：うーんとね、ワープロとか表計算とか……

市川：ワープロ文書の中に表とかグラフとか埋め込んで、ってやるんですか？

松岡：ううん、そんなことしない。

市川：ならDOSのアプリで十分ですよ？

松岡：だって、Windows流行してるじゃん。僕も使いたい。それにこれからはマルチメディアじゃん。なら、やっぱWindows……。

市川：じゃMacの方がいいんじゃないの？

松岡：だめよ、Macは。ちょっと使ってみたけど日本語の変換はよくないしさ、なんか反応が鈍いし。

市川：それ、いつごろの話？

松岡：えーとね、ちょっと前。2年ぐらいかなぁ。

市川：せんせー！ もう時代は激変してます。去年の秋に、98のワープロソフトとして有名な「一太郎」の日本語変換プログラムのATOK8（エイトック・エイト）がMacでも使えるようになったの。もちろんMac用のを別に買わないといけないけど。Macを買うと標準で付いてくる「ことえり」ってプログラムも悪くないけど、変換効率でいうとATOKの方がいいというのは通説になってる。仮にATOKが嫌いでも98用の有名どころの日本語変換プログラムのほとんどがMac用にも出ているから好きなのを選べますよ。

松岡：でもMacってすぐ爆弾マーク出るじゃないか。

市川：それも昔の話ですね。漢字トーク7に変わってからはとても安定してて、普通に使っている分にはまずそんなことはないですよ。もちろんワープロ専用機みたいに絶対という

わけにはいかないけど、WindowsよりもMacの方が安定しているという人もいるくらい。

ワープロを使うなら、どんな機種でも問題なし

松岡：ふーん、じゃ、Macと98とDOS/Vマシンって日本語を使うという面ではほぼ同列と考えていいのかなぁ？
市川：そうですね。日本語ワープロとして使えるかどうか……という点ではそれぞれ一長一短ですが、ならせば同列だって言えるんじゃないかな。
松岡：君はどっち使ってるの？
市川：うーん、字数が決まっている原稿を書くときはやっぱDOS/V・Windowsのエディタですね。Macで字数決めて書こうとするとソフトが限られちゃうんだよね。
松岡：ところでMacでも一太郎は使えるの？
市川：まだです。年内にはMac用の一太郎が出る予定だけど、パワーPCを搭載したパワーMac用だから、今出ているMacのパワーブックやDuoじゃ使えないと思います。まだ正式に発表されたわけじゃないからはっきりしたことは言えないけど。もしそのつもりなら、パワーMacにアップグレードできるマシンにしないと。
松岡：Macを買うと決めたわけじゃないんだけど……なぁ。

ディスプレイはモノクロかカラーかという問題

松岡：ところでショップに行ってびっくりしたんだけどカラー液晶のノートがいっぱいあるね。カラーの方がいいのかなぁ？
市川：まぁ用途によるでしょ。当然。
松岡：なんか……キミ、冷たくない？
市川：んなこと言ったって答えようがないでしょ！　CD-ROMを見たいとか、お絵かきソフトが使いたいっていうならカラーは価値があるけど、ワープロしか使わないんだったら別にモノクロでいいわけだしさ。
松岡：え、ノート型でもCD-ROM見られたりするの？
市川：あ、偏見だなぁ。大丈夫ですよ。今のCD-ROM用のソフトって、Mac用でもDOS用でも640×480ドットが表示できて256色出れば見られますよ。本体はモノクロでも外部のディスプレイにつないで、それだけの表示能力があればいいし。あ、でももちろんCD-ROMが繋がらないとだめですけど。
松岡：ふむふむ、そこは考えどころだな。
市川：そうそう。カラー液晶にもいろいろ種類があるんだけど、一番綺麗で見やすいと言われているTFTでも普通のディスプレイに比べると表現力は落ちるし、STNやDSTNだとまだまだ液晶って感じが抜けてないし。それにCD-ROMドライブ持って歩いて外で見たい

Windowsがちゃんと動くパソコン

簡単に「Windowsがちゃんと動く」というけど、何を持って「ちゃんと」というか、CPUの処理速度だけでは判断できないので難しい。仮に、条件として「アプリケーションを1つだけ、ノーマル解像度（640×480ドット）で使う」のであれば、CPUはi486、クロックは33MHz、メモリは8MB、ハードディスク100MBが最低ラインになるだろう。

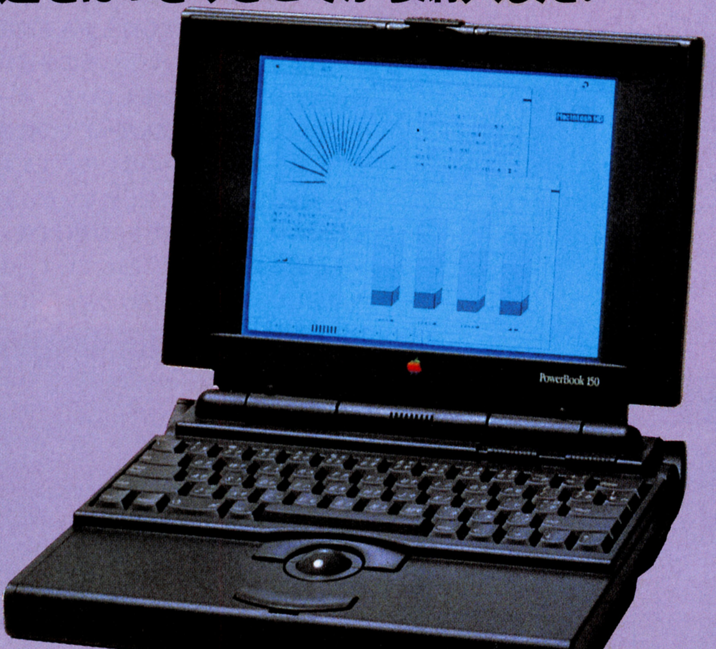
Macと98とDOS/V

98はMS-DOSモードでは漢字ROMを使って日本語を表示し、Windowsではハードディスクにあるフォントデータを読み込んで表示する。MacやDOS/Vも同じようにハードディスクのフォントを使う。CPUの処理速度が遅かった頃は漢字ROMを使うほうが表示も速いので「日本語を使うなら98」だったのだが、コンピュータ全体の処理能力が飛躍的に高くなったので、どちらでも変わらなくなった。

パワーPC

パワーPC（PowerPC）はアップルとモトローラとIBMが共同して作ったCPUである。この発表があった時にはみんなびっくりした。なにしろアップルとIBMでは水と油、猿と犬、なのだ。企業理念も違えばコンピュータに対する考え方もほとんど正反対なんだから。週刊文春と今は亡き朝日ジャーナルが共同で週刊誌を作るぐらいのインパクトがあったのだ。まあとにかく、最初は行く末が危ぶまれたが、なんとか順調な滑り出しを果たしたと言える。

Macintosh PowerBook150
用途をはっきりさせてから購入したい



これはミニマム・Macである。モデムを内蔵させて、SCSI端子にバックアップ用のハードディスクかMOを接続し、シリアルポート（プリンタとモデム兼用）にプリンタを繋ぐ、というのが正しい使い方。ディスプレイは4階調のモノクロで外付けのモニタも使えないからCD-ROMを見たり、プレゼンテーションに使うのは難しい。付属の統合ソフト、クラリスワークスで、ワープロと表計算と通信に使うベーシックな実務マシンとしてなら非常にコストパフォーマンスの高いモデルだと言える。自分の用途がはっきりしているなら入門用としてもセカンドマシンとしてもいい。

●価格：258,000円
●CPU：MC68030/33MHz（世代としては一世代前のCPUだが、実用上は十分）
●RAM/HDD：8MB（24MBまで増設可）/120MB（グラフィックを扱うのでなければ十分）
●バッテリ持続時間：2.5～3時間（カタログ値）
●重量：2.5Kg（微妙な重さ。3Kgを超すとあきらめも付くが、この重さだと気合いを入れれば？）
アップルコンピュータ（03-5562-5600）

というならともかく、本体のディスプレイはカラーでなくてもいいんじゃないかなぁ。
松岡：そうとは限らないよ。たとえばワープロで文章書いてて「あ、ここは後で調べないとまずいな」って時に文字に色を付けておけばぱっと見てすぐにわかるでしょ？　色ってのはそれだけで情報なんだよ。ただ、それをうまく使ってるソフトがそれほど多くないからわからないけど。
市川：まぁね。でもカラー液晶のマシンは高いですよ。僕はそのためだけにお金払うつもりはないなぁ。

デスクトップで使うという邪道のススメ

市川：ついでに言うとね、最近のノート型というのはデスクトップの本体としても使えるようになっているのが多いのだ。
松岡：はぁ？
市川：つまり、持ち歩くため、というより、ディスプレイやキーボードの接続端子を用意して机の上で使うときはデスクトップとまったく同じように使えて、外ではそういったものを外しても使えるようにしました、っていう造りなの。だから、キーボードやディスプレイは外出時の緊急用ってわけね。調べて見るとほんとに外出先でバッテリーで使うケースというのはそんなに多くないんだって。むしろ小型の据え置き型パソコンとして使われるケースが多い、という現状に鑑みて……ですねー。
松岡：日本の家庭事情も影響してませんかね？……そーやって、他人んちをジロジロ見るでないわっ！　狭くて悪かったな。そのとーりだよ。どーせ俺んちは「台所兼リビング兼寝室兼書斎」だよ。トイレは別だけどな。
市川：あっはっは。まぁそう謙遜しなくてもいいですよ。でも、このケーブルを付けたり外したりが意外と面倒なんですね。キーボード、ディスプレイ、プリンタ、モデム、ACアダプター……これを毎日、付けたり外したりでしょ？　内蔵できるものは可能な限り内蔵タイプにしたほうがいいですね。モデムとか。あるいはドッキングステーションみたいに複数のケーブルをワンタッチで取り外しできるオプションを使うか……。一見たいしたことないように見えるけど実際に使ってみるとすごい楽ですよ。
松岡：貴重なご意見をありがとう。

2kgと3kgの間の深くて大きな河の存在について

市川：ところで、松岡さん、ノート型を持って歩きまわるつもりですか？
松岡：当然じゃん。
市川：何のために？
松岡：見せびらかすため！
市川：は。そう。なら軽ければ軽い方がいい、と言っておきたいですね。
松岡：でもさ、2 kg でも 3 kg でもあんまり変わらないでしょ？
市川：あのね……、たとえばね、買い物するでしょ？　お店の人に「重たいですよ」と言われるが、持ってみるとたいしたことないような気がして「大丈夫です」という。ところがお店を出て100メートル、200メートルと歩くうちにどんどん重たくなってくる……
松岡：おお、妖怪子泣き爺〝ムラヤマ〞じゃな！
市川：そ、「たかが 1 kg 」の違いは大きい。経験上 2 kgまでなら普通にショルダーに入れて歩いてもほとんど苦痛にならないけど、これが 3 kgとなると10分もするとずっしり肩に食い込んできますよ。怖いですね。これ。
松岡：あ、それ以上言わないで。怖いの嫌いだから。わかった。持ち歩くつもりなら何を我慢しても 2 kg以内のにするから。許して。
市川：わかればよろしい。が、ついでに言っておくと、バッテリーの問題もあります。ほとんどの機種は、普通に使っているとバッテリーはせいぜい 2 時間ぐらいしかもちません。それ以上出先で使う予定があるなら、予備のバッテリーかACアダプターを持ち歩くことになりますね。自宅と会社というケースならACアダプターを 2 つ用意するという贅沢な選択

■PC-9821Nd/340W
デスクトップ的性格も要求するならば



極めて標準的な、いわゆる98のWindows対応モデルだ。重量から考えても、バッテリの持続時間から見ても、省スペースデスクトップであって携帯型とは呼びにくい。ディスプレイを畳んだときの状態も持ち歩きを前提としているようには見えないし。その分通常の使用には十分な拡張性を備えている。ポートも揃っているし、PCMCIAカードでの拡張もできる。ハードディスクのないモデルがあるのを不思議に思われるかもしれないが、昔ながらの98のソフトには今でもFDだけで使えるソフトがあるのだ。見事に98していて、中庸。由緒正しい98ユーザー向けのマシンである。

●価格：468,000円（HDD：340MB）（348,000円のHDDなしモデルもあるが、Windowsは使えない）
●CPU：i486/33MHz（Windowsを使うなら実用上最低限、DOSなら文句なし）
●RAM：5.6MB（37.6MBまで増設可）
●バッテリ持続時間：1.5〜1.7時間(カタログ値)
●重量：3.1〜3.3kg　（可搬性は…である）
NEC（日本電気）（03-3452-8000）

肢もあるけど。それでまた荷物が増えて重たくなるという嬉しい事態になります。
松岡：なんか憂鬱になってくるなぁ。
市川：つまりね、まだ本当の意味での携帯型にはなってないんです。可搬型ですね。
松岡：なに、そのカハンガタって。
市川：かみ砕いて言えば「持ち運ぶこともそれほど難しくありませんよ」ぐらいの意味ですね。「いつでもどこへでも持ち歩けて好きなだけ使えます」にならないと携帯型とは言えないと思いますね。個人的には。
松岡：いわゆる過大広告か……
市川：しーっ！　それは言い過ぎ(笑)。ここまで軽く小さくするんだって大変らしいですよ。そのうちほんとに携帯型って呼べるパソコンが出て来るんじゃないかな？
松岡：それはいつごろでしょうか？
市川：わかりません。
松岡：ケチ！　じゃ今すぐに「いつでもどこでも持ち歩けて好きなだけ使えるパソコンが欲しい」と思ってるワタシはどうすればいいのか、答えてみよ。
市川：お、なんだ？　喧嘩売る気ですか？
松岡：いやーん、違うわよ。ほんの冗談だってば。
市川：だから、何に使うんだよっ！　まさか「いつでもどこでもエッチCD-ROMが見たいのだ」とか言うんじゃないでしょうね！
松岡：はは。ばれてる。……いや、そんなことはありません。こう見えてもね、僕はパソ通バリバリなのよ。毎日3時間以上アクセスしてっからね。わっはっは。会社からだけど（これ内緒ね)。下手に出張してると女の子たちからのメールが溜まっちゃってさー、困っちゃうのよ(笑)。だから、ホテルからちょこちょことアクセスしてデートのスケジュール調整するとか……ほら、いろいろ忙しいんだ（にっこり)。
市川：ほー（まぁ、言わせておこう）……松岡さんがそういう人だとはねー。おみそれしました。そういうことなら、別にパソコンでなくてもいいんじゃないの？　文章がなんとか作れて通信ができるだけでいいっていうなら選択肢はずいぶん広がりますよ。
松岡：ほう。
市川：普通と同程度にキーボードを使って入力したいのなら迷わず「OASYSポケット３」だし、使いやすくてポケットにつっこめるぐらいのサイズというなら「ZAURUS（ザウルス」でしょうね。メカに強くていろいろいじるのが好きならＨＰ（ヒューレートパッカード）の200LXがお薦め。でもこれは話がズレるので、また、いズレ(韻を踏んだつもり)。
松岡：そっちのほうも面白そうだがなぁ……
市川：というわけで、それぞれの新しめの機種を囲みでご紹介しておきます。これらはかなり性格が違うので単純比較はできませんが、少しは参考にしてもらえるかと思いますよ。

640×480ドットで256色

Windowsでも Macでもこの「640×480ドット、256色」が表示の標準（というか最低ライン）となっているので、マルチメディア作品もこれを前提に作られているものが多い。ただ256色では風景写真や人物写真の再現性はいまいちだし、QuickTimeという動画表示規格は色数が多い方が動画がなめらかになるので、CD-ROMを見るのが目的なら32,000色表示以上の能力を持ったものにしたほうがいい。

キーボードやディスプレイは外出時の緊急用

ノート型PCを日常的に持ち歩こうと思ったら、重さは1.5kgが限度だと思う（個人的見解)。３kgになったら「割と簡単に移動できる省スペースのデスクトップ」と考えるべきだろう。だからキーボードやディスプレイは外付けを基本に考え本体のは「おまけ」と割り切る考え方もある。こう考えるなら、キータッチが気にくわない、とかディスプレイがモノクロ……なんてのは全然問題にならなくなって、選択範囲がぐっと広がる。

パソ通

いうまでもないが「パソコン通信」の略であり、パソコン通信は「パーソナルコンピュータ通信」の略である。で、パソ通というのは大手のBBSサービスを使うことなのだが、実は「パソ通バリバリ」はもうあんまりナウくないのである。もっと気楽にふつうにあたりまえのように使うのが今風だ、と思う。

■ThinkPad230cs
単に軽くて小さいだけのマシンではない



実物を見るとびっくりするぐらい「小さい」。この中によくもこれだけ機能を詰め込んだと感心する。見かけが小さい分、手に持つと重たく感じるが実際には1.6kgしかない。この重さなら用もないのに持ち歩いても苦にならない。バッテリも実測で２時間はもつし（知人の情報)、緊急時には単３のアルカリ電池８本で20分程度は使える。そのくせディスプレイもキーボードも外付けできる。ディスプレイは640×480で256色表示、PCMCIAカードのスロットもあるのでモデムを内蔵したりCD-ROMを繋ぐこともできる。おそらく世界最小のマルチメディア化可能マシンだろう。

●価格：358,000円（HDD：130MB）398,000円（HDD：260MB）
●CPU：i486/33MHz（Windowsを使うなら実用上最低限、DOSなら文句なし）
●RAM：4MB（8MBまで増設可）（Windowsを使うなら8MBにしたほうがいい）
●バッテリ持続時間：2.5～3時間（カタログ値）
●重量：1.6kg
日本アイ・ビー・エム（0120-04-1992）

Apple Macintosh LC630

マルチメディアにパソコンの基本性能で対応するベースマシン

●問合せ　アップルコンピュータ　03-5562-5600

いま初心者向けのモデルにあえてTVチューナーを標準にしないということは、素のままのマシンにどんな魅力があるのかを問われることを意味する。そして、これがAppleの回答だ。

モデル
●LC630 8MB/HD250 ●LC630 8MB/HD250/CD
標準価格
● 210,000円　● 258,000円
CPU
●モトローラ68LC040 66/33MHz
メモリ
●8MB（最大36MB）
ハードディスク
●250MB（IDE方式）
フロッピーディスク
●3.5インチ×1（1.4MB/800KB/720KB）
CD-ROM
●なし　● 内蔵（倍速タイプ）
最大解像度および最大発色数
●14インチ時640×480ドット（32,768色）　15インチ時800×600ドット（256色、ただし640×400ドット時32,768色）

これがAppleの考えるマルチメディア対応機

AppleのニューモデルのLC630は、LC475の後継となる重要なモデルである。他社の同等製品のように「マルチメディア」に対応し、TVチューナーや、ビデオ画像の表示／取り込み機能を内蔵可能。ビジュアル機能の充実ぶりをエントリーユーザー向けに初めてアピールするこのLC630から、Appleのマルチメディアに対する考え方を見ることができる。

白いカンバスのようにプレーンなMac

「作家になる気は、ないかね。」というのがLC630のCMコピーだ。発表会でも「誰もが作家になれる、創作できるMacintoshです」といって紹介されたこのモデル、実は標準ではビデオ取り込みやTVチューナー機能を持たず、別売りのApple TV/ビデオシステムを追加することで初めて実現可能になる。

ずいぶんあっさりしたものである。せめてTVチューナーくらいは内蔵してはどうかと思うが、AppleはLC630を「『TVの見られるMacintosh』とは言ってほしくない」と言う。製品の対象はビジネスユースから教育市場までを見こんだ広い層なので、あえてTVチューナを標準装備せず、製品に特定の色を持たせないようにしたということなのだろう。

そうしてみると、LC630は白いカンバスのようなマシンだといえる。パソコンとしての基本性能は過不足なく体現している。CPUは68LC040の66/33MHzだから、Quadraクラスの動作速度。ワープロや表計算、画像処理にもストレスを感じさせない。それに次世代MacのメインCPUとなるPowerPCへのアップグレードも約束されているから、マシンの世代交替を気にせず使い続けられる。メモリやハードディスクの容量も特別多いわけではないが、標準スペックとしては不足はない。最初に買うMacとしては、用途を選ばない素直な選択として候補にのぼるようなモデルになっている。

そして、カンバスの上に色をのせていく絵具となるのが、別売りで用意されたLC630専用のApple TV/ビデオシステムだ。Macの画面上でTVが見られ、TVやビデオの画像の取り込みができるだけでなく、付属のムービー編集ソフト「VideoShop2.0日本語版」を使って、ソフト内蔵のビデオエフェクト機能を盛り込んだ、オリジナルのQuickTimeムービーを作成することが可能である。ビデオ出力も、QuickTime2.0に合わせて画質の向上がはかられた。

単体では98,000円もするVideoShopを標準で添付しているあたりに、LC630をただの遊び道具で終わらせたくないというAppleの考えがあるような気がする。

マルチメディアを体験するひとつのやり方として、最初からAV機能内蔵のパソコンを買って、気が向いたときに遊んでみるというスタンスもあるだろう。だが「作家になる気はないか」と言っているAppleは、中途半端な「TV付きMac」を売るより、まず基本のしっかりしたベースモデルを提供した。何かを創作したいと思った人は、LC630という機械のことをわかったうえで追加機能を選択すればいい。そして、その要求に応える追加機能については、スペック面での妥協はしない。これが、Appleの考えるマルチメディア対応なのだろう。　（及川　毅）



こぼれ話● AppleのSystem7.5以降の開発コードはCoplandとGarshwinだそうだ。どちらもアメリカを代表する作曲家。ところが7.5はMozartだった。何故Mozart?

テレビ一体型パソコン infortainment

「情報を楽しむ」合体ロボット堂々の登場

●問合せ　アイワ　03-3371-7930

パーソナルユースという切り口でいけば、テレビ付きパソコンは堂々たる主力製品。ならば大手コンピュータメーカーに独占させておく手はないわけだ。

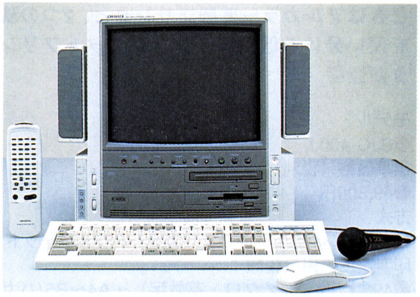
モデル
●PC-MT466　●PC-MT433
標準価格（税別）
●435,000円　●310,000円
CPU
●i486DX2/66MHz ●i486SX/33MHz
メモリ
●8MB（最大36MB）
ハードディスク
●345MB　●273MB
フロッピーディスク
●3.5インチ（3モード）ドライブ
CD-ROM
●倍速・マルチセッション対応
最大解像度および最大発色数
●1280×1024ドット(16色)/1677万色(640×480ドット)
モニタ
●14インチトリニトロン

テレビ付きパソコン市場も価格競争の始まりか

ヘッドホンステレオやミニコンポでおなじみのメーカー、アイワからテレビ一体型のDOS/Vパソコンが発売される。ディスプレイは14インチのトリニトロン管、倍速CD-ROMドライブに脱着可能な3+3Wスピーカーなど、オーディオメーカーお得意の周辺機器を取りそろえたマシンになっているところがミソだ。

テレビ機能はパソコンの電源に関係なく単独でも使用でき、音声多重型チューナーとステレオスピーカー、そして標準装備のリモコンと、パーソナル向けならばノーマルのテレビとしても妥当な機能をもつ。

パソコン本体の性能も、CPUにi486DX/66MHzを搭載したモデルありで、先行大手メーカーのテレビ付きパソコンに劣らぬ高性能マシンに仕上がっている。


合体ロボを連想させる斬新な外観がポイント

ポップな？外観は多少好みのわかれるところかもしれないが、パーソナルオーディオメーカーの製品としては、ぜひカラーリングに凝ったモデルやミニコンポと一緒に置けるラックも発売して欲しいものだ。　（上野英紀）

低価格Pentium90搭載マシン AT-6000

最速CPUを高嶺の花から引きずり降ろした

●問合せ　エプソンダイレクト　0120-545-101

どうせ使うなら高性能な方が良い。せっかく買えるならやっぱり高性能な方が良い。そんなわけでご紹介するのが高性能・低価格パソコンAT-6000。

モデル
●AT-6000
標準価格（税別）
●298,000円～
CPU
●Pentium/90MHz
メモリ
●8MB（最大64MB）
ハードディスク
●オプション
フロッピーディスク
●3.5インチ（3モード）ドライブ
最大解像度および最大発色数
●1280×1024ドット（256色）　1670万色（800×600ドット）

ダイレクト販売ならではの低価格設定

国内大手メーカーによる直販スタイルをいち早く取り入れたことで注目されているエプソンダイレクトが、90MHzのPentiumを搭載したモデルを早々と登場させた。Pentium/90MHzといえばWindowsマシン用として最高性能のCPUである。機種名はEndeavor AT-6000、ハードディスクの無いモデルは298,000円というちょっと驚きの低価格で販売される。まあ、これだけの性能のマシンをよもやハードディスクレスで使う人も滅多にいないだろうから、実際は340MB搭載で338,000円あたりからが予算帯だろうか。

もちろんいくらCPUが高速でも、それ以外のパーツがついていけなければマシンとしての性能は期待するほど向上しない。AT-6000はグラフィック用のチップに64ビットのMACH64を標準搭載、これをPCI接続でメインボードに持たせ、またハードディスク用のインターフェースにもPCI/IDEを採用するなど、周辺装置の強化にも怠りない。速いの大好きというユーザーには文句なく「買い」の１台である。　（上野英紀）



従来機同様シンプルなデザインのボディ

こぼれ話●エプソンダイレクトはAT-6000の発表にともない、従来機の価格を最大17%値下げした。AT-5000のHDDレスモデルが50,000円下がって248,000円など

フルカラー対応インクジェットプリンタ BJC-400J

カートリッジ交換でモノクロにも対応できる

●問合せ　キヤノンBJコールセンター　03-3455-9544

あるときはモノクロ高速プリンタ、またあるときはフルカラー美麗プリンタと、2つの貌を使い分ける低価格インクジェットプリンタが登場。

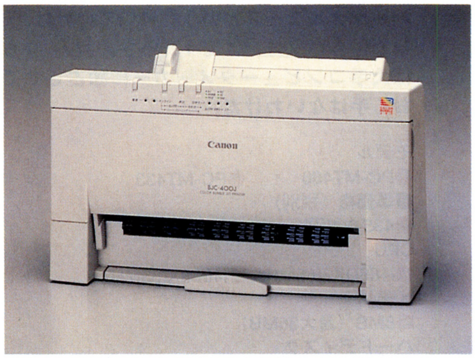
モデル
●BJC-400J
標準価格（税別）
●69,800円
方式
●ノンインパクト　シリアルカラーバブルジェット
印字速度・用紙種類
●496字/秒（モノクロ・英数字）・A4～B5/ハガキ/OHP
コントロールコード体系
●BJラスタイメージコマンド
インターフェース
●セントロニクス準拠
対応機種
●PC-98シリーズ、DOS/V機、Mac他
寸法・重量
●W365×D206×H186（mm）・3.6Kg

低予算で楽しめるフルカラー印刷

新聞の全面広告で驚いてすでにご存じの読者も多いこととは思うが、キヤノンが久々に放ったパーソナル向けプリンタは、カートリッジ交換方式でカラー・モノクロ両方に対応したインクジェット型である。

スピードを追求したモノクロ印字と、クオリティを追求したカラー印字を、ヘッドを交換することで実現している。カラー用のヘッドは3原色(黄・赤・青)と黒色が別々のインクタンクに入っていて、データ内容に応じて使い分けるというインテリジェントな設計。モノクロは横方向720dpiの高精度印字が可能で、ビジネスユースでも十分な性能だ。

対応機種もPC-98、DOS/V、Macと幅広い。Windows用のプリンタドライバも添付されているし、オプションでMacのLocalTalkでも利用できるドライバも用意されるという。



幅36cm強は17インチモニタとほぼ同じ

スモールビジネスには最適だし、パーソナルでも、年賀状シーズンに向けて新しい選択肢が増えたというわけだ。　（上野英紀）

CD-ROMドライブ ICD-P300

使い道が明確だからこそのプリンタポート接続型

●問合せ　アイメス　0466-45-1448

アダルトソフトを見たいとか、ゲームがしたいとか、人がCD-ROMドライブを買うのにはそれなりの理由がある。実は、開発するメーカーにも、それなりの理由があったのだ。

モデル
●IMES ICD-P300型
標準価格（税別）
●34,000円
データ転送速度
●300KB/秒
インターフェース
●双方向パラレルポート
対応機種
●AT互換機
対応OS
●DOS J5.0以上　Windows V3.1以上　OS/2 J2.11以上
寸法・重量
●W140×D210×H41（mm）・0.7kg
色
●ホワイト、ブラック

特別な方式には特別な意味がある

アイメスのICD-P300、プリンタポートに接続するCD-ROMドライブである。SCSI接続が普通のこの世界で、何故転送速度を犠牲にしてまでプリンタポートなのか。何か訳がありそうである。

メーカーの人曰く、「日本IBMの『CD Showcase』用に開発したドライブです」とのこと。CD Showcaseとは、書店でお試し版CD-ROMを購入して、気に入ったソフトがあれば製品版を購入するという、ソフト販売方式。その普及のためにはより多くの環境でこの製品が使える方がよい。例えばSCSI端子のないノートパソコンでも、この製品のようにプリンタポート接続なら大丈夫。やはり、それなりの意味はあったのである。


名より実をとったような朴訥なスタイル

実際の動作だが、倍速ドライブとはいえSCSI接続のドライブと比べると転送速度は遅い。しかし、目的が明確な上に3万円台という価格なら納得はいく。実際、ソフトのインストールなどの用途には何の問題もない。動画再生はちょっとつらいが、ライブラリとしてCD-ROMを使いたいユーザーには一考の価値ありの製品だ。

ちなみに、大ヒット中のThinkPad230Csに合わせ、黒のタイプもある。　（及川　毅）

こぼれ話●ネットワーク関連製品の発売が活況だ。メルコは10BASE2,5,T混在可能な8ポートハブを29,800円という低価格で発売する。問合せは052-619-1827

あのジャミネーターに完コピROMが登場！



もう遊びじゃ済まさない。努力でリッチーのソロを完全再現だ

●問合せ　ヤマハ　03-5488-6641

名ギタリストのフレーズを完全再現したジャミネーターの新ROM。しかしレコード通りに弾くにはTAB譜を見ての練習が必要。何故みんなそんなに練習が好きなんだ？！

● 価格
各2,980円（税別）

●「Eric Clapton」
収録曲：Layla,White Room,Crossroads,Old Love,
●「Deep Purple」
収録曲：Highway Star,Burn,Lazy,Black Night
●「Jeff Beck」
収録曲：Superstition,Jeff's Boogie,Led Boots,Star Cycle





ジェフ・ベック、ディープ・パープル、エリック・クラプトンとそろったアーティストシリーズ

誰でも練習0分で超絶ギタリストになれる！

恐るべきハイテク・ドラッグ、それがジャミネーター。一度これを手にしたら１時間、２時間はアっという間。恍惚とした表情を浮かべてポーズを決める様は、傍から見ればただのバカ。しかし本人は快楽の世界をさまよっているのだ。まさにドラッグ！！！

いちおうジャミネーター（以下ジャミ）を知らない人のために説明しておくと、これはサンプリング・ギターとでもいうべきもので、ギターのフレットや弦に相当するスイッチに、それぞれフレーズがサンプリング（合成音だけど）されている。で、プレイヤーは曲に合わせてスイッチを押していくだけで、超絶ギタリストの気分が味わえるという仕組みなのだ。

かたちが一応ギターっぽいんで、そういうつもりで触るとかえってハズされる。おもむろにつかみあげてとにかくデタラメにいぢりまくるのが、最初の「お作法」だ。んで、とにかくデタラメに押さえていても曲になるところがスゴイ。楽器が全くできない人でも、いきなりライトハンドばりばりで弾きまくれるのである。

実際はフレーズをつなぎ合わせていくわけだから、ギタリストというよりDJに近いのかもしれない。

それでも練習したくなるのはギター少年の悲しい性か？！

さて、ジャミはROMを入れ替えることで曲を変更できるのだが、今度発売されたアーチストシリーズは、「エリック・クラプトン」「ディープ・パープル」「ジェフ・ベック」の３つ。ギター少年（元？）が泣いて喜ぶラインナップだ。

しかもこのシリーズの特徴は楽曲の完全コピー！　付属のオリジナルTAB譜（ギターの指のポジションを表示したもの）通りに操作すれば、「ブラック・ナイト」も「ホワイト・ルーム」もレコード通りにバッチリ弾けるというわけだ。「レイラ」なんて後半のピアノパートまで再現できるんだぜぇ。しかし完全コピーをするには、TAB譜と首っぴきで結構練習しないと難しい。もうジャミもいい加減に弾いて喜ぶ時代ではないのね。

オリジナリティよりも完全コピー。なんかカラオケ教室で必死に練習してる日本人像が見えてきそうな感じだけど、確かにボタンを押しているだけとはいえ、憧れのギタリストのフレーズをリアルになぞれるってのは気持いいんだろうなあ。

ちなみに僕はハードロックは全く聴かないもんで、オリジナル曲をほとんど知らなかったのだけど、いい加減に弾いて一番やりやすかったのはジェフ・ベックの「ジェフズ・ブギー」でした。

でも、僕たちのようなニューウェーヴ少年（元）のために、アンディ・パートリッジとかエイドリアン・ブリューのROMも出して欲しいな。あとアルビニとかサーストン・ムーアとか…。あ、Tレックスでも我慢する。

（安田理央）

こぼれ話●ヤマハからトーン・ジェネレーターMU5、MU80、MIDIディスク・プレーヤーMDP2、ミュージック・シンセサイザーW7/W5など新製品が大挙発売

MIDIの最新システム「HELLO! MUSIC! 300」



バンドマンの似顔絵アイコンをドラッグ&ドロップで作曲

●問合せ　ヤマハ　03-5488-6641



システムの説明をしてくれた2人の方がホント楽しそうに操作していた。やっぱり、やってみなくちゃわからない世界もあるようだ。

●価格

PC-98用	90,000円（税別）
Macintosh用	95,000円（税別）
IBM-PC/AT用	80,000円（税別）

楽譜が読めなくても、パソコンが読む!

パソコンで音楽といったらMIDIということになるけど、その実体はさっぱりわからないという人も多いと思う。わからないんだけど、でもMIDIをやってみたいと考えている人も、これまた多いんだと思う。たとえ学校を出てから1回も楽譜なんて見たこともなくてもだ。

YAMAHAの新しいMIDIシステムは、そんな人たちにぴったりのシステムである。システム名は、HELLO! MUSIC300。PC-98、DOS/V、Macintosh各パソコンでMIDIを楽しもうという老若男女にオススメしたいシステムである。

システム構成は、フロントパネルに液晶のついた新音源「TG300G」、電源、パソコンとの接続ケーブル、作曲用のシーケンス・ソフト、編曲用のアレンジソフト、デモ、解説書。あとはパソコンさえあれば、すぐに作曲や演奏が楽しめるセットになっている。

キーポイントは2つあった

僕自身よくわからないままに、YAMAHAの渋谷店にデモを無理を言って見せてもらいにいった。そこで発見したことを書いておこう。このシステムの特長は2つある。

まず、音源に液晶パネルがついたことだ。この意味は体験していない人にはすぐにはわからないかもしれない。しかし、この液晶パネルたった1つで、音源が使用者に発する情報量は、何倍にも跳ね上がるのだ。

出力中の音源が三味線で、どのぐらいのレベルででているか。これだけの情報を得るために、今まではパソコンの画面を切り換えて制御情報を表示しなければならなかった。まず、この手間がいらない。そして、パソコン上ではビジュアル化されている、演奏中のパートのMIDIのチャンネル情報が数値で表示される。使ったことがある人ならこの便利さをわかってもらえると思う。この情報量を使いこなすことが、音楽がわからない君がパソコンに手伝ってもらうときの、重要なインターフェースになるのである。

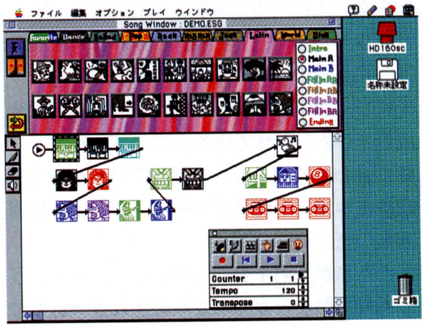
2番目は、作曲のためのソフトであるシーケンスソフトの最新版「ビジュアルアレンジャー」が、Macintosh版にのみだが付いてくるということである。

ビジュアルアレンジャーは、パソコン誌でよく使われる「簡単に」とか「お手軽に」といった手垢にまみれた形容詞が、ほんとうの意味であてはまるソフトといっていいだろう。文字どおり「簡単に」曲が作れるのだ。バンドマンの似顔絵アイコンをドラッグ＆ドロップするだけで、音源は尺八で、サンバのリズムを、ハードロックのコード進行で演奏する曲を作ってしまうことができる。Windows版は現在開発中と聞いたので、PC-98、DOS/Vパソコンしか持っていない人は、もう少し待ってもらいたい。

もっとも、PC-98版、DOS/V版にも別のシーケンスソフトが付いているから、作曲や編曲は問題なくできる。ただドラッグ＆ドロップで1曲作ってしまうというような訳にはいかないというだけである。

以上2つの特長を持つHELLO! MUSIC! 300。液晶パネル付きの音源とビジュアルアレンジャーの魅力を、全国のYAMAHAショップへ行って確かめてみてほしい。

（藤井政登）



シーケンスソフトの最新版ビジュアルアレンジャーがMacintosh 版に対応した

こぼれ話●確かにSGIに比べたら安いかもしれないけど、やっぱり今回のReal3Dの値段は ちょっと高い。しかし、とりあえず触ってみたいという人向きに（次ページに続く）

Real3Dいよいよ日本に本格上陸。NT版登場！

Real3Dはユーザーの正論にしっかり応える

●問合せ　マイクロソフトウェアアソシエイツ　03-5688-1411

美しいレイトレ結果と強力なマクロ機能。これだけでもReal3Dを使いたくなるユーザーは多いはず。プロはもちろん、CG界を目指すプロ予備軍にも。習熟しさえすれば快楽の園。歯ごたえありの本格派である。



Windows対応　240,000円（税別）
WindowsNT（DEC Alpha）対応　380,000円（税別）
WindowsNT（MIPS）対応　価格未定

3Dレンダリング界の雄 Real3D

3Dレンダリングソフトは難しい。特定のユーザーだけが使っている。だから簡単で分かりやすいユーザーインターフェースが必要である。これは確かに正論である。

しかし、個人の目的はそれぞれ異なる。クリムゾンやSGI Indyなどという高スペックマシン（値段も）を使う人もいる。これも正論である。何がいいたいかというと、早い話が、パソコンのアプリケーション ソフトは（ハードも！）使う人それぞれにおいて、すべて正論となりえるのである。

ここで私は、このReal3Dについて何か書くのだけれど、今述べたことからすれば、Real3Dを使いやすいという人がいても良いし、使いにくいという人がいても良いし、どちらも正論だよね、といわざるをえない。一つ言えるのは生半可な気持ちでこのReal3Dに向 かうとしっぺがえしにあうかもしれない。しかし、しっぺがえし何するものぞと使いたくなる程、Real3Dの表現力は面白くもスゴイ。ソフトを征服する喜びにあふれているのだ。

ことAMIGAについて言えば、LightWave3D3.5やらImagine3.1やら非常に優秀な3Dレンダリングソフトがある。そんな中でこのReal3Dはピカーのレイトレーシングレンダリングの美しさと、数々のマクロ機能によるアニメーションのリアリティなどで他の追随を許さない。パソコンレベルでは最高のCG環境を誇ると言われるAMIGAの世界でさえそうなのだ。

AMIGA版、Windows版に続き、NT版も登場

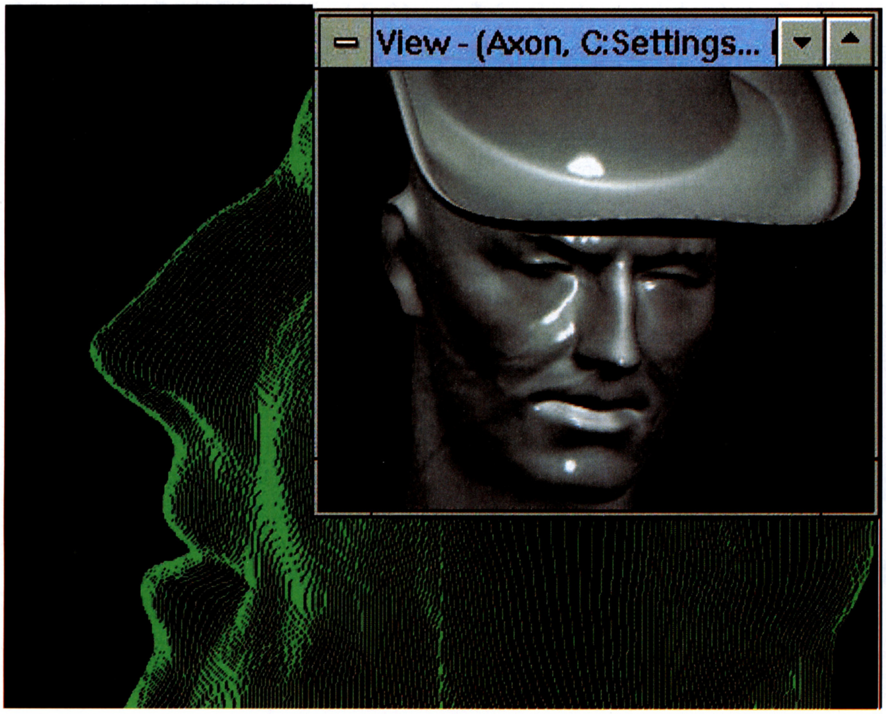
しかし、である。AMIGAの現在の最高環境である040/40時でも、Real3Dのレンダリング の遅さが気にかかった。日本のようにタイトな納期を迫られるＣＧお仕事環境では、「そういうものだ」と自らにいいきかせてはいても、やっぱりいまひとつ納得のいかないものであったのだが、 ついにNT版（Alpha及びMIPS）が登場することになった。それも日本語マニュアル付きで 。

何でも来年発売されるVersion3では、マルチスレッドかつOpenGL対応にもなり、おまけにAutomatic Distribution Rendering (ADR) という分散レンダリングのためのソフトウ ェアも開発中。このADRを使うとAMIGA、Pentium、DEC Alpha、MIPS、SiliconGraphicsをネットワークで接続してレンダリングが可能という。このあたりは完ぺきなプロ対応。

今回Real3Dの日本代理店ができ、多くのユーザーがReal3Dの快感を得る機会が増えたことは非常に喜ばしい。

とにかく3Dレンダリングの醍醐味を知りたければAMIGA版やWindows版を使い、そこから先、幸か不幸か（笑）仕事をするようになったら、NT版へ移行するというのも手であろう。とりあえずCGを学んでいる学生などは時間があるだけに、じっくり腰をすえて向かえるのでうらやましい、と私は少しだけ嫉妬する。

あくまで正論というものはユーザーであるあなたが作る。そして、あなたが思い描くそれぞれの正論に、Real3Dは応えてくれるはずである。　　　（吉村信　ヴェネツィア）



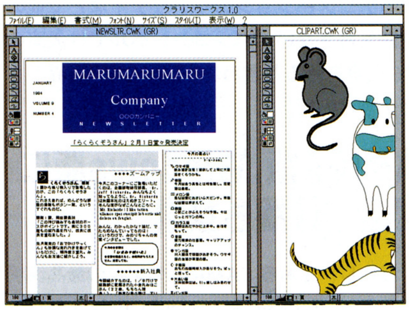
5000円でイントロパックが発売になるそうだ。セーブだけできないデモヴァージョン十デモビデオ十商品を買うと決めた時に使える割引クーポン付きなのだそうだ

クラリスワークス Windows Ver.1.0

Macでおなじみの統合ソフト、待望のWindows版登場

●問合せ　クラリス　03-5210-9022（FAX）

MacintoshもWindowsも両方使う人、ハードディスクの空き容量が少なくなってきたのを気にしている人に、ぜひともチャレンジしてもらいたい統合ソフトがコレだ。



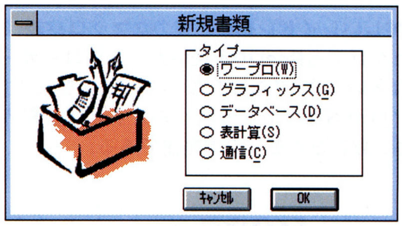
Windows版
10月中旬発売予定
29,800円（税別）

統合ソフトの魅力はどこにあるか？

Macintoshの世界では、Performaにバンドルされるなどしておなじみの統合ソフト、クラリスワークスのWindows対応版が登場する。Windowsの統合ソフトといえば、マイクロソフトのWORKS for Windowsが一歩先行しているが、クラリスワークスはその強力なライバルとなるだろう。

統合ソフトというと、はじめてパソコンを買った人が、まずひととおりのことを体験するのに最適なソフト……といった言い方がよくされる。たしかにそれは一理あって、パソコンは欲しいけれど、実際どのくらい使いこむかはまだよくわからない人にとっては、いきなり高価なソフトを何本もそろえるよりも、値段も手ごろでワープロもグラフィックも、さらに計算もデータベースも通信もできる統合ソフトを１本選んでおくのは、悪くない選択だと思う。

しかし、統合ソフトの魅力はその「お試し感覚」で使えるところにつきるのかというと、そんなことはない。ほんとうのことを言うと、こうした統合ソフトはある程度パソコンに慣れて、いくつかのアプリケーションを使ってきた経験を持つユーザーにこそ勧めたいソフトなのだ。



クラリスワークスの初期画面。Mac版ではペイントとドローが分かれているのが、Windows版ではグラフィックスにまとめられている

インターフェースのスムースさはさすが

統合ソフトは一般に機能をある程度絞って、価格をおさえたり、操作性を軽くしたりしているが、機能を絞っていることでの不満をクラリスワークスで感じることはない。とうてい使いきれないと思われるほどの機能を盛り込めるだけ盛り込むのが、最近のアプリケーションの特徴だが、そういうレベルから機能を絞ったとしても、通常の用途には必要にして十分なのだ。むしろ絞ることにより、インストール時に必要になるハードディスクの空き容量が少なくてすむとか、プログラムのサイズがコンパクトになりレスポンスがよくなるとかいったメリットも生まれる。たぶんこうしたメリットに敏感なのは、パソコンに慣れていないビギナーレベルのユーザーよりも、大きく重く多機能のアプリケーションを使い込んできたユーザーなのだ。

統合ソフトの一方の雄、WORKS for WindowsがMS-DOS環境に慣れたユーザーにとってなじみやすい作りなら、クラリスワークスはMacintoshの環境に慣れた人になじみやすい作りだといえる。ムダのない画面デザイン、直感的にもわかりやすいツールバー表示、ワープロ文書とグラフィックスを混在させるときのインターフェースのスムースさなどは、さすがMacintoshでもまれてきたソフトという感じ。旧い型のノートパソコンを、ハードディスクの容量を気にしながら使っているユーザーなどにとって、クラリスワークスの登場は朗報だろう。　　（安藤聡）

グラフィックとテキストを混在させるときのスムースさは、Macintosh産まれのソフトならでは



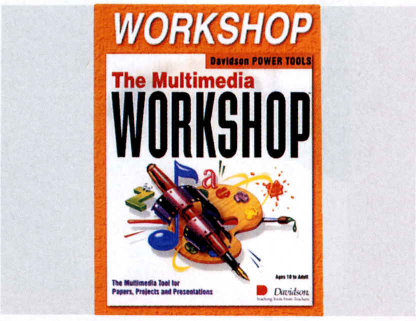
こぼれ話● Windowsのバージョン4.0、通称Chicagoの正式名称がWindows95に決定したという。これからはこういうネーミングも増えてくるのだろうか

THE MULTIMEDIA WORKSHOP 1.0J

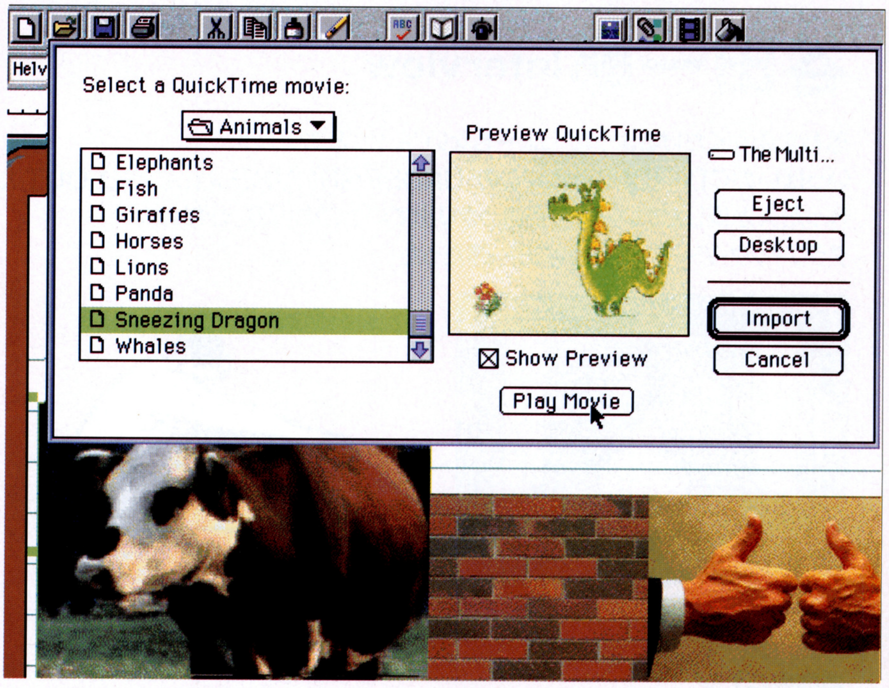
これひとつで、もうプレゼンなんて怖くない!

●問合せ　誠和システムズ　03-3247-6363

お絵描きから本格的なプレゼンまで、何でもござれの新しいマルチメディアツール。強力なワープロ機能とペイント機能を駆使してムービー編集が簡単にできる。後はあなたの発想次第。



Macintosh版
10月発売予定
19,800円（予価）



小学校3年生でも使えるオーサリングツール

お子様やビギナーの方にも、すぐにマルチメディアできる（らしい？）「THE Multimedia Workshop」を簡単に説明すると、ペイント機能の「Paint Workshop」と「Multimedia Workshop」に分かれていて、「Multimedia Workshop」の中にはワープロ機能の「Writing Workshop」とムービー編集機能の「Video Workshop」に分かれている（この中でまた「Scene Maker」と「Sequencer」に分かれている）。

「Paint Workshop」は豊富な機能を持ち、お絵描きソフトとして使うだけでも十分通用するものである。操作性もツールボックスのボタンだけ使えば描けるようになっているので、使いやすくて良い。

「Writing Workshop」は、他のテキストを持ってきて加工が可能（色付けも、基本的な8色は変えられる）、画像も貼り付けられ配置や整形ができるので、ちょっとしたDTPなら問題なし。

「Video Workshop」の「Scene Maker」は、その名の通りムービーに使用する場面を作る機能。ここでPICT画像、Quick Timeムービーが取り込める。そして作ったものを「Sequencer」でつないで、サウンド（AIFFサウンドファイル）を取り込めば、でき上がりである。作業過程の画面は2トラック方式で「Premier」をシンプルにした感じだ。ボタン操作とクリック＆ドラッグで作業が出来るので、わりと簡単である。場面転換のエフェクトは16種類で、細かい設定はできないが、これぐらいの方が、あまりに種類が多くて細かい設定をしなければならないより（「Director」などはとても種類が豊富過ぎるので）、プレゼンテーション用としてならば、かえって便利ではないだろうか。

Quick Timeへのコンバートも実現してほしい

全体的に作業画面はとても見やすくなっており、ツールメニューをボタン化していて、確かにこれならば対象年齢が10歳以上と謳っているとおり子供にもわかるインターフェースといっていいかもしれない。

ただ気になる点として、ボタン化に際して、絵柄が独自のものが多いのでわかりづらいものがあること、作業時の画面の色使いが、もたついていて見づらいこと（眼が疲れないようになどの理由があって、あえて地味な色使いをしているのだろうが、子供にも使わせようとしているのなら、もう少し明るい感じにしても良かったのではないだろうか）、さらに、作成したデータが Multimedia Workshop独自の形式で保存されるので、ムービープレイヤーだけで見ることができないことなどがあった（プレゼンテーションツールを作るためのソフトであるならば、「Director」の「Player」のように作成したデータだけで再生できるようにしてほしいと思うのだが、それは無理な注文だろうか）。

それから日本語版には対応が難しいかもしれないが、このソフトのテキスト読み上げ機能は結構良くできているので、日本語版にもそのまま（英語だけでいいから）読み上げ機能が使えるようにしてくれると、ユーザーとしてはうれしいのだが。

（筍 鉄也）

こぼれ話●前号でレビューした「キッドCAD for Windows 日本語版」の価格が14,800円から13,800円（税別）に改訂された。

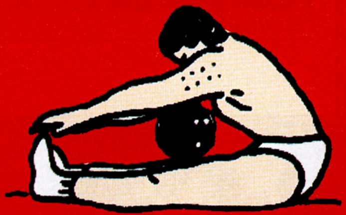
『UNDERGROUND AtoZ:SO OUT』リリース

マジメな顔して言いますけど、僕はそんなにエッチじゃないですよ。

谷田一郎Interview

思わず腰がくだけるような"しょーもない"ギャグとエッチがいっぱいのCD-ROM、それがこの『UNDERGROUND AtoZ:SO OUT』だ。作った人が楽しんでいる感じがはっきり出ているこの作品、仕掛け人はグラフィック・アーティストの谷田一郎だった







TANIDA ICHIRO グラフィック・アーティスト 1965年 東京生まれ。日本グラフィック展にて審査員賞、協賛企業賞、パルコ賞を受賞。「ID Japan」にてArt Associateを務める。GEISHA GIRLSのCDジャケットCGをTycoonGraphicsと共に担当。今秋より「SWITCH」のディレクションに参加。

素晴らしく"しょーもない"CD-ROM

CD-ROMって、なんでこう重厚長大なんだろうっていつも思う。誰かがうまいこと言ってた。今のCD-ROMタイトルは、音楽で言えばプログレの段階にある、って。ほんと、その通り。無闇にリキが入りすぎてて、すごいことはすごいが僕にはどうにも退屈なのだ。そんな中、グラフィック・アーティストの谷田一郎が、ヒロ杉山や白根ゆたんぽ、Tycoon Graphicsといった仲間たちと組んで、素晴らしく"しょーもない" CD-ROMをリリースした。『UNDERGROUND A to Z : SO OUT』というこの作品には、その名の通り、アルファベットのAからZまで、それぞれの頭文字にちなんだ、エロで、おバカで、ポップで、ちょいフェティッシュな一発ネタが詰め込まれている。サイケなバイブがぐにぐに動いたり、3Dちんぽがザーメンぶちまけたり、SMあり同性愛ありゲロありと、とにかく、しょーもなーっ！と突っ込みを入れつつ気軽に楽しめる、全然"すごく"ないけど、全然"新鮮"なCD-ROMなのだ。こりゃ、ふっキレてるなあと感心してたら、なんと、谷田氏はこの作品の直前まで、お芸術としてのアートと精神世界、という重たいフィールドにどっぷりハマってたと言う。その時の反動が、この作品を生んだのかも知れない。

精神世界にハマってたのにこの落差はなんだろう

——そもそも、なんでこういう作品を作ろうと思ったんですか。

「僕は最近ずっと、いわゆるアートの方をやってたんですよ。油絵とかドローイングとか。でも、だんだんそれじゃ食えなくなった、っていうのが実は正直言ってあります(笑)」

——でも、谷田さんはグラフィック方面では、かなり売れっ子だったと思うんですけど。

「グラフィックの仕事が面白くなくなって、そこから遠ざかっていたんですよね。テレビ用の映像の仕事もしてましたけど、結局、他にプロデューサーやディレクターがいて、僕らはひとつの部品になっちゃうわけでしょ。それでいろいろと考え込むようになって、コンピュータも嫌いになっちゃったんですよ。コンピュータがすごくメディアとして第三者的に思えたんです。遠いんですよね。自分の作っているものが、モニタの向こう側にあるわけでしょ。絵画だと、絵の具を使って直接描くから、描いてる実感がある。粘土なんかだと手に包むからなおさらだしね。そうやって、どんどんシンプルな方向に向かったんです。木を削ってみたりとかね。で、その時期は同時に、どっぷりハマってたんですよ、いわゆる精神世界の方に。さすがに宗教には入らなかったんですけどね(笑)」

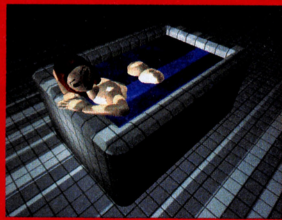
——しかし極端すぎません(笑)？ なんでそんなにハマっちゃったんですか。

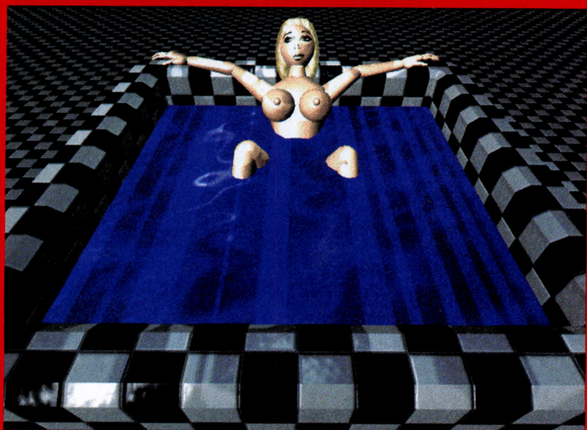
「去年の2月に青山で人形を買ったんです。気が違っているおばさんが自分で布の端切れを継ぎ合わせて作ったものを売ってたんですけどね、その人形にねえ、感銘を受けたんですよ。すっごい、こう、ひとつのことだけを考えて作られたものでしょ？ 周りのことが目に入ってないっていう。アウトサイダーの人ってそうじゃないですか。普通の人間からみると異常なんだけど、そこにはその人のメッセージが強力にある。それがハマるきっかけでしたね」

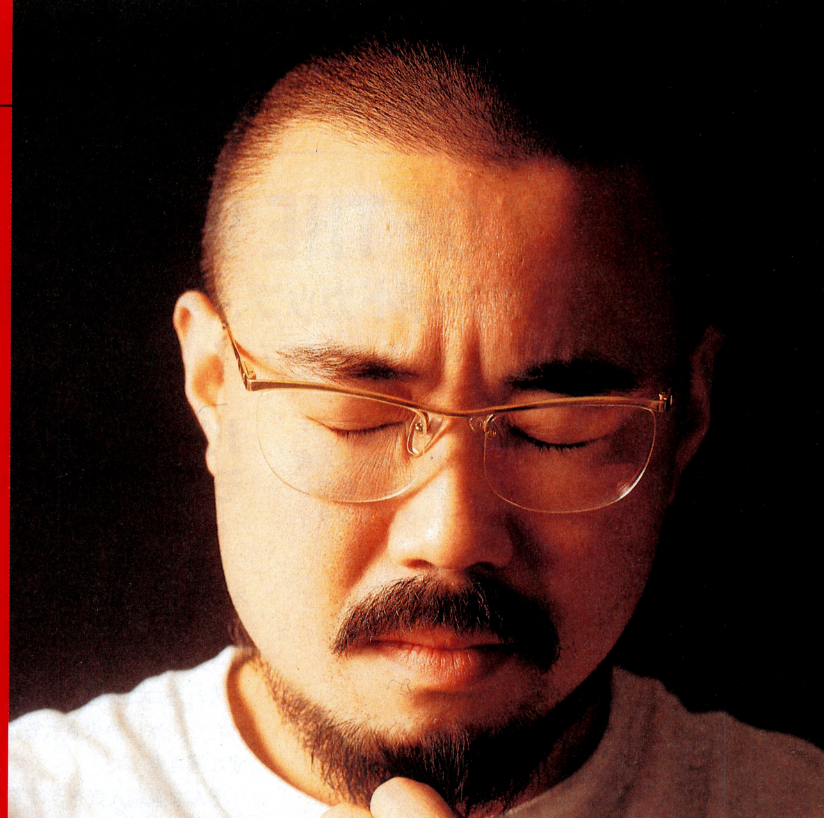
——よく帰って来れましたねえ(笑)。

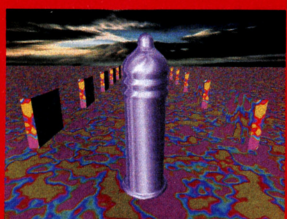
「ねえ(笑)。やっぱり、家賃の存在っていうのが大きいですよね(笑)。そういう現実的な

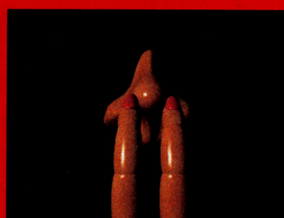












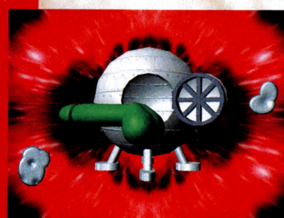


Photo : SEKIYAMA Kazuya

ことってすごく大事だと思いましたね。僕の親がもし大金持ちで、お金のことなんか全然心配しなくていいんだったら、帰って来れなかったかも知れないですよね」

――だけど、そこから『SO OUT』に至るのってものすごい落差がありませんか。

「だから、ほんとについこの前までハマってましたからね。その分が一気に出たというのはあるでしょうね(笑)」

一生懸命すぎるのがイヤだったんだよね

――こういう「しょーもなー！」的なギャグの感覚を持ち込んだのはどうしてですか。

「僕はもともと、CD-ROMドライヴも持ってなかったんですよ。で、友だちから古いやつを譲ってもらって、それで試しに『FREAK SHOW』を見てみたんです。ところがこれが全然面白くないの(笑)。『MYST』も見たんだけど、やっぱり面白くない。なんていうか、とっても"コンピュータ"してるでしょ(笑)。一生懸命すぎるって言うかさ。で、とにかく、そうじゃないものをやろう、と」

――なぜ、CD-ROMというメディアだったんですか。単に動画的なものを作るんなら、ビデオ・アートという方法もありますよね。

「CD-ROMへのこだわりはないんですよ。たまたま、以前から仕事でコンピュータを使ってたっていうのがあったからで、もし、僕の家にベータ・カムがあれば、きっとビデオ・アートでやってたと思うんですよね」

――じゃあ、コンピュータが嫌いというのは今でもまだあります？

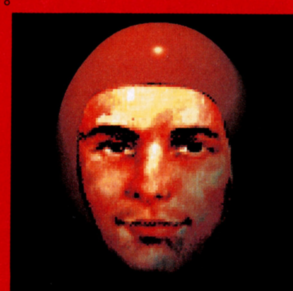
「うーん、ただ、コンピュータには自分が客観的になれる、っていう部分はありますよね。共同作業になる部分がどうしてもあるからね。今度のテイ・トウワのアルバムのグラフィックをTycoon Graphicsといっしょにやったんですけど、共同作業も捨てたもんじゃないなあっていうのは感じましたね。自分の考えじゃないものが入ってきますから。それに影響も受けるしね」

――そういう発想は、昔の谷田さんからは出てこなかったものなのかも知れませんね。

「うん、だから今、自分がハマってた時のことを思うと、誰でも通ることなのかなあ、という感じはしますね。あの体験のおかげで、『SO OUT』もすごく割り切ってできたという気がするしね。ハマる前の自分だったら、きっと、いろいろ悩んだと思うんですよ。コンピュータを使って作品を作るっていうことについてね。なんで俺はこんなことをやるんだろう、とかね。だからかっこよく言うと、ひとつ抜けたな、というのは感じます。別の言い方をすると、いいかげんになったなあっていうことなんですけどね(笑)」

（インタビュー・川崎和哉）

『UNDERGROUND AtoZ: SO OUT』
AはAss hole、EはEnemaと単語にちなんだヒップなムービーやイラストが用意されている。M;Masochism (写真右上)では的に貼り付けられた男と剣を玩ぶ女性が出てくる。的はどういうわけか回転しだして……。文中の人形もU;Uniteに登場する。



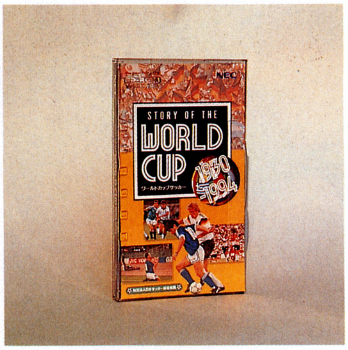
Mac/Windows両対応
7,900円(税別)
問合せ KUKI 03-3476-8661

STORY OF THE WORLD CUP 1930–1994

熱狂のワールドカップ、64年間の全記録データベース

●問合せ　NECホームエレクトロニクス　044-844-8988

実はワールドカップ前の7月頃のリリースを予定していたらしいのだが、1994年大会の模様も収録しようとこの時期まで延期した欲張りな一枚。ワールドカップのエンサイクロペディア。



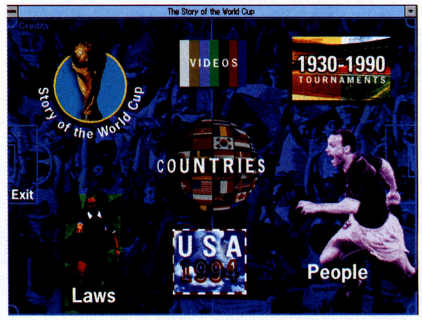
Windows版
8,800円

Jリーグだけではモノ足りないという人に

視聴率50％近くをとったワールドカップアジア地区予選大会の悲劇のイラク戦以来、日本ではすこし熱がさめた感があるが、それでもサッカー人気の高さは驚異的だ。この夏もワールドカップ'94に世界中が熱狂し、自殺点を入れたコロンビアの選手がファンに射殺されたり、家に放火される選手がでたりで、大変な騒ぎだった。

そんな過剰人気をうけてか、CD-ROM業界でもサッカーモノの発売が目立つが、ここではNECホームエレクトロニクスの『STORY OF THE WORLD CUP』を紹介しよう。これは94年だけでなく、第一回目のワールドカップ大会から今回の第15回大会までの64年間のワールドカップの全歴史が収められているデータベースだ。

歴史、映像、全試合データ、国別情報、選手情報、サッカーのルール解説、そして今年の大会のダイジェストと現時点で考えられるワールドカップの情報をすべて収録したという中身の濃さ。もちろん試合画面や国別画面から選手情報を引き出したりする検索機能もついているので、ワールドカップを深く深く研究している人には役立つこと間違いない。



94年大会も入っているので98年まではこれ一枚でOK？

過去64年のワールドカップの概要、トピックス、感動シーン、名選手などを、開催年ごとに鑑賞できる



スタンドの熱狂が伝わってこその観戦だ

じゃあ一般の人にはどういう利点があるのか。一般の人にとってはヒイキの選手が何十人でもいない限り、検索機能や国別情報なんて必要になる機会はあまりないだろう。広く浅く楽しみたいミーハーファンには、やはり動画がオイシイ。臨場感を求めるのなら音声データも欠かせない。このソフトではオープニングに絶叫するアナウンサーの声（何語かわかりませんでした。ごめんなさい）が入っている。ソフトを立ち上げた途端に、ラテン系の人々がスタンドで興奮しきっている雰囲気がモロに伝わってくる。この声を聞いただけで血液温度が1度くらい上がってしまうほど効果的なオープニングだ。私が見たのはライトワンス版なのでまだ内部の動画や音声は未確定だったが、できることなら実況中継のアナウンサーの絶叫をそのまま収録していただきたいものだ。ちょっと嫌な予感がするのは解説部分で日本人のおじさんのアイコンが現われることだ。クリックしてみると……案の定、あまりにも冷静な声で「我関知せず」とばかりに冷静に淡々と解説を始めてしまうのだ。中継モードがあることを祈る。（メーカーに確認したら、音声は実況中継が中心になるそうだ。さすがわかってらっしゃる！）

たしかにデータベースにそういう要素はいらないだろうが、私たちにわかサッカーファンを取り込むには、そのくらいのイロが必要なんじゃないだろうか。でも、本当に欲しかったのは、このワールドカップのデータベースに悠然と現われる「日本」という文字だったのだ。

（臼井かおる）

日比野克彦INTERACTIVE EXHIBITION

この作品数を実際に展示するなら東京ドームが必要かも

●問合せ　デジタローグ　03-3408-2494

壁紙の色合いからすでに日比野ブランド満開で、このポップ感が好きな私にはラッキーなCD-ROM。決めた、これを私のマシンの壁紙にしよう！



Mac版
8,800円（税別）

収録作品数はいままでの作品集をはるかにしのぐ

観客自身が棚を引き出して作品を"検証"するスタイルで行なわれた約1年前の日比野克彦「検証展覧会」では、もの珍しさも手伝ってか、作品を収めたCD-ROMコーナーに常に人が群がっていた。

あのCD-ROMの発展形がこれだ。彼の作品集はすでに何冊か出版されているけれど、収録点数はこれが最多。とにかくたくさん入れたいというのが希望だったそうで、スチールは約1,800点、ムービーが約40本という大豊漁の1枚になっている。1982年から現在にいたる13年間の活動のすべてを、年代別、カテゴリー、テーマ、モチーフの4項目から検索できるので、形態はデータベースだが、インターフェースはまったくデータベースらしくない。メニュー画面へ戻るための犬のアイコンは、クリックすると「ワンワン！」と鳴いて宙返りまでしてくれる。画面を上にスクロールするアイコンはロケット、下は船と、彼の得意とするモチーフも頻繁に顔を出す。壁紙、タイトル文字など会場設営から展示作品までを日比野自ら手掛けた展覧会が、モニタで鑑賞できるCD-ROMだ。　（臼井かおる）



データベースぽくないけど、これが日比野のデータベース

お絵描き感覚の音楽遊び ZIG BUILD SOUND

気楽に音楽と映像をつなぎ合わせて、DJ気分

●問合せ　みずき　03-5684-6201

パッケージはカラフルポップなCGがあふれているけど、中にこのキャラクターは出て来ない。なぜ？



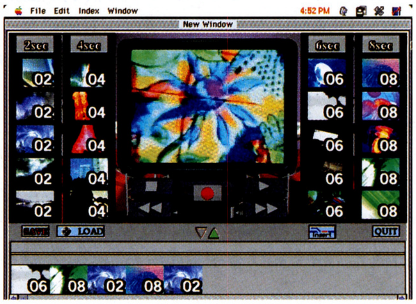
Mac版
Windows版は11月下旬発売予定
6,800円（税別）

パズル感覚で音楽と映像をつなげよう

コンピュータで音楽っていうとなんか難しそう。グラフィックならお絵描きというテがあるけど、とりあえずギターをジャーンと弾くように音楽をやれないのかなぁ。

と、思っていたところに、このCD-ROMの情報をつかんだ。「DJ気分で次々に音楽パーツをつなげていけばオリジナル・ハウス・ミュージックのできあがり。どんなグルーヴを演出するかはアナタ次第」で、オリジナル・ビデオ・クリップもつけられるというではないか！　実際には、ハウス系の6ジャンルの音楽にそれぞれ10のフレーズが用意されていて、それを自由につなげていくだけというもの。その簡単さは音楽ソフトというより、お遊びソフトだ。映像も同じように、100以上揃っているパーツを選んでつなげていく。最後には音と映像を合わせてライブモードがあり、お気軽に音楽を、という点ではなかなか気の利いたソフトではないだろうか。

ただ、音楽ソフトなのに音がモノラルで、映像も夕陽のビル群や海岸線といったものが多く、ハウス系の音楽とはいまいち合わない。着眼点はそのままで素材にもう少し工夫があればよかったのに。　（臼井かおる）



メビウス作品集

(Mac/Windows両対応　ビレッジセンター　4,800円)

永井豪、手塚治虫、弓月光といった作家のイラスト集シリーズ“VC CD-ROM Library”の第8弾はフランスのコミック・アーティスト、ジャン・メビウス・ジロー。1975年雑誌『メタル・ユルラン』を創刊した彼は、コミックアートやSFの世界に絶大な影響を与え、その後、映画『エイリアン』で宇宙服やユニフォームのデザインを手掛けたことでも知られている。このCD-ROMにはメビウスのイラストが約170枚収録されている。



©1994 STARWATCHER GRAPHICS,INC.

STILL LIFE

(Mac/Windows両対応　シナジー幾何学　3,800円)

こちらはシナジーの“Photopaedia”シリーズ第3弾。イギリスを代表する女流写真家ダイアン・ウェッソンの作品集。高橋周平の監修によって、彼女が撮り続けてきた静物写真の中から115点の写真がセレクションされている。高橋氏が執筆した文章も付属テキストとして入っている。

BLAM!

(Mac版　ボイジャー　4,500円)

以前からいろいろなメディアで評判が高かった『BLAM!』がやっと漢字Talk対応になって発売された。ニューヨークのNecro Enema Amalgamated(屍浣腸合同体)と名乗る2人組の作品で、白黒画面の強烈なスピード感とノイズ感がいやおうなく目に飛び込んでくる。今後も連続して発行される予定のマガジンCD-ROMだから、次のリリースを指折数えて待ちわびる中毒患者も出ることだろう。



クレッセント殺人事件 レポーター早乙女京子

(Mac版　みずき　9,800円)

ドラマ「アリよさらば」などで活躍している西野妙子主演のサスペンスゲーム。モデルのマリが不可解な事故で死ぬことから物語は始まるのだが、この『レポーター早乙女京子』では事件をワイドショーのレポーターが取材していくという形でストーリーは進行していく。同じテーマで『探偵の事情』『閉ざされた日記』も発売予定で、それぞれ立場の違う人がこの事件を解明していくというスタイル。

バーチャルハイスクール

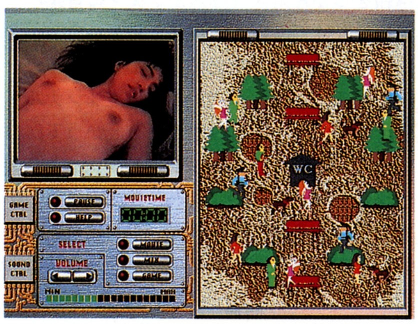
(Mac/Windows両対応　アテナ映像　9,800円)

キスの仕方から48手の技までSEXのすべてが学べる性愛学園が舞台。血液型でわかる48手相性占い、48手すべての動画映像、女子トイレ侵入など、学校内を徘徊すると、いろいろなイベントに遭遇できるアダルト教育ソフト(笑)。

FACKMAN

(Mac/Windows両対応　KUKI　6,900円)

アダルト麻雀はゲームをやりながらアダルト画像を見ることができないけど、このゲームなら大丈夫。パックマンの要領で女の子をキャッチしてトイレや公園に連れ込んで得点を稼げば、ムービーの上映時間が長くなる。ゲーム画面の横にムービーが流れるので、そっちに夢中になって得点が稼げないこともあるのでほどほどに。最後にまとめてムービーをみるモードもあり。



クラシック音楽ガイドvol.2 古典派の理想～ハイドン、モーツァルト

(Mac版　ボイジャー　5,500円)

クラシック音楽の歴史を全6巻で展開するシリーズの第2巻。この巻ではハイドン、モーツァルトなど18世紀古典派の時代をとりあげている。音楽についての解説文のなかで実際に音楽が聞けるというのは、シンプルだけど実にわかりやすいことなのだ。

Yellows Mens

(Mac版　デジタローグ　6,800円　10月下旬発売予定)

『CREA』の6月号を完売させた原動力、イエローズ男性版を再構成。標本としてのメールヌードはCD-ROMになっても完売するのだろうか？　10月にはイエローズ中国版『Yellows 3.0 chinese』(8,800円)も発売される。

中央競馬完全ガイド'94

(Windows版　NECホームエレクトロニクス　12,800円　10月上旬発売予定)

94年のG1のレース結果、登録馬、騎手、調教手のプロフィールなど競馬のデータベース。レース展望や馬券検討に役立つ情報が満載されたうえ、人気ゲームの「ダービースタリオン」の特別版も収録されている。



黒魔術殺人事件

(Mac版　ハットネット　9,800円　10月中旬発売予定)

『サム・ルパート殺人事件』に続くシャノン・ギリガン原作のバーチャル・ミステリー・シリーズ第2弾。儀式の生贄のように泥が塗りたくられ、ニワトリの血が振りまかれた女性死体が発見され、その事件を探偵として解決していくミステリーゲーム。

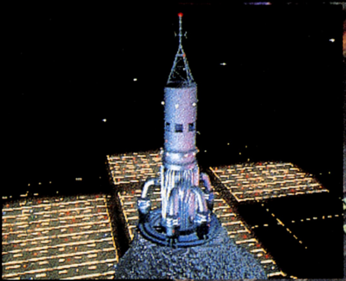
マルチメディアのNEC

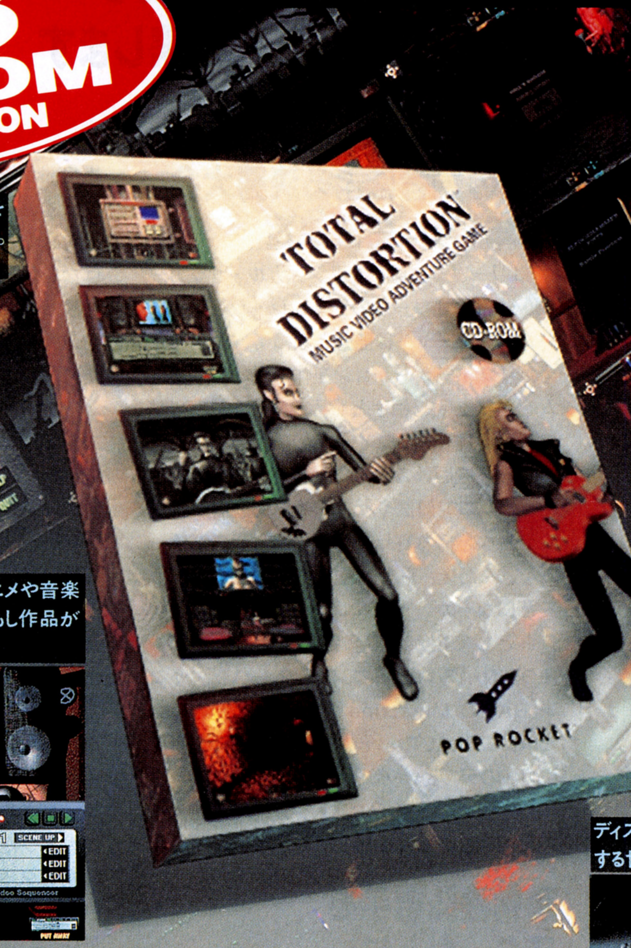
NEC

98 CD-ROM COLLECTION

洗練された
3Dグラフィックの
驚異のミュージック
アドベンチャー超大作
いよいよ登場！

映像と音楽を駆使してミュージックビデオを制作せよ。メディアタワーが君の司令塔だ。気になるところをクリックしてみよう！







タワーの外は一見奇怪な異次元空間だが、ここがミュージックビデオに使う素材の宝庫なのだ！

ビデオシーケンサーで好きなアニメや音楽を自在に編集し、地球へ送信。もし作品がヒットしなければ…



ディストーション・ディメンションでは、想像を絶する世界が君を待ち構えている！



TOTAL DISTORTION

トータル・ディストーション

Windows版　年内発売予定

話題の新作、続々登場！

臨場感あふれる
フルカラー表示*と
動画で超リアル
体験しよう！



今秋発売予定

CRITICAL PATH

クリティカル・パス　Windows版　価格10,800円(税別)

*ご使用のシステム構成により異なります。

競馬のすべてを
詰め込んだ！
大人気ゲームダビスタ
特別版も収録!!



NEW

中央競馬完全ガイド'94

Windows版　価格12,800円(税別)

NECホームエレクトロニクス　お問い合わせは、光メディア事業部へ　〒213 神奈川県川崎市高津区久本3-14-1 ☎044(844)8988

〈資料請求番号039〉

Jリーグ プロフェッショナル・サッカー 1994

雑誌対抗戦開催　皆さんからデータを大募集します

●問合せ　ビクターエンタテインメント　03-3406-9132

Jリーグのチームの監督になって采配を振るうシミュレーション・ゲーム。このたび、7誌の読者がチームデータを持ち寄って、「決勝大会」を行うことが決定された。『GURU』代表となるべく、あなたもご応募ください。



PC-98シリーズ版
9,800円

FM-TOWNS II版（CD-ROM）
9,800円

7誌の読者による決勝大会来年1月に開催決定

『Jリーグ　プロフェッショナル・サッカー1994』は、Jリーグのシミュレーション・ゲーム。プレイヤーは監督となって、選手を鍛えたりフォーメーションを作ったりしてチームを作り上げ、相手と戦うというもの。Jリーグの全12チーム、494名の選手が実名で登場する。今回、これの「対戦機能」を利用して、パソコン雑誌やゲーム雑誌の読者がチームデータを持ち寄り、各雑誌から代表2チームを選んだ後、来年1月に「決勝大会」を行うことになった。そこには現役Jリーガーもゲストとして招かれる。参加予定の雑誌は、『LOGIN』『電撃王』『コンプティーク』『マイコン BASIC Magazine』『oh!FM-TOWNS』『GAME BLAST』、そして『GURU』。優勝者にはMDデッキが贈られる。そこでひとつ『GURU』の読者のみなさん、応募要項をよく読んで、こぞって参加してください。

鋤柄昌弘選手をスターダムに

さて、『GURU』編集部では、このゲームをいち早く入手し、独自のチームを育てている。ゲームの進行の解説を兼ねて、『GURU』編集部が作っているチームをご紹介しよう。

まず、基本となるチームを選ぶ。ここでは文句なく「浦和レッズ」を選んだ。ウケ狙いではない。チームを育て上げる実感がともなうと思ったからだ。些細なことだが、チーム名を入力するときに、「レッズ」と入れようとしたのだが、「レ」がどうもダブってしまう。使っているPC-9821Apでは処理スピードが速すぎるのだろうか。まあそれもいいかと思って、チーム名はそのまま「レレレ」とした。次に、チームのメンバーを把握し、レギュラーメンバーを決める。選手一覧を見回してみると、ピン！とくる選手が飛び込んできた。

“鋤柄昌宏”！

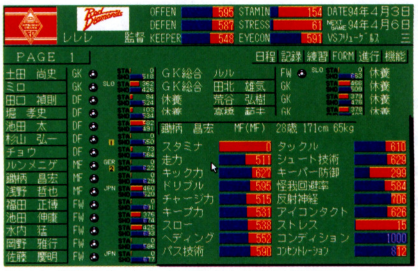
いまでこそ、カツラといえばアルシンドだが、Jリーグ発足当時は、カツラ＝鋤柄だった。しかしこの鋤柄、ぜんぜん試合に出ないな、ほんとうに鋤柄という選手はいるのだろうか、と思っているうちに、浦和レッズにトレードされていたようだ。このままでは鋤柄はカツラだけで終わってしまう。よし、この鋤柄をスター選手に育てよう。スターならFWだろう。というわけで、鋤柄昌弘を地上最強のFWにする作戦はスタートしたのであった！（図1）

過酷な練習に耐える『浦和レレレ』

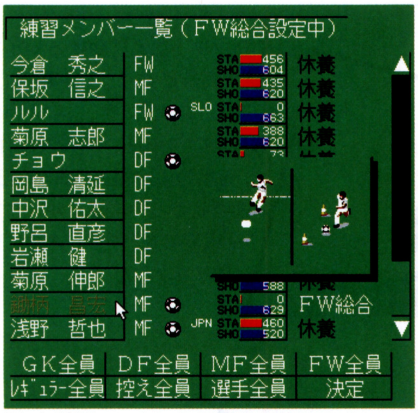
まずは練習だ。練習のメニューは細かく設定できる。「総合練習」を選ぶと、FW、MF、DF、GK、それぞれのポジション別の練習ができる。また、「集中練習」では「筋力トレーニング」「リフティング」「紅白試合」などがあり、練習の種類に応じて「キック力」や「怪我回避率」などがアップする。なぜか「ミーティング」なんていうのもあり、これを行うと「アイコンタクト」や「パス技術」などがアップするそうだ。欠かせないのが適度な「休養」で、「スタミナ」がアップする。さて、ほかのメンバーとは違って、鋤柄は特別メニューだ。もともとMFであるとのことだが、FWの練習をさせる（図2）。これによって、「ドリブル」と「シュート技術」がアップするのだ。最強のFWを目指して、頑張れ鋤柄！

次に「フォーメーション」を選手に教え込

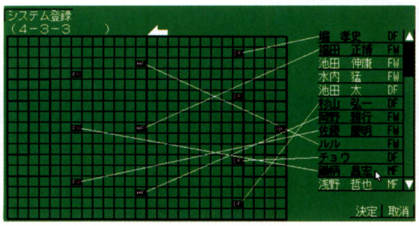




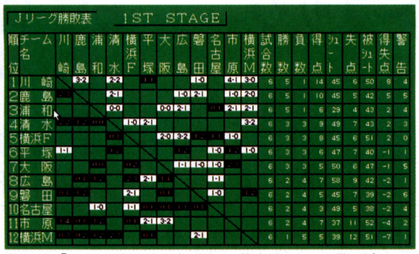
（図１）「選手データ」少々鍛えたあとの鋤柄のもの



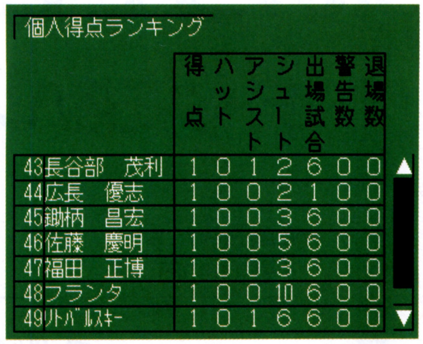
（図２）「練習メンバー一覧」鋤柄を徹底的にしごく



（図３）「システム登録」頼むぞ鋤柄、センターFWだ



（図４）「Ｊリーグ勝敗表」浦和３位もシュート数が寂しい



（図５）「個人総合ランキング」リティとタメを張る鋤柄



（図６）やったぞ！　よろこぶ浦和のサポーターたち

む。しかしこれは、はっきり言ってサッカーを知らないと難しい。今回はパス。徐々に学んでいこう。これを使いこなせば「○○選手が××選手の前２メートルにインフロントキックで高くゆっくりしたボールを出す」ということもできるそうだ。

そしてついに試合のときが来た。事前にポジションと先発メンバーを決める（図３）。現在、ポジションは4-4-2が主流らしいが、攻撃型のチームを目指すので、4-3-3とする。もちろん鋤柄はセンターFWだ。

試合そのものは、アクションゲームとは違って淡々と流れていく。監督の仕事といったら、「積極的に攻撃」「積極的に守備」「基本」のどれかを選ぶのと、「メンバーチェンジ」くらい。ポジションごとに指示を与えることもできるが、これも次回以降にしよう。しかし、アクションゲームではないから盛り上がらないかというと、これがまったく逆。手を出せないからこそ、よけいに白熱化していくのでありました。

みなさまのご応募をお待ちしています

そんなこんなで「浦和レレレ」のリーグ戦が続いたのだが、現実とは違って連戦連勝、６試合消化した時点で、勝率はトップと同じで第３位（図４）。われらが鋤柄も得点１を挙げている（図５）。練習メニューがよかったのか、鋤柄をメインにしたのがよかったのか、とにかくチーム作りは成功しているように見える。サポーターも大はしゃぎ（図６）。

悦に入っている頃、敵の動向はどうなっているか、と視察してみたところ、『LOGIN』では、すでにこのゲームを使いこなす連載が始まっているではないか。しかも、こっちがサボった「フォーメーション」の組み方なども研究している。敵もさるもの、心してかかろう。ちなみに、ゲーム雑誌でこのような募集をすると、段ボール４～５箱分の応募があるそうだ。これに負けないよう、みなさんのご応募をお待ちしています。以下、次号！(安健)

<応募要項>

『Ｊリーグ　プロフェッショナル・サッカー1994』の「ユーザーディスク」をコピーして『GURU』編集部までご郵送ください。

フロッピーディスクのラベルには、監督名、クラブ名、住所・氏名、PC-98シリーズ版かFM-TOWNS版かの別を明記してください。

ゲームをプレーしているなかでの、どの時点でセーブするかは、自由です。つまり、チームがベストなコンディションだと判断したときのデータをお送りください。

締切は12月10日（土）、当日消印有効。

SE Books 翔泳社

いつでも使える便利なハンディ本

データ圧縮ハンドブック

後藤啓次　著
予価2,600円



限られたディスクスペースに、いかに効率よくデータや普段使わないアプリケーションを収納するかは、常にユーザーにつきまとう悩みの種。そんな時役立つのが「データ圧縮プログラム」と呼ばれるユーティリティです。本書は、データ圧縮の原理から実際の製品の使い方や評価までを網羅し、さらにシェアウェアやフリーウェアの圧縮ユーティリティをディスクに収録しました。

EG WORD6.0 ハンドブック

ＳＥ編集部編
予価2,000円



ＤＴＰソフトにも匹敵するレイアウト機能や表計算機能までを搭載したEG WORD6.0の解説書。文字入力と文書作成、よりビジュアルな文書作成、より効率のよい編集作業の3部構成。初心者から中級ユーザーまで広範囲な読者を想定し、内容の充実をはかりました。

好評発売中



ATOK8 1.1 ハンドブック

最新刊

鷲見正人　著

定価1,300円

いまやMacintoshの標準的入力メソッドとなったジャストシステム社の「ATOK8」。本書は、入力メソッドを語らせたら右に出る者はいないと言われている鷲見正人氏が、バージョンアップしたばかりの「ATOK8 1.1」について解説します。群を抜く変換効率と豊富な機能で人気独り占めの「ATOK8 1.1」を攻略しよう！



アイコンパラダイス
アイコン改造計画実行中！

デイビット・A・レイ　著
SE編集部　訳編

定価2,400円

アイコン改造のための解説書。付属ディスクには、改造用プログラムと1000個以上のアイコンデータを収録。上級ユーザのためには、微妙な色調整テクニックや、3D効果の出し方などの必殺技も紹介。デスクトップがパラダイスに変わります。



AfterDark面白改造講座
魅惑のスクリーンセーバ全解説

3.5インチ2HD FD　1枚付き
アーファート・フェントン　著
石神仁紀　訳

定価2,600円

スクリーンセーバの代名詞、AfterDarkを徹底的に使いこなし、自分でドンドン改造していくためのユーモア溢れる指南書。これまで、あまり紹介されたことのないMac版AfterDarkの改造という、楽しさいっぱいの世界を余すところなく解説。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。
※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

Macintoshハンドブックシリーズ

EG BRIDGE6.0 ハンドブック

篠田匡史著
予価1.200円



Macintoth用の日本語入力プログラムとしては超古株のEG BRIDGEが、このほどEG WORD6.0のリリースに合わせてバージョン6.0に生まれ変わりました。本書は、インストールからちょっと気のきいた使い方までをカバーしたMacintoshユーザー待望のＦＥＰ指南書です。

Hyper Card2.2 ハンドブック

ＳＥ編集部編
予価2.000円
近日発売



本書はHyper Cardを使う、ビギナーから中級ユーザー向けに書かれた解説書です。全く、初めての人でも、見よう見まねでスタックが作れるようにポイントを押さえた解説を心がけて構成されています。Macintoshユーザーなら必ず１冊は机に用意しておきたいハンドブック。



Excel4.0ハンドブック

SE編集部　編
定価2.200円

Excelを初めて使う方のために基本的なワークシートの作成方法をわかりやすく解説。新機能を中心に説明してありますからとても便利です。関数、コマンド、ツールの一覧付き。



Microsoft Flight Simulator トレーニングガイド

Frank Dille/Frank Raudszus/Nick Dargahi　著
定価1.600円

ゲームソフト全米人気ベスト第１位に君臨する究極のゲームソフト、フライトシミュレータ。インストールのしかた、基本操作、メニューごとにまとめたコマンドリファレンスに加えて、飛行トレーニングや上級テクニックなどを紹介。本気で遊びたい人のための本の登場です。



マッキントッシュ傑(マルケツ)プログラム

Owen W. Linzmayer 著　柴田文彦　訳
SE編集部　編
定価1.600円

17本のナンセンスなプログラムを紹介。これらのプログラムをインストールしたからといって、あなたのMacintoshが使いやすくなったり賢くなることはありませんのでご心配なく。Macintoshならではの面白ナンセンスプログラムを存分に楽しんでください。

SE SHOEISHA
株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107　東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361 FAX.03-5467-0360

〈資料請求番号SE〉

Windowsの宝箱シリーズ フロッピーディスク付き



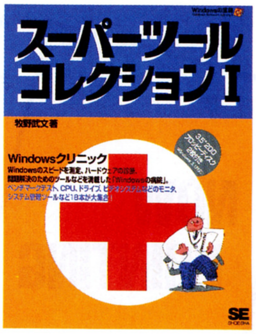
デスクトップ改造計画

酒井法雄・牧野武文 著
B5変型ケース入り 160ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
日本語Windows3.1対応
定価2,800円

マッキントシュ風またはNeXT風にデスクトップを大改造するツール，アイコンマネージャやスクリーンセイバーモジュール，さらにサウンドや画像データを手軽に扱うオリジナルツールなど……Windowsのデスクトップを楽しくするためのユーティリティプログラムを満載。

スーパーツールコレクション I Windowsクリニック

牧野武文 著 B5変型ケース入り 176ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き 日本語Windows3.1対応
定価2,800円



Windowsのスピードを測定し、ハードウェアを診断し、問題点を解決するためのツールを収録した「Windowsの病院」。ベンチマークテスト、CPU・ドライブ・ビデオシステムモニターなど19本が大集合！

CPUをDX2にした、グラフィックアクセラレータを取り付けた、新しいハードディスクに入れ替えた……ハードウェアを変更することによって、Windowsシステムはどれだけ速くなったのか？ 知りたい情報をはっきりと数字で示してくれるベンチマークテストやシステムモニタープログラムなどのフリーウェア、シェアウェアを満載して登場。

WRAERU.... YAKU-NI-TATSU Program MANSAI

スーパー傑(マルケツ)コレクション I

ジャット・ロビンス 著／藤本照幸 訳
B5変型ケース入り 208ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き
日本語Windows3.0&3.1対応
定価2,800円



奇想天外・摩訶不思議・楽しく便利なプログラムが盛りだくさん！ 傑作フリーウェア／シェアウェア59本を収録。

ゴキブリを這いまわらせたり、ウィンドウにヒビを入れたり、特別な意味はないけれども不思議で笑えるプログラムを満載。かと思えば、CPUのメモリの状況を教えてくれたりするユーティリティや楽しくてやめられないゲームなど、役に立つ(?)ものも盛りだくさん。

スーパーゲームコレクション III Windowsゲーム館

牧野武文 著 B5変型ケース入り 200ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き 日本語Windows3.1対応
定価2,800円



ルーレット、スロットマシン、チェス、バックギャモン、タロット占いなど、ギャンブルとオカルトの香りに満ちた24本!

チェス、チェッカーなどの伝統的なゲームから、カジノに置いてあるスロットマシン、ルーレット、そしてフォーチュンクッキーやタロットカードなどのオカルト的な占いまで、コンピュータが登場するずーっと前からあったゲームをWindowsパソコンで楽しもう。

スーパーデスクトップコレクションⅠ

全てオリジナルプログラム

酒井法雄・若田部直・広野忠敏　共著

B5変型ケース入り　112ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き　日本語Windows3.1対応

定価2,800円



パソコン通信では手に入らないオリジナルプログラム15本! マルチメディアにも対応したファイル操作ツールなど、あれば便利なものばかり。

Windows3.1のデスクトップと呼ばれる便利なユーティリティ15本を収録。アプリケーションの実行を簡単にするランチャーや、画像データ・音声データ等マルチメディアにも対応したファイル操作ツール、時報がなったり、メモが書けたりするちょっと便利なツールを集めました。

Windows

笑えるものから役に立つものまで Windowsプログラム満載

TAKARABAKO

スーパーゲームコレクションⅡ

動かしてみるゲーム進化論

牧野武文　著　　B5変型ケース入り

152ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き

日本語Windows3.1対応

定価2,800円



ブロック崩し、テトリス風、倉庫番風、シュミレーション、スタートレックなどなど。ゲームの歴史を遊べる19本!

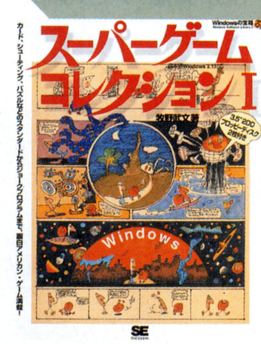
スペースインベーダー、テトリスなど、ゲームセンターでもファミコンでも流行したゲームは、さまざまに応用されつつ進化している。アメリカのパソコン通信ネットワークで流通しているゲームの中から、ゲーム史の記念碑的ゲームを集めて解説するとともに、添付ディスクのゲームプログラムでその歴史が体験できる。

スーパーゲームコレクションⅠ

牧野武文　著　　B5変型ケース入り　　160ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き　日本語Windows3.1対応

定価2,800円



カード、シューティング、パズルなどのスタンダードからジョークプログラムまで、面白アメリカン・ゲーム満載!

アメリカのパソコン通信ネットワークを中心に流通している、Windows用ゲームプログラムコレクション。シューティングゲーム・カード・パズルなどのスタンダードから少しナンセンスなジョークプログラムまで、バラエティに富んだゲーム21本を収録。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA　株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107　東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361 FAX.03-5467-0360

〈資料請求番号SE〉

Products Release Info

メーカーから一言

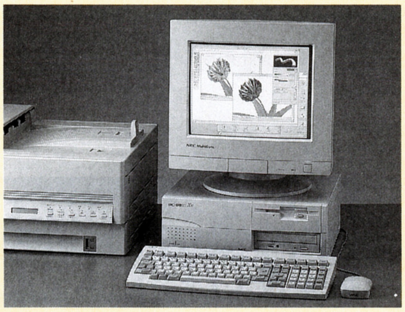
この「メーカーから一言」ではもっとも商品を知り尽くしているメーカーの人からの声をダイレクトにお届けします。知っているからこそ伝えられる魅力が満載。
ここで掲載された商品は、巻末のハガキを使って資料請求することができます。資料を集め、納得のいく買い物をしてください。

HARDWARE　資料請求 NO.R 01

PC-9821Xn、Xp、Xs

高速、大容量、マルチメディア対応で、これからのウィンドウズ·マシンの新標準。

PC-9821Xn、Xp、Xsは、高速、大容量、マルチメディア対応でこれからのウィンドウズマシンの新標準となる新98MATEです。また、プラグ＆プレイ機能を装備しているので、プラグ＆プレイ対応の拡張ボードを汎用拡張スロットに差し込むだけで諸設定が自動的に行われます。



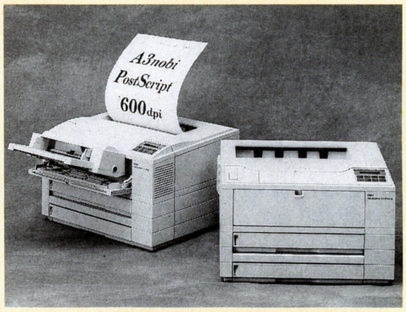
●価格＝Xn 570,000円〜、Xp 448,000円〜、
Xs 348,000円〜
問＝NEC　03-3452-8000

HARDWARE　資料請求 NO.R 02

MICROLINE803PS II シリーズ

のびのび印字A 3 ノビ

アドビポストスクリプトレベル2インタプリタ搭載。A 3 サイズにトンボが打てる余裕のA 3 ノビ（453×328mm）。簡単なフォントの増設。内蔵200MBハードディスク標準搭載。ネットワーク環境も実現、イーサトークボード（オプション）。ハガキ、封筒印字にも対応。4 ウェイペーパーフィード。高解像度 600dpi。



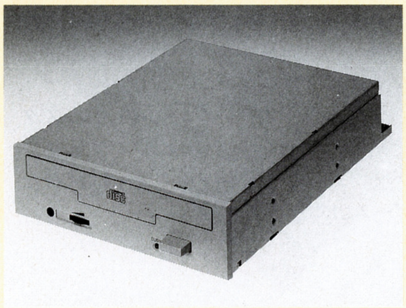
●価格＝648,000円、798,000円
対応＝PC-98シリーズ、Mac、DOS/V
問＝沖電気工業　03-3454-2111

HARDWARE　資料請求 NO.R 03

CHINON　CD-ROMドライブ CDS-525I·CDS-525S

低価格、高性能CD-ROMドライブ登場！

低価格、高性能CD-ROMドライブ・525シリーズ登場！性能は、米国でも絶賛された535シリーズを継承。低価格、高性能CD-ROMドライブがマルチメディアを加速させます。CDS-525Iは、IDE-ATAPIインターフェイス対応。CDS-525Sは、SCSI-IIインターフェイス対応。



●価格＝39,800円
対応＝DOS/V
問＝チノン　0266-82-1060

HARDWARE　資料請求 NO.R 04

電房具1B/pad

カラーサブノート型トロンパソコン新発売

IBM製A5サイズのカラーサブノート型DOS/VパソコンThinkPad 230Csに、トロン仕様に基づく純国産OSの1Bを搭載した1B/padを新発売。基本文章エディタ、基本図形エディタ、通信ソフト、障害者向け機能、各種ユーティリティを標準装備HDD130MB、メモリ8MBで387,000円（税別）より。



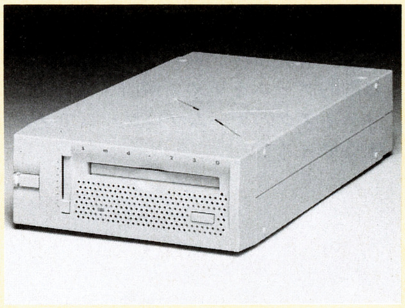
●価格＝387,000円〜
問＝パーソナルメディア　03-5702-7858

HARDWARE　資料請求 NO.R 05

超高速3.5インチ230MB倍密MOユニット smd-230

230MBの大容量を提供する業界最高速3.5インチ倍密MO！

国際規格に準処したsmd-230は、230MBの大容量を提供。回転数4200rpm、平均シークタイム29msec。さらに、驚異の1MBバッファ＆768KBキャッシュ搭載。どれも業界最高スペックを実現。縦置き、横置きの積み重ねが可能なので、オフィスワークをエレガントに演出。10月11日発売。



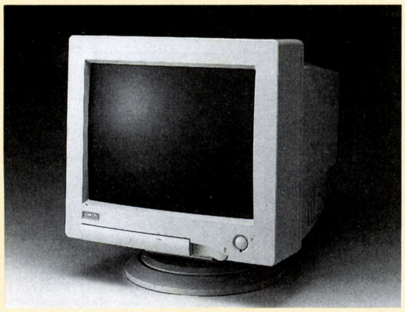
●価格＝180,000円
対応＝Mac、DOS/V
問＝三井石油化学工業　043-297-1594

HARDWARE　資料請求 NO.R 06

LCM-17

17インチマルチスキャンカラーモニタ

マルチレゾリューション対応高品位カラーモニタ。EnergySave機能付（最大95%節電、オートパワーオフ機能）。フロント集中コントロールパネル。使いやすさ優先のエルゴノミクス設計。BNCコネクタ、ミニDsubコネクタにより、2系列入力が可能。



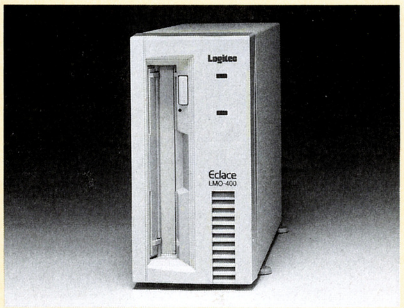
●価格＝128,000円
対応＝PC98シリーズ、PC-286/386/486、Mac、DOS/V
問＝ロジテック　03-3251-3271/0265-74-1455（長野）

HARDWARE　資料請求 NO.R 07

LMO-200/LMO-340/LMO-400

3.5インチ光磁気ディスクユニット

平均アクセスタイム120ms/30ms/30ms、ディスク回転数1800RPM/3600RPM/3600RPM。キャッシュメモリ128KByte/256KByte/256KByte搭載。フィルタレスの対塵設計。ディップスイッチの切り替えにより各種パソコンに対応。3.5インチ128/230MBメディアコンパチ（LMO-400のみ）。



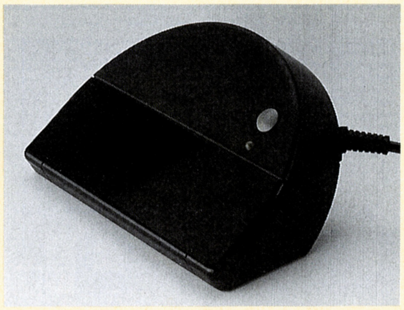
●価格＝79,800円、128,000円、158,000円
対応＝PC-98シリーズ、PC-286/386/486、Mac
問＝ロジテック　03-3251-3271/0265-74-1455

HARDWARE　資料請求 NO.R 08

スキャンマン・イージータッチ

ノートパソコンでフルページスキャニング。日本語マニュアル付き

コネクタをパラレルポートに差し込むだけの簡単さで、本格的な256階調グレイスケール・スキャナが使えます。ボードが不要なので、ノートパソコンでも使え、オートステッチ機能でフルページスキャニングも可能。どこにでも手軽に持って行ける、ユニークなデザインのハンディスキャナ。英文OCR、イメージ編集ソフト付。



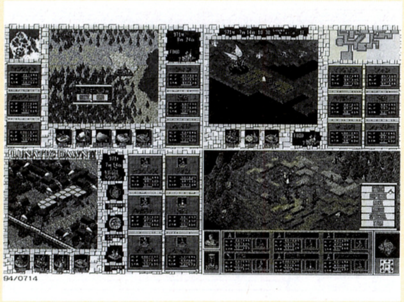
●価格＝58,000円
対応＝DOS/V
問＝ロジテックパシフィック　03-3578-8688

SOFTWARE　資料請求 NO.R 09

LUNATIC　DAWN II

自由への境界を超える冒険者たち

前作LUNATIC　DAWNを大幅に改善し、さらに自由度を高めたRPG第2弾。あなたはこの広大な世界の住人として自由にどこへでも赴くことができる。冒険の依頼を受けるかどうかもあなた次第。モンスターのさまよう暗黒世界へと足を踏み入れ、膨大な報酬を得ることができるか。国王か悪の首領か、さあどうする！



●価格＝10,800円
対応＝PC-98シリーズ、TOWNS
問＝アートディンク　043-279-9392

SOFTWARE　資料請求 NO.R10

速読能力開発システム

これまでにない速読のための総合システム

通常で毎分400〜600文字の速読スピードを、始めたその日から2000文字以上まで引き上げ、3カ月で2万〜10万文字を達成するトレーニング用ソフト。現在の能力診断から眼球運動トレーニングなど、速読のためのあらゆるトレーニングを教育心理学を基に的確に実行。途中での自己評価もしっかりできて、能力アップが実感できる。



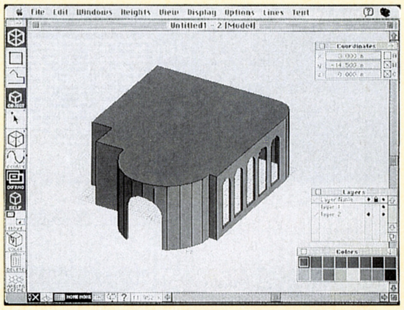
●価格＝30,000円
対応＝PC98シリーズ、PC-286/386/486
問＝アイシステム企画　03-3496-8638

SOFTWARE　資料請求 NO.R 11

form・Z Ver.2.5

3次元ソリッドモデリングソフトの最高峰!!

3次元ソリッドモデラーとしては、すっかり定着したform・Z（フォームズィー）がVer.2.5になった。今回のバージョンでは、高速化・操作性の向上を大幅に図り、建築物やCGオブジェクトのプロデュースを実に素早く仕上げることができる。アニメーションソフトとの組み合わせによりCGアニメーションの制作も手軽に行なえる。



●価格＝288,000円
対応＝Mac 68K、PowerMac
問＝イメージアンドメジャーメント　03-3365-3641

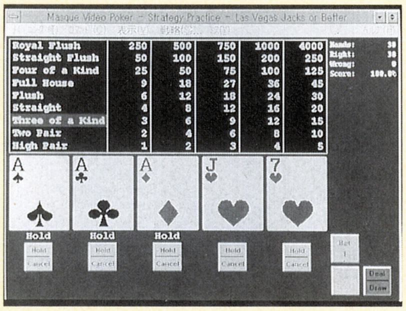
Products Release Info メーカーから一言

SOFTWARE 資料請求 NO.R 12

BLACK JACK FOR WINDOWS/ VIDEO POKER FOR WINDOWS

**エクセルソフトが
２種のゲームソフトを発売**

“BLACK JACK FOR WINDOWS”は、1992年度米国の『ウィンドウズマガジン』でベストソフト100の中に選ばれたカードゲームの最高傑作。“VIDEO POKER FOR WINDOWS”は、本場のビデオ・ポーカーゲームを忠実に再現したもの。



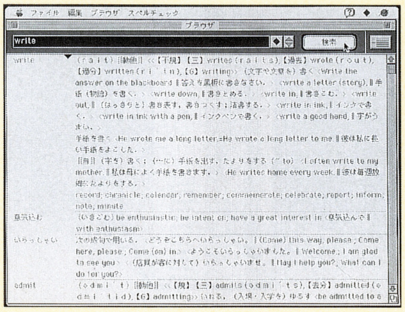
●価格＝各12,800円
対応＝PC-9821、DOS/V
問＝エクセルソフト 03-5440-7875

SOFTWARE 資料請求 NO.R 13

Shasta for Mac V2.0英和・和英辞書

**これ１本で英和・和英辞書、
しかもスペルチェックもできる**

他のソフトを使用中でも手軽に辞書引きができます。収録語数英和6万語、和英4.6万語。発音記号も表示し、英文音声出力機能も搭載。熟語検索も可能。品詞、例文と内容も豊富です。1単語だけでなく文ごとまとめて入力すれば一括検索もできます。スペリングチェックやプリントも可能。ユーザ辞書の作成も可能です。簡単な住所管理や電話管理などにも応用できます。



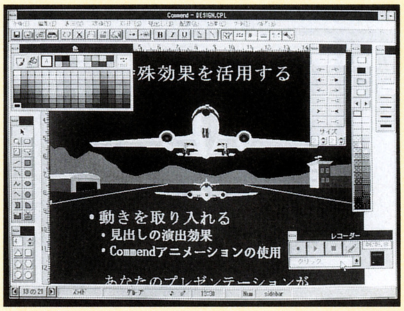
●価格＝25,000円
対応＝Mac 2HD対応各機種
問＝カテナ 0423-38-1118

SOFTWARE 資料請求 NO.R 14

COMMEND

ハイパーリンク機能を装備したマルチメディアプレゼンテーションツール

COMMENDは、スライド画面をベースに簡単にプレゼンテーションを作成できるツール。ビデオ・アニメーション・サウンドなどマルチメディアデータをハイパーリンク機能で高度に組み合わせ、インタラクティブなプレゼンテーションが可能。簡単に操作でき、視聴者に対しインパクトの強いプレゼンができます。



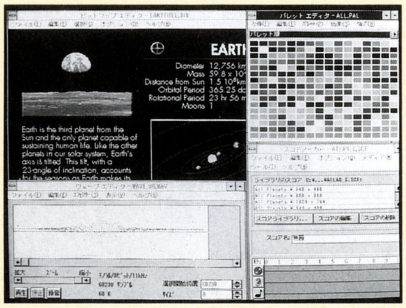
●価格＝12,800円（10月末まで）
対応＝Windows.3.1対応マシン
問＝サムシンググッド 03-3232-0801

SOFTWARE 資料請求 NO.R 15

Media BLitz!

マルチメディアデータ作成ツール

Windows対応のマルチメディアタイトルやアプリケーションに取り込むデータとして、サウンド・アニメーション・ビデオ等を統合するマルチメディアデータ作成ツール。スクリーンセーバー等ショーやタイトルを作成することができます。また、作成したスクリーンセーバーをセットしてFDなどで配布することが可能です。



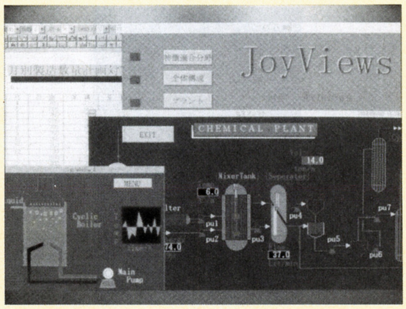
●価格＝19,800円
対応＝Windows3.1対応マシン
問＝サムシンググッド 03-3232-0801

SOFTWARE 資料請求 NO.R 16

JoyViews for Windows

オンライン・グラフィック・ツール

WindowsAPIを意識することなく短期間にGUIを構築できる。固定部はCAD感覚で作成でき、可変部は文字・数値を入力できる他、多種多様なグラフィック表現が可能。図形や各種グラフを用いたレポートの作成も容易で、即応答性が要求されるシステムでも優れた応答性が実現できます。



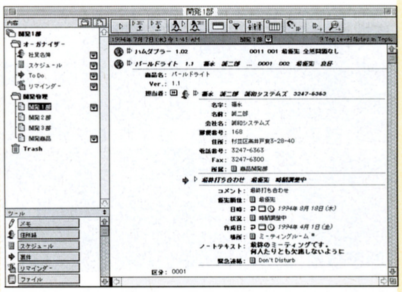
●価格＝148,000円
対応＝Windows3.1対応マシン
問＝ジェイティエンジニアリング 03-3911-1106

SOFTWARE 資料請求 NO.R 17

Arrange 日本語版Ver2.0

マルチリンクデータベース

プロジェクト管理に関する情報……スケジュールや住所録はもちろん、メモから、他のアプリケーションの起動まで、すべてがリンク！プロジェクトの一括管理がこれ１本で可能です。情報の選択から取り込みまで、ほとんどの操作がドラック＆ドロップで可能。情報を階層化して表示するので、情報の分類も直感的に行えます。



●価格＝49,800円
対応＝Mac II 以降
問＝誠和システムズ 03-3247-6363

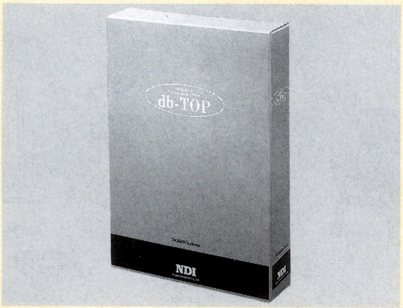
Products Release Info
メーカーから一言

SOFTWARE 資料請求 NO.R 18

db-TOP

**ダウンサイジングを実現する
データベースツール**

DOS/Windows に対応する、ダウンサイジングツールです。Netware の Btrieve に標準対応しています。TSB（Top Structure BASIC：構造化BASIC）を搭載しているため、EUC（エンドユーザーコンピューティング）& EUD（エンドユーザーデベロップメント）を実現できます。



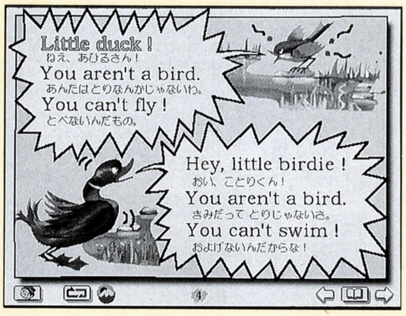
●価格＝50,000円〜
対応＝PC-98シリーズ、DOS/V、AX
問＝日本電素工業　03-3769-7030

CD-ROM 資料請求 NO.R 19

Music ISLAND Vol.1「ピーターと狼」

**親子で一緒に楽しめる
エデュテイメント・ソフト**

親子で一緒に楽しめるクラシック音楽を題材にしたエデュテイメント・ソフト。
アニメーションによる映像やオーケストラの演奏、曲にちなんだクイズやゲーム、ピアノの楽譜やオーケストラのスコア譜と、音楽をあらゆる角度から楽しむための素材がパッケージに納められています。また物語のナレーションは英語でも収録。さらに、全曲 28 分にわたる MIDI データも収録されています。



●価格＝19,800円
対応＝Mac、Windows対応マシン
問＝オラシオン　0120-81-0640

CD-ROM 資料請求 NO.R 20

サドラ　マゾラ

**迷宮が子宮と化す眩惑の空間で
究極のバーチャルFUCK大戦！**

豪華女優陣と各界著名人の友情出演で撮り下ろされた、2枚組インタラクティブムービーゲーム超大作！囚われの妹を探して迷い込んだ傀儡の街で、次々と襲い来る邪悪な影！　倒錯の SM の世界をモチーフに、欲望の狭間に蠢く人間の本質が曝かれる！君は真のエンディングにたどり着けるか？



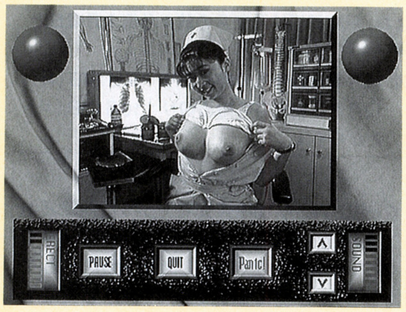
●価格＝9,800円
対応＝Mac、Windows3.1対応マシン
問＝KUKI　03-3476-8661

CD-ROM 資料請求 NO.R 21

DIGITAL ONAPETS

4人の美少女で自由自在に抜きまくれ！

ヴァーチャルSEXの究極の一つが今あなたのデスクトップに大輪の花を開く！女子高生、看護婦、SMの女王に、くノーと様々なコスチュームに身を包んだ 4 人の美少女が、あなたの指示通りに繰り広げる SEX プレイの数々が、あなたの電脳前立腺を直撃！



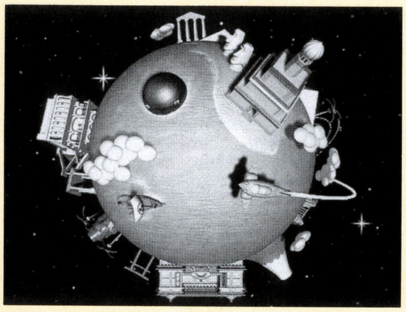
●価格＝7,900円
対応＝Mac、Windows3.1対応マシン
問＝KUKI　03-3476-8661

CD-ROM 資料請求 NO.R 22

ワールドエンジン・ファンタジオン for Windows

「物語世界へようこそ！」

「南総里見八犬伝」「不思議の国のアリス」「シンドバッドの大航海」の三つの物語空間を封じ込めた箱庭感覚の CD-ROM ソフト。文楽風芝居小屋で鑑賞する八犬伝、エッシャー空間を舞台にしたアリス、ミニチュア劇場セットを駆使したシンドバッド、それぞれが持つユニークな物語世界が楽しめる。



●価格＝9,800円
対応＝Windows3.1 J 対応マシン
問＝サイトロン・アンド・アート　03-3498-7273

CD-ROM 資料請求 NO.R 23

東脳

**奪われた魂を求めて輪廻転生する次世代型
インタラクティブ・アドベンチャーゲーム**

DEP'93応募作品のうち、群を抜いた着想とデザインでプロコース人物部門 & 作品部門を共に受賞した佐藤理「東脳」。アジアの神話や中国の伝承をモチーフにしたまったく新しいタイプのインタラクティブ・アドベンチャーです。「輪廻転生」をゲームシステムとして取り込み、ゲームとしての「死」の概念を根底から覆す、まさに東脳体験。



●価格＝9,800円　対応＝Mac LC以上
問＝ソニー・ミュージックエンタテインメント
03-3475-6900

CD-ROM　資料請求 NO.R 24

Alice ハイブリッド版

ようこそ、不思議の国の美術館へ

91年の発売以来、CD-ROMの定番として親しまれてきた『Alice』が待望のハイブリッド版となって登場します。画家の金子國義、音楽家の加藤和彦、ビジュアルアーティストの庄野晴彦というすぐれたアーティストたちによるコラボレーション。12の部屋で構成される不思議な美術館を探索しよう。



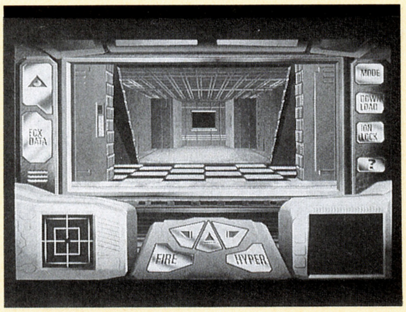
●価格＝9,800円
対応＝Mac、Windows3.1対応マシン
問＝東芝EMI　03-5461-1815

CD-ROM　資料請求 NO.R 25

C.H.A.O.S

邪悪なコンピュータ「C.H.A.O.S」を停止させることができるか

高度な知能を持つコンピュータの反乱によって、スペースコロニーにとらわれた科学者を助け出す、SFシネマ・アドベンチャーゲーム。
プレイヤーの使命は、タイムプローグを操り、邪悪な感情を持つ巨大なスペースコンピュータ「C.H.A.O.S」を停止させ、支配されている人々を助け出すこと。



●価格＝9,800円
対応＝PC-98シリーズ
問＝日本電気ホームエレクトロニクス　044-844-8988

CD-ROM　資料請求 NO.R 26

マーフィーだよ 全員集合!!

「マーフィーの法則 =完全版=」が3DOで登場！

全米でベストセラー「マーフィーの法則　=完全版=」から抜粋した220本の法則をCGアニメーション化！「ウゴウゴルーガ」のスタッフがアニメーション制作にあたり、ナレーションは"かの香織"と"マークパンサー"が担当。日本語と英語のナレーションによる3DOのエデュテイメントソフト。



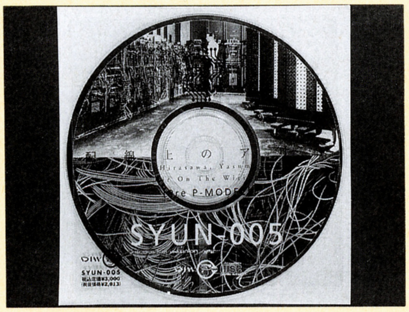
●価格＝6,000円
対応＝3DO
問＝バンタンインターナショナル　03-3797-1361

OTHERS　資料請求 NO.R 27

平沢進・田中靖美/配線上のアリア～Pre P-MODEL、旬/LANDSCAPES

DIW/SYUN第3回発売の2タイトルは初回特典付で10月22日発売！

P-MODELのリーダー、平沢進を中心とする新しいレーベル、DIW/SYUNから第3回発売分2タイトルが登場。「配線上のアリア」はP-MODEL結成以前の貴重なテクノ・バロック未発表音源、「LANDSCAPES」は旬7年ぶりの新録新譜。また、初回プレス分のみ豪華オリジナル・ブックレットを封入！詳細は全国有名レコード店でお問い合わせください。



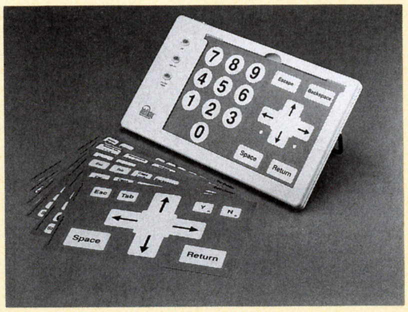
●価格＝各3,000円
問＝ディスクユニオン　03-3234-5513

OTHERS　資料請求 NO.R 28

インテリキー日本語版

「インテリキー」が日本語版で登場!!

ニーズに合わせてカスタマイズできるキーボード。矢印、アルファベットなど8種類のオーバーレイが付属。設定用オーバーレイを使えば反応速度、矢印の動く速さ、シフトキーの設定など、様々な機能を設定できます。また、付属のカスタマイズソフト「オーバーレイメーカー」を使って子供用、障害者用など自分だけのキーボードを作成できます。



●価格＝65,000円
対応＝Mac SE以降、PowerMac対応
問＝ヤノ電器　078-974-2931

以上のようにお送りした「メーカーから一言」のコーナーでは各社様からの声を募集しております。売り込みたいこと、伝えたいことがございましたら、ぜひGURUの「メーカーから一言」をご利用ください。

●応募方法
専用用紙をお送りいたします。
下記にご連絡下さい。
〒107　東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
TEL 03-5467-3459
FAX 03-5467-0360
株式会社　翔泳社
広告課パブリシティ係　担当・藤井（寿）

なお、原稿締切は発売月の前々月第3月曜日となっております。
例：11月8日発売号の締め切り　9月19日（月）
12月8日発売号の締め切り　10月17日（月）
となります。

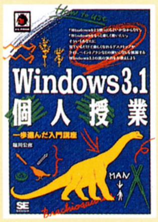
お詫びと訂正
GURU Vol. 6（9/8発売号）P.49に掲載されております、3次元ソリッドモデリングソフト「from・Z」は正しくは「form・Z」です。関係各位に御迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、訂正させていただきます。



文=豊崎岳彦/保坂庸介/牧野武文/柳澤健二
TOYOSAKI Takehiko/HOSAKA Yohsuke/MAKINO Takehumi/YANAGISAWA Kenji

イラスト=長崎訓子/能美勉/保坂庸介
NAGASAKI Kuniko/NOUMI Tutomu/HOSAKA Yohsuke

アイコン=yoyo rarandays
yoyo rarandays











なるほど テクニックの 王様













「シンプル」「お気楽」最後は「おまじない」。王様はえらいので、努力しなくても大丈夫。これからの60ページを、ゆっくりコーヒーでも飲みながらパラパラと眺めていると、なんだかコンピュータのことがわかってくる。そんな「なるほどのテクニック」をカードにして集めました。











1 みんなの知らないうちにくわしくなりたい

2 マニュアルは読みたくないけどラクなやり方は知りたい

3 読んですぐに役立つ情報だけがほしい

4 忘れっぽいので必要なものはいつも手元においておきたい

5 新聞は順番に読まないで気が向いたところから読むのが好き

植木等がパソコンを使ったらどうなるのだろうか。所ジョージなら、結構うまく使うだろうけど、すぐに壊してしまうような気もする。この特集は、なまけものの王様のようにパソコンを楽に、早く、そしていい加減でも覚えられるという特集です。

もちろん、掲載してあるテクニックは百戦錬磨の騎士たちが、もうほとんど死屍累々たる場所から持ち帰ったほんものの宝ものばかりです。

せっかくの宝物ですから、お城に眠らさないで、この本をガイドにRPGゲームをするように情報集めをしてみましょう。

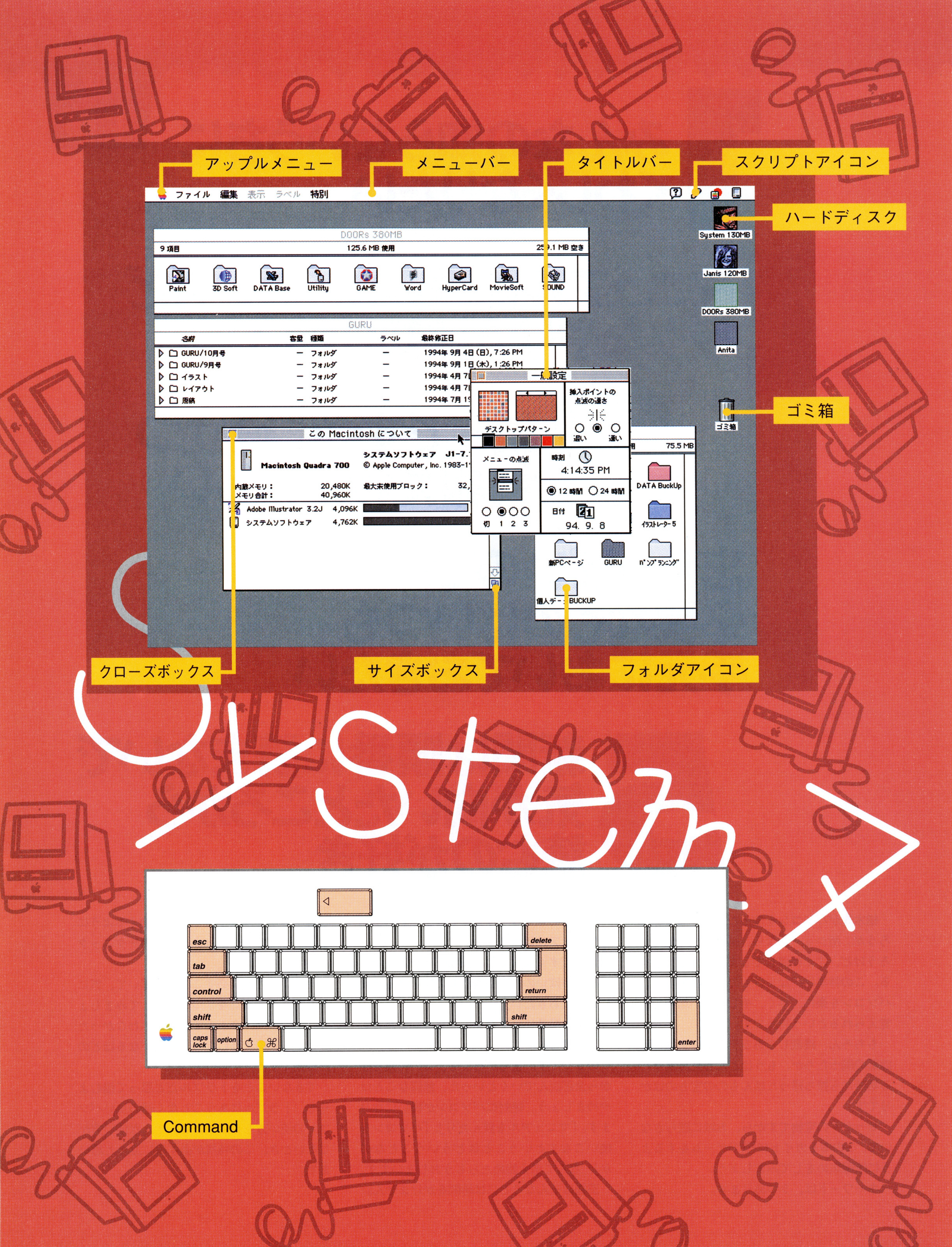
キーワードは、5つあります。

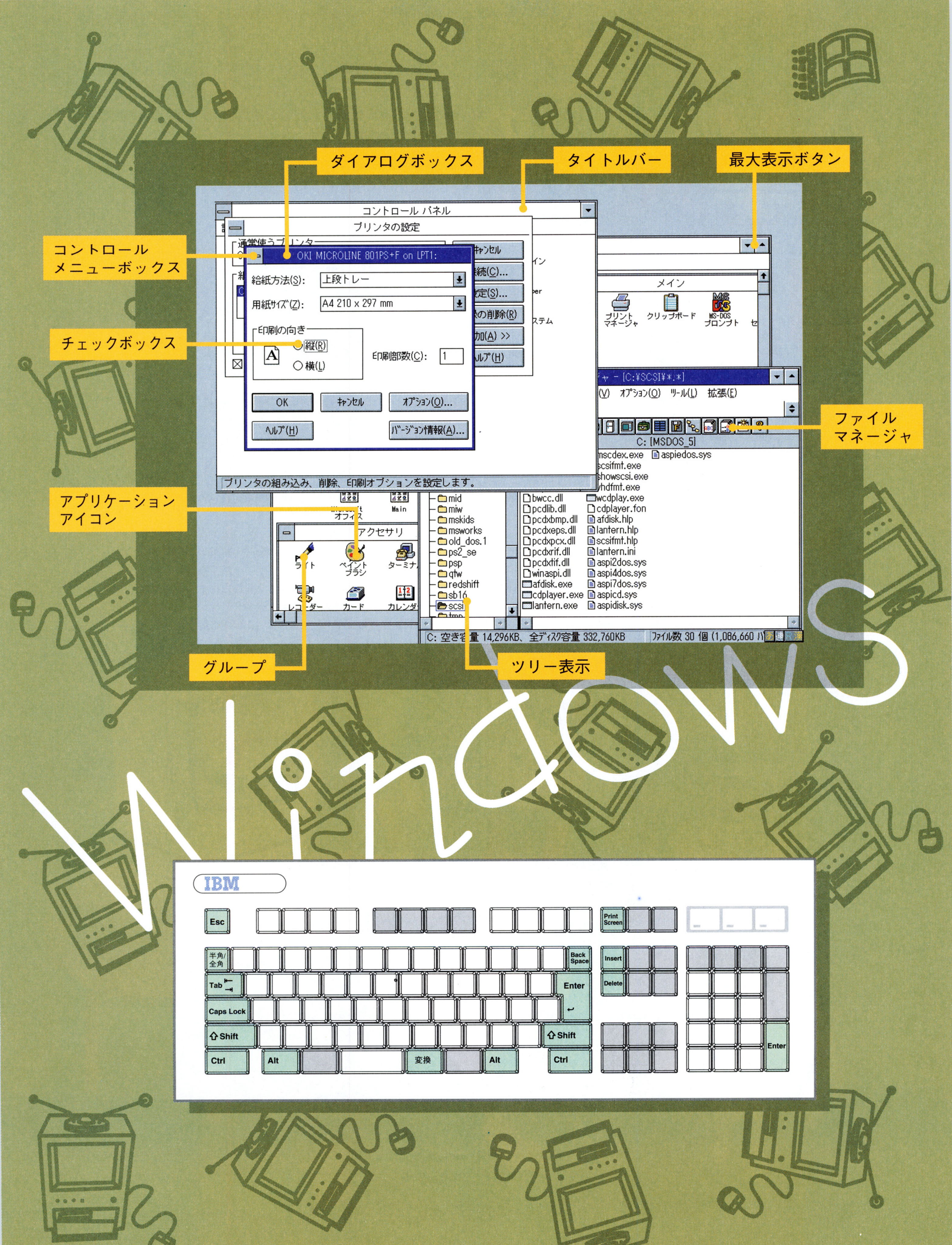
「みんなの知らないうちにくわしくなりたい」
「マニュアルは読まない」
「読んですぐに役立つ、情報だけがほしい」
「忘れっぽいので、必要なものはいつも手元においておきたい」
「新聞は順番に読まないで、気が向いたところから読む」
この5つです。まちがっても、この特集を頭から全部読んでいくといった、無謀なことはやめましょう。絶対にパソコンが嫌いになります。「マニュアルを読んだり」、「パソコンを使いこなすということはどういうことなのか」、なんて考え始めたらもうおしまいです。

王様はそんなことには時間をかけません。理論や方法を理解することなく使えるようになる、そんなテクニックが王様のテクニックなのですから。

パソコンの横に必ずこの本を置いて、気に入ったテクニックを1つ2つ試してみましょう。その瞬間、今までできると思わなかったことができるようになる。それがなるほどの王様流です。

できないことをトラブルだと思って悩むよりも、トラブルにあうことなく運の良いパソコンの使い方を身につける。そんな使い方がしたいとき、この特集が必ず役に立つと思います。


アップルメニュー
メニューバー
タイトルバー
スクリプトアイコン
ハードディスク
ゴミ箱
クローズボックス
サイズボックス
フォルダアイコン
System 7
Command


ダイアログボックス
タイトルバー
最大表示ボタン
コントロール
メニューボックス
チェックボックス
ファイル
マネージャ
アプリケーション
アイコン
グループ
ツリー表示
Windows
IBM

なるほどパソコンのお手入れ

あなたのパソコン、元気ですか？ 元気なくしちゃいませんか？ せっかく買ったパソコンも、置場所やちょっとした不注意で壊れてしまうことがあります。基本的なパソコンの知識を持って、お手入れしてやればパソコンも長持ちします。

モニタの低周波が心配➡スクリーンフィルタを

最近の地球はあらゆる有毒物質にあふれていて、生物が生存する環境としては、白亜紀よりも酷いという説がある。有毒な化学物質だけならまだしも、空中を飛び交う電波や電磁波などの低周波が人体に悪影響を与えるという新説までも飛び交っている。真偽は定かではないが、なにしろここまで電波が飛び交うようになったのはここ数十年のことなので、影響がないとも言い切れない。

パソコンのモニタも、低周波の発生源になる装置のひとつだ。日本ではまだそれほど意識が高まってはいないが、海外、とくにヨーロッパではモニタから漏れる低周波の人体に与える影響について敏感で、スウェーデン政府の定めたMPR-IIという規格や、スウェーデンの民間団体が決めたさらに厳しいTCO-IIという規格に、メーカーが沿うようになりつつある。海外のパソコン雑誌に載っているモニタの広告で、「MPR-IIをクリアしてるぞ」とデカデカとうたわれているのをみたりすると、日本はまだ遅れているんだなと思う。

ともかく低周波の影響が気になる人は、MPR-IIやTCO-IIなどの規格をクリアしているモニタを選ぶことがまず第一。それでもまだという人は、スクリーンフィルタをためしてみるのも手だ。しかし、低周波の害が不確かな以上に、このスクリーンフィルタの有効性は怪しげなもので、気休め程度に考えておいた方が無難かもしれない。

ただひとつ確かなことは、モニタは近眼の原因になることだ。この点ではスクリーンフィルタは明らかに有効だ。さらに日光の反射なども防いでくれるので、購入してみる価値はあるかも知れない。ただし、購入するときはメッシュタイプのものは避けた方が賢明だ。メッシュタイプのスクリーンフィルタは、メッシュの部分に目の焦点が合ってしまい、モニタ上に焦点が合わずいらいらしてしまう。できれば、メッシュの入っていないタイプのものを選ぼう（こっちの方が安いし）。

いずれにしても、モニタの害を避けながら、厳しい現代社会を生き延びたいものだ。あとは、パソコンの前で過労死しないように注意しよう…と、これは労働環境の問題か。



イラスト＝長崎訓子
Illustration: NAGASAKI Kuniko

意外とひ弱なパソコン ➡パソコンの置場所を考える

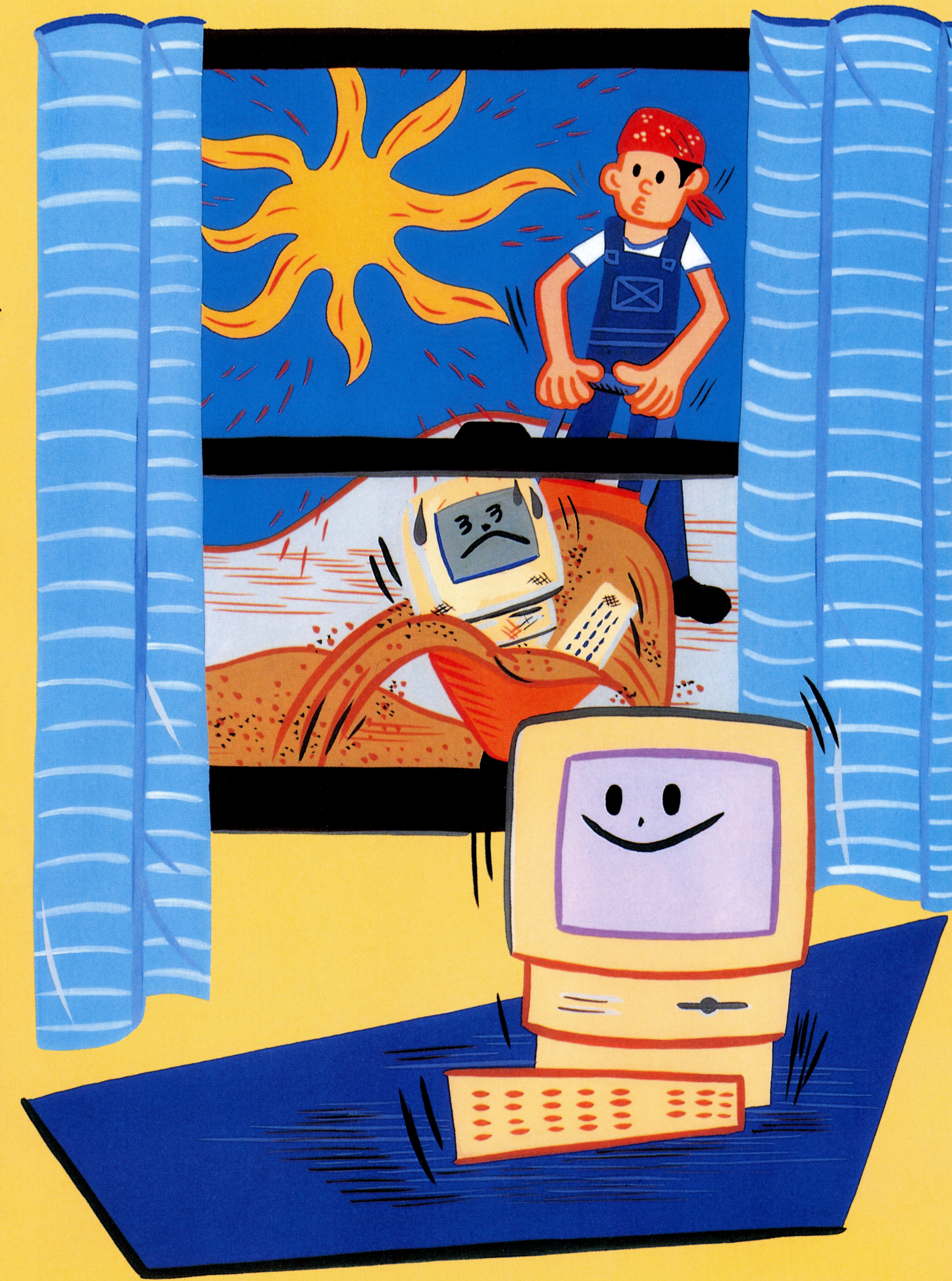
今やパソコンは世界中で使われている、というのがアップル社やマイクロソフト社の主張だ。しかし、これは大げさであることははっきりしている。なぜならパソコンのマニュアルを見ると「動作条件：0℃～40℃」と記載されているからだ。地球の環境はこんな生やさしいものではないことは、みなさんご存知のはず。少なくとも、シベリアやザイールあたりではパソコンは使えないことになる。それどころか、今年の猛暑日本でもオーバーヒートしたパソコンは少なくないはずだ。パソコンは意外とひ弱なので、優しく取り扱ってあげよう。

しかし、温暖湿潤な日本の環境でも、この温度条件からはみ出してしまうことがある。窓辺においたパソコンに、直射日光が当たると、すぐに内部温度が50℃を超えてしまうからだ。真夏に駐車しておいた車を考えれば、その温度の上がり方の想像が付くだろう。よく日の当たるテラスでノートパソコンを使っている広告があるが、あんなことしたら、システムエラーが頻発するはずだ。パソコンは、直射日光の当たらない位置に設置するようにしよう。

また、置場所は放熱のことも考えなくはならない。パソコンのほとんどは空冷式で、放熱用の排気が背面から出るようになっている。このため、壁際にぴったりと設置してしまうと、放熱用の排気がうまく排出されずに内部温度が上がってしまうことがある。パソコンを設置したら背面に手をかざして、暑い空気がよどんでいないかどうか確かめておこう。

空冷式といっても、要は前面から空気を取り込んで、背面から吐き出すようにファンが付いているだけのことだ。このときに空気中のほこりもいっしょに吸い込んでしまうことがある。たまに、パソコン本体を開けてみると、想像以上のほこりが溜まっていることに気がつくはずだ。ほこりの多い場所もパソコンは向いていないようだ。

パソコンは、言ってしまえば、エアコン環境に慣れきった現代っ子のように虚弱体質だ。置場所ひとつで寿命が違ってくるので、設置にも十分気を配ろう。



コラム

タバコの煙がパソコンにしみる

タバコというのは、人間の肺ばかりでなく、パソコンの内部にもタールを塗りたくる。ヘビースモーカーのパソコンユーザーは要注意だ。タバコをパソコンの前にかざしてみればすぐにわかるが、煙がどんどんパソコンの中に吸い込まれていくはずだ。この煙は、パソコンのあらゆる部品にタールを塗りたくる。特にフロッピードライブのヘッドはタールに弱く、すぐに故障してしまうので注意したい。Windowsマシンはフロッピードライブにシャッターが付いているのでまだましだが、Macintoshはぽっかりと口が開いていて、内臓が見えている。こんな状態でタバコを吸ったら、わざわざパソコンを壊しているようなものだ（かくいう私も、Macのドライブを2台ほどタバコで破壊しております）。パソコンを使う部屋は、禁煙にしてしまうのがもっとも効果的だ。もちろん、あなた自身の肺を故障させないためにも、完全禁煙してしまうことをお勧めするが。

レーザープリンタと家庭環境➡プリンタの置場所を考える

環境に敏感な人たちの間では、レーザープリンタの評判はきわめて悪い。いわく、使われているトナーには発癌性の疑いがある、排気口から出るオゾンは呼吸器を痛める……。実際のところは危険だとも安全だとも実証されていない話なので、あまり神経質になりすぎないようにといいたいところだが、ただレーザープリンタの騒音と熱気は作業環境にとってはマイナス要素となることはたしか。

MPR-IIやTCO-IIなどといった安全規格があるモニタとちがい、レーザープリンタの環境に及ぼす影響が今まであまり取り上げられることがなかったのは、オフィスで使われるのが主だったからかもしれない。レーザープリンタはネットワークで共有する使い方が主流だったからだ。この場合は、コピー機などと同様、誰からも遠い位置に置かれるので、騒音や熱気もさほど気にならなかったのだろう。しかし最近ではレーザープリンタの価格が下がり、個人でも使用する人が増えてきた。こうなると、突然レーザープリンタと環境との関係がクローズアップされてくるのだ。

使い勝手を考えれば、当然自分のそばに置きたくなるのは人情だ。できれば、座ったまま操作できる場所に置きたくなるのもよくわかる。しかし、騒音は個人の書斎では目立つ上に、排出される熱気も当然気になってくる。

できれば、レーザープリンタは自分の席から遠い場所に置くようにしよう。確かに印刷のたびにいちいち歩いていくのは煩わしいかもしれないが、あの騒音と熱気から距離をおくだけでも精神衛生上いい。プリンタケーブルが短くて届かないという人は、ネットワークケーブルを使ってみてはいかがだろうか。MacintoshならLocalTalkケーブルが手軽に利用できる。これならあなたがマラカニアン宮殿ででもシゴトをするのでない限り、ほとんど問題ないはずだ。

レーザープリンタは地球環境ばかりでなく、直接あなたの健康に影響を与えるかもしれない代物だ。設置場所に注意して、健康的なプリンタライフをおくろう。



2010年のCD-ROM→CD-ROMのお手入れ

CD-ROMは永久的な記録メディアだと思いこんでいる人も多い。ところが最近では、10年から20年くらいで寿命がつきるという説が叫ばれ始めた。最近の書籍や記事では、CD-ROMの形容詞は「永久的な」ではなく「半永久的な」に変わったことに気が付いている人もいるだろう。寿命年数はともかくも、CD-ROMに寿命があることははっきりしている。CD-ROMはデータを記録した面にコーティングを施しているが、このコーティングとの境界面で腐食が起こるのだ。某音楽メーカの人と話したときも「まあ、ダメになったら買い直せばいいわけで…」とずいぶんと無責任なことを言っていた。

また、CD-ROMに汚れが付いてしまうこともあり、こうなると読み取りエラーが起こることになる。特に、記録面を手で触るのはもってのほかで、指の油やほこりがCD-ROMに付着して、これを栄養源としてカビが発生する。読み取りエラーが起こったら、クリーニングキットを使って汚れを取ってやろう。キットには、クリーニング液と布が付いているので、これで拭くだけだ。ただし、拭くときに注意しておきたいことがある。それは必ず、中心から外側に向けて一直線に拭くことだ。間違っても、同心円上に拭いてはいけない。掃除をすると、微細ながら記録面を傷つけてしまうことは避けられない。同心円上に拭くと、データ列を連続して傷つけてしまうことになる。一直線に拭いたときは、傷はデータ列を横切る格好で入ることになり、これならCD-ROMドライブの持つデータ補完機能で補えるからだ。

また、CD-ROMドライブの読み取りヘッドに汚れが付着したときも、読み取りエラーが起こることになる。このときも、CD-ROMの格好をした専用クリーニングキットがあるので、これを使って掃除しておこう。

CD-ROMといえども、永久的な記録メディアではない。お手入れしなければ、ダメになってしまうメディアなのだ。決してタイムカプセルに入れようなどと考えないように。



コラム

音楽用クリーニングキットを使う

CD-ROMやドライブを掃除するのに、わざわざコンピュータ用のクリーニングキットを使う必要はない。レコード店などで音楽用のキットを買い求めよう。CD-ROMやドライブは、コンピュータ用のものでも音楽CD用のものでも、構造はまったく同じだ。ところが「コンピュータ用」と名が付くだけで、どういうわけか価格がとたんに跳ね上がる。コンピュータ用のキットが特に性能がいいということもないようだ。それどころか、音楽用のものの方がむしろ汚れがよく取れるぐらいだ。CDのお掃除ごときのために、わざわざ電気街のパソコンショップまで足を運ぶ必要はない。手近のレコード店やレンタルCD屋に置いてあるキットを購入しよう。また、ついでにCD用のプラケースも買っておくといいだろう。CDは意外に傷つきやすいものだ。雑誌の付録CD-ROMなどは、袋から取り出してプラケースに保存しておくといいだろう。

目の負担をやわらげる ➡モニタのお手入れ

パソコンのモニタは常に静電気を帯びている。試しに手を近づけてみると、産毛が引っ張られるのがわかるはずだ。この静電気が空気中のほこりを吸いつけてしまい、モニタがほこりまみれになってしまう。モニタが汚れていれば、画面が見づらく、目にも悪い影響を与える。汚れたモニタは掃除してあげよう。

モニタに付着したほこりは、タオルなどで乾拭きしてはいけない。一見、ほこりが取れたように見えるが、却って静電気を増やす結果になって後からよけいほこりが付くことになってしまう。できれば、専用の静電気防止加工の施された布やブラシを用意しよう。これで拭き取れば、ほこりが取れる上に静電気も放電される。また最近では、空気の圧力でほこりを吹き飛ばすエアジェットクリーナも市販されているので、これを利用するのもいいだろう。

モニタには、この他に油汚れが付着することがある。要するに手垢やコーヒーの飛沫やタバコのヤニなどである。このようなガンコ汚れは、拭き取ったくらいでは落ちない。やはり専用のクリーニング剤を使う必要が出てくる。液状クリーナを使うときは、ガラス窓の掃除のように直接モニタに吹きかけるのは避けた方が賢明だ。クリーニング液がモニタの縁から内部に入り込んでしまうからだ。侵入したクリーニング液は、内部の精密部品をさびさせたりすることがある。必ず布にクリーニング液を染み込ませて、それからモニタを拭くようにしよう。最近では、泡状クリーニング剤も市販されているので、これを使えば心おきなく掃除できる。

パソコンを使っている時間のほとんどは、モニタを見つめている。これは眼球を拷問する行為に等しい。少しでも目の負担をやわらげるために、モニタは常にきれいにしておくようにしよう。



いらいら解消 ➡マウスのお手入れ

最近のパソコンは、なんでもかんでもグラフィック指向になっている。Windowsにしろ、Macにしろ、今ではマウスなしには操作できないほどだ。ところがこのマウス。お手入れをさぼっていると、イライラの原因になってしまう。マウスが汚れてくると、空回りをして画面上のポインタが思いどおりに動かなくなってしまうのだ。こうなると、ただでさえストレスの多いパソコン操作が、さらにイライラすることになってしまう。ポインタの動きがぎこちなくなったら、マウスを掃除してやろう。

マウスをひっくり返すと、ボールの部分がふた状になっているはずだ。このふたを回すと、パカっと取れて、ボールが取り出せる。ボールを取り出した後をよく見ると、小さなリングが３つほど見える。このリングが実はマウスの最も重要な部品なのだ。マウスをすべらすと、ボールが回転する。このボールの回転がリングに伝えられて、画面上のポインタを動かすのだ。このリングをよく見ると、細かい汚れが付着しているのがわかるだろう。リングについた汚れのせいで、リングがうまく回転せずに空回り現象が起こる。この汚れは、綿棒で拭き取ってやろう。スーパーなどで売っている耳かき用綿棒にアルコールを染み込ませて、丁寧にリングを拭いてやればいい。

リング部分に綿棒では落ちそうもないガンコな油汚れがついているときは、汚れをこそぎ落としてやらなければならない。この掃除には、竹製の耳かき棒がぴったりだ。これでガンコ汚れをかき落とせば、リングはきれいになる。なお、落とした汚れの塊がくれぐれもマウス内部に落ちないように注意していただきたい。そのまま放置すると、再びその汚れはリングに付着することになるからだ。

最後にボール自体も掃除しておこう。これは、アルコールなどを染み込ませた布できれいに拭いてやれば十分だ。

ポインタがうまく動かないというのは、とてもイライラするものだ。たまにはマウスを掃除して快適なパソコンライフを送ろう。



コラム

マウスパッドを使う

マウスは基本的にデスクの上で使うものだが、デスクの上は意外に汚れている。消しゴムのカスやら髪の毛やら得体の知れない汚物の展示場だ。このようなデスクの上でマウスを使うと、汚れをマウスが吸い込んでしまうことになる。このため、マウスパッドを使っている人も多いだろう。ところがしばらくする内にマウスパッド自体も汚れてくる。こうなると、いくらマウスを掃除してもすぐに汚れてしまうことになる。たまには、マウスパッドも掃除してやろう。マウスパッドは、ビニールなどの化学素材で作られていることが多いので、クリーニング液を吹きかけると、白く変色してしまったり、ひどいときには溶け出してしまうことがある。ごく普通の石鹸で表面を洗ってやるのがいちばんだ。掃除した後は、洗濯ばさみで陰干しにでもしていただきたい。

フロッピーディスクの再利用→MS-DOSの勝ち

DATだ、MOだと騒いでみても、記録メディアとしてのフロッピーディスクを使わないわけにはいかない。ところがこのフロッピーディスクも意外にもすぐにダメになってしまう。磁力に対するもろさは、割と語られているが、その他にもフロッピーには多くの天敵が存在する。まず問題になるのがカビだ。フロッピーに付着した汚れが栄養源になって、カビが発生することが少なくない。高温多湿な日本では特にこのカビの被害は多い（梅雨を過ぎたあたりから、フロッピーがダメになる経験が多くないですか？）。

ダメになってしまったフロッピーは基本的に捨てるしかないが、問題はどうやって見分けるかだ。読み取りエラーが起これば、フロッピーの不良がわかるが、そうなってからでは大事なデータを失ってしまって、後の祭りのケースも少なくない。そこでお勧めしたいのが、フロッピーを使う前には必ず初期化する習慣を付けることである。今のパソコンは、初期化するときに、フロッピーの問題のある部分をチェックしてくれる。問題のある部分に印を付けてくれて、その部分を使わないようにしてくれるのだ。こうすると、保存できる容量は若干減ってしまうが、後で読み取りエラーが起こることを考えれば、ずっとましではないだろうか。こうして作ったフロッピーでも、普通のフロッピーとまったく同じように扱える。よく初期化済みのフロッピーを購入してそのまま使いつづける人がいるが、これは後で泣きを見ることも少なくない。使う前には、必ず初期化する習慣を付けていただきたい。

またかなり信頼できる噂として、MS-DOSの方がMacよりも初期化の仕方が強いという説がある。実際に「MS-DOS初期化済み」のフロッピーをMacで初期化して使おうとすると、エラーが出る確率はかなり高い。逆に「Mac初期化済み」のフロッピーは問題なくMS-DOSで使えてしまうのだ。つまり、Macユーザーは一度でもMS-DOSで使ったフロッピーは使わないようにするのが正解なのだ。逆にMS-DOS、Windowsユーザーは、フロッピーの過去にこだわらず、初期化してしまえば気にせず使えてしまうことになる。

フロッピーの初期化は時間がかかるので、嫌がる人が多い。しかし、そのために何十時間もかかって作ったデータを失ってしまっては、もともこもない。面倒くさがらず、必ず初期化する習慣を付けよう。



コラム

ユーザー登録を忘れずに

ソフトを購入すると、必ずユーザー登録はがきが入っている。このはがきをゴミ箱に直行させている人は意外にも多いらしい。しかし、ユーザー登録をしなければ、ソンをするのはあなた自身だ。まず、バージョンアップが受けられなくなる。さらに最近では、サポート電話による質問もユーザー登録をしないと受けつけてくれないソフトハウスが増えてきた。確かにユーザー登録はがきにいろいろ記入するのは面倒かも知れないが、必ずユーザー登録をするようにしよう。ユーザー登録はがきを紛失してしまったときも、あわてずソフトハウスに相談することだ。対応はまちまちだが、ほとんどのソフトハウスがオリジナルフロッピーを送付、またはラベルのコピーをファクスすることで、ユーザー登録を受けつけてくれる。ユーザー登録をしなければ、お金を払って買ったソフトでも、身分は不正コピーユーザーと同じになってしまう。ユーザーとしての権利を行使するためにも、必ずユーザー登録をしておこう。

転ばぬ先の杖 ➡緊急用フロッピーを作る



最近のパソコンは、ハードディスク内蔵が当たり前になった。システムもハードディスクから起動するのが普通だ。しかし、ハードディスクというものは、それほど信用していいものではない。少なくなったとはいえ、今でもパソコントラブルの最大の原因はハードディスクだ。さらにパソコンのシステムは、しろうとが下手にいじるとすぐに起動しなくなってしまう。WindowsユーザーならCONFIG.SYSファイル、Macユーザーなら機能拡張フォルダをちょっといじくると、すぐにパソコンはだんまりを決めてしまう。

こんなときの対処法をマニュアルで調べてみると、「起動用フロッピーから起動して…」と書いてある。ところがこの起動用フロッピーの作り方を調べてみると「まず、システムをハードディスクから起動して…」と書いてあるのだ。つまり、システムが起動しなくなったら、にっちもさっちもいかないお手上げ状態になってしまうのだ。こんなときのために、あらかじめ緊急用フロッピーとして起動用フロッピーを作っておこう。

Mac用の緊急用フロッピーを作るには、システムに付属しているディスクツールフロッピーをコピーしてしまうのが手っ取り早い。この中にはディスク修復ユーティリティや、ハードディスクユーティリティが含まれているので、ほとんどのトラブルに対処できるだろう。

また、Windowsユーザーは、フロッピーを初期化すれば、緊急用フロッピーが作れる。初期化するときに「システムディスクを作成する」をチェックしておくのが基本だ。ただし、フロッピーからではWindowsを起動することはできない。MS-DOS(ないしはDOS/V)しか起動できないので、最低限のMS-DOS操作法を身に付けておいた方がいいだろう。

トラブルはある日突然、あなたの身に降りかかる。トラブル対策を何もしておかないと、小さなトラブルを下手にいじくり回して、大きくしてしまうのがパソコン世界の法則だ。トラブルからさっさと脱出できるように、常日頃からお手入れや、対策を抜かりなくやっておこう。ジャック・ニクラウスはこう言っている。「トラブルを制するものは、ゴルフを制する」と。トラブルを制するものは、パソコンを制することを胸に刻んでいただきたい。



これだけ知っていればグラフィックは卒業

Mac⟷Win 画像フォーマット入門

たかが1枚のグラフィックを保存したいだけなのに、画像フォーマットは悲しいほどたくさんある。中には英語のようにどの国でも使えるオールマイティなフォーマットから、ケラチャ語のようにマイナーなものまで千差万別だ。グラフィックを志すもの、主要フォーマットの知識ぐらいは押さえておきたい。

PICT（ぴくと）

Macの標準フォーマット。もちろんアップル社が開発した。現在では、グレースケール256階調、RGB256色が扱え、フルカラーが表現できるPICT2フォーマットが一般的だ。Macで画像を扱うのには、もっともツブシが効くありがたい存在だ。Mac/Windowsで画像をやり取りするときは、Mac側はとりあえずPICTにしておくと間違いない。Macのほとんどのグラフィックソフトがサポートしている。ネーミングは、安直にPICTureから来ている。

BMP（びぃえむぴぃ）

Windowsの標準フォーマット。Microsoft社が開発した。表現できる色数が最高24bit（約3万2千色）であることや、ファイルサイズが大きくなることから、標準フォーマットの割にはグラフィッカーからは敬遠されがち。とはいえ、壁紙などもBMPが基本なので、Windowsでグラフィックを扱うには避けて通れないフォーマットである。ペイントブラシなどほとんどのグラフィックソフトがサポートしている。BMPは、Bit MaPの略。ファイルの拡張子もBMPだ。

TIFF（てぃふ）

Aldus社が開発したフルカラーも表現可能なフォーマット。機種に依存しないことから、DTPの世界で写真画像などを扱うときによく使われる。DTPの世界では、写真はTIFF、イラストはEPSというのが半ば常識化している。ただし、様々なバリエーションがあり、ソフト間ではほとんど互換性がないこともあるので注意が必要だ。TIFFを扱うときは、どのソフト間でデータ互換があるか、事前に見極めておこう。TIFFは、Tagged Image File Formatの略。

パソコン用語の読み方
ASCII（アスキー） American Standard Code for Information Interchangeの略。ANSI(米国規格協会)が決めたコード。アルファベット、数字、記号(*、+、/など)で、全128種。



写真のデータの上にイラストが乗り、多様なグラフィックフォーマットのコラージュになっている作品

GIF(じふ)

パソコン通信ネットワークのCompuServeで使われている画像フォーマット。256色までしかサポートされていないが、機種を越えた互換性が高く、ちょっとした画像のやり取りにはもっとも手軽だ。特に圧縮率が高いので、ファイルサイズが小さくなるのが最大の長所。DTPなどの高品質の世界には荷が重いが、ホビーの世界では主役といってもいいだろう。最近ではPhotoshopを始めとして、主要なソフトのほとんどがサポートしている。GIFは、Graphics Interchange Formatの略。

PCX(ぴぃしぃえっくす)

IBMマシンのPC-Paintbrushがサポートしていた画像フォーマット。IBM-PCの世界では事実上の標準フォーマットとして君臨していた。日本ではあまりなじみはないが、Windowsのペイントブラシがサポートしている。主にIBMマシンで作成された画像資産をWindowsで再利用するために使われる。PCXで保存することは、ほとんどあり得ないだろう。色数も256色までしか対応していない。近いうちに消え去ってしまうであろう、役割を終えた画像フォーマットだ。合掌。

JPEG(じぇえぺぐ)

国連の関連団体JPEG(Joint Photographic Experts Group)が定めた静止画圧縮方式。若干の画質劣化を我慢すれば、ファイルサイズを1/5から1/30まで圧縮できる。機種に依存しないことから、最近では画像交換に盛んに使われている。ただし、画質の劣化があるので、最終的に印刷する画像には不向きで、画面表示用の画像に適している。現在はほとんどのソフトがサポートしているので、ますます広く使われることになる注目株。もちろんフルカラーまでサポートしている。

EPS(いぃぴぃえす)

FreeHand、IllustratorなどのPostScript対応のソフトで使われる画像フォーマット。PostScript搭載プリンタでしか出力できないやや異質のフォーマットだが、ハーフトーンなどが使え精度の高い出力ができる。基本的に他の画像フォーマットに変換できない孤立した存在だ。それどころか、FreeHandとIllustratorの間でさえ、互換性は完全ではない。ただし、WindowsとMacの同じソフト間ではほぼ問題なく画像をやり取りできる。EPSは、Encapsulated PostScript Formatの略で、EPSFと呼ばれることもある。



画像読み込みの超安ソフト

さまざまな画像フォーマットを扱うには、Photoshopがいちばん便利だけど、我々貧乏人には手が出ません。それでもいろいろな画像データで遊んでみたいというあなた。超安でPhotoshopにも負けない高機能ソフトをそっとお教えしましょう



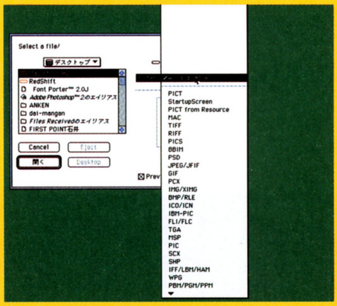
Graphic Converter

バージョン:2.0
作者:Thorsten Lemke
シェアウェア（$35）

Graphic Converterは、びっくりするぐらいたくさんの画像フォーマットに対応したMacintosh用グラフィックローダーだ。対応しているフォーマットが多すぎて右の囲みに入りきらず、デザイナーと編集者は涙を流していた。MacとWindowsの画像フォーマットはもとより、Amigaの画像フォーマットにまで対応しているので、Macのグラフィッカーはこれ一本で、ほとんどの作業は困らない。さらに専用プラグインモジュールを追加すると、より多くの画像フォーマットにも対応してしまう優れものでもある。

また、単なる画像コンバータとしてだけではなく、グラフィックツールとしても驚異的な機能を持っている。一番ありがたいのは、スライドショー機能だ。この機能を使うと、指定したフォルダにある画像のサイズや内容の確認や表示が行える。このときにAllを指定しておくと、対応している画像のフォーマットにかかわらず、すべてを表示できるようになる。大量の画像、しかもさまざまな画像フォーマットを混在させて作業を進めるときには、たいへん便利な機能だ。この便利さを、一度味わってしまうとGraphic Converterなしでは、やっていけないほどだ。

もうひとつ便利な機能を紹介しておこう。それは、Convert Moreを選ぶと、フォーマット変換の際に、スケールや色数、明るさなどを同時に変更しながらフォーマットを変換してくれる機能である。細かく設定したパラメータは、ファイルとして保存しておくこともできるので、大量の画像を変換するときには、とてつもなく便利だ。画像レタッチ機能も充実している。





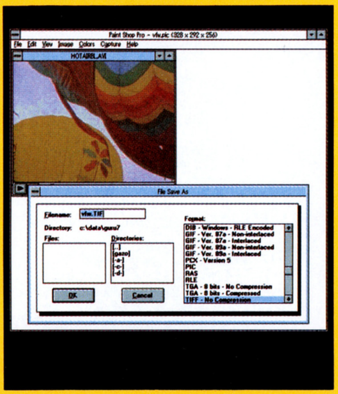
PaintShop Pro

バージョン:1.02a
作者:JASC Inc.
シェアウェア（¥9,700）

Graphic ConverterがMacの画像ユーティリティの横綱なら、PaintShop Proは、Windowsの張り出し横綱といったところだろうか。Windows環境では、もっとも人気の高い画像ローダーだ。ただし注意したいのは、Windows環境での使用を前提に設計されているので、MacのPICTフォーマットなどはサポートしていないことだ。ただし、GIFやTIFFなどの共通フォーマットを使えばなにも問題はない。

ところでこのPaintShop Proは、DTP用の画像レタッチのために開発されたため、ブラシやペンなどのグラフィックツールがまったくないのが特徴的だ。その分、フィルタ類が充実している。標準のフィルタだけでも、「シャープ」「ぼかし」「輪郭抽出」「エンボス」など10種類、その他に自分でオリジナルのフィルタを作成することもできる。フィルタ類に関しては、Photoshopなどの市販ソフト並みといえるだろう。そのため、DTP用の写真レタッチなどには最適だが、手書きイラストを作りたいグラフィッカーにはやや不向きなソフトかもしれない。

ところで、「シェアウェア」というと敬遠してしまう人も多い。とくに海外のソフトの場合、マニュアルが英語のテキストファイルである上に、登録料などを海外へ送金するのが面倒だから、なおさらだ。しかし、PaintShop Proにはそんな心配は無用だ。マニュアルも日本語に翻訳されたテキストファイルが付いているうえ、登録料も日本の総代理店に現金書留で送金できる。今まで、登録の問題でシェアウェアを敬遠していた人もPaintShop Proで初体験していただきたい。

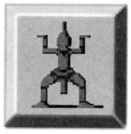


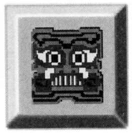
ATM（エーティエム）Adobe Type Managerの略。アドビ社のPostScriptフォント用ソフト。PostScriptフォントが画面上できれいに表示できる。

Macintosh システム&ファインダ編

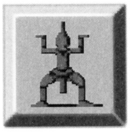
3ヵ月に1機種といわれるほど、ニューモデルが発売されるMacintoshだが、これだけは変わらないというのが「システム」と「ファインダ」である。初めてMacintoshを購入し、その後に必ず誰でもがたどる基本的な知識というものがある。覚えなくてもかまわないし、使わなくても結構、でも一度は目を通しておいて本当に必要になったとき、もう一度このページにもどってきて欲しい。


全員覚えよう


プロ級の技


環境改善


必要になったら読んでみよう

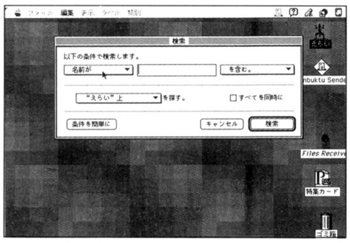


必要なファイルが見つからない ➡ファイルの検索&エイリアスのオリジナル探し

MAC

WINDOWS

話題の超整理法のようにファイルをフォルダに袋詰めできるMacだが、どのフォルダに入れたのか忘れてしまってどうしても見つからないことがある。こんなとき役に立つのがファイルの検索である。

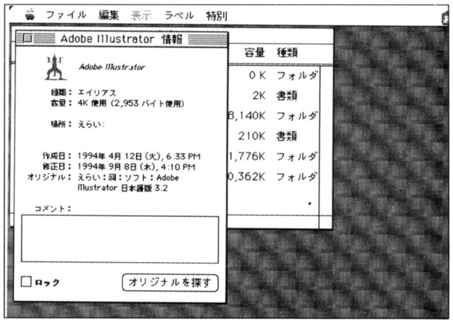


「条件を詳しく」で開くウインドウ。ファイルの制作日で検索ができる

commandキー＋Fで検索のウィンドウが立ち上がる。ここの欄に探したいファイルの頭何文字かを入力すると、該当のファイルが一つずつフォルダを開いた状態で現れる。

探していたファイルと違うときは、commandキー＋Gとやると次の該当ファイルを表示してくれる。

検索ウィンドウの中に「条件を詳しく」という選択もあり、ここをクリックするとファイル名以外の「ファイルの容量」や「ファイルの作成日」などの項目で検索することができるようになる。当日に作ったファイルの検索なら、ファイル名より日付けで検索した方が簡単である。



エイリアスのオリジナル探しは、エイリアスを選択して「情報を見る」コマンドを使う。：(コロン)は、ファイルやフォルダの階層関係を指す



ゴミ箱が隠れて見つからない ➡ゴミ箱のエイリアス

MAC

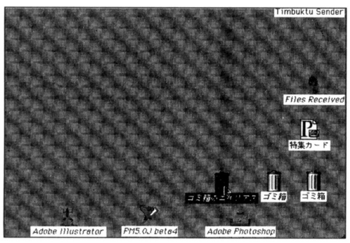
WINDOWS

Macで不必要なファイルを削除する場合、必ず「ゴミ箱」というファイル削除専用のフォルダにファイルを移動させなければならない。従って、削除するファイルがフォルダの最下層などに存在する場合、フォルダを次々に開いて、最下層にあるファイルを探し出さねばならず、必然的にモニタの大部分をウィンドウが覆うことになる。これをさらにゴミ箱に捨てるとなると、今度はゴミ箱を探すためにウィンドウで散らかった机の上を再度片づけなければならない。

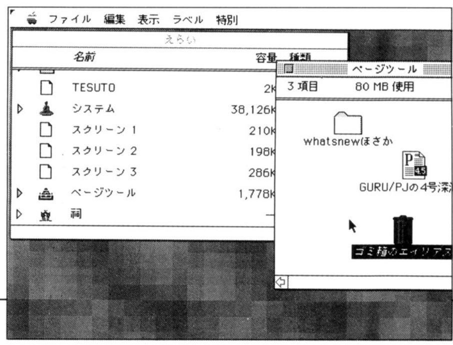
そこで、System7の新機能である「エイリアス」を利用しゴミ箱のエイリアスを有効活用してみよう。ゴミ箱のエイリアスを作成し、これを使用頻度の高いフォルダ内に配置したり、アップルメニューに登録しておくと、いつでもゴミ箱フォルダのウィンドウを開くことが可能になる。

ゴミ箱のエイリアスに捨てられたファイルは本物のゴミ箱に転送され、ゴミ箱アイコンが膨れるという仕組みだ。

ただしエイリアスのゴミ箱は膨らまない。



ゴミ箱のエイリアスをデスクトップに作って配置する



使用頻度の高いフォルダ内に配置したり、アップルメニューに登録しておくと便利だ

Alt(オルタネート)キー　Alternate key　ショートカット用に使われるキー。PC-9800シリーズではGrphキーがこれに当たる。

フロッピーが出てこない ➡金属の細いピンで取り出す

MAC
WINDOWS

Macはソフトウェアによってフロッピーディスクをエジェクトさせる方式を採用している。このオートエジェクション方式は使いなれるとなかなか快適なのだが、問題としては、フロッピーディスクがひっかかって取れなくなる可能性があるところだ。フロッピーが詰まる原因としていくつか考えられるが、主な原因はフロッピーディスクの媒体を保護するシャッターが排出口にひっかかったときに生じるケースである。特に金属製シャッターを持つ古い型のフロッピーディスクに多くみられる現象なのだが、現在発売されているフロッピーの多くは、プラスチック素材のシャッターなので、この確率もかなり低くなってきている。とはいえ、いまだに安価なフロッピーディスクや外国製のソフトには、この金属製フロッピーが多く使われている。

もしフロッピーが詰まってしまったからといって慌ててはいけない。まず、金属の細いピン状のものを用意する。太さはシャーペンの先程度のものが最適である。それをフロッピーディスクドライブの横にある穴にさし込み、力任せにぐいっと押す。すると、フロッピーが強制排除されるはずだ。一度で排除されない場合には、中のフロッピーディスクをピンで上下左右に少しずらしながら強制排除させると、取りやすくなる。この時、他の回路やヘッドを傷付けないように気を付けよう。



細いピンに取っ手がついた工具があればいうことなし。電気工具売り場などで適当にみつくろう

パソコン通信でファイルを送る ➡ファイルを圧縮してから送ろう

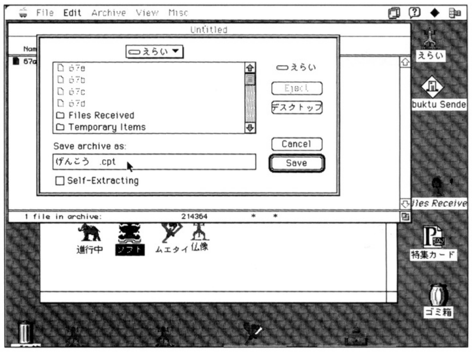
MAC
WINDOWS

アプリケーションの高機能化とともに、そのデータファイルの容量も大きくなってきた。もし、2MBのデータを他のMacに移動させたい場合、他の媒体を介し運搬することになるわけだが、フロッピーディスクには最大1.4MBしか収まらない。通信を利用するのであれば、なるべくデータを小さくし、通信費を押さえたいということになる。そこで必要とされるのが「データ圧縮ソフト」である。

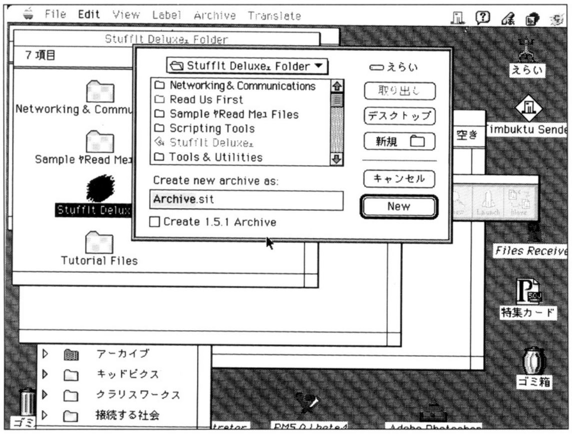
現在Macの主なデータ圧縮用ユーティリティとして、「StuffIt!」、「Compact Pro」、「DiskDoubler」の３つが存在する。StuffIt!は古くから存在するデータ圧縮ユーティリティで、他の圧縮プログラムと互換性を持っているのが特徴だ。

Compact Proは、データ解凍の際にアプリケーションを必要としない自動解凍プログラムをサポートしているため、バイナリ通信などに適している。Mac用のフリーウェアなどはこのフォーマットであることが多い。この場合ダブルクリックすれば解凍できる。

最後のDiskDoublerは、ファイル単位でなく、独自のINITを持っていて、これをシステムに設定することによって、圧縮・解凍コマンドがメニューバーに登録されるのが大きな特徴である。いちいち圧縮・解凍する際にアプリケーションをたちあげなくてもすむため、ハードディスクの容量を削減するには大変重宝する。ファイルの内容にもよるが、ハードディスクの空き容量を２倍近くにすることが可能だ。



「Compact Pro」のファイルは、.cptの拡張子がついていることが多い

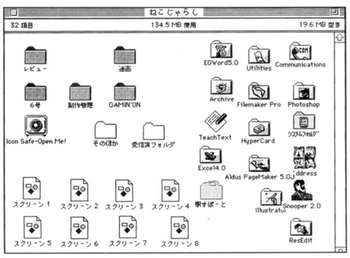


「StuffIt!」のファイルは、.sitの拡張子がついていることが多い

表示している画面のコピーをとりたい ➡スクリーンショットで画面をコピーする

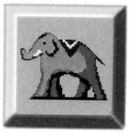
MAC
WINDOWS

Macで意外と知られていない便利な機能が、表示している画面を即座にそっくりそのままコピーして新規ファイルを作るスクリーンショットだ。ショートカットキーで、「command＋Shift＋３」キーを同時に押すと、パシャッとカメラのシャッター音がしてコピー完了。新ファイルは、常にハードディスクのいちばん上の階層に作られる。ファイル名は「スクリーン１」「スクリーン２」……で、これはMac側で勝手に付けてくれる。連続で撮れる枚数は10枚までで、それ以上はファイルをリネームする。PICT形式だから、システムに標準添付のTeachTextはもちろん、PhotoshopやKidPixなどにも取り込むことができる。もちろん印刷もできる。



３はテンキーではだめでメインキーボード上の３を使う

bps（ビーピーエス） bit per secondの略。通信の速度を表す単位。１秒間に送れるビット数。2,400bps、9,600bpsあたりが主流。モデムは14,400bps対応のものが多い。



アイコン以外からのアプリケーションの起動 ➡アップルメニューにエイリアスを追加する

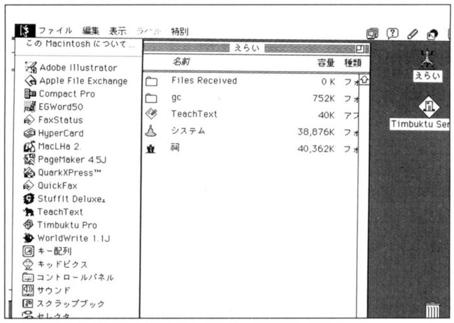
MAC

WINDOWS

System7の機能の一つに「エイリアスの作成」というのがある。通常、Macでアプリケーションを起動させるには、アプリケーションの本体のアイコンをダブルクリックしなければならない。しかし、アプリケーションの格納場所が階層フォルダの下の方に存在している場合にはいちいちフォルダを開け続けなければならないし、とはいえアプリケーションをすべてデスクトップに置いておいたのでは、見た目にも悪いし整理がつかなくなる。

そこで、このアプリケーションのエイリアス（分身）を作成する。エイリアスはファイル本体の格納場所を常に覚えていてくれて、そのエイリアスをダブルクリックすれば、システムがアプリケーション本体を探し出し、起動してくれるという大変便利な機能だ。エイリアスは容量自体も小さく、これをひとまとめにしておけば、ハードディスクも整理される。

また、エイリアスは、アップルメニューにも登録が可能になっている。使用頻度の高いアプリケーションなどはエイリアスを作成し、アップルメニューフォルダに入れておくだけであとはファインダーがアプリケーションの収納先を探して起動してくれる。システムフォルダ内に存在するアップルメニューというフォルダにエイリアスを移動させるだけで設定は完了する。アプリケーション本体をハードディスク内から探し出す手間が省けるため、操作手順を簡略化できる。



アップルメニューに登録されたアプリケーションのエイリアス。このメニューから起動ができる

全員使える



アイコンをオリジナルに変更したい ➡アイコンの変更にはふたつの方法がある

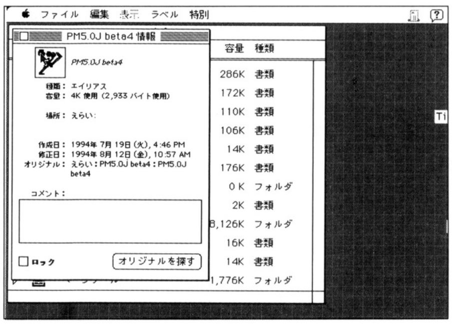
MAC

WINDOWS

アイコンは、リソースと呼ばれるファイルの付加情報のひとつで、MS-DOSなどのアイコンを持たないOSからコンバートされたファイルであっても、システムがとりあえずのアイコンを用意してくれる。アイコンのカスタマイズにはふた通りの方法がある。ひとつは、リソースエディタというリソースを編集するアプリケーションを利用して、アイコンを作成する方法。リソースエディタには、ちょっとしたグラフィックソフト並の機能を持つアイコンエディタが備わっている。ただし、リソースを操作するわけだから、まったくの初心者にはおすすめできない。

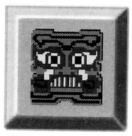
もうひとつには、市販のSuperPaintやキッドピクスなどのビットマップを扱うことのできるグラフィックソフトでアイコンとなる絵を作成し、これをコピーコマンドで一度クリップボードへコピーする。この時のコツとしては、グラフィックソフトでアイコンを作成するとき、サイズを32×32ドットに合わせることである。

次に貼り付けたいファイルのアイコン情報をファインダーから「情報を見る」コマンドで呼び出し、アイコン部分をクリックし選択する。そして張り付けたいアイコンをペーストすれば、新アイコンが設定される仕組みだ。気に入らなければデリートキーを押せばリソースアイコンに再変更する事もできる。つまり、リソースレベルで存在するアイコンに新しいアイコンをかぶせるような形になる。



「情報を見る」コマンドでアイコン情報をコピーしているところ。アイコン部分をクリックして選択、コピーする

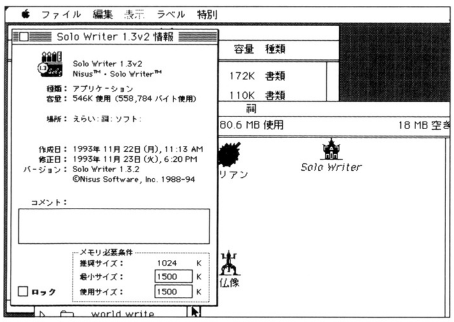
全員使える



ファイルが大きすぎて開けない ➡メモリ必須条件を変更する

MAC

WINDOWS



パソコン通信のログなど、大容量の文書ファイルはワープロソフトのメモリ割り当てを変え開く

マルチファインダー機能が標準化されたおかげで複数のソフトを同時に起動させておくことができるようになった。例えば8MBのメモリを搭載したマシンであれば、システムに3MB、グラフィックソフトに2MB、ワープロソフトに1MB、表計算ソフトに2MBを割り当てることが可能だが、さらにもう一つ起動させたい場合には、他のアプリケーションに割り当てられたメモリ配分を削らなくてはならない。

アプリケーションのメモリ割り当てを変更するにはファインダーの「情報を見る」コマンドを使用する。ファインダーからメモリ配分を変更したいアプリケーションをクリックし選択、つぎにこのアプリケーションの情報を「情報を見る」コマンドで開く。するとダイアログの下の方に「メモリ必要条件」という数値入力ダイアログがあるので、ここの数値を変更すればいい。数値はKB(キロバイト）単位で入力しなければならない。1MB(メガバイト)＝1024KBであるから、1024の倍数で割り当てると、ちょうど1MBごとに割り振ることができる。しかし、アプリケーションには最低限確保しなければならないメモリスペースというものが存在する。それが「使用メモリ」の上に存在する「最小サイズ」だ。また、フォントキャッシュや、ディスクキャッシュなどシステム自体が必要とするメモリが存在するため、ぎりぎりに設定するのではなく1MBくらいの余裕を持たせて設定した方が賢明だろう。

CAD（キャド）Computer Aided Designの略。コンピュータで行う設計のシステム。建築や機械などの分野で使われている。

エラーが起こって動かなくなってしまった➡強制終了のやり方

MAC

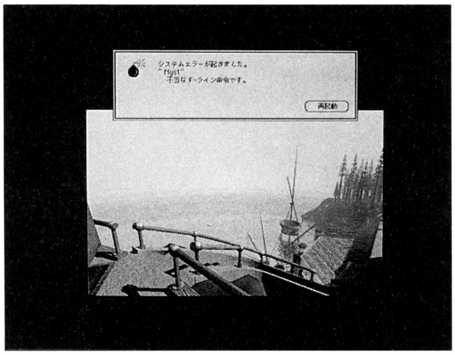
WINDOWS

Macはある程度ユーザーが自由にシステムをセッティングできる反面、間違ったセッティングをするとエラーのでる確率も高くなってしまう。こうした状況に出現するのがかの有名な爆弾マークだ。

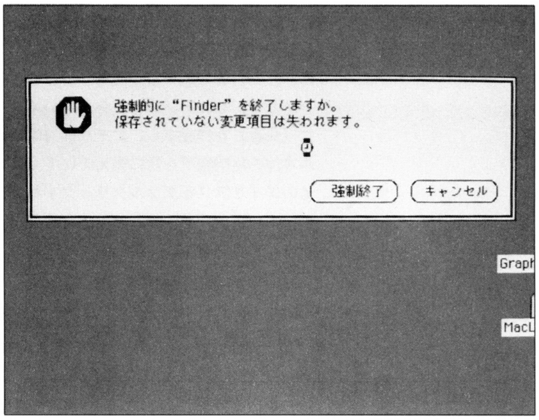
通常、エラーが起きて爆弾マークが出現した場合、本体前面にあるリセットボタンを押す。するとシステムが再起動され、エラーの原因も消滅し、新たに作業ができるようになるわけだが、複数のアプリケーションを起動させていた場合、異常のなかったアプリケーションのデータも失ってしまう。しかもそういうときに限ってデータを保存しておかなかったりするのだ。

そこで、爆弾マークがでたり、無限ループにはまって、作業ができなくなった場合には「強制終了」という強硬手段が用意されている。「command＋option＋esc」キーを同時に押すと、「強制終了しますか」と聞いてくる。「強制終了」ボタンを押せば、起動中のアプリケーションだけが、即座に中止されるのだが、当然のことながら作業中のデータは失われてしまう。このあとに、他のアプリケーションのデータを保存し、終了させてリセットすれば安全だ。

ただし、エラーの種類によっては強制終了をしたとたん画面がフリーズ（凍結）してしまい結局リセットするハメになるので、やはりデータの保存はこまめにしたほうがいいだろう。



言わずとしれた爆弾のマーク。すぐにリセットをかけないで、一応は強制終了してみよう



時計がまったく動かない、フリーズした状態。このままいくら待っていても、作業は進まない

「プリンタが見つかりません」というエラー➡プリンタドライバを組み込む

MAC

WINDOWS

何度、プリント指示を与えてもプリントアウトされないことがある。たいていケーブルが抜けていたりと、物理的な原因が多いわけだが、システムのプリンタドライバと呼ばれるプリントアウト用ソフトウェアが設定されていない場合もある。

これを設定するには、アップルメニューにある「セレクタ」を起動させ、それぞれのプリンタにあったアイコンをクリックすればいい。もし正常につながっていれば、右側のウィンドウにプリンタ名が登録され、プリンタとの折衝が完了したことを確認することができる。

確認できない場合は、ネットワークが正常に組まれているかどうかを確認してみよう。複数のMacがひとつのプリンタを共有している場合、ネットワークがどこかで切れていると、そこから先のMacがプリンタを確認できなくなってしまう。また、アプリケーションによっては、プリンタドライバが正常に設定されていない場合、アプリケーションを再起動させないとプリントアウトできないものも存在するので、プリンタドライバ設定後再起動してみるとうまくいく場合もある。

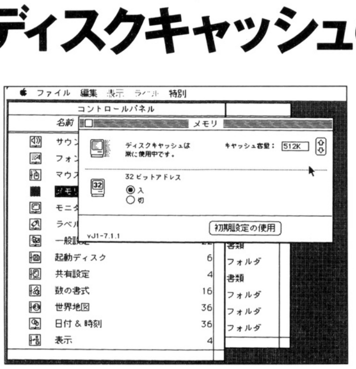


「セレクタ」を起動させ、それぞれのプリンタにあったアイコンをクリックする

ハードディスクの読み込み時間が長い➡ディスクキャッシュの設定を変える

MAC

WINDOWS



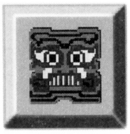
ディスクキャッシュとRAMディスクは別ものなので混同しないように

このデスクキャッシュというのは、ハードディスクから、データ（アプリケーション）などを読み込んだときに一時的にデータをメモリに記憶させておくためのスペースだ。一度メモリ内に記憶されたデータは再度ハードディスクから読み込む必要がなくなるので、二度手間が省けることになる。すなわち、ディスクアクセスの回数がそれだけ減り作業効率がアップするわけだ。

ディスクキャッシュの設定はコントロールパネル書類の「メモリ」で行うことができる。メモリを起動させると、「キャッシュ容量」を設定するダイアログが立ち上がるので、ここに本体メモリにかなった数値を割り当てればいい。数値が多ければ多いほど作業効率がアップするが、その分、システムに割り当てられるメモリが増えてしまうので、搭載メモリが少ないマシンならば、作業効率を無視してでも少なくしておくしかない。

通常は、128KBで設定してみて、うまく動くようなら、少しずつメモリ割り当てを小さくしていく。動きが変わらないようなら、逆に割り当てを増やしていってみよう。設定を変えたら、再起動を忘れないこと。

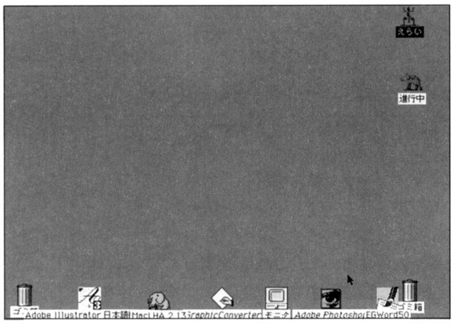
CAPS lock（キャプスロック）キー　CAPS lock key　大文字を続けて入力したい場合に押すキー。



ファイルネームをもっと長くしたい ➡ファイルネームのフォントサイズを変更する

MAC

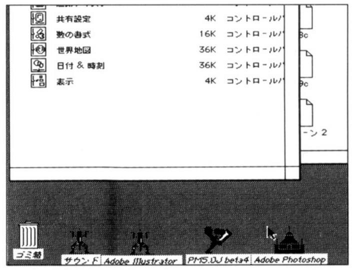
WINDOWS



13インチのモニタにOsakaの12ポイントで表示した変更前のデスクトップ。長いファイルネームは確かにアイコン配置のじゃまになる

アイコンの下に表示されるファイルネームには通常Osakaの12ポイントが使用されている。しかしこれだと長いファイルネームのファイル同士が隣り合ったとき、お互いのファイルネームが見えなくなってしまう場合がある。とはいえ位置がそろっていないとどうも落ちつかない感じがする。

そういった場合にはコントロールパネル書類の「表示」機能を利用する。これはファイルネームの表示サイズを設定するための機能で、書体の変更やサイズの指定をすることができる。「表示」機能を起動させて、文字サイズを小さくすれば、画面表示はかなりスッキリとした印象を与える。個人的にはOsakaの9ポイントあたりがいちばん見やすい感じがする。ここころなしかモニタが広くなったように見えてしまうから不思議だ。



同じ13インチのモニタにOsakaの9ポイントで表示した。すっきりして、配置が楽になった



計算機が使いにくい ➡「TeachText」などからテキスト入力する

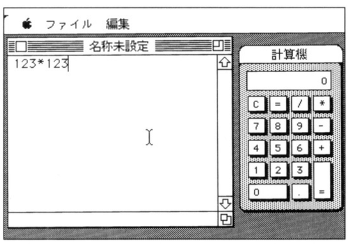
MAC

WINDOWS

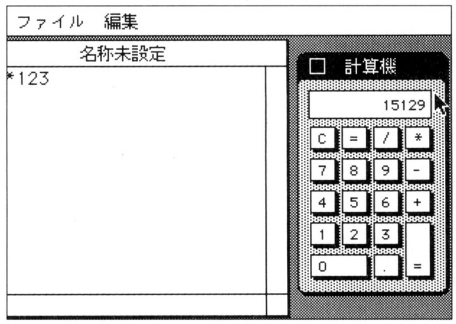
最近のコンピュータでは当たり前になってしまった機能だが、コンピュータのOSに計算機と時計が付いたのは、Macが初めてのマシンである。

この計算機のキーには、キーボードのテンキー部分を利用することも可能だが、テキスト入力によっても計算が可能なことはあまり知られていない。

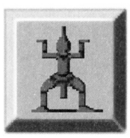
「TeachText」などの、テキストが入力できるアプリケーションを利用し、あらかじめ数式を書いておく。これを範囲指定し、クリップボード上にコピーする。計算機を起動させた後にペーストすると、計算機はその数式どおりにボタンを押して自動計算してくれるのだ。見ているとまるで無人ピアノのように計算してくれてなかなか楽しいので、ぜひ試してみて欲しい。この場合、＝は入れなくても動く、念のため。



TeachTextで数式を打ち込んで、クリップボードにコピーする



計算機を立ち上げ、クリップボードのデータをコピーすると計算機のキーが勝手に押されていき計算が完了する

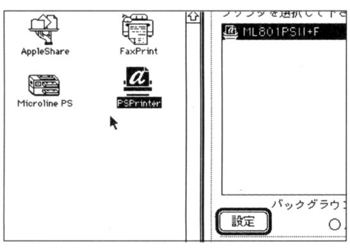


2台のMacを接続したい ➡ネットワークでデータを送る

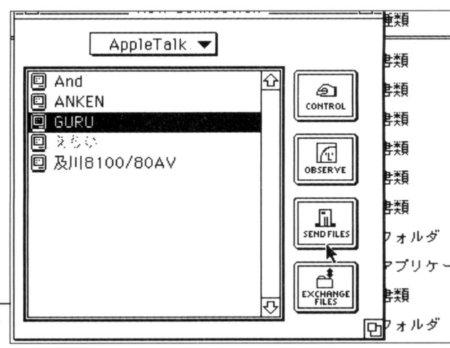
MAC

WINDOWS

Macは特別な通信機器や通信ソフトを使わなくてもネットワークが構築できてしまう。レーザープリンタを利用している場合、プリンタとMacを繋げるのは、AppleTalkというケーブルである。このケーブルがそのままネットワーク用ケーブルとして兼用される仕組みになっていて、他のMacと連結する場合もプリンタドライバと同じ仕組みで連結することになる。プリンタ同様「セレクタ」を開くと、プリンタドライバのアイコンとともに「AppleShare」というアイコンが用意される。このアイコンを選択するとネットワークに登録されているMacとの連結を開始する。すると、他のMacのハードディスクを自分のMacのデスクトップにマウントさせることが可能になり、あとは通常のハードディスク同様にファイルのコピーなどを行うことができるようになる。また、他のマシンに存在するアプリケーションを自分のMacで利用することも可能だ。ただし、この機能が標準でサポートされているのは、System 7以降。



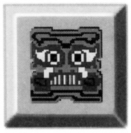
セレクタを通して、Apple Talkでレーザープリンタと接続されている。



timbuktuというネットワーク制御のアプリケーションを使うと、ファイル転送なども簡単にできる

CD-ROM（シーディーロム） Compact Disk Read Only Memoryの略。コンパクトディスクに動画や音楽などのデータを記録できるようにしたもの。600MBほどの容量がある。

好みの人だけ



どのアプリケーションで開くかわからない ➡ファイルネームに拡張子をつける

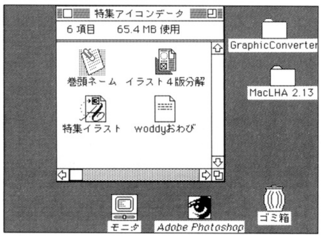
MAC

WINDOWS

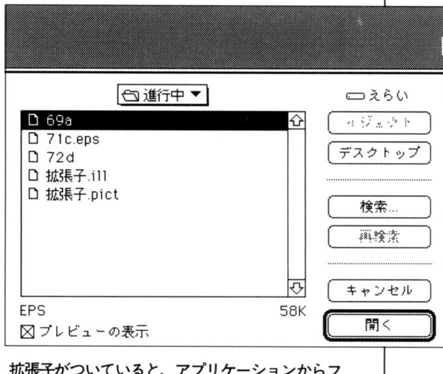
Macはアイコンの絵でテキストだとかグラフィックだとかのデータファイルの種類を見分けられるため、ファイルネームに関しては特に制限といったものがない。欧文で31文字、日本語の全角文字で15文字以内ならばどのような形式で書いても問題はない。しかし、アプリケーションのメニューから、データファイルを開く場合などには、ダイアログボックス内にアイコンを表示してくれるわけではないので、どのファイルがテキストなのかグラフィックデータなのかわからなくなってしまうことがよくある。そこで、データファイルに必ず拡張子を付けておくようにすると便利だ。

ファイルネームの後に「/（スラッシュ）」や「.（ピリオド）」を付け、そのうしろにテキストであれば「/txt」やグラフィックには「/pict」などフォーマット名を明記しておく。さらに、グラフィックソフトの場合、バージョンの違いによってデータファイルが開けたり開けなかったりするので、この場合にはバージョン番号を拡張子にすると大変見分けやすくなる。

DOS系のコンピュータを操作したことのある人なら当然のことかもしれないが、Macユーザーにはあまりなじみのないテクニックかもしれない。

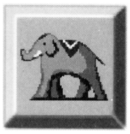


アイコンの状態だとなんのファイルなのか、すぐにわかるのだが



拡張子がついていると、アプリケーションからファイルを開くときにもファイル形式の判別がついて、作業が楽になる

全員使える



ゴミ箱の中身が消去できない ➡ロックされているファイルを強制消去

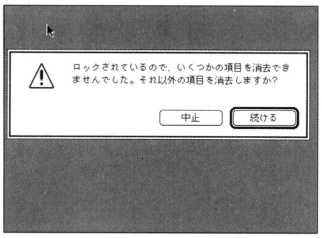
MAC

WINDOWS

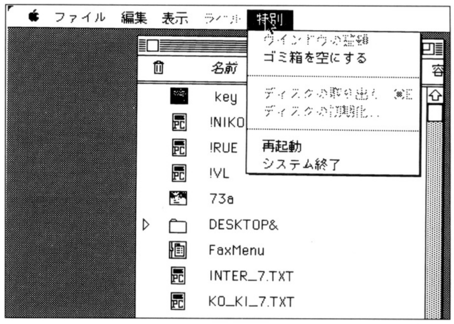
情報を見るコマンドを実行すると､｢ロック｣とかかれたチェックボックスが存在することがわかる。これは、大切なファイルなどをうっかり捨ててしまわないように鍵をかけておくもので、このロックがオンになっているファイルは「ゴミ箱を空にする」コマンドを実行しても、消去することができない。

また、何らかの原因で情報が破壊されたファイルなどが同じく消去できない場合がある。こちらは、ロック情報をみても、別にロックされていないのにいつまでもゴミ箱でくすぶっていたりするから始末に負えない。

ひとつのファイルだけを捨てるのならば話は簡単だ。ゴミ箱から拾いなおしてロックをはずせばいい。しかし、20とか50のファイルの中からひとつだけロックがかけられたファイルを探し出すのはとても大変な作業のはずだ。そういう場合には、各条件を問わない強制消去を行うことが可能だ。大量のファイルをゴミ箱に移動し、optionキーを押しながら「ゴミ箱を空にする」コマンドを実行する。するとロックされているファイルや消去不可能なファイルも、たちどころに消すことができるのだ。

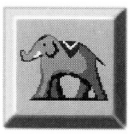


フロッピーのいらないファイルをゴミ箱に捨てたが、消去していなかった



大量のファイルからロックされたファイルをみつけることができない。こんなときには、optionキーを押しながら

全員使える



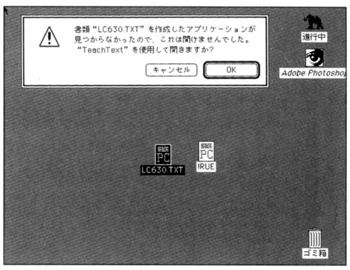
ダブルクリックで開かないデータファイル ➡ドラッグ&ドロップで開ける

MAC

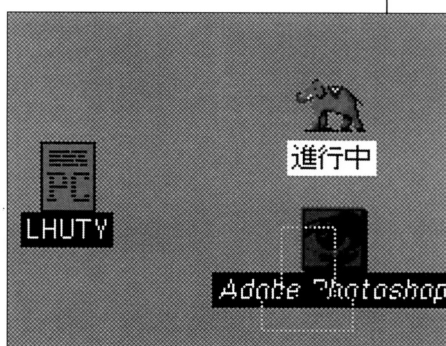
WINDOWS

System7ではファインダ機能がかなり向上している。ファインダはファイルのコピーや複製を作ったりする他に、アプリケーションの起動や管理などを一括して行っているプログラムで、ここで言う機能の向上とは、すなわちアプリケーション起動のための操作効率のアップのことだ。

基本的にMacでアプリケーションを起動させるには、アプリケーションのアイコンをダブルクリックするか、アイコンを選択した後にメニューコマンドから「開く」を実行すればいい。ドラッグ＆ドロップはこの機能をさらに強化したもので、データファイルをアプリケーションアイコンに重ねるだけで、起動や書類オープンを自動的に行ってくれる機能だ。この機能は複数のデータを起動と同時に開きたいときなどに大変便利である。もちろんエイリアスでもこの機能は作動するので、とくにグラフィック系ソフトなどの起動に使用すると操作効率も上がるはずだ。

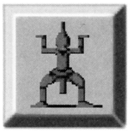


アプリケーションと関連のないデータファイルは、ダブルクリックでは開かない



ドラッグ＆ドロップを使ってPhotoshopでスクリーンショットを開く。複数のデータを起動したいときなどに威力を発揮する

CMYK（シーエムワイケー）色の三原色、シアン（C）、マゼンダ（M）、イエロー（Y）とブラック（K）の、計４色のこと。カラー印刷の際、この４色に分割される。



代表的なショートカットキーが知りたい ➡QASOPCXZショートカットキーを多用する

MAC

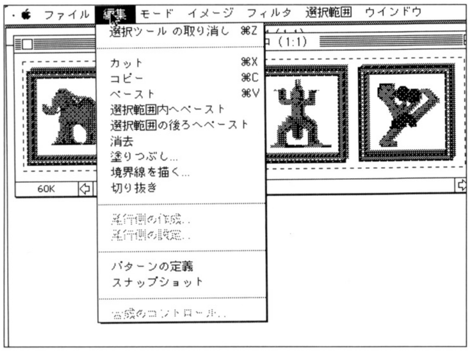
WINDOWS

Macを使い慣れた人の操作を見ていると、実にスムースにコマンドを指示している。その流れるようなオペレーティングの秘密には実はマウスではなくキーボードの使いかたがあるのだ。

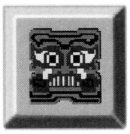
commandキーと各メニューコマンドに割り当てられたアルファベットキーを押すことによって、キーボードからコマンド指示を与えることができるようになっている。これを「キーボードショートカット」と呼んでいるが、これらをうまく使いこなすことによって、操作効率をアップさせている。

Macのアプリケーションには、必ず共通するコマンドが存在する。それら共通するコマンドには同じアルファベットが割り当てられているのだ。その中でも必ずどのアプリケーションにも存在しているのが次の8つのコマンドである。終了（Q)、すべてを選択（A)、保存（S)、ファイルを開く（O)、プリント（P)、コピー（C)、カット（X)、やり直し(Z)。とくに保存のショートカットである「commandキー＋S」は、いざ爆弾が出ても困らないように、癖として体で覚えておくようにしよう。

マウスポインタがメニューバーに近い位置にあるときにはマウスで指示し、遠いときにはキーボードからショートカットで指示をする。この見分けがつくようになったらあなたも立派なMac使いだ。



メニューの右側にもキーボードショートカットが書いてある。わからなくなったら、ここで確認



メモリが欲しい ➡バーチャルメモリを使う

MAC

WINDOWS

最近になってようやく安くはなってきたが、新規格の大容量メモリほど値段の高いものはない。グラフィックソフトは使わないけれど、ある程度メモリが欲しいという場合には、高いお金を出して本体メモリを追加するのではなく、システムがサポートするバーチャルメモリ機能を使うという方法がある。

バーチャルメモリ機能とは、ハードディスクの一部を本体メモリとして仮想的に利用する機能のことである。

コントロールパネル書類の「メモリ」を開くと、「仮想メモリ」という項目がある。ここで、メモリとして扱うハードディスクの指定と、どのくらいの容量をメモリとして割り当てるかを指定するだけで、本体メモリが増えるのだ。

バーチャルメモリの容量はハードディスクの空き容量に依存する仕組みになっていて、最大1GB（ギガバイト）まで設定が可能である。つまりメモリはいらないが、ハードディスクにはそれなりの空き容量を作らなければならない。

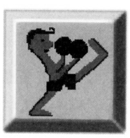
また、欠点としてハードディスクを利用するので、ディスクアクセスによる若干のタイムロスと、Photoshopのように、アプリケーションによっては、独自のバーチャルメモリ機能を利用するソフトも存在する。こんな場合エラーが生じたらただちにバーチャルメモリ機能をはずさなくてはいけない。それとこの機能は、CPUが68030以上のMacしか使えないので要注意。



使用可能なディスクの空きはコンピュータが教えてくれる



コントロールパネル書類の「メモリ」を開くと、「仮想メモリ」が



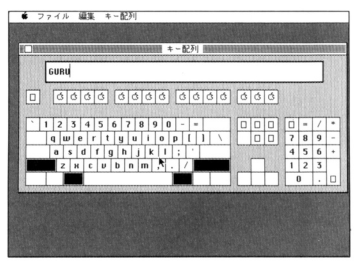
欧文で¥マークの表示がしたい ➡「キー配列」を使って特殊文字の検索

MAC

WINDOWS

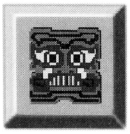
HelveticaやTimesなどの欧文で「¥」マークなどを表示させたい場合にはoptionキーなどを併用して押さなくてはならないが、キーボードによっては表記されていないので、どのキーに対応しているのかがわからないのが困りモノだ。そういう場合にはアップルメニューの中の「キー配列」を利用する。

キー配列を開くと、画面上にキーボードのグラフィックが表示され、どこを押すと何が入力されるのかが、一目でわかるようになっている。この機能はもともと、マウスだけで操作できるコンピュータとして売りに出されたMacのソフトキーボードとして配布されていたのだが、現在ではキー配列を調べるための機能として使われているようだ。



アップルメニューの中の「キー配列」を立ち上げたところ

CONFIG.SYS（コンフィグ・シス）MS-DOSの環境を設定するファイル。デバイスドライバなどを設定する。AUTOEXEC.BATとともに、最も重要、かつ、難儀なもの。



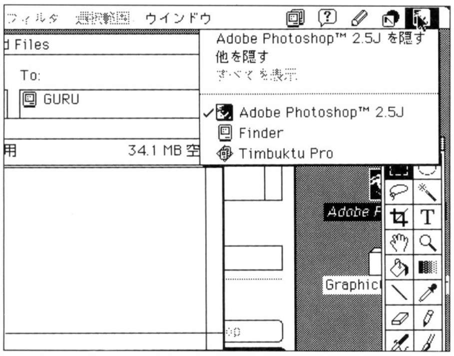
複数ソフトを立ち上げると作業がやりにくい ➡隠しながら他のソフトに切り替える

MAC

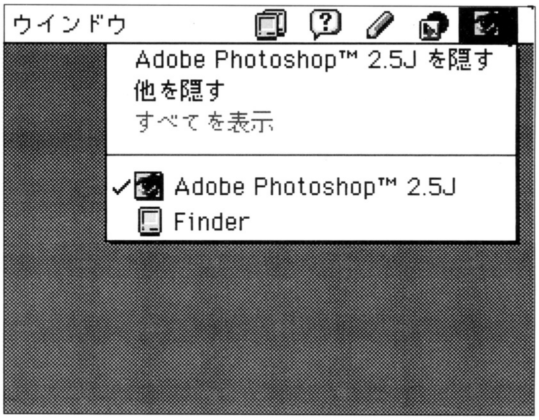
WINDOWS

Macのシステムは完全疑似マルチタスク方式を採用している。ややこしい話だが、これはつまり、疑似マルチタスクとしては、完全になったが、マルチタスクとしては完全ではないということだ。そもそもマルチタスクというのは、複数のソフトウェアをCPUがほぼ同時に処理できる機能を指していうのだが、Macの場合、複数のソフトウェアを起動させることができても、実際に操作・計算させることのできるソフトは1つに限られている。

メモリ次第で、いくつものアプリケーションを起動させることができるわけだが、ときとして、裏で起動しているアプリケーションのウィンドウがじゃまになって作業がしづらくなるケースが生じる。そういった場合、他のアプリケーションを「隠す」ことができる。画面表示から、一時的に消し去るわけだ。画面右上のメニューバーには、アプリケーションを切り替えるためのスイッチが用意されている。ここに、「アプリケーションを隠す」コマンドが用意されているわけだが、いちいちマウスポインタを移動させるのが面倒くさい。そこで、キーボードショートカットを利用する。optionキーを押しながら、アプリケーションスイッチを切り替えるか、他のアプリケーションのウィンドウをクリックしてアクティブにすると、いままで作動していたアプリケーションが隠されると同時に他のアプリケーションに切り替わるようになっているのである。



optionキーを押してPhotoshopなどを隠したところ



画面右上のメニューバーには、アプリケーションを切り替えるためのスイッチが用意されていて、ここに「アプリケーションを隠す」コマンドがある



何枚ものウィンドウの一斉消去 ➡ウィンドウの一斉消去コマンド

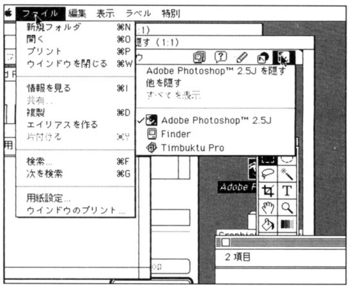
MAC

WINDOWS

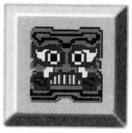
最近では200MBくらいでは大容量とは言わなくなったようだが、大容量になればなるほど面倒なのがファイル検索だ。ファイルネームがある程度わかっていれば、ファインダのファイル検索コマンドを利用して探すことも可能だが、そんなものは大抵うろおぼえなので、結局、フォルダをいちいち開いて自分で探すことになる。ありとあらゆるフォルダを開いたあとには当然、開きっぱなしのウィンドウが画面を覆いつくすことだろう。しかし、これらのウィンドウを一枚一枚消去していたのでは実に非効率的である。

コンピュータを使う人間というのはおかしなもので、こういったことが「面倒くさい」というよりも、こうした非効率的なことが許せないのだ。当然コンピュータを創った人間もおなじことを考えていて、それに対する機能も用意している。

optionキーを押しながらウィンドウクローズボックスをチェックする。すると、開いていたウィンドウが一斉に閉じる仕組みになっているのだ。もともと横着な人間が使う道具だけに、このかゆいところに手が届くような機能がたまらなくうれしいモノだ。



optionキーを押しながらウィンドウクローズボックスをチェックする



使ったこともないコンパネの機能 ➡使わないコントロールパネル書類をしまう

MAC

WINDOWS



コントロールパネルフォルダの中に未使用フォルダを作成しよう

Macを購入してインストールされているシステムをみてみると、意外と不必要なファイルが多いことがわかる。例えば、コントロールパネルフォルダにある、「イージーアクセス」や「数の書式」などは、ほとんどのユーザーにとって不必要なはずだ。

こうした普段あまり使わないコントロールパネル書類ははずしておいたほうがよいだろう。コントロールパネル書類が少ないということはそれだけエラーが生じる確率がすくなくなるということでもあるからだ。もちろん捨ててしまってもかまわないが、「フォントキャッシュ設定」のようにいまは必要なくても、後で使うかもしれないようなモノに関してはハードディスク上に取っておいた方がいいだろう。

そんな場合にはコントロールパネルフォルダの中に未使用フォルダを作成し、その中に入れておけば、システムはその中のコントロールパネル書類を認知できず起動できないようになる。同様に使用しない拡張機能も普段は隠しておけば、必要なときに再度フォルダから出せばいい。再インストールする必要もなくなるわけだ。

CPU（シーピーユー） Central Processing Unitの略。中央処理（演算）装置。コンピュータの中心にあり、指示を出す。もっぱら、インテルとモトローラの開発競争に興味が集中。

システムフォルダのフォントをまとめたい ➡ビットマップフォントをひとつにまとめる

MAC

WINDOWS

システムが新バージョンに移行したことによって、フォントのあり方が大きく変わった。現在Macのフォントフォーマットには、3つのフォーマットが存在する。アウトライン情報を持たないビットマップフォントと、アウトラインを持つがその形式の異なるTrueTypeフォントと、ATMフォントの3つである。

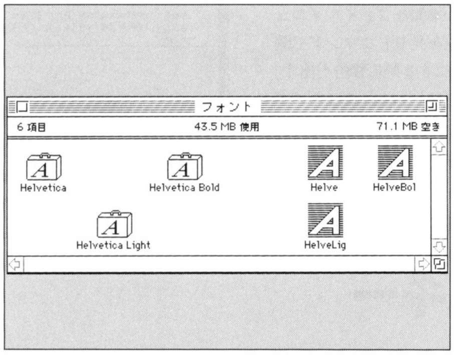
これら型の異なるフォント同士を一つにまとめることはできないが、同じ型のものであれば、スーツケースの中身をひとつにまとめることができる。そこで、同一系統のフォントは一つのスーツケースにまとめてしまおう。

フォントの中には、Bold（太字）やBlack（極太）が別個のビットマップフォントのスーツケースに分けられているものがある。これを一つにまとめてしまえば、スーツケースの数はかなり少なくなるはずだ。

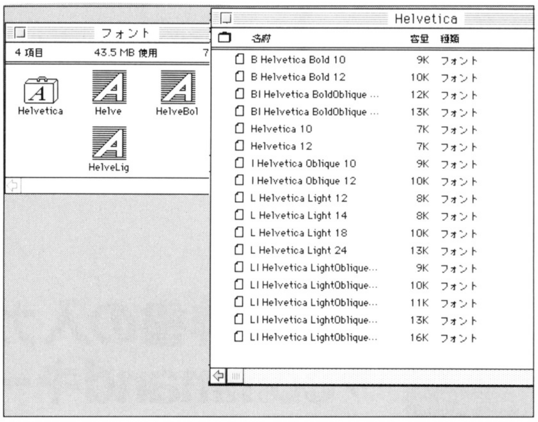
ATMフォントの場合、アウトラインデータとビットマップデータが個別のファイルとして存在しているので、ビットマップフォントが納められているスーツケースをダブルクリックし、中のグラフィックデータを取り出して、まとめたい方のスーツケースに移動させる。

TrueTypeフォントの場合、スーツケース内にアウトラインデータが含まれているので、これも忘れずに移動させる。

この方法は、ひとつの書体で、数多くのバリエーションを持つHelveticaなどの書体を整理するのに有効である。



Bold（太字）やBlack（極太）が別個のビットマップフォントのスーツケースに分けられているものがある



ATMフォントの場合、アウトラインデータとビットマップデータがべつべつのファイルとして存在している

フォントフォルダを整理したい ➡フォルダの色分け

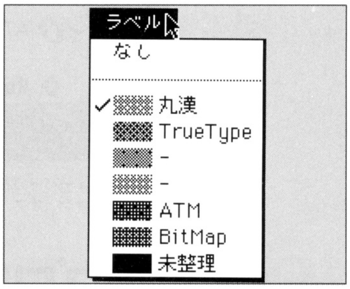
MAC

WINDOWS

TrueTypeフォントの普及に伴い、Macの日本語書体もかなりバリエーション豊かになってきた。欧文フォントなどは通信で手軽に入手できるし、ともすれば無限に増え続けてゆく。問題はこの増えたフォントの整理である。

あまり使用しないフォントを抱えすぎていても、アプリケーションの起動に時間はかかるは、フォントの指定をするときにも紛らわしいはで、あまりメリットがない。フォント見本帳を作成する前にデスクトップ上である程度見分けが付けられるようにしておこう。

フォントフォルダの中は色で分類するようにする。TrueTypeを赤、ATMを青、アウトラインデータを持たないビットマップフォントを緑とし、ファインダの「表示」メニューを「アイコン」から「ラベル」にする。すると、ファインダはファイルを色別に並べて表示するので、どのフォントがATMであるかなどの区別がつきやすくなる。また、新規に追加したフォントは黒にしておき、ある程度たまったところから、フォント見本帳を作成して色を付けて分類するようにすれば、際限なく増えてゆくフォントの整理もしやすくなるはずである。

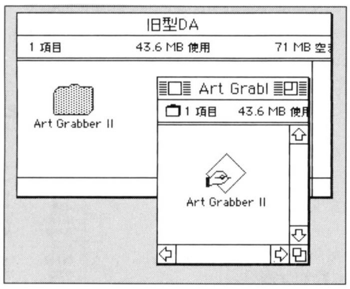


TrueTypeを赤、ATMを青、アウトラインデータを持たないビットマップフォントを緑に

旧型デスクアクセサリを使いたい ➡スーツケースからファイルを出す

MAC

WINDOWS



スーツケースをダブルクリックして中にあるプログラム本体を外に出してやる

バージョンが6.0.x以前のシステムでは、アップルメニューに登録できるアプリケーションはスーツケースと呼ばれるアップルメニュー専用のフォルダに格納されていた。そのため現在のシステムであるSystem7では、このままで使用できない。

この旧型のデスクアクセサリを利用したいときにはどうすればいいのだろうか。

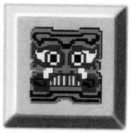
まず、スーツケースをダブルクリックして中にあるプログラム本体を外に出してやる。すると、アプリケーションを意味するアイコンが与えられ、通常のアプリケーションとして使用することが可能になる。

これをアップルメニューに入れてもいいし、もちろんアプリケーションであるからハードディスク上に配置して使用することも可能なわけだ。

デスクアクセサリ専用ファイルとアプリケーションファイルの区別がなくなったので、いちいち専用のインストーラを使ってシステム本体にインストールする必要がなくなったわけである。もちろんエイリアスも作れるが無理をしてまで使う意味もないような気がする。

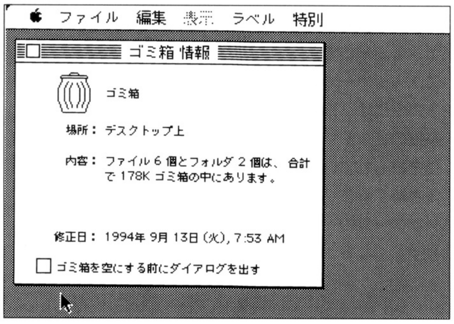
CRT（シーアールティ）Cathode Ray Tubeの略。陰極線管、つまりブラウン管のこと。モニタあるいはディスプレイと呼ばれる、画面を表示する機器全体を指すこともある。

全員使える



ゴミ箱を空にするときの警告を非表示にする ➡チェックボックスをオフに

MAC
WINDOWS

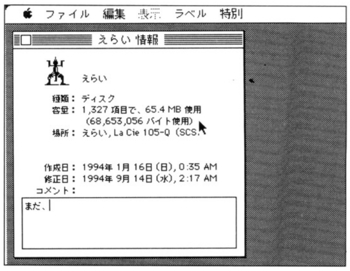


ゴミ箱の情報を確認。「ゴミ箱を空にする際に警告を出す」というチェックボックスをオフにすると警告はなくなる

購入したばかりのMacでは、いらないファイルをゴミ箱に移動して、コマンドから「ゴミ箱を空にする」を実行すると、そのファイルを消してもよいかどうかを確認するダイアログが表示されるようになっている。次第に使い慣れてくると、これが煩わしくなってくるはずだ。そこで、この警告を非表示にしてしまおう。

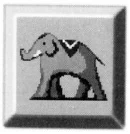
ゴミ箱の情報をファイルメニューの「情報を見る」コマンドで開くと下に「ゴミ箱を空にする際に警告を出す」というチェックボックスがある。ここをオフにすれば、あの煩わしい警告ダイアログの警告は表示されなくなる。

ただし、一度消してしまったファイルは二度とよみがえらないので、やはり、慣れないうちはオンにしておいたほうがいいだろう。



ハードディスクに余裕があれば、神経質にゴミ箱の中身を消さなくともよい

全員使える



日本語辞書の入力切り替えが面倒 ➡commandキー＋スペースキー

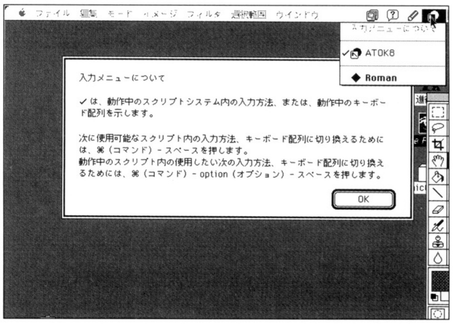
MAC
WINDOWS

Macの日本語入力方式はDOS系コンピュータのものと操作方法が著しくことなる。DOS系コンピュータでは、escと書かれたエスケープキーを多用するが、Macではほとんど利用しない。



メニューバーの右上にある、入力切り替えスイッチでオン・オフ

Macの日本語入力で行う操作というのはほとんど全角文字の入力と半角文字の入力切り替えくらいになる。通常はメニューバーの右上にある、入力切り替えスイッチによって行うが、文字入力をしている最中のマウスオペレーティングは煩わしいモノだ。そこで、キーボードから半角と全角の切り替えを行うようにしよう。この切り替え方法は至って簡単。「commandキー＋スペースキー」を押すだけである。この操作に限ってはどの日本語入力プログラムも共通しているので、慣れれば親指シフトなみの入力スピードを得ることができるかもしれない。



「commandキー＋スペースキー」を押して日本語入力のオン・オフを行うこともできる。この操作はどのソフトも共通だ

全員使える



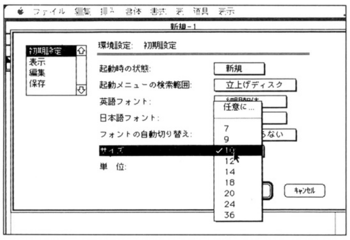
ワープロで1行の文字数設定をしたい ➡『EG Word』を使おう

MAC
WINDOWS

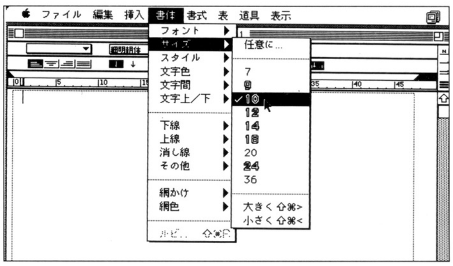
『EGWord』ではルーラーと呼ばれる定規のようなものが上部に表示され、1行の文字詰めをこのルーラーにあわせることができる。「表示」メニューから「環境設定」を選び、文字の「サイズ」を選んだら、「書体」メニューの「サイズ」を環境設定で入力したサイズと同じ数値に設定する。

全文を指定文字数で改行したい場合は、「commandキー＋A」で一度「すべてを選択」にしてから、ルーラーの文字数指定の矢印をマウスで設定したい文字数に移動させる。これで1行の文字数をルーラーの表示する通りに設定できたはずである。

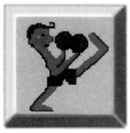
ただし書体をたくさん使ったり(全角・半角文字が混在している文も)、ワードラップ(欧文文字が単語の途中で改行しないようにまるごと次行にこぼれる処理)が設定してあったりすると、少しずつ文字数が狂ってくることもある。他のワープロソフトもできないことはないが、非常に面倒で、この操作だけは『EGWord』をオススメする。



「表示」メニューから「環境設定を選び」、文字の「サイズ」を選ぶ



「書体」メニューの「サイズ」を環境設定で入力したサイズと同じ数字に設定する。これで文字数とルーラーが一致した



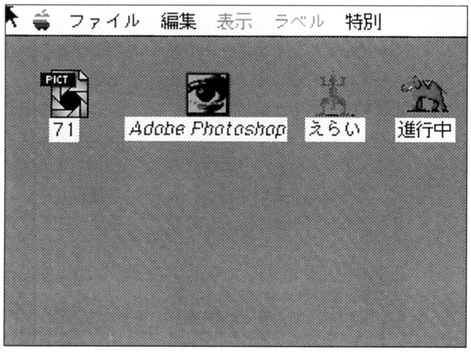
ノートでトラックボールを使わない方法 ➡TABキーでアイコンを選択する

MAC
WINDOWS

Macは基本的にマウスとアイコン表示による操作方式を採用しているが、それでもキーボードを使う機会は多い。デスクトップ型であれば、マウスを動かすだけのスペースを取ることができるが、ノート型はそうはいかない。あの小さい玉を転がして、小さなアイコンに合わせるのは、慣れていないと相当なテクニックを要する。できることならキーボードだけで操作したいものだ。

ファイルのオープンやアプリケーションの起動などの指示は通常、マウスを動かしマウスポインタを移動させることによって行っているが、実はキーボードからもこの指示を与えることが可能になっている。

TABキーを１回押すと、そのときに開かれているウィンドウもしくはデスクトップ上のアイコンの中からファイルネームの１文字目の優先順位が高いモノが選択される。ファイルネームの優先順位は数字、欧文、日本語の順番だ。さらにTABキーを押し続けると、順番にアイコンが選択される。ここで、ファイルオープンのショートカットキー（commandキー＋O）とウィンドウクローズのショートカットキー（commandキー＋W）を併用すればマウスを使うことなくファインダー操作のほとんどを行うことが可能になるはずだ。慣れれば操作効率がアップすること間違いなしのテクニックである。



TABキーを押したときの、ファイルネームの優先順位は数字、欧文、日本語の順番



アップルメニューの整理法 ➡半角スペースを使う

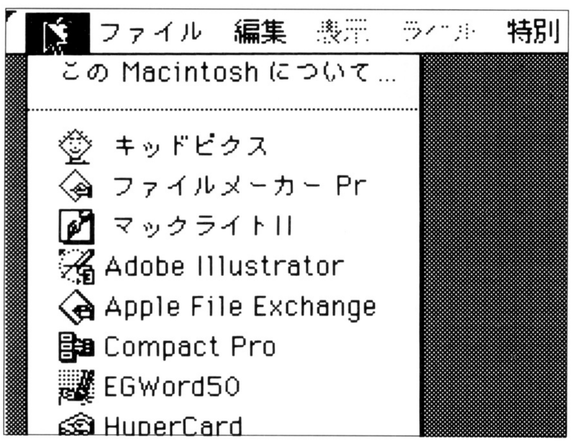
MAC
WINDOWS

アップルメニューの内容物が並べられる優先順位は数字、欧文、日本語の順である。さらに数字は小さい順に、欧文はアルファベット順、日本語は五十音順に並べられるようになっている。

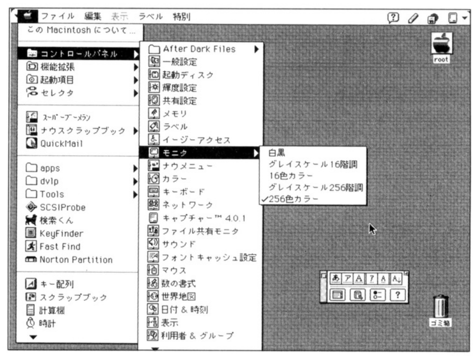
この法則を利用して、フォルダ名とファイル名を欧文か日本語で統一すれば、ファイル名を区別してきれいに並べることができるはずだ。さらに、アプリケーションのエイリアス名の前に半角のスペースを入れるようにすれば、アプリケーションのエイリアスだけが上方に配置されるようになり、フォルダを別個に並べることができる。

また、アプリケーションファイルを使用頻度の高いもの順に上から並べたければスペースの後に数字を書き込めば、今度は数字の小さいモノ順に並ばせることも可能だ。さらに効率をよくしたければ、市販のソフトを利用する方法もある。Macのユーティリティで有名なNowutilityには、「NowMenu」という大変便利なユーティリティがある。

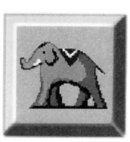
これはアップルメニュー内に登録されたフォルダ内を階層的に表示してくれるもので、これさえあれば、いままでフォルダを開いてから、さらにアイコンをダブルクリックして起動させなくてはならなかったアプリケーションも直接立ち上げることができるようになるのだ。ただし、システムのカスタマイズは見た目よりも、安全かつ便利になるよう最小限にとどめるのがコツだ。



アプリケーションのエイリアス名の前に半角のスペースを入れる



「NowMenu」ならアップルメニュー内に登録されたフォルダ内を階層的に表示してくれる



漢字が見つからない ➡「ことえり」の部首別検索を使ってみよう

MAC
WINDOWS

日本語版のSystem7である「漢字Talk7」には、「ことえり」という日本語入力のためのプログラムが添付されている。

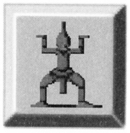
無料配布されている割には性能がよく、これを愛用している人もかなり多い。とくに漢字検索や辞書機能が充実しており、部首別による検索機能をサポートしていて、これが大変重宝する。

ことえりの操作ウィンドウを表示させ、文字検索ボタンを押すと、検索ダイアログが表示される。すると、１画から17画までの部首が表示され、この中からひとつ選択すると、その部首に関する漢字が表示される仕組みだ。ちょっとした漢字辞典の代わりにもなるスグレモノである。



ことえりの操作ウィンドウを表示させ、文字検索ボタンを押すと、検索ダイアログが

Del（デリート）キー　Delete key　文字の削除などを行うキー。



DTPソフトなどの動きが遅い ➡モニタを白黒に変えて高速化する

MAC

WINDOWS

DTPソフトなどを使っていて、画面の表示が遅くて作業が進まないときがある。

こんなときは、モニタの色表示をカラーから白黒に変えて表示速度を上げて、作業時間を短縮しよう。

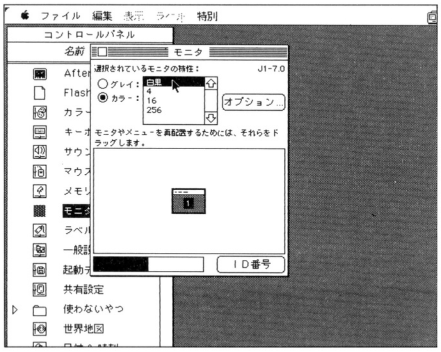
画面を白黒表示にするには、「コントロールパネル」の中から「モニタ」をクリックして立ち上げる。「選択されているモニタの特性」を「カラー」から「グレイ」に変えるとその場で表示が白黒表示になる。

このとき、「カラー」の選択の中にも「白黒」という表示があるがこちらは白黒２階調なのでグレイ表示の方が白黒でも表示能力は高い。

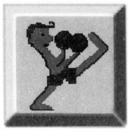
この白黒表示に加えて、前に紹介した「隠しながら他のソフトに切り替える」という欄で紹介したモニタ右上にあるアプリケーションメニューの「他を隠す」を使って使用中のアプリケーションだけを表示するよう操作するとよい。

この２つのテクニックを使うと画面の表示速度が大幅にアップするはずだ。この方法を使っても満足できない人は、より高速のCPUを積んだマシンに買い換えるか、画像表示を高速化するアクセラレーターボードを増設してやるしかないだろう。

モニタの切り替えを頻繁に行うようになったらモニタのアイコンのエイリアスをデスクトップ上に置いておく。



「モニタ」をクリックして立ち上げる。「選択されているモニタの特性」を「カラー」から「グレイ」に変更

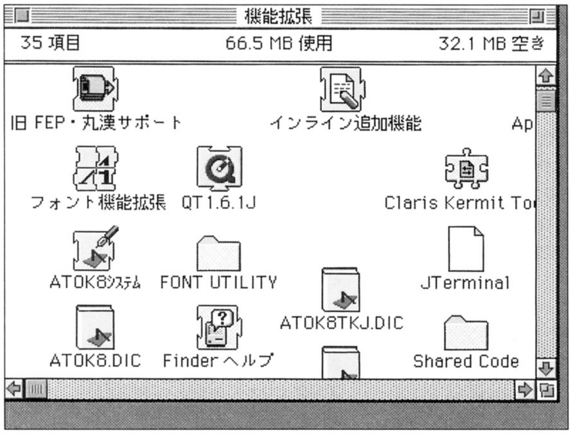


クイックタイムムービーを自由自在に操作 ➡この原稿を読む

MAC

WINDOWS

クイックタイムムービーは、機種の性能にかかわりなく動画再生のできる優れた機能を持ったプレイヤーである。ただ再生したり、スクロールバーをドラッグして早送り／巻き戻しをするだけでなく、様々な再生のテクニックがある。そこで、クイックタイムムービーのさまざまな使い方を紹介しておこう。



クイックタイムムービーを再生するには、機能拡張フォルダにQuickTimeファイルが必要だ

●再生
ムービーを再生するには、画像をダブルクリックする。

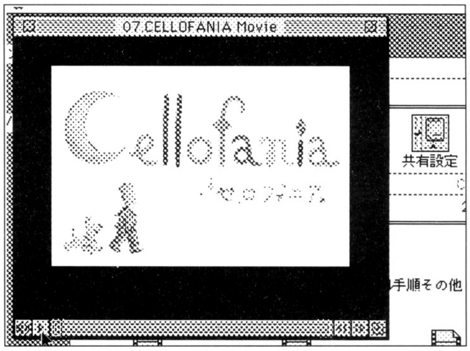
●ポーズ
再生中のムービーをクリックするとムービーがポーズ状態になる。

●逆方向に再生する
shiftを押しながらダブルクリックする。

●１ステップずつ再生する
左（←）と右（→）の矢印キーを使うと、１ステップずつ前後に再生する。

●再生とポーズを切り替えながら見る
スペースバーとreturnを押すと、再生とポーズが切り替わる。

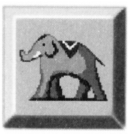
●再生ボリュームを変える
上（↑）と下（↓）の矢印を使うと再生ボリュームを変えられる。



クイックタイム再生中のウィンドウ。一見シンプルに見えるが実は結構多彩な機能を実行できる

●サウンドのオン／オフを切り替える。
optionキーを押しながらスピーカーアイコンをクリックするとサウンドのオン／オフを切り替えられる。

以上が主だったテクニックである。一度試せば覚えられるので、ぜひ試してみて欲しい。



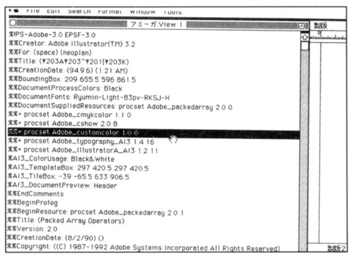
テキストの段落全体を選択するには ➡ダブルクリックで全選択

MAC

WINDOWS

たいしたことではないけれど、ファイルネームを選択する場合、対象文字列の中にカーソルを置いてダブルクリックをすれば、カーソルのあるカラムに関するテキストが全部選択されるようになっている。ドラッグして選択するよりずっと早く正確に文字範囲を指定できるというテクニックだ。

ただし、Simple Textではダブルクリックは単語選択だったり、アプリケーションソフトの種類によっては、ダブルクリックで単語、トリプルクリックで行、といった流儀があるものなど、かならずしも統一されたテクニックではないが、こうしたささやかなことでも、使いこなすことによって、操作効率が上がること間違いなし。

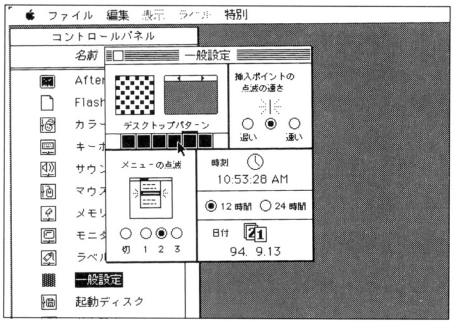


Edit7ではトリプルクリックで行選択、４回クリックすると全文選択の状態になる

目が疲れるという方に ➡デスクトップ画面は黒く塗る

MAC
WINDOWS

Macのデスクトップ画面はコントロールパネル書類の「一般設定」でデスクトップパターンの変更ができる。基本的には8×8ドットが一般的だが、地の色を変えたり、内部リソースを変更すればさらに大きなパターンも作成できるし、市販されているユーティリティを利用することによってデスクトップパターンにスキャン画像を貼り込んだりすることも可能である。



コントロールパネル書類の「一般設定」でデスクトップパターンの変更ができる

しかし、仕事で長時間デスクトップを見続けなければいけないユーザーには、これらのカスタマイズはおすすめできない。まず第一にマシンのスピードが低下する場合がある。

Macは1600万色中256色を選択して使うことができる。そのため、256モードでアプリケーションを利用している場合には、アプリケーションを切り替えするごとに、カラーパレットを再構成しているのだ。時間的にはたいしたスピードではないが、動きがスムースでなくなるのが気にかかるところだろう。

次に、必要以上に目が疲れてくるという点だ。派手なデスクトップパターンは目が疲れる上に、モニタにも負担がかかっている。RGBの3原色を使ってモニタは色を再現している。したがって、白に近ければ近いほど、電子ビームの放射量が多いわけだから、人間にもコンピュータにも大きな負担のハズだ。

それでもいいという人はどうぞ派手なデスクトップパターンを存分に楽しんで欲しい。

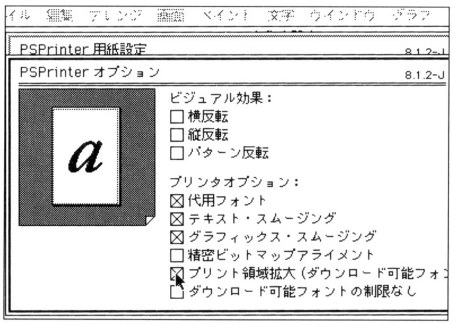
A4サイズの印刷がなぜか少し小さい ➡プリント領域を拡大する

MAC
WINDOWS

DTPシステムの普及によって、プリンタも大きく進化した。B4サイズの出力は当たり前、いまやA3をサポートしている機種まである。とはいえ、いまだA4出力のプリンタを利用しているユーザーも多いはずだ。アップルの純正レーザープリンタであるNTX-Jもそのひとつだし、インクジェット方式のプリンタの多くはこのサイズである。

問題はこのA4サイズだ。各種プリンタドライバによって異なるが、たいていのプリンタというのはA4出力をサポートしていながらも実際に計ってみるとA4サイズよりもひとまわり小さく出力されてしまう。ただでさえ小さいこのA4サイズをさらに削られてしまうとなると、Macでデザインをするユーザーにとって、仕事内容にまで関係してくる。そこでわずかながらもプリント領域を拡大しよう。

まず、メニューから「用紙設定」コマンドを実行する。すると、各プリンタドライバに応じたプリンタ用紙設定コマンドが実行される。NTX-Jの場合、ここで、用紙方向の指定やサイズ、プリント枚数などを指定するようになっている。用紙の印刷領域を設定するには、その横にある、「オプション」ボタンを押す。すると、各種設定のチェックボックスが並んでいるはずだ。この「プリント領域拡大」をチェックするとわずかだが、プリント領域が拡大する。Illustratorなどを利用するユーザーにとっては、なかなかありがたい機能である。



「オプション」ボタンを押す。すると、各種設定のチェックボックスが並んでいるはずだ。ここの「プリント領域拡大」をチェックする

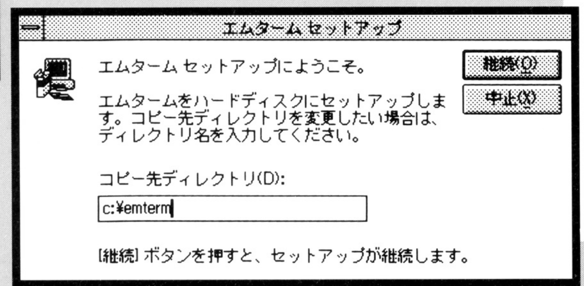


dpi（ディーピーアイ） dot per inchの略。画面やプリンタの解像度を表す単位。１インチあたりのドット数を示す。

EmTermで始める Windowsパソコン通信 こんどは大丈夫

パソコン通信が面白そうなことは知っていても、いざ始めるまでが面倒くさそうで、そのうえWindowsではどんな通信ソフトを選べばよいのか迷っていたあなたに、GURUのおすすめは江村豊氏作のシェアウェア「エムターム」。フリーウェアを手に入れるにはパソコン通信ができなければならないというジレンマがあるけれど、エムタームは翔泳社のディスクブックにもなるから大丈夫。それではさっそくNIFTY-Serveに挑戦してみよう。

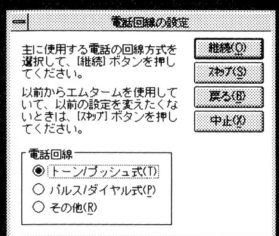
1



ファイルマネージャからエムタームの「setup.exe」をダブルクリックするとインストーラが起動。左のような画面になる。

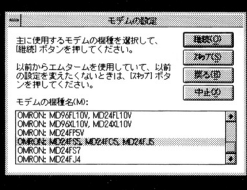
インストール先のディレクトリを変更したい場合は、あらたにディレクトリ名を入力して「OK」ボタンをクリックする。

2



パソコン通信は電話の回線を利用している。そのためモデムが必要になるわけだが、モデムを電話回線と接続させるためには、回線種別の選択をしてやらなければならない。回線の種別がわからないときは、NTTの請求書を読めば書いてある。

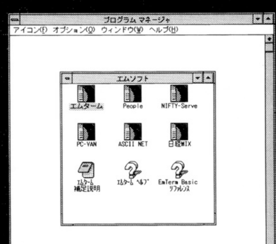
3



使っているモデムの種類に応じて通信ソフトが正しい動作をするために必要なのが、このモデム機種の選択だ。

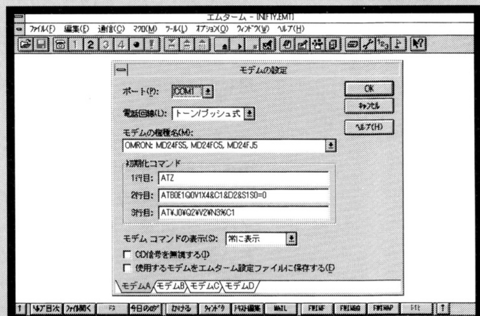
ここまででインストーラの設定は終了。あとはエムタームが自動的に動いて、使用できる状態になる。

4



インストールが終了すると、プログラムマネージャにグループとして登録される。NIFTY-Serveなどの主なBBS用の設定は「nifty.emt」といったファイルになっているので、接続したいBBS名のアイコンをダブルクリックするだけで起動する。

5



エムタームが無事起動したら、「オプション(O)」メニューでいくつかの設定をすれば、通信まであと一息だ。「モデム(M)...」コマンドでは、セットアップの時に自分が選択した回線やモデムになっているかどうかを確認しておこう。

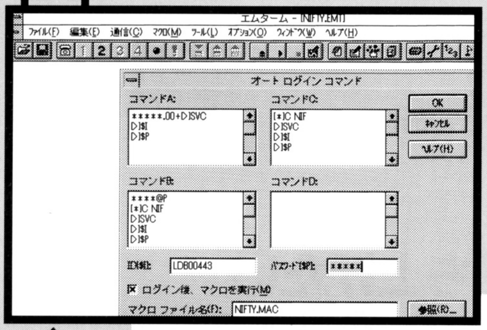
DTP（ディーティーピー） DeskTop Publishingの略。机上出版、すなわちパソコンを使って出版物を作ること。PageMakerやQuarkXPressなどのソフトがある。

6



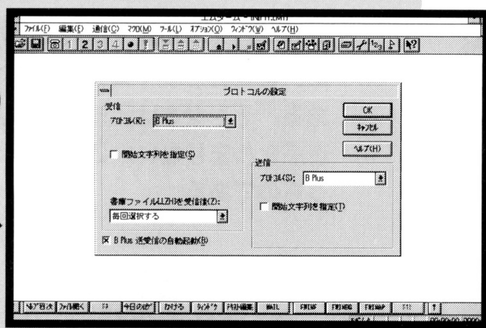
「電話番号(N)…」コマンドのダイアログボックス。BBSのアクセスポイントの電話番号は自分で入力する。ここではNIFTY-Serveの東京のアクセスポイントを入れてある。電話番号の最初に「0,」とあるのは、内線電話からの接続のため。

7



BBSへの接続には、IDとパスワードが必要だ。IDとパスワードは「オート ログイン コマンド(A)…」で入力する。パスワードは画面に表示されないので、間違えないようにキーを見ながら押すことをおすすめする。

8



フリーウェアやシェアウェアをダウンロードするときに欠かせないのがプロトコルの設定。「プロトコル(P)…」コマンドではこのプロトコルの設定の他に、拡張子「.LZH」の書庫ファイルをダウンロードした場合の設定も決められる。

9



いよいよ通信開始。ウィンドウ上部のツールバーから電話機のアイコンをクリックすればエムタームが接続を始める。設定が正しければ画面のようにモデムが作動し、NIFTY-Serveのアクセスポイントへダイヤルする。

10



ログインも自動的に行われ、無事NIFTY-Serveに入ることができた。マクロを設定しておけば、この後メールを読み、登録したフォーラムの会議室を巡回するという動作もエムタームがやってくれる。めでたくネットワーカーの仲間入りというわけだ。

コラム

『Windowsではじめるパソコン通信』

Windowsは、もう普通の存在。パソコンを起動すると、DOSプロンプトを見ることなくいきなりWindowsが立ち上がるという人も多いだろう。そんなWindowsユーザーがパソコン通信を始めようというとき、どうすればよいか。DOSの世界ではWTERMという定番フリーウェアが存在するが、Windowsでは？と、思っていたら登場したのがシェアウェア「EmTerm」だ。優れた操作性で、人気急上昇中である。

パソコン通信は、使っている人にとっては生活の一部だが、初心者にはわからないことが多い。電話回線、モデム、通信ソフト、BBS……。でも、パソコン通信をするという流れの中で、知らなければならないことはごく一部でいい。そこで、この本を作るにあたって、実際にパソコンビギナーの主婦にパソコン通信をしてもらった。

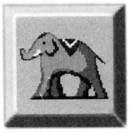
わかりにくかったこと、ここがポイントだという事項をコメントしている。覚えたばかりの人の感想ほど役に立ち、読者の共感を得るものはない。これは自信をもっておすすめできるこの本の大きな特色だ。もちろん、EmTermなどのすぐに役立つソフトウェアを収めたディスク付き。これを使って、NIFTYにアクセスして、EmTermの送金までできれば、入門編は卒業？

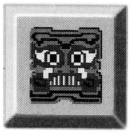
堺誠・町田久仁子著
定価 2500円／翔泳社
3.5インチFD付き

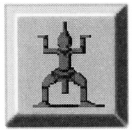
EMS（イーエムエス）Expanded Memory Specificationの略。増設メモリの管理方式。ユーザーズメモリの各ページに、増設メモリの一部を16KB単位で割り当てる。

Windows システム&プログラムマネージャ編

今やマニュアルは、読むものから、引くものになったのに、相変わらずマニュアルを読めなどと書いてある本がある。そんな本は、まるで論語の注釈学みたいなもので迷惑きわまりない。この特集は、暇にまかせて眺めて使うものである。


全員覚えよう


環境改善


プロ級の技


必要になったら読んでみよう

全員使える



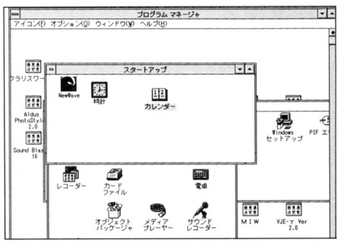
起動時にアプリケーションを立ち上げたい ➡スタートアップグループにアイコンを入れておく

MAC

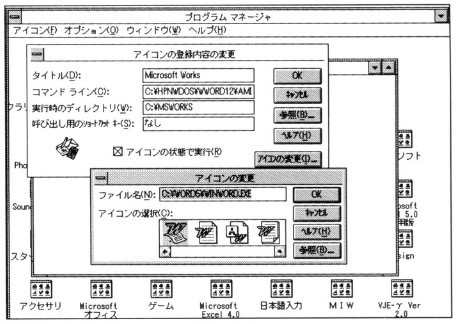
WINDOWS

Windowsの起動時にいつも同じプログラムやファイルを立ち上げる方法がある。起動させたいプログラムや文書などのアイコンを、プログラムマネージャのスタートアップグループの中にドラッグしておくと、次からの起動時にドラッグしたプログラムやデータファイルが立ち上がる。

データファイルをアイコン化するには、プログラムマネージャの「アイコン」メニューから「登録とグループの作成」を選ぶ。「アイコンの登録とグループの作成」というウィンドウが立ち上がるので、「アイコンの登録」チェックボックスを選んでOKすると、「アイコン登録内容の変更」ダイアログボックスがようやく現れる。ここで「参照」を使ってデータファイルを選びアイコン化する。このアイコン作成をプログラムマネージャのスタートアップがアクティブの状態で行えば、ドラッグの必要もなくなる。

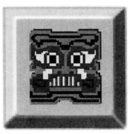


毎回使う書類を、スタートアップグループの中にドラッグしておく



データファイルをアイコン化するのは大変だが、毎日使うファイルならやっておいた方が便利

知っているとえらい



Windowsからのファイルの復活 ➡DOS6/Vだけが使える最新機能

MAC

WINDOWS

DOS6/Vをインストールしているパソコンでは、誤って削除してしまったファイルをWindows上から復活させることができる。

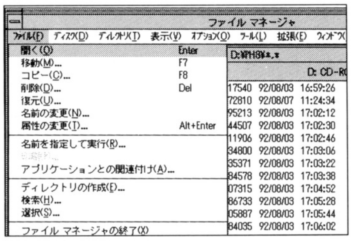
DOS6では、インストール時にファイルのバックアップや、ウイルスの検索プログラムと一緒にこの復元機能がWindowsにも組み込まれる。

使い方は簡単で、ファイルマネージャのメニュー「ファイル」から「復元」を選んで、「Microsoft Undelete」を立ち上げる。

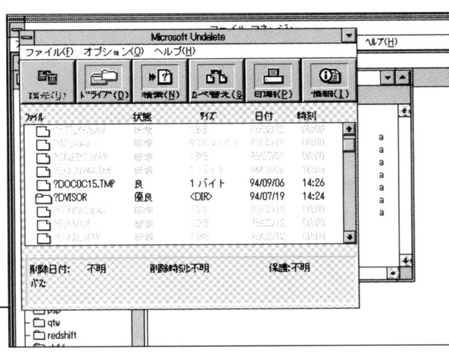
復活したいファイルが入っていたドライブやディレクトリを選択し、「検索」を行うと削除されたファイルが？付きで一覧になって現れる。復活したいファイルを選んで「復元」ボタンを押せばファイルが復活する。

クイックフォーマットを行ったフロッピーディスクもこの方法でファイルの復元が行える。

DOSのバージョンが5.xのPC-98では、このWindowsからのファイルの復元は使えない。MS-DOSに戻ってコマンドラインからUndeleteを実行しなければならない。



このテクニックは、DOS6/Vをインストールしているパソコンでしか使えない。念のため

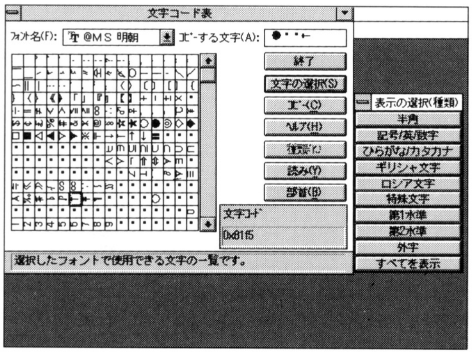


ボタンがとにかく大きな「Microsoft Undelete」

探しても見つからない特殊な記号 ➡「文字コード表」からコピーする

MAC
WINDOWS

ワープロなどを使っていて特殊な記号がどうしても欲しいときがある。→♂♀@などといった記号をどうすれば入力できるのだろうか。もちろん作字することもできるが、実はWindowsのなかにかなりの特殊文字が用意されているのである。



探しにくいローマ数字は「特殊文字」のなかに納められている

プログラムマネージャのなかから「日本語入力」を選択すると「文字コード表」というアイコンが現れる。これを起動すると、現在Windowsにインストールされているフォントの文字コード表が立ち上がる。

使用したいフォントを選択し、「種類」と書かれたボタンを押すと表示の選択というウィンドウが現われた。ここで「記号／英／数字」を選ぶと記号の一覧が現れる。使いたい文字をマウスでダブルクリックして、コピーすると選んだ文字がクリップボードにコピーされる。あとは、ワープロにもどりクリップボードの記号を貼り付ければできあがりである。

文字コード表には、部首引き機能などもあるので利用するといいだろう。パソコン通信などで出回っているアメリカ製のクリスマスフォントなどでは、Aのキーにサンタのイラスト、Bのキーにはクリスマスツリーなどという割り振りがしてあるフォントもあり、内容がさっぱりわからないときがある。こんなときにも文字コード表で該当のフォントを選びコードの割り振りを確認するといい。

Windowsシステムのトラブル ➡/Bのパラメータつきで起動してみる

MAC
WINDOWS

DOSシステムの立ち上げまでは大丈夫なのに、Windowsの起動中にエラーが起こってしまう。こんなときには、対処のしようがない。せいぜい、立ち上げ直前にインストールしたプログラムなどを消去するしかないだろう。

しかし、まったく手がでないわけでもない。Windows起動時に

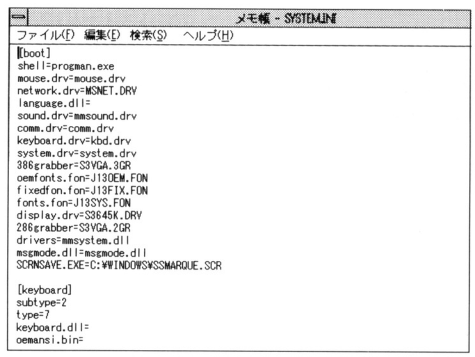
WIN /B

というパラメータをつけて起動してみよう。そうすると、WindowsのディレクトリにBOOTLOG.TXTというファイルができあがる。

このファイルの中にどこでエラーが起こったかが記録されているので、このファイル内容をマイクロソフトなどに送って相談してみよう。

このファイル、エラーが起こっていなくても一度作っておくと大変に重宝する。普通、200行を越える長いファイルができるはずで、Windowsが組み込んだDLLファイルや、フォントが箇条書きで書き込まれている。

とくにフォントについては、何が組み込まれていて、何が組み込まれていないのか、まったくわからなくなることがあり、こんな時にはこのリストが大活躍する。

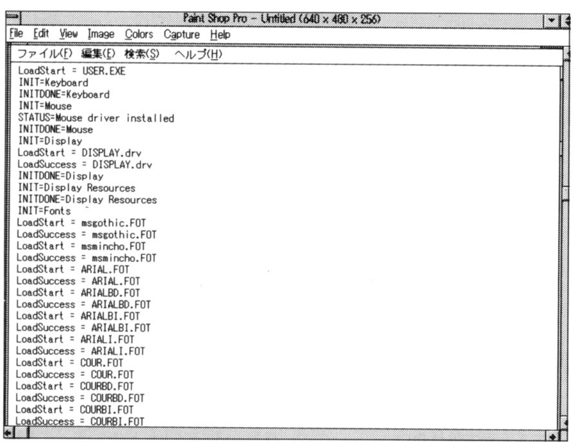

メモ帳 - SYSTEM.INI
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)

```
[boot]
shell=progman.exe
mouse.drv=mouse.drv
network.drv=MSNET.DRV
language.dll=
sound.drv=mmsound.drv
comm.drv=comm.drv
keyboard.drv=kbd.drv
system.drv=system.drv
386grabber=S3VGA.3GR
oemfonts.fon=J13OEM.FON
fixedfon.fon=J13FIX.FON
fonts.fon=J13SYS.FON
display.drv=S3645K.DRV
286grabber=S3VGA.2GR
drivers=mmsystem.dll
msgmode.dll=msgmode.dll
SCRNSAVE.EXE=C:¥WINDOWS¥SSMARQUE.SCR

[keyboard]
subtype=2
type=7
keyboard.dll=
oemansi.bin=
```

SYSTEM.INIファイルの中身。間違って書き換えないように注意すること

また、WindowsからDOSに入ってWindowsにもどれないなどのエラーが起こったら、やはりWindowsのディレクトリにある「SYSTEM.INI」ファイルの中から「SWAPDISK」の行を調べてみよう。まちがってここに書かれているスワップファイルを消してしまっている可能性がある。


Paint Shop Pro - Untitled (640 x 480 x 256)
File Edit View Image Colors Capture Help
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)

```
LoadStart = USER.EXE
INIT=Keyboard
INITDONE=Keyboard
INIT=Mouse
STATUS=Mouse driver installed
INITDONE=Mouse
INIT=Display
LoadStart = DISPLAY.drv
LoadSuccess = DISPLAY.drv
INITDONE=Display
INIT=Display Resources
INITDONE=Display Resources
INIT=Fonts
LoadStart = msgothic.FOT
LoadSuccess = msgothic.FOT
LoadStart = msmincho.FOT
LoadSuccess = msmincho.FOT
LoadStart = ARIAL.FOT
LoadSuccess = ARIAL.FOT
LoadStart = ARIALBD.FOT
LoadSuccess = ARIALBD.FOT
LoadStart = ARIALBI.FOT
LoadSuccess = ARIALBI.FOT
LoadStart = ARIALI.FOT
LoadSuccess = ARIALI.FOT
LoadStart = COUR.FOT
LoadSuccess = COUR.FOT
LoadStart = COURBD.FOT
LoadSuccess = COURBD.FOT
LoadStart = COURBI.FOT
LoadSuccess = COURBI.FOT
```

BOOTLOG.TXTの中身。拡張子にFOTと書いてあるのが組み込まれたフォント

大切なファイルが見つからない ➡ファイル検索機能で検索する

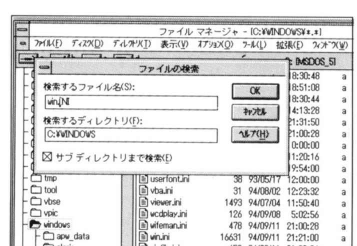
MAC
WINDOWS

ハードディスクの容量が大きくなり、作ったファイルがどこに収納されているかわからなくなってきた。

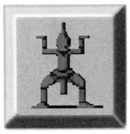
検索コマンドを使って、ファイルの検索ができるようになっておこう。

検索は、ファイルマネージャから行う。ファイルメニューから「検索」を選択するとダイアログボックスが立ち上がる。テキストボックスの検索ファイル名が「*.*」になっているので、ここに探したいファイルの名前と拡張子を入力し、OKすると検索してくれる。ハードディスク全体を検索するには、ルートディレクトリをC:¥(98の場合はA:¥)にすること。記号アスタリスク(*)は、ワイルドカードといってすべての文字を表現する。

アスタリスクは「AD*.EXE」などという具合に使うことができる



好みの人だけ



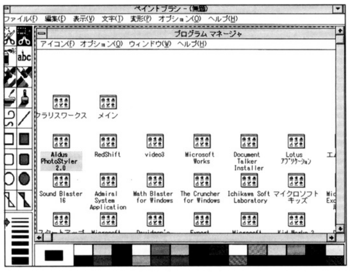
Windowsの画面情報をとっておきたい ➡画面コピーをして、プリントアウトする

MAC
WINDOWS

Windowsは細かなカスタマイズができるので、いろいろいじりたくなるが、やっぱり前のがよかったからと、昔の設定に戻したくなるときがある。こんなとき画面コピーをとっておけば、かなりの設定をグラフィックのデータとして保存しておくことができる。

画面コピーをとるには、DOS/Vパソコンではprintキーを、98ではCOPYキーを一回押す。画面上ではなんの変化もないが、これでクリップボードにデータがコピーされているので、ペイントブラシなどを起動、取り込んだ画像を「編集メニュー」で「張り付け」する。あとは、名前を換えてBMPなどの形式でファイルに保存すればよい。

DOS画面のコピーもいままでは大変だったが、Windows上からMS-DOSプロンプトを実行し、DOS窓を開いて上記のコピーを行う。DOS窓を開くには、DOS/VではALT+Enterを、98ではGRPH+リターンキーを押すとフル画面のDOSがDOS窓に切り替わる。



ペイントブラシに張り付けられた、Windowsのプログラムマネージャのコピー

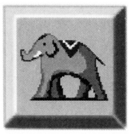
画面コピーがうまくいかないときには、Shift+Printを使うとキーボードによってはうまくいくこともある。

画面コピーをプリントアウトするときには、ペイントブラシの「印刷設定」から「プリンタの解像度で印刷する」を選ぶとモニタの解像度を上げた分、縮小印刷ができる。

画面コピーは、ファイル保存しておいてもいざというとき役に立たないので、プリントアウトして持っておくとバックアップの補助として役立つことになる。どんなソフトをインストールしていたかも、プログラムマネージャの画面コピーを見れば一発でわかる。

また、画面のコピーを使えば、ビットマップ形式以外の形式で描かれたグラフィックをビットマップ形式に変換することもできる。

全員使える



音楽CDをパソコンで聴きたい ➡ドライバを登録、プレーヤーを起動する

MAC
WINDOWS

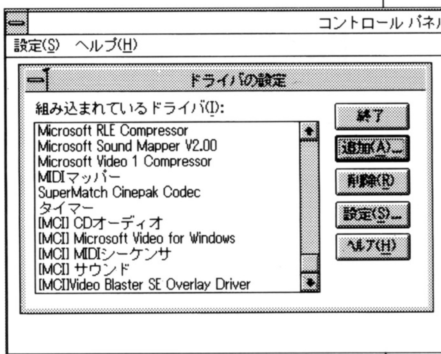
CD-ROMドライブさえ入っていれば音楽CDを聴くこともできる。サウンドボードやスピーカがついていなくても、イヤホンで聴けるだけで会社などでは重宝する。CD-ROMがついていたら、ぜひこの設定だけはしておきたい。

まずは、CD-ROMドライブを増設したあと、プログラムマネージャのメニューから「コントロールパネル」を起動、キーボードのイラストがついたアイコン「ドライバ」を選択する。「CDオーディオ」を選んで「追加」ボタンをクリック、ドライバを追加インストールしてやる。

メディアプレーヤーを立ち上げCDをセッティング、「Device」メニューから「CDオーディオ」と選択、うまくCDが認識されれば、総トラック数や演奏時間が表示される。ここで「NO CD」などの表示がでるときは、音楽CDのドライバがうまくインストールされていない証拠なのでコントロールパネルの設定を再確認しよう。
もしメディアプレーヤーのデザインが気に入らなければ、商用ネットなどにWindows用のプレーヤーが各種登録されている。

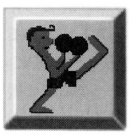
シングルCDを聴きたいときには、普通のCDシングルにとりつけサイズを8インチサイズに変換するアダプタがレコード店で売られているので、このアダプタを利用しよう。

最近のCD-ROMドライブは、フォトCDなどにも対応しているので再生用のプレーヤーさえ手に入れればフォトCDなども見ることができる。



コントロールパネルのなかにある、ドライバ設定メニュー。ここでドライバを組み込む

知っているとえらい



400字の原稿を書く ➡ワープロでは、大変。エディタを使って書く

MAC
WINDOWS

1行20文字の原稿を書くという簡単な作業がWindowsではなぜかできない。文字フォントによってサイズが変わってしまうため、DOS用のワープロだとできたことができなくなってしまっている。

マイクロソフトのワープロソフト「MS-WORD」には、そもそも文字詰めの設定自体がない。縦書きができ原稿用紙印刷までできる、「一太郎」や「WordPerfect」などのワープロも字詰めという設定はあるのだが、スタイルを作るためにはレイアウトの設定を1文字ずつ数えて、余白の設定を行い1行の文字数を決めていくしかない。

つまり、現在のワープロでは1行を20文字で書くという設定には非常な困難がともなうのである。1行20文字のレイアウトを作り、そのファイルを使い回しするしか方法はないのだ。

その点、エディタを使えば「折り返し桁位置」を使い、行番号をつけて、20文字×20行といった画面設定で原稿などを書くことができる。

ただし、この場合の問題は、印刷時に改行コードでは改行されて印刷されるが、折り返し桁位置では改行印刷されないという欠点があることだ。

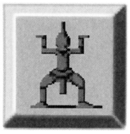
印刷時の余白をどちらにしても設定しなくてはならないわけで、やっぱり不便だ。もったいないのだが、A4サイズの紙に余白をたっぷりとって20W×20Wのレイアウトファイルを作るしかないだろう。

なお、折り返し桁位置の数値設定はWindowsに標準のライトやメモ帳にもついていないので、結局「MIFES」などのエディタを購入することになる。はやくどこかのメーカーでWindows用字詰めワープロを出して欲しいものである。



「MIFES」で作った1行20文字の設定。半角単位なので、40で20文字になる

EXE（エグゼ）ソフトを実行するファイルにつく拡張子。MS-DOSやWindowsで使われる。



デスクトップを改造したい ➡まずは、アイコンを変えよう

MAC
WINDOWS

デスクトップに現れるアイコンの絵柄を変えてゆくと、自然にデスクトップの趣きが個性的になる。見飽きたアイコンを一新してアイコンすべてをオリジナルに変えると、正体不明のWindows画面になってしまうので気分転換になるはずであるが、再構築がとても面倒だろうから改造もほどほどに。

ここはぐっとこらえて、他との判別を容易にしたいデータファイルのアイコンだけを変更するほうが無難である。

Windowsでアイコンを変更するときは、プログラムマネージャを使う。

まず、絵柄を変えたいアイコンをクリックした状態で、プログラムマネージャの「ファイル」メニューから「登録内容の変更」コマンドを選択。「アイコン登録内容の変更」ダイアログボックスに「アイコンの変更」ボタンがあるはずだ。このボタンをクリックして現れるダイアログボックスからアイコンファイルを選択する。あとは絵柄を選べば新しいアイコンがデスクトップで表示される。

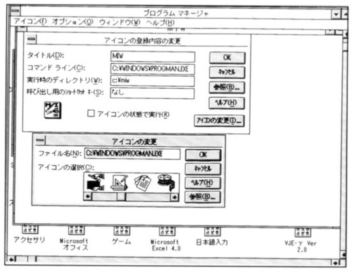
新しいアイコンは「アイコンの変更」メニューから参照ボタンをクリック、プログラムマネージャ(C:¥WINDOWS¥Progman.exe)のファイルを読み込むと40種類以上の絵柄が登録されている。

このようなアイコンの絵柄をたくさん収納したファイルとしては、

C:¥WINDOWS¥WINFILE.EXE
C:¥WINDOWS¥SETUP.EXE
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥SYSEDIT.EXE
C:¥WINDOWS¥COMMDLG.DLL

などのファイルがある。

アプリケーションのアイコンを取り込むこともできるので、いろいろとシステムやアプリケーションを探してみよう。



プログラムマネージャに入っている各種のアイコンの山



ソフトや日本語入力の切り替えが大変 ➡キーボード・ショートカットを使う

MAC
WINDOWS

マウスの操作をキーボードから行い大幅に時間を短縮できるのがショートカット操作である。

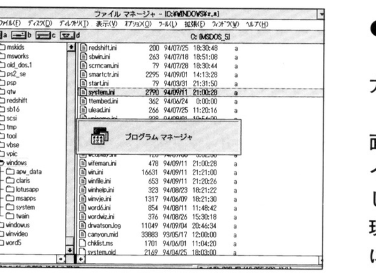
Windowsを使うときにこれだけは覚えておきたいショートカットを3つだけ紹介する。とにかくこれだけは覚えておこう。

●ALT＋漢字キー

DOSのモードでは「FEP」と呼ばれていた日本語入力システムだが、Windowsでは「IME」と呼称が変わってしまった。マニュアルを読むのがまたやっかいになったが、ATOK8やVJE-γなどの日本語入力システムのON・OFFは「ALT＋漢字キー」によって、左手のワンアクションで切り替えることができる。このテクニックはATパソコンしかできないが。

●ALT（GRPH)＋TAB

ALT（GRPH)＋TABキーを押すと現在実行中のプログラムの切り替えがワンタッチで行える。ALTキーを押したままTABキーを押したり離したりする度、画面中央に小さなウインドウが表示され、このウインドウに実行中のプログラムが次々と現れ、手を離すと表示のプログラムに切り替わる。

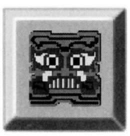


ALT(GRPH)＋Tabキーを押すと現れる小さなウインドウ。手を離すとファイルマネージャが起動

●Ctrl＋ESC

アプリケーションの切り替えにはもう一つ方法がある。それが、このCtrl＋ESC。

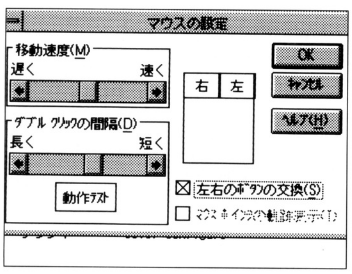
このキーを押して手をキーから離すと、画面中央に「アプリケーションの切り替え」ダイアログボックスが表示される。ここで起動したいアプリケーションを選べばいいわけだ。現在起動中のアプリケーションの確認にも役に立つ。



左利きでマウスが使いにくい ➡マウスの左右のボタン機能を交換する

MAC
WINDOWS

左利きだと寿命が短くなるという謎のような統計もあったが、左利きにとって2ボタンマウスは意外に使いにくいものである。そんなときには、マウスの左右ボタンをチェンジしてみよう。



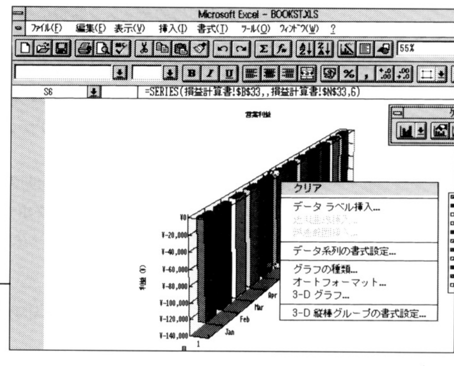
「左右のボタンの交換」チェックボックスをチェックする

コントロールパネルのなかから、「マウスの設定」を選択、「左右のボタンの交換」チェックボックスをチェックする。この瞬間からマウスの左右ボタンが入れ替わり、このウインドウを閉じるには左ボタンをクリックするようになった。

このダイアログボックスでマウスの移動速度なども変えられるので、絵を描くときには遅くしたりと作業にあわせて細かく設定してみよう。

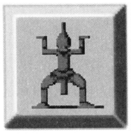
通常の操作であまり使用されていない右クリック（上記の設定をした方は左クリック）だが、ペイントブラシで作業中に選択した範囲を取り消したり、表計算ソフトのグラフ表示機能中でグラフの表示設定をしたりと思わないところで活躍する。作業中にときどきクリックしてみよう。

「Excel」のグラフ作成中に右ボタンをクリックして表示したダイアログボックス



FEP（フェップ）Front-End Processorの略。ふつうは、日本語入力のためのフロントエンドプロセッサ（かな漢字変換ソフト）を指す。ATOK8などがある。

全員使える



間違ってテンプレートを書き換えてしまった ➡ファイルを書き込み禁止にする

MAC

WINDOWS

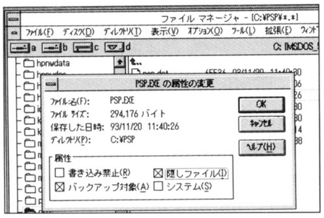
文章の雛形になるテンプレートファイルなど、ファイル内容を変更しないで保存しておきたいファイルがある。こんなファイルはあらかじめ書き込み禁止にして、ファイルを保護しよう。

ファイルを書き込み禁止にするには、まずファイルマネージャを立ち上げ、目的のファイルをクリックして選択しておく。ファイルマネージャの「ファイル」メニューから「属性の変更」を選択するとダイアログボックスが立ち上がる。「書き込み禁止」のチェックボックスをオンにすると、このファイルは以後書き込み禁止になる。

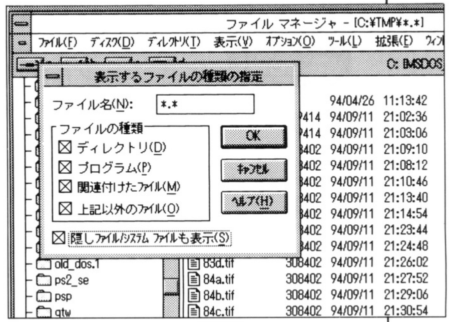
「書き込み禁止」の替わりに、同じダイアログボックスのなかの「隠しファイル」というチェックボックスをオンにすると、そのファイルはファイルマネージャのなかから消えてしまう。

この隠しファイルを見るには、ファイルマネージャの「表示」メニューから「表示するファイル種類の指定」を選択し、ダイアログボックスの中の「隠しファイル／システムファイルも表示」をチェックすると、隠しファイルがファイルマネージャに表示されるようになる。

ただし、システム関係のファイルの属性を変更するのはやめた方が無難だろう。



属性の変更ダイアログボックスでファイルを書き込み禁止や、隠しファイルに変更する



ファイルマネージャの表示メニューダイアログボックスの各種チェックボックス。隠しファイルにどんなものがあるか見てみよう

全員使える



大型モニタに買い替えた ➡ハードウェアの設定を変えよう

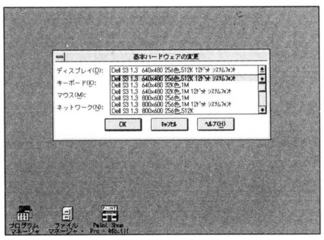
MAC

WINDOWS

MS-DOSで使われていた640×480の解像度より高い解像度によるディスプレイの表示を、ハイレゾリューションと呼ぶ。高解像度に設定すると格段に使いやすくなるので、モニタを大型のものに買い替えたり、ビデオメモリを増設したら必ずハードウェアの設定を変えるようにしよう。

プログラムマネージャのアイコンから「メイン」を選択。「Windowsセットアップ」のアイコンをクリックした後、「設定」から「基本ハードウェアの変更」を選択する。ここでディスプレイの中から解像度と表示色を設定するドライバを選択しなければならない。最近の状況を考えると色数は256色、解像度は1024×768ぐらいは欲しい。

ドライバを取り替えたが不幸にしてマシンのスペックが表示に耐えられなかったりすると画面表示がむちゃくちゃになって、システムの文字も読めなくなってしまう。しかし、ここであわててもしかたない。ALT+F（GRPH+F）を押し、さらにXキーを押す。これでリターンキーを押せばWindowsが終了する。あとは、もう1度Windowsのシステムの再インストールを行いドライバをもとにもどそう。

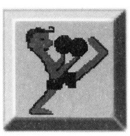


基本ハードウエアの変更からドライバを選択する　640×480



解像度を上げ1024×768に変更した画面。画面上に表示できる情報量が増えるので、表計算ソフトなど大変使いやすくなる

知っているとえらい



印刷が急にできなくなった ➡高速印刷をオフにしてみよう

MAC

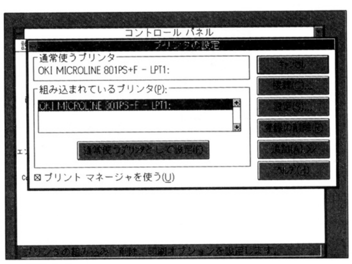
WINDOWS

電源に問題がなく、ケーブルがきちんと接続されている。しかし、印刷ができないときがある。こんな時のチェック点を3つあげておく。

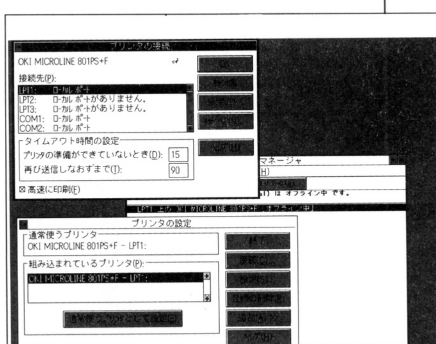
まずは、Windowsだけでなく DOSからも印刷できないかどうかを確認する。DOSからは印刷できるようなら、印刷ファイルを保存するためのディスク容量が足りない可能性がある。2～3MBは必要なので確認する。

この設定でも解決できないときは、コントロールパネルの「プリンタの設定」で「プリントマネージャの使用」がチェックされているかを確認する。

「プリントマネージャの使用」がオンになっていたら、同じダイアログボックスから「接続」ボタンを押し、「プリンタの接続」ダイアログボックスを立ち上げる。この中の「高速に印刷」がオンになっていたら、このボタンをオフにしてみる。



プリントマネージャの使用を確認。



プリンタの接続ダイアログボックスの高速印刷設定。ある日急に印刷できなくなったという場合、この設定をオフにすると出ることが多い

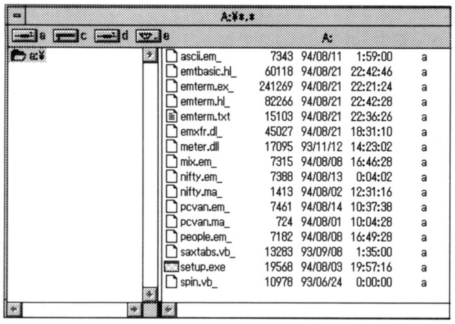
GRPH（グラフ）キー　GRaPH key　PC-9800シリーズにあるキーで、おもにショートカットのときに利用される。AT互換機では、Altキーが相当する。



Windowsの圧縮ファイルを個別に解凍したい ➡EXPAND.EXEを使う

MAC

WINDOWS



Windowsのインストールディスクの中身。拡張子がEX_とかDL_とかになっていて、圧縮がかかった状態で収納されている

Windows のインストールディスクの中から、所在のわかっているたった1個のファイルが欲しいときがある。

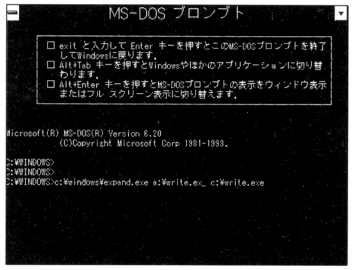
しかし、Windowsのシステムディスクのなかのファイルは、すべて圧縮されていてコピーしただけでは使えない。この圧縮ファイルの解凍は、EXPAND.EXEを使って解凍する。

EXPAND.EXEは、Windowsのディレクトリに入っているので、AドライブのWRITE.EX_という圧縮ファイルを解凍するときには、

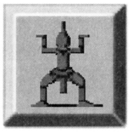
C:¥WINDOWS¥EXPAND.EXE A:¥WRITE.EX_ C:¥WRITE.EXE

といったやり方で解凍する。

DOSのインストールディスクの中にある圧縮ファイルも同じやり方で解凍できるので試してみるといいだろう。



この解凍は、DOSのコマンドラインから行う。EXPAND.EXEはDOSのディレクトリにもある

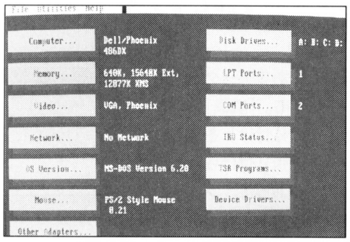


マシンのメモリ環境などが知りたい ➡「MSD」という診断プログラムを使う

MAC

WINDOWS

マシンのメモリ環境がどうなっているのか、comポートの状態や、ネットワークのあるなし、デバイスドライバの状態などハードの設定を確認するためには、MSD.EXEという診断プログラムを使おう。



MSDを実行、診断メニューが立ちあっがった。もちろんマウスが使用できる

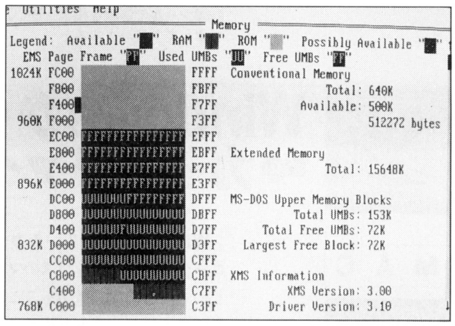
MSD.EXE自身は、Windowsのディレクトリに入っているが、Windowsからは使用できない。Windowsを終了し、DOSのコマンドラインから

C:¥WINDOWS¥MSD.EXE

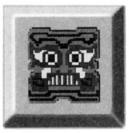
と打ち込んで使用する。

立ち上がった診断メニューから、「メモリ」などの窓をマウスでクリックすればより詳しい情報を見ることができる。

コンベンショナルメモリとしてどれだけ空いているか、IRQの状態など周辺機器の増設時にはぜひ参考にしたい。



メモリの設定の詳細を見る。コンベンショナルメモリとプロテクトメモリの容量が表示されている。EMSは組み込んでないため、ここでは表示されていない

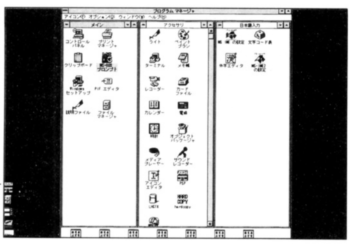


プログラムマネージャが使いにくい ➡市販のプログラムマネージャを使う

MAC

WINDOWS

プログラムマネージャは、おせじにも使いやすいとはいいがたい。しばらくWindowsを使っていくと、自分にとって使いやすい環境がしだいにわかってきて少しずつカスタマイズしたくなる。



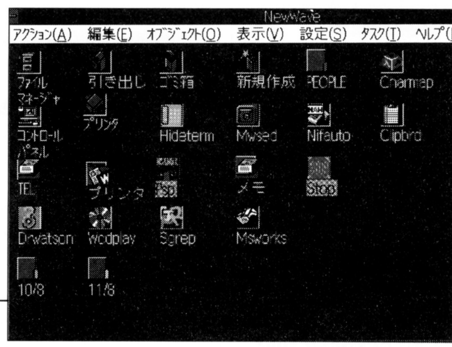
Windowsのプログラムマネージャだけでも、ここまでカスタマイズできる

カスタマイズされてWindowsの数だけWindowsの顔があるといってもいいだろう。

Windowsのプログラムマネージャをカスタマイズするのもいいが、サードパーティから市販されているユーティリティを使うという手もある。

有名なものとしては、「Norton Desktop for Windows」や、「New Wave」などというソフトがある。

ツール類が充実し、機能が満載の「Norton Desktop for Windows」。Macintoshのようなファイル管理ができる、斬新な支援ソフトの「NewWave」。いずれも、メモリが必要だが（といっても8MB装備されていれば十分）Windowsをまったく別のOSのように改造してくれる。



「New Wave」を使えばこのようなアイコンだけのデスクトップができあがる。多少、速度が遅いのが難点だが、4.10Jバージョンでかなり改善された

GUI（ジーユーアイ）Graphical User Interfaceの略。アイコンやウィンドウを使って、ソフトの操作を視覚的に行うこと。MacやWindowsの画面などがそれに当たる。



ペイントブラシで正方形や真円を描きたい ➡マウス+Shiftキーを使おう

MAC

WINDOWS

ペイントブラシはアクセサリとは思えないほど高度な使い方ができるソフトなのだが、マニュアルを読んで使う人はまずいないと思う。知っておくと便利な機能だけを、マニュアルから抜き出しておく。

●正方形を描くには、Shiftキーを押しながら四角ツールをドラッグする。

●真円を描くには、Shiftキーを押しながら円ツールをドラッグする。

●完全な直線を描きたいときには、Shiftキーを押しながら筆ツールでドラッグする。

●水平の線や、垂直な線、傾斜が45度の線を描きたいときには、Shiftキーを押しながら直線ツールをドラッグする。

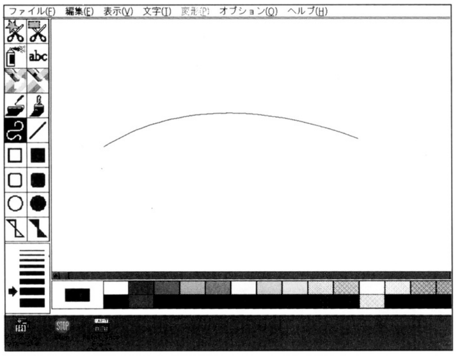
●モニタ全面に描いた絵を表示するには、Ctrl+Pを押す。

●直前に描いた絵を消したいときには、Back Spaceキーを使う。

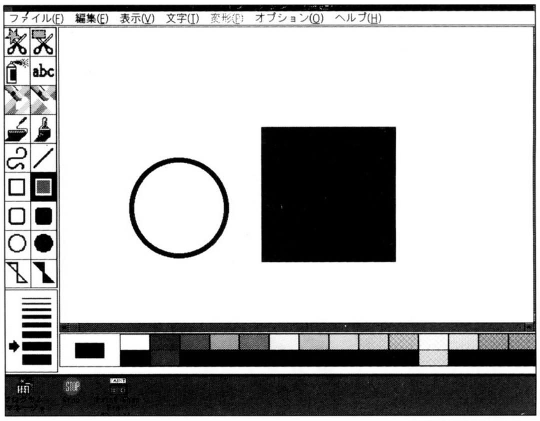
●描いている途中で急にその作業を取りやめたいときには、マウスの右ボタンを押すと今まで描いていた図形が消えてしまう。

●ペイントブラシのキャンバスは、背景色が白で立ち上がる。背景色を変えるには、カラーパレットの色を選択するときマウスの右ボタンでクリックすると背景色を指定できる。この状態で新規ファイルを立ち上げると、背景色が白以外のキャンバスができあがる。

●曲線ツールで直線を描き、描いた直線の横をクリックしてドラッグすると直線が曲線に変形する。



曲線ツールで直線を描き、描いた直線の横をクリックしてドラッグすると



正方形や、真円、直線、水平線、垂直線などを描くときには、Shiftキーを押しながらマウスをドラッグする



Windowsから電話をかけたい ➡カードファイルを使って電話をかける

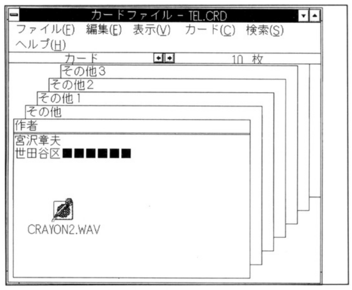
MAC

WINDOWS

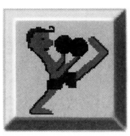
Windowsについているカードファイルは、ロータリーインデックスのマルチメディア版といったもので、電話をここからかけたり、各種のオブジェクトを張り込んだりできる。カードの使い方をまとめてみよう。

●カードファイルに電話番号が記入してあり、モデムがついていればカードから電話がかけられる。メニューの「カード」から、自動ダイヤルを選ぶとダイアログボックスが電話番号を読み込んだ状態で立ち上がる。

●グラフィックのデータや、サウンドのデータをカードに張り付けてデータベースにしておくこともできる。保存してあるデータを選択してコピーし、カードに移る。「編集」メニューから「形式を選択して張り付け」を選ぶと縮小されたオブジェクトが張り付けられる。張り付けにはもう一つ方法があって、ファイルマネージャから直接ファイルをドラッグしてカードファイルのボードまで持ってくる。この方法を使うと、ファイルにリンクされているペイントブラシやサウンドレコーダーなどのアプリケーションがアイコンとなって張り付け位置に現れる。アイコンをクリックするとサウンドなどが再生される。



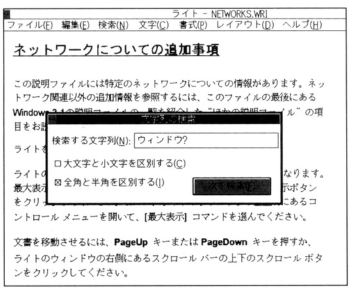
カードファイルに埋め込まれたサウンドレコーダーのアイコン



使い方の簡単なワープロが欲しい ➡ライトを使ってみよう

MAC

WINDOWS



?は1文字でなく、このマーク以降のすべての文字を表す

最近のワープロは機能が高度化してきてどんどん大型化してしまった。その点、Windowsについているライトは Windowsの特長を活かしながら機能を絞った作りになっている。ただ一つの欠点は、ライトでは1つの文章しか開けないというところである。ライトの注意点を上げてみよう。

●ライトでは、改ページは指定しないかぎり行われない。改ページを行うには、Ctrl+Enterを押す。

●文字列の検索にワイルドカードを使うときは、アスタリスク(*)でなく半角のクエスチョンマーク(?)を使う。また、改行コードなどは、特殊文字を使って検索する。

^d　改ページ

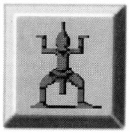
^t　タブ記号

^w　半角スペース

(^はコンロールキー。「^d」とあればCtrlとdキーを一緒に押す)

●ライトにサウンドファイルを張り込んで、音声付きの手紙を出すこともできる。Windowsシステムを持っていれば再生も保証付き。

HDD(ハードディスクドライブ) Hard Disk Driveの略。なかでは、磁性体を塗った金属製の円盤が回っている。ハードディスクをいまだ「固定ディスク」と呼ぶ場合もある。



圧縮ファイルを解凍&ファイルの圧縮 ➡WindowsでLHAを使う

MAC

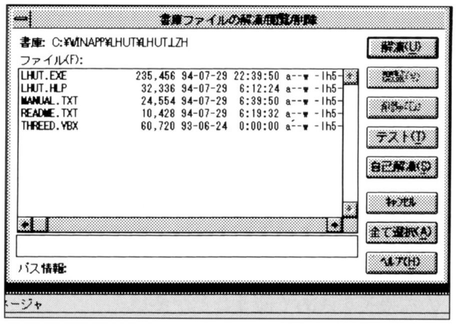
WINDOWS

サイズの大きなファイルを圧縮してディスク容量を節約したり、パソコン通信でダウンロードしたファイルを解凍するツールとして有名なのがLHA。MS-DOSではすっかりおなじみだが、これをWindowsでも使うことができる。ここでは「LHUTY」というフリーウェアを紹介しよう。

Nifty-SERVEならFWINFのLIB4《ファイル操作》にある。実際に使用するにはこのほかにLHA.DLLのバージョン1.10が必要だ。持っていないときには同じフォーラムのLIB11から調達することになる。また、LHUTYそのものがLHAで圧縮されているので、これを解凍するためにMS-DOS用のLHA.EXEも手に入れなければならない。こちらは雑誌の付録(…GURUにはありません。申し訳ない)やディスクブックに入っていることが多いので入手は簡単なはずだ。もちろん、NIFTY-Serveなど大手のBBSにはアップロードされている。

圧縮ファイルをおさめたファイルは「書庫」と呼ばれる。書庫ファイルは「開く」ボタンをクリックして選択する。「全マーク」ボタンか、解凍したいファイルを選択して「解凍」ボタンをクリックすれば圧縮前のファイルを取り出せる。

ファイルの圧縮は、「開く」ボタンのダイアログボックスに書庫ファイル名を入力し、「圧縮」ボタンでその中に入れるファイルを選択すればよい。



「LHUTY」の起動画面。めんどうなインストールもいらず、操作も簡単



素早いフロッピーディスクのフォーマット ➡クイックフォーマットの使い方

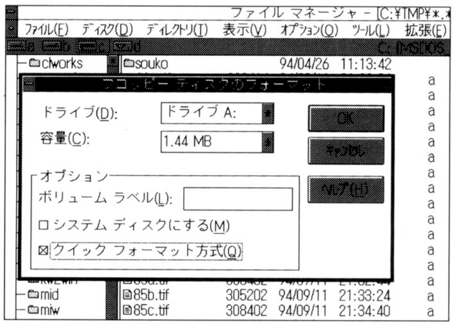
MAC

WINDOWS

新しいフロッピーディスクをコンピュータで使うには、フロッピーディスクのフォーマット作業を行わなければならないことはご存じだと思う。Windowsでは、ファイルマネージャからフォーマットを行うが、このダイアログボックスの中にクイックフォーマットというチェックボックスがある。

クイックフォーマット形式を使えば、時間のかかるフォーマット作業が数秒で終わってしまう。とにかく、便利な機能である。ただし、クイックフォーマットは一度フォーマットを終えたディスクでしか行えない。

古いフロッピーディスクを再利用するとき中に残っているデータを消去するが、こんなときもクイックフォーマットを使った方が作業時間は短縮される。



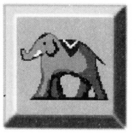
2DDディスクのフォーマットはNEC版のWindowsからはできないので、98の場合DOSシステムからフォーマットしよう

新品のディスクをフォーマットするときの注意点を一つあげておくので覚えておいてもらいたい。

ファイルマネージャからフロッピーディスクのフォーマットを選ぶと、PC/AT互換機では形式をここでなんでも1.44MBでフォーマットしようとする。当然、98では1.2MBでフォーマットしようとする。2HDの高密度ディスクならこれで問題はないが、2DDの倍密度ディスクもこの形式でフォーマットしてしまうところに問題がある。2DDをフォーマットするときは「容量」の選択を忘れずにやっておかないと、非常に不安定なディスクができあがりかねないのだ。



全員使える
全員使える
能見作品集



関連づけ機能がよくわからない ➡拡張子とアプリケーションの関係をまず勉強

MAC
WINDOWS

DOS/Windowsのファイル管理システムでは、ファイル種別の識別に「拡張子」が大きな役割を演じている。中にはEXE、COM、BAT……のようにあらかじめシステム側の必要上決まっているものもある一方、個々のアプリケーションも、専用のデータファイルに独自の拡張子を決めて使うことが多い。

この場合、「この拡張子(のファイル)はこのアプリケーションで扱う」という情報は、アプリケーションのインストーラがWindowsのシステムに追加登録する。登録後は、ファイルマネージャやプログラムマネージャが、その拡張子の「意味」を認識できるようになる。これが「関連づけ」といわれる機能で、ファイルマネージャでは関連づけされたファイルは「文字の書かれた紙」柄のアイコンで表示される。

また、このファイルをプログラムマネージャ本体のグループウィンドウに、ドラッグ&ドロップすると、関連づけられたアプリケーションと同じ絵柄のアイコンで表示される。

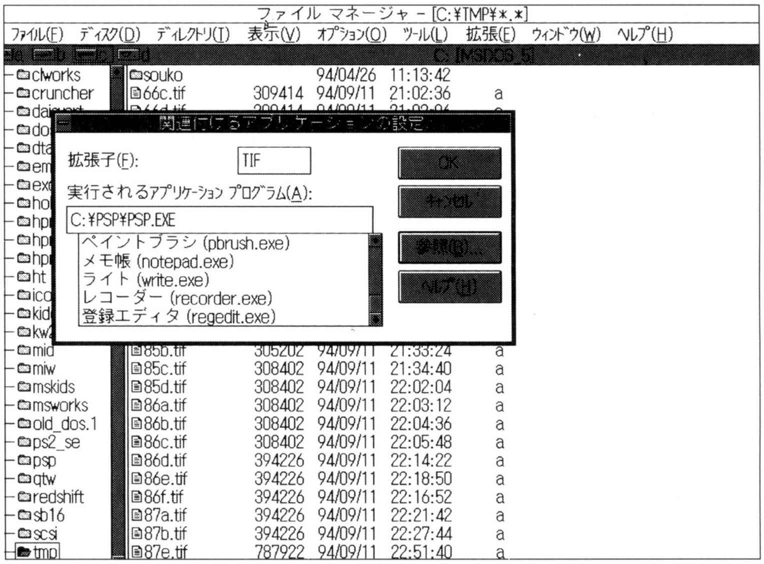
関連づけたファイルをマウスボタンでダブルクリックすると、関連づけられたアプリケーションが自動的に起動してファイルを読み込み、スタンバイしてくれる仕組みだ。

また、ファイルマネージャの「ファイル→アプリケーションとの関連づけ」メニューを使えば、ユーザーが関連づけ設定を変更/追加/削除することもできる。

たとえば1つの拡張子を扱えるアプリケーションが複数ある場合、どのアプリケーションと関連づけるかをこのメニューで選択できるわけだ。ただし、関連づけられたアプリケーションが本当にそのファイルを読み込めるかどうかの判断はユーザーの責任。

このためユーザー側がある程度、拡張子とアプリケーションとの対応について知っていた方が便利といえる。

以下では代表的な拡張子とその意味について、ジャンル別に紹介してみよう。



ファイルマネージャの「ファイル→アプリケーションとの関連づけ」メニューを使えば、ユーザーが関連づけ設定を変更/追加/削除することもできる

TXT/WRI/DOC/SAM/JXW/JSW/JAW

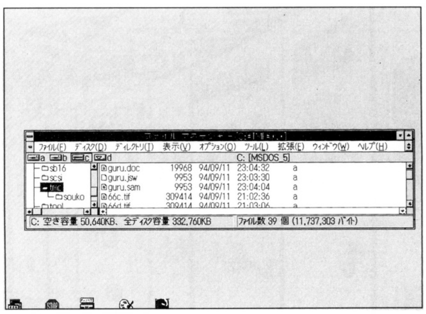
これらの拡張子は、テキストエディタ、ワープロなどが扱える「文書ファイル」の一族。最も一般的なのがTXTという拡張子で、Windowsでは「メモ帳」が関連づけられているが、高機能な市販のテキストエディタに関連づけを変更することももちろん可能だ。

拡張子WRIのファイルも文書ファイルの一種で、標準アクセサリ「ライト」の専用形式である。

市販のワープロが作成する文書ファイルの拡張子は、ソフトによってまちまちだ。代表的なところを挙げれば、

JXW,JSW,JAW……一太郎
SAM……アミプロ
DOC……Microsoft Word
WXW……WX-Word

……などがある。ちょっと微妙なのがDOCという拡張子で、Microsoft Wordの専用文書ファイルの拡張子であるとともに、標準テキストファイルにもしばしば使われる。たとえば(Word以外の)アプリケーションのパッケージに「README.DOC」といったファイルがあった場合、それはメモ帳などで読めるテキストファイルだと考えていい。



市販のワープロが作成する文書ファイルの拡張子、JXW,JSW,JAW→一太郎、SAM→アミプロ、DOC→Microsoft Word、WXW→WX-Word

XJ?/XL?/WJ?/WK?

「スプレッドシート」(表計算ソフト)といえば「Excel」「1-2-3」が両雄だが、どちらも専用データファイルの拡張子は必ずしも一定していない。Microsoft Excelのデータファイルは、拡張子の1文字目が必ず"X"。2文字目は、Excelのバージョンによって"J"または"L"

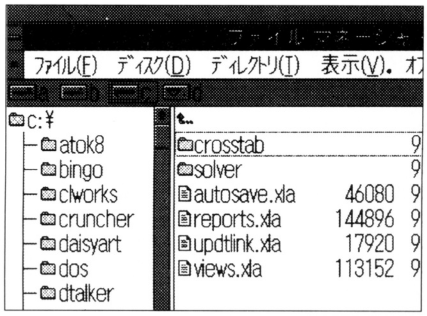
HMA(エッチエムエー) High Memory Areaの略。80286以上のCPUをリアルモードで使用している場合に利用できる、1MB以上のメモリ領域。容量は64KB。

が入る。覚えておきたいのは3文字目で、ここはワークシートなら〝S〟、マクロは〝M〟または〝A〟、グラフシートは〝C〟、テンプレートは〝T〟という具合に使い分けられている。

Lotus 1-2-3の場合、現在のバージョンではWK4が標準データファイルだが、DOS版や旧バージョンのデータファイルでは、

DOS版1-2-3 R2.3J以前	.WJ2
DOS版1-2-3 R2.4J	.WJ3
1-2-3 for DOS Release 3	.WK3
1-2-3/Windows R1, R1J	.WK1、.WK3

というように、2文字目、3文字目が異なる。



Excelのデータファイルは、拡張子の1文字目が必ず〝X〟。2文字目は、Excelのバージョンによって〝J〟または〝L〟。3文字目は、データ形式により〝S〟〝M〟〝A〟〝C〟〝T〟が入る

BMP/DIB/MSP/PCX/WMF

画像ファイルには非常にたくさんの種類があり、それぞれデータ圧縮の有無や具体的な技法など細部の形式が異なるが、おおざっぱにいえば「ビットマップ」と「メタファイル」の2系統に分類できる。

とりあえず、Windows標準のビットマップ画像ファイル編集用アクセサリ「ペイントブラシ」でサポートされているのは、BMP、DIB、MSP、PCXの4種類のフォーマット。

このうちいちばんメジャーなのが拡張子BMP、別名「壁紙ファイル」だろう。コントロールパネルの「デスクトップのデザイン」メニューを介して変更できるWindowsの「壁紙」の形式がこれだ。

一方、解像度や画像のサイズが固定されていない「ドロー」系の図形データ(メタファイル)は、Windows標準では編集／表示するツールがついていないが、WMF(Windows Meta File)の拡張子を持つものが一般的。その他もろもろの市販アプリケーションファイルとなると千差万別だが、いずれもBMPかWMF、どちらかの親戚みたいなものなので、各フォーマット間のファイルコンバータも発達している。



とりあえず、Windows標準のビットマップ画像ファイル編集用アクセサリ「ペイントブラシ」でサポートされているのはBMP、DIB、MSP、PCXの4種類

WAV/MID/AVI/MMM/LSM

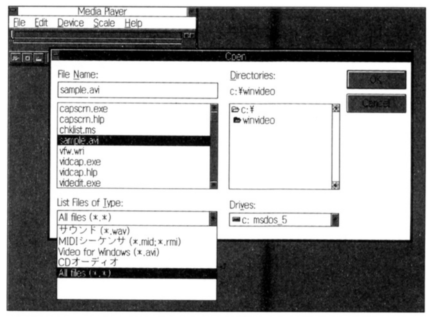
拡張子WAVはWaveオーディオファイルの略で、デジタル音声が記録されたサウンドファイルのこと。

標準アクセサリでは「サウンドレコーダ」が関連づけられている。ただし「ファイルマネージャでWAVファイルをダブルクリック」の方法だと、1つのファイルをダブルクリックするたびに1つずつサウンドレコーダーの窓が起動し、しかもいちいち再生ボタンを押さないと音が聴けない。

もう少しスマートな方法として、「ファイルマネージャからファイルをマウスでドラッグし、すでに開いているサウンドレコーダーの窓にドロップする」というワザがある。この場合はただちにそのウィンドウにWAVファイルが読み込まれて、即座に再生が始まる。

MIDはMIDI(Musical Instrument Digital Interface)ファイル。MIDI形式(音色や音符などがデジタル符号化されたファイル)の音楽データファイル。「メディアプレーヤー」で再生が可能だ。

画像と音声を再生できる「ムービー」ファイルには、AVI(Video for Windows)、MMM(Microsoft Multimedia Movie)、LSM(Lotus Smart Movie)など、いくつか種類がある。再生するためには専用のプログラムやドライバがインストールされていなければならないのが普通だ。



画像と音声を再生できる「ムービー」ファイルには、AVI(Video for Windows)、MMM(Microsoft Multimedia Movie)、LSM(Lotus Smart Movie)など、いくつか種類がある

INI/LOG/GRP/PIF/DLL

最後に、Windowsシステム自体の動作にとって重要な意味を持つファイルの拡張子をいくつか紹介しておこう。

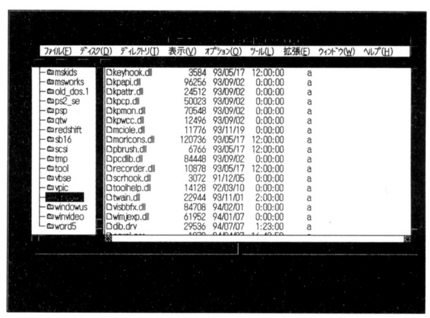
●INI--「イニシャライズ」の略で、各ソフトの設定情報が書かれたテキストファイル。

●LOG--これもテキストファイル。Windowsがうまく立ち上がらないときなど、Windowsを「WIN /B」で起動すると、Windowsの起動中に実行された動作がBOOT.LOGというファイルに書き込まれる。どの段階で停止したのかがこのファイルの内容で確認できる仕掛けだ。

●GRP--プログラムマネージャの、「グループ」の内容を保存したファイル。

●PIF--Windows上から動作させたいDOSアプリケーションの設定ファイル。標準のアクセサリ「PIFエディタ」で編集できるが、WindowsはこのPIFファイルを「プログラム」として扱う。つまり、ファイルマネージャからPIFファイルをダブルクリックした場合はPIFエディタが起動するのではなく、DOSアプリケーションが起動する点に注意が必要だ。

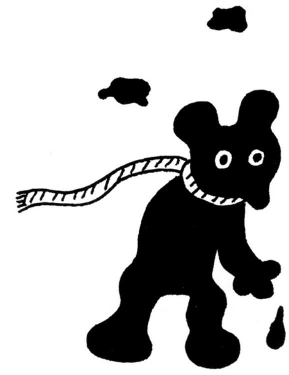
●DLL--ダイナミック・リンク・ライブラリの略で、Windows対応の各アプリケーションから内部的に呼び出されて動くプログラムの一種だが、アイコンのデータなども含まれる。



DLL--ダイナミック・リンク・ライブラリの略で、Windows対応の各アプリケーションから内部的に呼び出されて動くプログラムの一種

IDE（アイディーイー）Integrated Device Electronicsの略。ハードディスクのインターフェースの規格。高速である反面、ハードディスクが2台までしか接続できない。

アプリケーション編① for Macintosh
クラリスワークス2.0だけでもこれだけあるぞ

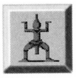


Macintosh用の統合ソフト「クラリスワークスVer. 2.0」から、つい見逃してしまいがちなんだけど知っているとトクする機能をピックアップして教えよう

 ショートカットボタンをカスタマイズする

コピー、カット、ペースト、ファイルのオープンなど、普段からひんぱんに使う機能を、プルダウンメニューからいちいち選択していては非効率的だ。クラリスワークスにはボタンをクリックするだけでこうした作業を自動的に行なってくれるショートカットボタンが用意されているので、これを利用すると作業の効率が格段にアップする。使用頻度の高いショートカットボタンだけを表示するように、ショートカットパレットを編集することもできるので、用途にあわせて自分用のショートカットパレットを作っておくといい。

ショートカットパレットを表示するには、「ファイル」メニューの「ショートカット」から「ショートカット表示」を選べばいい。ショートカットパレットを編集するには、同じく「ファイル」メニューの「ショートカット」から、「ショートカット編集」を選べば、編集用のダイアログボックスに移れる。

 書体登録機能で好みの書体パターンを

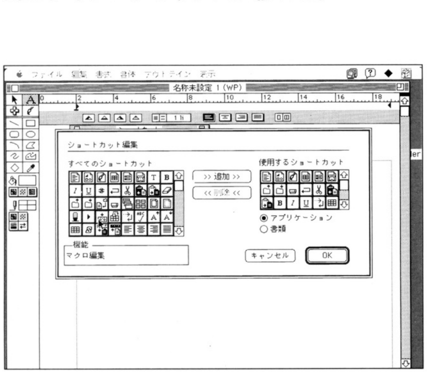
長い報告書や企画書などを作るとき、項目のタイトルや見出しは、書体や大きさを本文と変えるのが見やすく仕上げるコツだ。たとえば本文を10ポイントの細明朝にしたら、見出しは12ポイントの中ゴシックで斜体に、項目のタイトルは20ポイントの中ゴシックで下線をつけて……、といった具合。クラリスワークスのワープロには、こうした見出しなどで繰り返し出てくる書体の組み合わせを登録しておく機能がついている。書体登録の機能は「書体」メニューから「書体登録」を選び、フォント、サイズ、スタイル、色の組み合わせを決めて、登録名をつければOKだ。

 マクロにボタンがつけられる

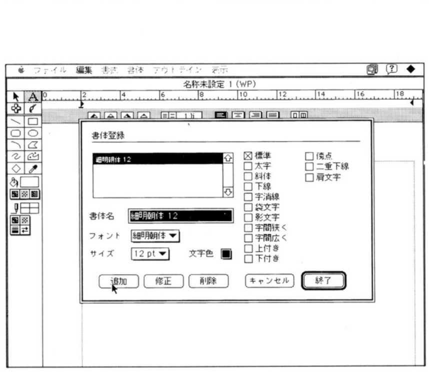
一連の手順を繰り返し行なわなければならないときには、マクロ機能を利用するといい。マクロとは、複数の手順をひとつのコマンドとして記録しておいて、作業を自動化する機能だ。

たとえばデータベースのなかから必要な項目を検索して抽出したのち、ファイルメニューから印刷を選んでOKをクリックする……という手順を、「DB抽出印刷」という名前ででもマクロ化しておけば、次回からはそのマクロを実行するだけで、印刷までの一連の作業が自動的に行なわれる。さらにこのマクロにボタンを割り当てておけば、ショートカットボタンを選ぶのと同じ感覚でマクロが実行できるのでさらに便利だ。

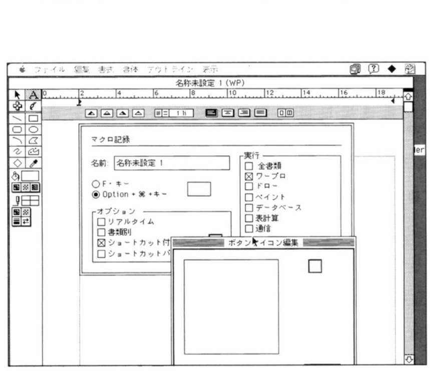
マクロを記録するには、「ファイル」メニューの「ショートカット」から「マクロ記録」を選択し、それから記録したい手順を実行すればいい。マクロをボタン化するには、「マクロ記録」のダイアログボックスを開いたとき、「ショートカット付」のチェックボックスをチェックしておく。さらにその隣にあるボタン枠をクリックすると、マクロのボタンアイコンを編集するダイアログボックスに移れる。



これがショートカット編集のダイアログボックス。左に表示されている「すべてのショートカット」のなかから、必要なものを選択して追加してやればOK



書体登録のダイアログボックス。定型の文書をいつも作る人は、よく使う書体、サイズ、文字色、スタイルの組み合わせを用意しておくと便利だ

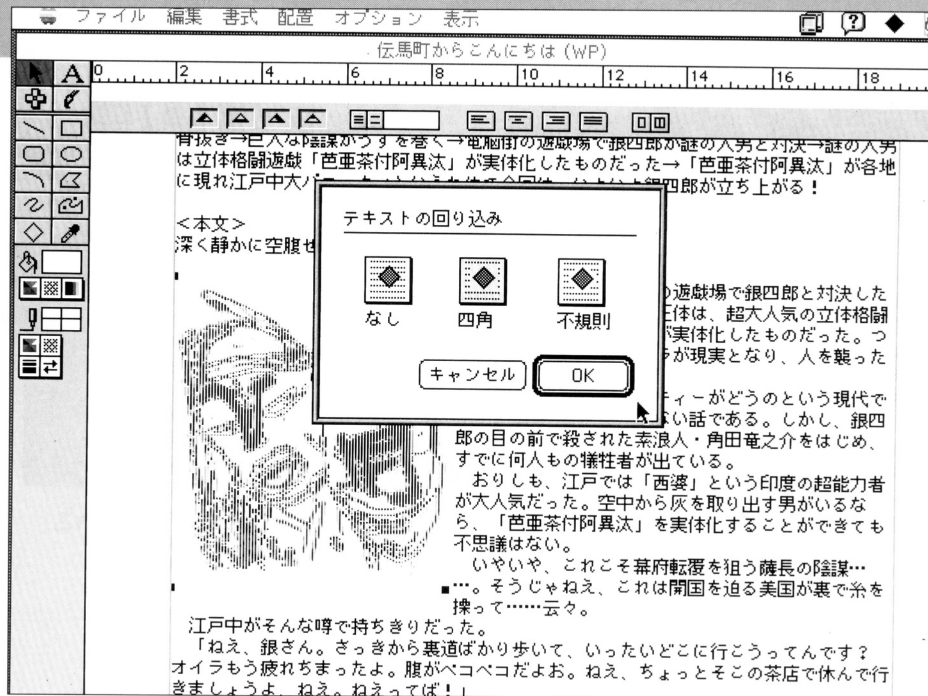


マクロ記録のダイアログボックス。このなかのオプションの「ショートカット付」をチェックして、その右にあるボタン枠をクリックすると、ボタンの編集に移れる

ISDN（アイエスディーエヌ）Integrated Services Digital Networkの略。NTTのデジタル回線によるサービス。電話とパソコン通信など、複数の回線を同時に使える。

スライドショーで プレゼンテーション

スライドショーとは、クラリスワークスで作ったワープロ、表計算、ドローなどの書類をスライドのような雰囲気でモニタに表示させる機能だ。プレゼンテーションの場などでは、意外に面白い効果をもたらすので試してみるといいだろう。スライドショーには、通信書類を除くすべての書類が使えるが、視覚的効果を考えるならば、ドローやペイント、グラフが使える表計算などの書類をスライド化するのが有効だ。スライドショーは、スライドとして使う書類を開いた状態から、「表示」メニューの「スライドショー」を選択し、表示させる順番などを設定したのち、「開始」をクリックすればいい。



ワープロの書類にグラフィックを挿入し、テキストを回り込ませるには、グラフィックデータを配置してから「オプション」の「テキストの回り込み」を選択する。このダイアログボックスで回り込みの形式を決める

アウトライン機能で アイデアをまとめる

アウトライン機能といっても、「ギザギザの文字がキレイに」ということではない。ここでいうアウトラインとは、文章のアウトラインのことだ。ようするに、長い論文や報告書、企画書などをまとめるときには、まず最初に全体の構成を考えてから、具体的な内容を詰めていくが、そういう作業のときに便利に使える機能なのだ。構成の柱となるような項目を、いくつかの階層にレベル分けして、そのレベルの違いをインデントの深さで視覚的に表現してみせたり、項目のレベルを入れ替えたり移動したりということが簡単にできる。アウトライン機能を使うには、「アウトライン」メニューの「アウトライン表示」をまず選び、そこで表示されたアウトラインのレベルを「右へ移動」「上へ移動」などのコマンドを使って調整していく。

グラフィックの挿入と テキストの回り込み

ワープロで作った書類にドローソフトなどで描いたグラフィックを貼り込むのは、見映えのする文書を作るための常套手段。そのとき、空いているスペースにただグラフィックを配置するのではなく、グラフィックの回りをテキストで囲みたいときがある。そんなときは、テキストの回り込み機能を使えばいい。目的のグラフィックを挿入して配置したい場所までドラッグしてから、「オプション」メニューの「テキストの回り込み」を選択する。回り込みの形式には、四角形で回り込む「四角」と、オブジェクトの形にあわせて回り込む「不規則」の2種類があるので、どちらか好みのほうを選べばいい。

長いテキストを 改行して表示させる

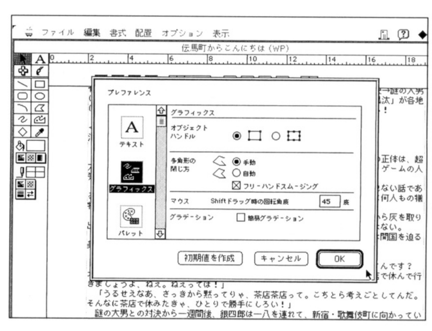
表計算で、入力するテキストが、設定しているセルの幅より長くなったときの処理は頭を悩ませるところだ。隣のセルが空白のときはそのままはみだして表示され、隣のセルにデータが入っているときは途切れた形で表示されるが、いずれにしても不都合だ。こういうときは、セルの内容を複数行に分けて表示する機能を使う。「書式」メニューの「行揃え」から「回り込み」を選択すれば、テキストがセルの幅いっぱいになるごとに自動的に改行して表示してくれる。

便利なラベル印刷用 レイアウト

データベースで作った住所録をもとに、郵送用のラベルを打ち出すとき、ラベルのサイズをいちいち設定しなければならないのでは面倒だ。クラリスワークスでは、ヒサゴなど一般的なラベル用紙のサイズにあわせた打ち出し用レイアウトを用意しているので、そのリストにあるラベル用紙ならば、設定に頭を悩ますことなく印刷にかかれる。「レイアウト」メニューから「新規レイアウト」を選び、その「ラベルレイアウト」のチェックボックスをチェックすると、用意されているラベルのリストが一覧できるプルダウンメニューが現れて、ラベル用紙を選択できる。

プレファレンスで 環境をカスタマイズ

クラリスワークスをある程度使い込んでくると、クラリスワークスが持っている初期設定を自分の好みの環境に変えたくなってくる。たとえばワープロでスペースやタブなどの制御文字を表示させたい、日付の表示形式を変えたい、通信ソフトで受信データを保存するフォルダを変えたい……、など。こうしたときには、プレファレンス機能を使って環境をカスタマイズしてやればいい。クラリスワークスのプレファレンス機能は、テキスト、グラフィック、パレット、通信の4つの環境についてカスタマイズを行なえるようになっている。「編集」メニューから「プレファレンス」を選ぶと、プレファレンスダイアログボックスが表示される。このダイアログボックスから、カスタマイズしたい項目をチェックし、最後に「初期値を作成」をクリックすれば、次からはその初期設定で起動できる。



プレファレンスのダイアログボックス。このダイアログボックスからテキスト、グラフィックス、パレット、通信の4つの環境をカスタマイズできる

LAN（ラン）Local Area Networkの略。構内情報通信網。ひとつの建物のなかなどの限られた範囲で、複数のコンピュータやプリンタなどを接続するネットワーク。

アプリケーション編② for Windows
Works 3.0だけでもこんなにあるぞ



DOS版からWindows版へと移行したが、操作体系はほぼ踏襲されている。DOSの時代からのユーザーにとっては、とてもウレシイ配慮なのだ。

DOS版からの移行組には素直な選択

「Microsoft Works for Windows 3.0」(以下Works)は、オフィス、学校、家庭などで、(それほどヘビーで専門的でない)雑多な文書作成／データ管理に向いたソフトがワンセットになったもので、大変手軽にパソコンを使いはじめることができるソフトウェアだ。

DOS版Worksもベストセラーソフトだったが、より広々としたフレキシブルな画面を使えるし、マウス操作でできることの範囲もはるかに増えている……など、Windows版ならではの特長も多い。それでいて操作体系はDOS版とよく似ているので(もともとDOS版WorksがWindowsの操作体系に似ていたわけだが)、これまでたとえばノートブック型パソコン＋DOS上でWorksを使っていた、という人ならほとんど違和感を感じずに済むことだろう。

当然、DOS版Worksで作成した文書、データベース、スプレッドシートなどのデータもそのまま読み書きできる。だからたとえば「いまいち非力なノートブックPCとWindowsがすいすい動くデスクトップPCを使い分けている」みたいなユーザーの場合、DOS版WorksとWindows版Worksを両マシンで使い分ける、というのも上手な活用方法の一つといえそうだ。

ツールバーの設定を有効に使おう

Windows版Worksにはマウスでワンタッチ操作できるツールバーがそなえられており、ファイルのオープン、クローズ、各種の書式設定や編集作業など、よく使う機能はいちいちメニューで選択しなくても、ツールボタンをひょいと押すだけでできる。

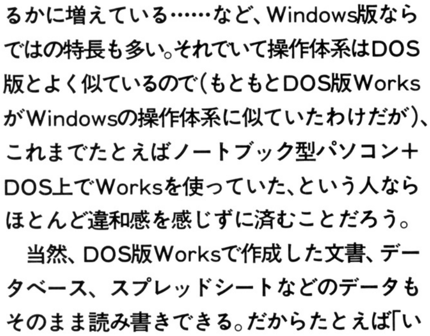
また、このツールボタンの並べ替えや取捨選択は、メニューから「ツール」→「ツールバーの設定」を選ぶことで可能だ。

この手のカスタマイズ機能は苦手、デフォルトのまま使っているという人も多いのじゃないかと思うが、たとえば「右寄せ」(Ctrl+R)「左寄せ」(Ctrl+L)といった書式設定機能はショートカット・キーでも実行できる。

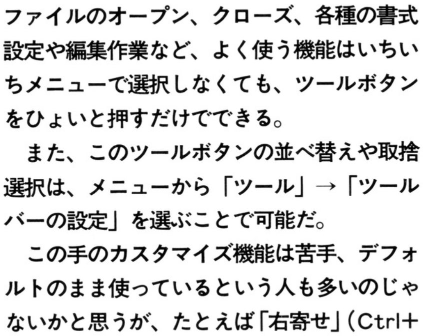
ツールバーの設定メニューを呼び出す

……で、そのツールボタンはWorksのあらかたの機能に対応するものがあらかじめ用意されているわけだが、ただし「ツールバーの編集」自体を一発起動できるツールボタンというのは用意されていない。

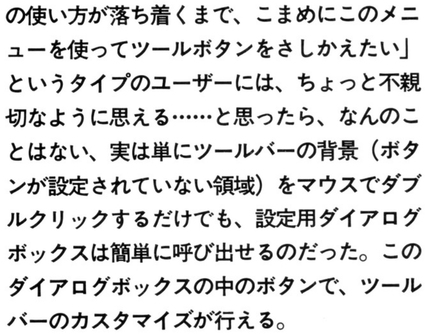
これは、前項で書いたみたいな、「自分なりの使い方が落ち着くまで、こまめにこのメニューを使ってツールボタンをさしかえたい」というタイプのユーザーには、ちょっと不親切なように思える……と思ったら、なんのことはない、実は単にツールバーの背景(ボタンが設定されていない領域)をマウスでダブルクリックするだけでも、設定用ダイアログボックスは簡単に呼び出せるのだった。このダイアログボックスの中のボタンで、ツールバーのカスタマイズが行える。



Works標準のデータファイルは、一般に新しいウィンドウが開いてそこに読み込まれる



テキストファイルなどをドロップすると、確認の上で、基本的にはワードプロセッサのウィンドウに読み込んで編集可能となる



ワードプロセッサでは、他のプログラムと関連付けられたデータは、オブジェクトとして埋め込まれる

LCD(エルシーディ)Liquid Crystal Displayの略。液晶ディスプレイ。電圧をかけると分子の配列が替わる液晶の性質を利用。高価格のTFT方式や低価格のSTN方式などがある。

ワードプロセッサをテキストエディタに

パソコンの画面の面積は有限なので、書式によっては画面から文字が右側にはみ出してしまうことがある。ということは、入力している最中に、左右にスクロールが発生する。

このようなときWorksでは、「表示」のメニューにある「右端で折り返す」コマンドを選ぶとよい。

これは、Windows標準の簡易テキスト編集ソフト「メモ帳」の「編集→右端で折り返す」と同じように、本来の書式に関係なく、ウィンドウの横幅サイズいっぱいに文字を表示してくれるモード。

使ってみるとこれがなかなか重宝で、「ズーム」機能などを使って表示文字の大きさを変化させても、文字列は必ずウィンドウ右端で折り返してくれるため、左右スクロールは決して生じないのだ。

そんなわけで、Worksのワードプロセッサは、いわばこれ一つで「テキストエディタ」と「ワープロ」の両方の使い勝手を実現しているソフトだといえるかもしれない。

ショートカットキー操作

Worksには、よく使う機能を1回のキー操作で実行できる「ショートカットキー」の機能がたくさんサポートされている。

しかも大半はワードプロセッサ、データベース、スプレッドシートなどで共通になっている。たとえばどの種類のデータを扱っている場合も、データの保存はCtrl＋Sキーを押すだけで即座にできる。

こうしたショートカット操作の具体的な割り当てはヘルプ画面にも細かく解説されているので細かく触れないが、筆者が気づいた範囲では、

●範囲選択をしていないときにCtrl＋Back-Spaceを押した場合、この操作は「削除」キーと同じはたらきをする。

「削除(Delete)」はホームポジションから指が離れてしまって使いにくい人には重宝な機能かもしれない。

ドラッグ&ドロップ複写したい時はCtrl

Worksのワードプロセッサでは、マウスかシフト＋矢印キーなどで文字列などを範囲指定したあと、マウスポインタをその文字列の上にもっていくと、マウスポインタの下に「DRAG」という文字があらわれる。

ここでマウスの左ボタンを押すと、文字は「MOVE」に変わる。

この状態では、現在の文書のウィンドウだけでなく、他の文書ウィンドウへも、指定した文字列をドラッグ＆ドロップ操作で簡単に移動できる。

元の文字列は残したまま他の位置へ複写したい場合は、Ctrlを押しながらドロップする。これは（マニュアルには載っているのだが）案外気づかない機能かもしれない。

なお、この操作では、最初からCtrlを押し続けている必要はなく、マウスのボタンを離す瞬間に押すだけで十分だ。

ドラッグ&ドロップを中止する方法

文字列などのドラッグを開始したあとで、「しまった、指定する範囲を間違えた」と思った場合にはどうするか？

これにはいくつかの方法がある。

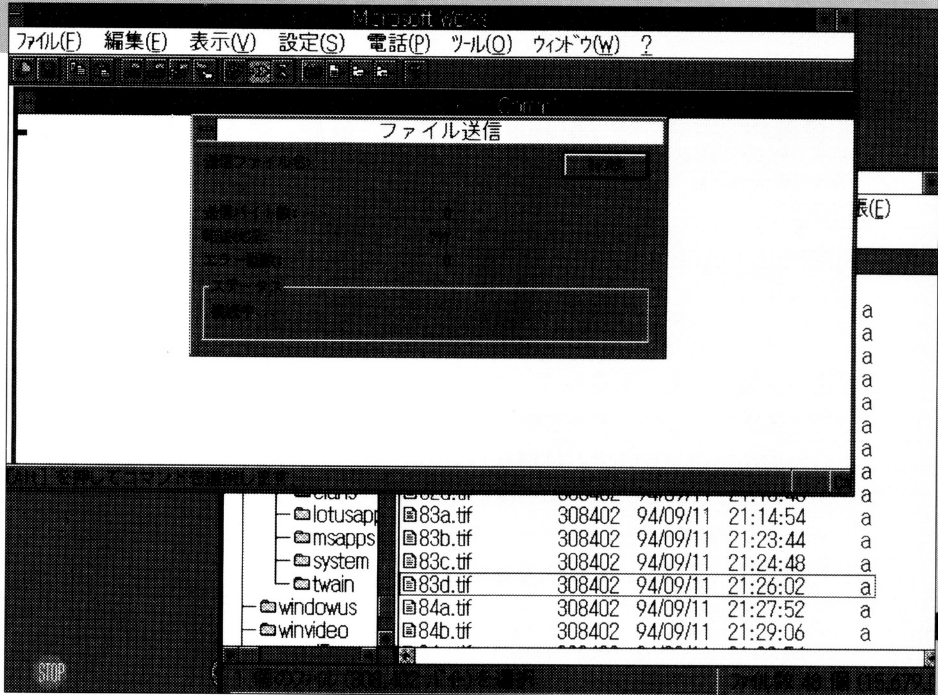
●もとの指定範囲が画面に見えている場合、マウスポインタをその領域に戻してからボタンを離す。

●メニューバーやデスクトップなど、ドラッグ＆ドロップが無効な領域（ポインタが⊘の表示になるので判別できる）にマウスポインタを持っていってボタンを離す。

●ボタンを離す前にEscキーを押す。

いずれもWorksの中だけでなく、もっと汎用的な操作なので、たとえばプログラムマネージャでのアイコンを移動しかかって取り消すときや、ファイルマネージャでのファイルの移動、複写時などにも使える。

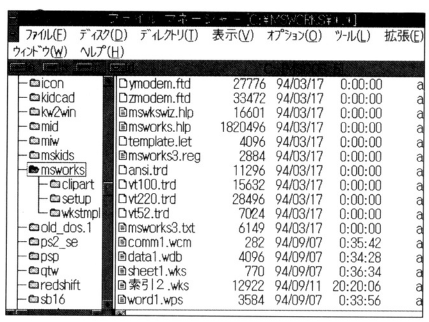
また、実際に移動してしまったあとで取消したいときは、Ctrl＋ZまたはAlt＋Back-Spaceを押せば元の状態に戻すことができる。



通信ウィンドウにファイルをドロップすると、バイナリファイル送信として処理される（こういう機能をサポートしているWindows対応通信ソフトはまだあまり見かけない。そういう意味ではなかなか先進的）

ファイルのドラッグ&ドロップ

Worksは「プログラムマネージャからWorksのアイコンをダブルクリックまたはEnter」で立ち上げるのがとりあえず標準的だが、たとえばファイルマネージャのファイル一覧からWorksのデータファイルを捜し出し、ダブルクリックまたはEnterでWorksを起動し、自動的にそのファイルを読み込ませる、という、データファイル中心型の使い方ももちろんできる。さらに、すでに起動しているWorksに、ファイルマネージャからファイルをドラッグ＆ドロップして読み込ませる、ということも可能で、いちいちWorks側のメニューを開くよりもはやい。

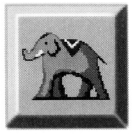


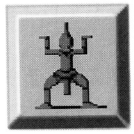
ファイルマネージャで見た、Worksの拡張子一覧。.wpsがワープロ、.wksが表計算、.wdbがデータベース、.wcmが通信のそれぞれのファイル

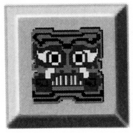
MO（エムオー） Magnetic Opticalの略。光磁気。磁性体とレーザーを利用して情報の書き込みをする。MOディスクは、3.5インチで約120MBのものが普及している。

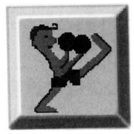
Mac・Windows データコンバート編

会社のパソコンから、自宅のパソコンへ、友人の家に、パソコン通信で、とかくデータは天下のまわりものである。自分のパソコンシステムは熟知していても、OSが変わると手も足も出ない人がいっぱいである。データコンバートのための基礎というページを作ってみた。簡単なところでは、フロッピー１枚で始められる。ぜひ、トライしてみて欲しい

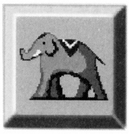

全員
覚えよう


プロ級の
技


環境
改善


必要になったら
読んでみよう

知っているとえらい



98特殊文字はどうなっているか ➡98からDOS/Vではかなり読めるように

MAC
WINDOWS

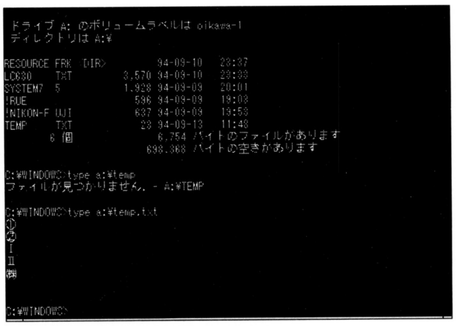
どんなパソコンでも共通して読めるデータとして、ASCIIコードがある。数字とアルファベットを表すために定められたコード体系で、英語圏で仕様が決められた。

これに対してJIS漢字コードという日本語用のコード体系が作られたが、このコードの一部がASCIIコードと重なっていたため、この不具合を調整したシフトJISコードが新たに制定された。このシフトJISコードまでは、日本語が扱えるパソコンならデータを互換できる。

ところが、パソコン通信などで話題になるPC-98独自の特殊文字というものがある。①②③ⅠⅡⅣ㈱などの、丸囲みされた数字や、ローマ数字は特殊文字といって他のパソコンでは読むことのできない記号であり、パソコン通信などで使用すると注意を受けたりしたものである。

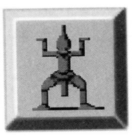
Windowsでは、スクリーンフォントで文字キャラクタの表示を行っているが、かなりの割合でこの特殊文字に対応できるようになった。住所録などにかかせない ㈱ などの文字は、DOSの時代にはPC-98からATパソコンにデータを移すと文字化けして困ったものである。現在では、DOS/Vを使っていればこれらの特殊文字のかなりの部分が読み込めるようになった。

もっとも、例外はあるし、ワープロユーザーなどもパソコン通信はやっているので、このような特殊文字はパソコン通信には使わないことだ。



PC-98で入力した文字を、DOS/Vパソコンで表示。特殊文字もかなりの割で表示できる

知っているとえらい



表計算ソフトで作ったデータをコンバートしたい ➡汎用フォーマットで保存

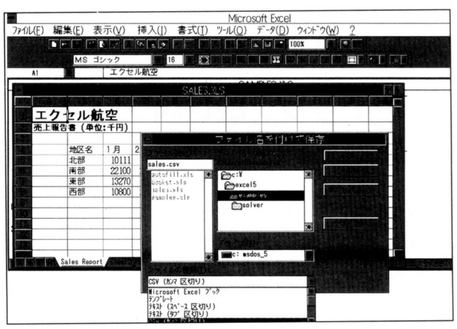
MAC
WINDOWS

ある表計算ソフトやデータベースソフトで作ったデータを、別のソフトやパソコンに移植したいときがある。こんな時は、データをいったんカンマなどの記号で区切ったテキストファイルに変換して、それを別のソフトに読み込ませるのが手軽で確実だ。この形式のファイルはCSV形式のファイルと呼ばれ、非常に汎用性の高いファイルである。

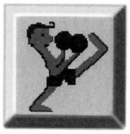
CSVとは、Comma Separated Valueの頭文字をとったもので、端的にカンマで区切られたデータという意味。実際にはカンマだけでなく、TABやスペースで区切る場合、さらにはダブルクォーテーションで囲む場合などもあるが、それらの総称としてCSV形式の名が使われることが多い。

では、このCSV形式のファイルを作るにはどうするか。現在ある表計算ソフトには、データをこうしたCSV形式で保存する機能がほぼ付いているから、その機能を利用すればばい。たとえばExcelでは、ファイルを保存するときのオプションに、「CSV形式(カンマ区切り)」「テキスト形式(スペース区切り)」などが用意されているので、それを選ぶだけでCSV形式のデータが作れる。

また、逆にワープロなどであらかじめCSV形式のデータを作っておいて、あとから一気に表計算ソフトなどに読み込ませるというワザもある。大量のデータを高速に処理したいときなどに、この方法は有効だ。



MS-DOS（エムエスドス）Microsoft Disk Operating Systemの略。マイクロソフト社が開発したOS。MS-DOSアプリケーションソフトは、この上で動いている。



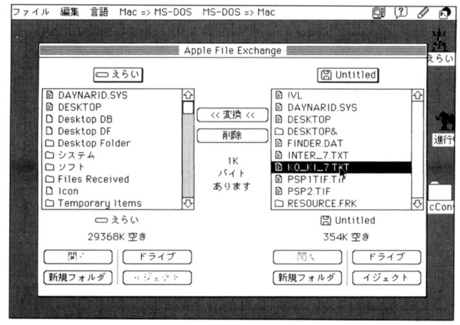
MS-DOSのデータをMacへもっていきたい―その1 ➡Apple File Exchangeを使ってデータを交換する

MAC
WINDOWS

DOS/VやPC-98などでフォーマットしたMS-DOSのフロッピーは、Macではそのまま読み書きはできない。MS-DOSのフロッピーのデータをMacにもってきたいときには（逆にMacからMS-DOSへもっていくときも）、システムに標準添付されている変換ソフトApple File Exchange（以下略してAFE）を使う。このAFEを使えば、テキストのレベルではほぼ問題なくデータ変換してくれるので重宝する。

ただAFEを使うときには、Mac、MS-DOSそれぞれのフロッピーディスクのフォーマット形式について知っておいたほうがいい。

一般的に使われている3.5インチのフロッピーディスクは、容量の違いによって2DDと2HDに分けられるが、さらに各環境ごとに分類すると、2DDは800KB(Mac)、720KB(DOS/V)、640KB(98)の3種に、2HDは1.44MB(Mac、DOS/V)、1.2MB(98)の2種に分けられる。このうち問題なのは、98シリーズで主流の1.2MBのフォーマットで、これはAFEでも変換できないので注意。これらの形式でフォーマットされたフロッピーのデータを変換したい場合は、いったん1.44MBのフロッピーにコピーしてから、Macに持っていくしかない。98シリーズも、'93年に発表されたMATE以降の機種は、ほぼ1.44MBのフォーマットに対応しているから、フロッピーのフォーマットを1.44MBにしておくといい。



これがApple File Exchangeの基本画面。しかし98の1.2MBフォーマットのディスクは、変換できないので注意したい



MS-DOSのデータをMacへもっていきたい―その2 ➡AFEでMS-DOSのフロッピーを用意しておこう

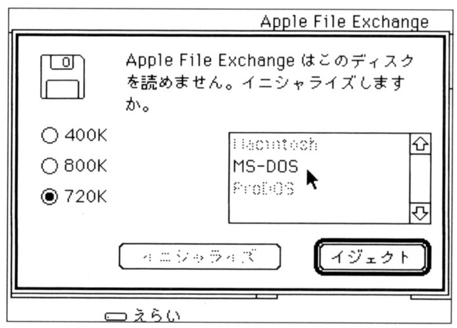
MAC
WINDOWS

データ変換に慣れない人は、AFEでMS-DOSのディスクを作っておくのも手だ。以下、その手順もふくめてAFEの使い方を解説しよう。

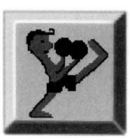
【1.フロッピーの準備】まずMacでAFEを起動し、イニシャライズされていない2DDフロッピー（1.44MBに対応した98、もしくはDOS/Vで読むなら2HDもOK）をドライブに入れると、画面に「Apple File Exchangeはこのディスクを読めません。イニシャライズしますか」というメッセージが現れる。そこから720K（2HDなら1440K）のMS-DOSを選んで「イニシャライズ」ボタンを押せばOK。DOS側でこのフォーマット済みフロッピーに、変換したいファイルをコピーして準備完了だ。

【2.まずは起動から】AFEを起動せずにMS-DOSフロッピーをドライブに挿入すると、「このフロッピーは読めません。初期化しますか」などというメッセージが出てそれ以上先へ進めない。必ず最初にAFEを起動させる。すると窓の2つ開いた初期画面が現れ、片方の窓の中は、Mac本体の内蔵ハードディスク名と中身が表示されているはずだ。

【3.フロッピーを挿入】ここでMS-DOSフロッピーをドライブに入れる。すると右側にMS-DOSフロッピー、左側にMacのハードディスクの内容が表示されるので、そこから変換したいファイルを選択すると、中央に「変換」というボタンが現れる。これをクリックすれば、DOS⟷Macの変換ができる。

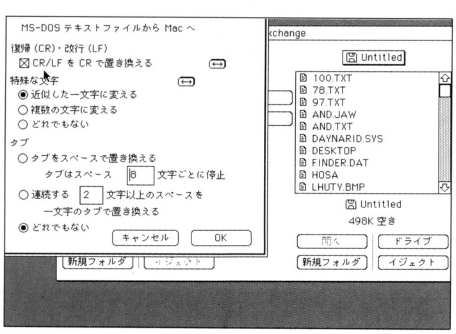


ダイアログボックスに現れたメッセージ。ここで720KでMS-DOSを選択してからイニシャライズをクリック



MS-DOSのデータをMacへもっていきたい―その3 ➡AFEを使うときに知っておきたい注意点いくつか

MAC
WINDOWS



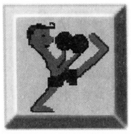
テキスト変換を選んだときのダイアログボックス。ここで「CR/LFをCRで置き換える」をチェックしておく

文字だけの書類を変換したい時は、ワープロソフト独自の形式ではなく、あらかじめテキストデータにしておくことが肝心。そのうえで、メニューバー中央あたりに表示される「MS-DOS→Mac」のメニューから下にドラッグすると現れる「テキスト変換…」を選択。ここで表示されるダイアログボックスのなかから、「CR/LFをCRで置き換える」というチェックボックスをオンにしておくのがコツ。これはDOSとMacで異なる改行コードの処理をどうするかのオプションなのだが、意味がわからない人は、うまくいくオマジナイくらいに考えておいてもらえばいい。注意したいのはこれぐらいで、あとは最後に「変換」ボタンを押せば変換完了。

Excelのデータやグラフィックデータなどテキスト以外のデータは、同じ「MS-DOS→Mac」のメニューから「デフォルト変換」を選んで、そのまま「変換」でOKだ。

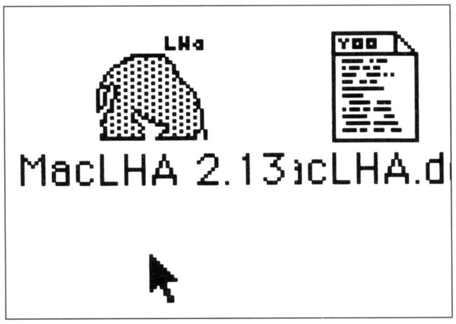
最後になるが、PowerMacや新型のPowerBookに添付され、現在普及しつつあるソフトPC-Exchangeは、AFEの改良型として今後の主流になるはず。このPC-Exchangeがあれば、変換など特別の操作をしなくても、MS-DOSファイルをそのままMacで読み書きすることができる。つまりMS-DOSとMacのファイルを混在させることを可能にしたわけ。CPUによる動作の制限は受けないので、従来の680X0系Macでも動くというのも偉い。

ODP（オーディーピー）OverDrive Processorの略。インテル社のアップグレード用CPU。処理スピードを向上させる。専用ソケットに差し込むか、従来のCPUと差し替えて使う。



圧縮されたデータファイルを解凍する ➡LHAならMac/Windows両方で扱える

MAC
WINDOWS



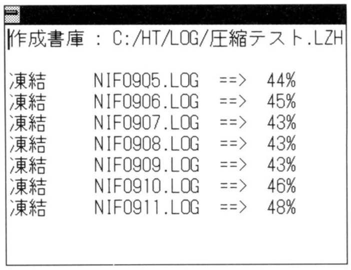
Mac版のLHAのアイコン。現在のバージョンは、2.13である。パソコン通信のネットならだいたい登録してあるはずだ

ファイルを圧縮・解凍するユーティリティをアーカイバという。世界的に使われている純国産アーカイバにLHAというソフトがある。

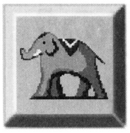
このLHAで圧縮したファイルは、Macで圧縮したものをWindowsで解凍したり、Windowsで圧縮したものをMacで解凍することもでき、パソコン通信などでデータを送るとき大変便利である。事実、フリーウェアなどもLHAで圧縮されて登録されているものが多い。

Windowsでの圧縮・解凍は、本誌89ページの記事を参考にして欲しい。

MacLHAは、ゾウさんのアイコンをしているユーティリティで、現在のバージョンは、2.13である。拡張子に、「lzh」という文字がついているファイルはすべてLHAで圧縮されているので判別も楽。



LHAは圧縮率が高く、圧縮後のサイズが50%以下になることも珍しくない

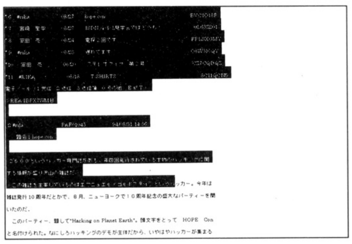


テキストファイルの簡単なデータコンバート ➡パソコン通信でコンバートする

MAC
WINDOWS

Mac、Windows間でテキストファイルをコンバートする際、パソコン通信を使うという方法もある。

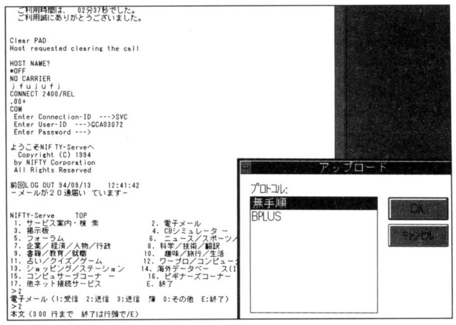
パソコン通信では、Macで書いた文章がWindowsでは読めないとか、反対にWindowsで書いた文章がMacでは読めないとかいうことはない。これは、テキストレベルにせよ立派にデータが互換できているということに他ならない。



パソコン通信できるマシンならば、パソコンに限らずワープロでもデータの変換ができる

そこで、パソコン通信を使ってテキストコンバートをやるという方法が考えられる。NIFTY-ServeやPC-VANなどのネットでは、自分で自分宛にメールを出すことができるし、メールの長さも当初300行ほどしか送れなかったものが、数千行まで容量も増えてきている。

この方法はパソコンに限らず、ワープロなどにも応用でき、出版社では欠かせない方法である。



この方法でできるコンバートは、無手順で送れるテキスト文のみである。これならワープロでも通信可能だ



OS（オーエス）Operating Systemの略。コンピュータを管理したり制御したりするためのプログラム。他のソフトのデータを利用することができるのは、OSあればこそ。

ソフトウェアのボーダーレス化現象➡Mac・Windowsのデータをアプリケーションで共有

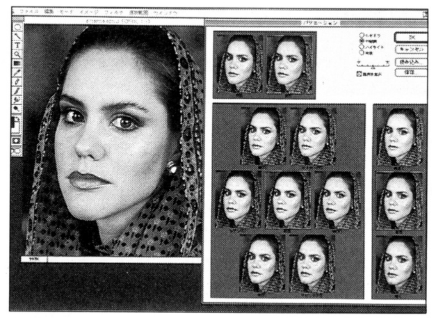
MAC

WINDOWS

最近のパソコンシーンでは、ソフトウェアのボーダーレス化現象が話題になっている。これは、パソコンの2大プラットフォームであるMacintoshとWindowsで同じソフトが発売される現象のことである。

もうすでに、「Macにしようか、Windowsにしようか」などと悩む時代ではなく、「どのソフトウェアを使おうか」と悩む時代なのだ。あと2年もしたら機種の名前を冠にいただいているパソコン雑誌など、書店から消し飛んでいるに違いない。

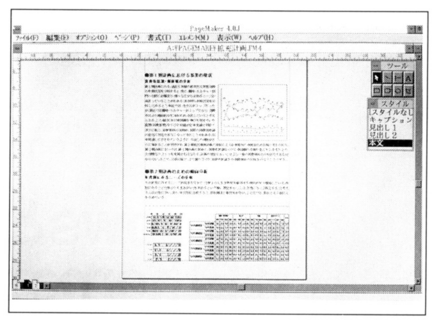
ともかくも、これからソフトを買うのであれば、マルチプラットフォームソフトを選んでおくのが、賢いユーザーの道だろう。これならMac←→Windowsでのデータ変換に頭を悩ます必要などまったくない。データファイルの構造はまったく同じなので、コピーさえすればどちらのプラットフォームでも読み書きできてしまうからだ（ただ、現状では些細な問題も残っていて、やっかいなことになるのですが）。特に各分野でユーザーの評価を得ているソフトがマルチ化しているのも嬉しいところだ。まず、DTP分野では欠かせないPageMaker、Illustrator、写真レタッチの定番Photoshop、ムービーエンジンであるQuickTimeなど誰でも知っているソフトが目白押しだ。さらに、オーサリングツールDirector、ワープロの王様一太郎など大物ソフトもマルチ化が予定されているので、ますます目が離せない。本誌ぐるぐるレビューにアテンションプリーズだ。



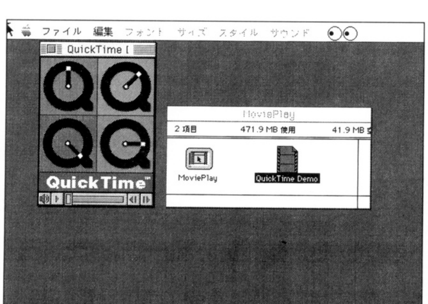
Adobe Photoshop：どんなタイプの画像でも読み込んでしまうPhotoshopもマルチ化。もう画像フォーマットなんて気にする必要はない



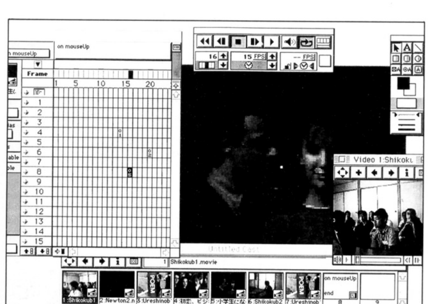
Adobe Illustrator：PostScriptグラフィッカー必携。PSプリンタさえ接続できれば、機種は選ばない



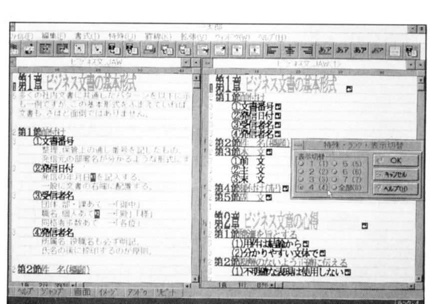
Aldus PageMaker：DTPページレイアウタの定番。Mac/Windowsともに同時バージョンアップの体勢が整いつつある



QuickTime：ムービーエンジンの最高峰。Mac版のバージョンアップが先行するので、Windowsユーザーはやや不利か



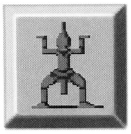
Macromedia Director：あこがれのDirectorもマルチ化の予定。年内にはWindows版が登場する。ゲーム業界の話題の中心だ



一太郎：ついにあの一太郎のMac版も年末発売予定。Macのワープロ業界は枕を高くして眠れるのか。すでに、Mac版のATOK8が標準のようになってきている

OS/2（オーエスツー） マイクロソフトとIBMが共同開発したOS。複数のソフトを並行して実行できる。MS-DOSやWindowsのソフトを使える機能を追加した。

知っているとえらい



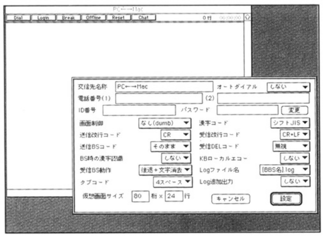
WindowsとMacをケーブル1本で接続したい ➡シリアルケーブルでつなぐ

MAC
WINDOWS

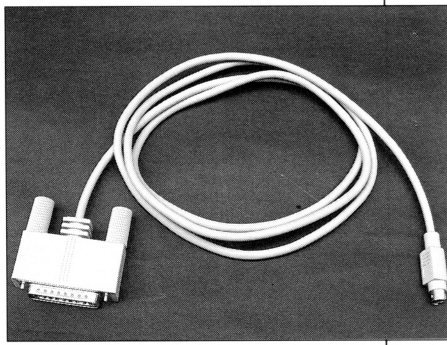
WindowsマシンにはRS-232C、MacにはRS-422というシリアルのインターフェースがそれぞれ備わっている。パソコンは、これらのインターフェースを介して外部とデータをやりとりできる。Windowsのユーザーは主にパソコン通信に、Macのユーザーはプリンタとの接続などに利用しているはず。このシリアルインターフェースを使ってデータの転送をやってみよう。

ケーブルはそれぞれの機種のシリアルポートの形状にあったものが必要だ。大抵の場合はお店で探すか注文することになるだろう。このとき、必ず「クロスケーブル」であることを確認するように。さもなければ通信できない。

さてケーブルが手に入って、所定のインターフェースコネクタに差し込んだだけでは残念ながらデータは送れない。ここから先は電話回線とモデムを使わないパソコン通信と思ってもらうと、近いかも知れない。お互いにファイルを転送するソフトと、転送を確実にするためのプロトコルと呼ばれる手順を決めることが必要である。両機で速度などの通信条件を同じに設定し、バイナリ転送のプロトコルもB-PlusならB-Plusで共通のタイプを選ぶ。設定が正しければ、両機で通信ソフトを起動するとファイルが転送できるようになる。



通信条件の設定は両方のマシンで同じになるように



PC-98とMacをつなぎたいならば、片方がD-sub 25ピン、もう片方がMINI DIN 8ピンになったケーブルを用意する。DOS/Vの場合はD-sub 8ピンだ

知っているとえらい



WindowsとMacを簡単に接続したい ➡Coactive Connectorを使う

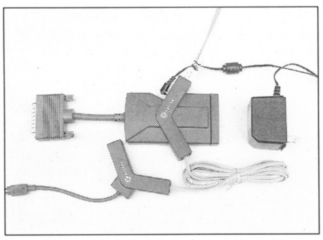
MAC
WINDOWS

PhotoshopやIllustratorに限らず、WindowsとMacで共通のアプリケーションが増えてきている。当然、データに互換性もあり、どちらのマシンでも作業できるのは大変便利なのだが、グラフィック系のデータはサイズが巨大になるため、従来のようにフロッピーでやりとりするのはほとんど無理だ。

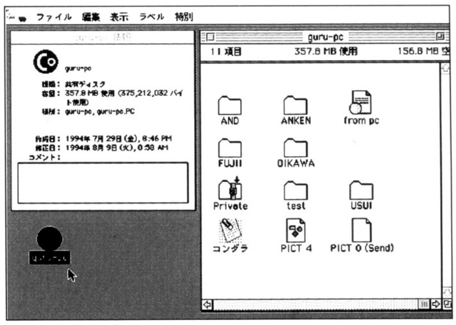
となればネットワークを張るのが常道なのだが、Ethernetとなると設定も大変だし機器にかかる費用もまだ高い。こんな場合の救世主がCoactive Connectorシリーズ、日本ではソフトウェア・トゥーがリリースしている簡易ネットワークのキットだ。ここで出てくるケースではCoactive Connector for Dos/Windowsという製品を利用する。

Windows側はPCのプリンタポートをインターフェースに、Mac側は、LocalTalkに接続するようになっている。PC用のドライバソフトも添付されているので、これをインストールすればPCに仮想ドライブNができあがり、このドライブがMacのデスクトップにもフォルダとして現れてファイルのやりとりを行うことができる。

いまのところ一番簡単な接続法だろう。

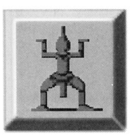


Coactive Connectorのキット内容。ハード的な接続は、数分で完了する



プリンタポートに付けたCoactive Connectorの上に、もう一つプリンタケーブルを接続できる

知っているとえらい



WindowsとMacをできるだけ高速に接続したい ➡Ethernetでつなぐ

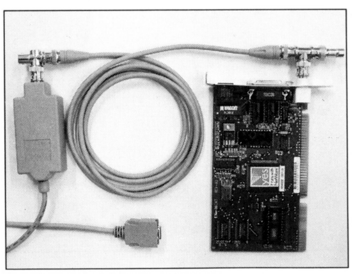
MAC
WINDOWS

ファイルサイズが巨大になったり、ファイル転送以上の機能をネットワークで実現したくなったらどうするか。答えのひとつはEthernetでネットワークを張ることだ。

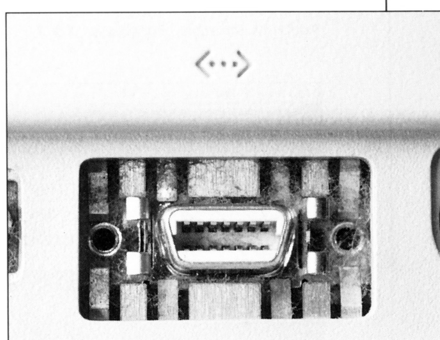
Ethernetはゼロックス社が発案し、ワークステーションを中心としたローカルエリアネットワーク（LAN）用の規格として普及している。転送速度は10Mbps。シリアルポートからみれば超高速のネットワークになる。

Mac側は漢字Talk7から「ピアツーピア」型のEthernetに対応し、Quadraクラスのモデルには Ethernetのインターフェースもついている。と、なるとWindows側でどう対処するかの問題が残る。基本的にはEthernetボードとドライバソフト、およびネットワークに対応したプロトコルをインストールしなければならない。

NetWareなど専用のネットワークOSをWindows、Macそれぞれに導入するという手もある。



Ethernet用のケーブルは3種類あり、これは10BASE-2。ボードは本来Windowsマシンに内蔵

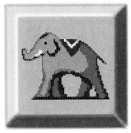


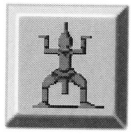
Quadraクラスのモデルには Ethernetのインターフェースもついている

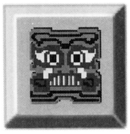
PCM（ピーシーエム）Pulse Code Modulationの略。アナログ信号をデジタル化する方式。いわゆる「サンプリング」はこれにあたる。

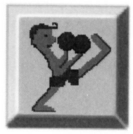
Mac・Windows なるほどの周辺機器

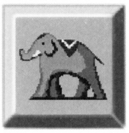
本体をようやく買ったばかりなのに、早くも買い物欲求が押さえられなくなるのがパソコンである。パソコン通信したい、CD-ROMが見たい、曲を作ってみようと欲望はとめどがない。そんな買いたい欲求を、より煽ってしまおうという周辺機器の買い物指南。読んで欲しくなったら買うしかない


全員覚えよう


プロ級の技


環境改善


必要になったら読んでみよう



CD-ROMドライブを増設したい ➡Macは簡単。Windowsはインターフェースに気をつけろ

MAC

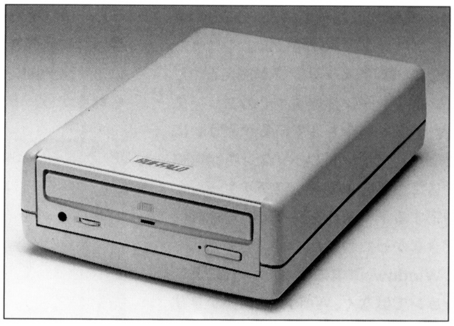
WINDOWS

CD-ROMドライブは今や必需品。販売されている機種も増えて、どれを買えばよいのか迷うところだろう。

と、いうことでCD-ROM選びのなるほどテクニックである。まずは何といっても予算。最近なら「倍速／マルチセッション対応」というタイプで外付け型は３万円、パソコン本体内蔵型は25,000円ぐらいから。倍速とはパソコンとのデータ転送速度の単位。最近は３倍速、４倍速の機種も出はじめているが、当然、やや高い。また、マルチセッション対応のタイプはPhotoCDもアクセスできるのでお得だ。最近は標準装備扱いで、大半の機種が対応している。

Macの場合は接続が「SCSI(またはSCSI/2)」規格に統一されているので、「Mac用」の機種を買えば大丈夫。これがWindowsマシンになると、接続の規格が「IDE」「SCSI(SCSI/2)」など複数あり、インターフェースボードが別に必要になる場合がある。また、中にはその機種専用のボードとセットで使うCD-ROMドライブもある。いずれの場合も、パソコン本体の側で、必要なインターフェースを持っていなければ、あわせて購入しないと接続できない。意外と高いパーツなので予算をたてるときは要注意。

この他に、最低限ドライバソフトがないと使えない。外付け型の場合はパソコン本体との接続ケーブルも必要だ。購入した製品にセットされていなければ、ショップの人に相談していっしょに買おう。


CD-ROMドライブで音楽CDも聴ける。もともと音楽CDの転送速度を基準にしているのだ

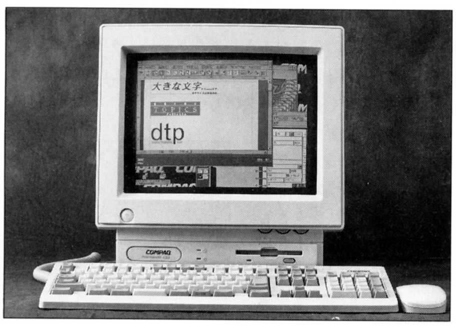
知っているとえらい



パソコン通信にモデムが必要なのは知っているけれど ➡モデム選びのなるほど

MAC

WINDOWS



Faxモデム内蔵のパソコンも登場している。写真はコンパックのPresario

パソコン通信を始めようと思ったら、モデムと呼ばれる周辺機器が必要なことはご存じだろう。モデムが最初からついてくるパソコンは少ないので、普通は増設することになるはずだ。

モデムを選ぶときに肝心なのは通信速度。通信速度はbps(ビット・パー・セコンド)、すなわち１秒間に何ビット送れるかを意味する単位で表わされる。通信速度は、速いにこしたことはない。特にフリーウェアやシェアウェアのダウンロードをたくさんしようという人は、速いモデムの方が電話料金やBBSの課金の節約にもなる。

あとは予算との相談になるだろう。今だったら2400bpsのモデムは１万円未満でも購入可能なはずだ。14,400bpsクラスの機種でもずいぶん安くなってきている。

この他、パソコン本体との接続ケーブルと、電話のモジュラージャックとモデムをつなぐケーブル（要するに電話線）がないと使えない。パソコン本体との接続ケーブルは、使用するモデムの機種とパソコン本体の機種によってコネクタの形がそれぞれ異なるので注意が必要。もちろん通信ソフトも必要。

また、最近はFax機能がついたFaxモデムも増えてきた。たとえば、緑電子のOPTIMA144＋Faxには「Super Talk でんでん」「Easy Fax Lite」「FAX stf日本語版」といったFaxソフトが対応機種に応じて無料添付されている。

PCMCIA（ピーシーエムシーアイエー）Personal Computer Memory Card International Associationの略。ICカードの標準化を目指す団体。PCMCIAカードが普及しはじめた。

全員使える

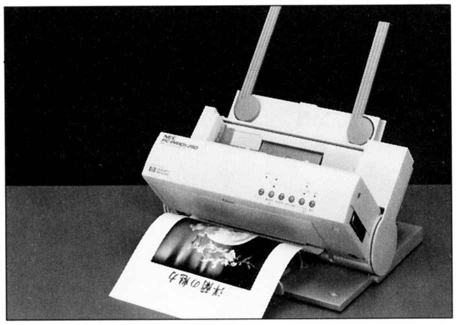
パーソナルユースのプリンタはなにを選べばいい？ ➡インクジェットのカラープリンタがいまは旬

MAC
WINDOWS

本体、ディスプレイ、キーボードがそろい、ひととおり使える環境になったところで、次に欲しくなる周辺機器がプリンタだろう。年賀状や暑中見舞いなどの挨拶文を除けば、個人でプリンタをひんぱんに使うことはないかもしれないが、いざ印刷したいときに手元にあるのとないのとの差は大きい。

プリンタは、オフィスなどで大量に印刷を行うことを前提にした、ハイエンドプリンタと、低価格プリンタとに大まかに分けられるが、印刷物の量も多くなく、処理の高速性もさほど要求されないパーソナルユースでは、低価格プリンタがまずもっての選択肢ということになる。定価レベルで10万円をきるかきらないかが目安といえるだろう。

しばらく前まではハイエンドプリンタはレーザープリンタ、低価格プリンタはインクジェットプリンタという分類ができたが、定価で10万円をきるレーザープリンタの登場もあり、レーザープリンタとインクジェットプリンタの価格の差は縮まりつつあるから、思い切ってレーザープリンタという選択肢もある。しかし、94年春頃から印字品質が飛躍的に向上したカラーインクジェットプリンタの発表が各社から相次ぎ、実勢価格も7～8万程度と手ごろになっている。ランニングコストの安さなどを考えるならば、現状ではインクジェット方式のプリンタを選択するのが賢い方法だろう。



NECのPC-PR101/J110は、軽量コンパクト、カラー印刷もできて69,800円という、ハイコストパフォーマンスプリンタ

全員使える

Windowsマシンのプリンタ選びのポイントは？ ➡マルチ環境で使えるものを選ぶのも手

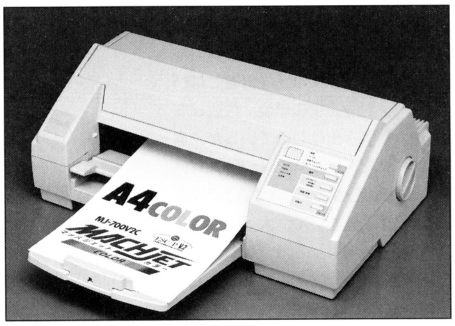
MAC
WINDOWS

Windowsの時代になって、MS-DOSの頃と比べるとプリンタ環境は格段によくなった。

MS-DOSでは、あるプリンタが使えるかどうかは、アプリケーション側がそのプリンタに対応したドライバをもっているかどうかにかかっていた。プリンタとパソコンを物理的に接続することはできても、アプリケーション側が対応するドライバを持っていなければ、印刷ができなかったわけだ。

しかしWindows環境になってからは、アプリケーションではなく、Windows自体がプリンタドライバを持つようになっているので、「このアプリケーションはこのプリンタに対応しているだろうか」といった心配はしなくてすむ。Windows3.1に標準で添付されているプリンタドライバは、大手メーカーのものだったらほぼそろっているし、Windows3.1発表以降に発売されたプリンタについては、逆にプリンタ側にWindows用のドライバが添付されるから、ドライバの問題で悩むことはほとんどないはずだ。

さらにWindowsとMac両方の環境から印刷したいと考えている人は、Mac用のプリンタドライバも用意されている機種を選べばいい。標準で両方のドライバが添付されている機種もあるし、別売りでMac用のドライバを用意しているものもある。モニタやCD-ROMドライブなどと同様、プリンタもマルチ環境で使えるようになってきたことは、ユーザーにとってはうれしい話だ。



WindowsでもMacでも使えるカラーインクジェットプリンタ、エプソンMJ-700V2Cは、720dpiという高画質

全員使える

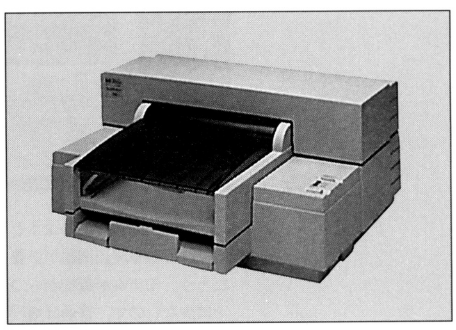
Macのプリンタ選びのポイントは？ ➡インクジェット方式のQuickDrawプリンタを

MAC
WINDOWS

Macユーザーのプリンタ選びは、Mac標準の描画ルーチンQuickDraw対応のものにするか、PostScript対応のものにするかで、大きくわかれる。PostScript対応プリンタは、印刷のクオリティの面でも、また印刷の速度の面でも格段にQuickDrawプリンタよりも勝っているが、価格の面でもまた格段に高くなってしまう。PostScriptのデータを日常的に出力する必要のある人は別として（そんな人はそうそういないはずだが）、あくまで個人ユースでと考えるならば、まずは順当にQuickDrawプリンタを選ぶべきだろう。

インクジェット方式のQuickDrawプリンタは、解像度が300～360dpi、価格帯が6万～10万円程度のところに集中しているが、対応するグレースケールの階調、印刷用紙の対応サイズ、さらにはカラーかモノクロかといったところが、選択の基準になるだろう。また、固定したスペースを確保しにくい住宅事情を考えるならば、なるべく省スペースのものをという選択肢もあるはずだ。

さらにキヤノンのBJシリーズなどMS-DOS対応のプリンタを、MacのQuickDrawプリンタとして使うためのドライバソフト（「ピクセシリーズ」問：株式会社ピクセラ TEL.06-541-0436）も発売されているので、MS-DOS用のプリンタをすでに持っている人は、そうしたドライバを使って、プリンタを共有するのもうまい選択だろう。



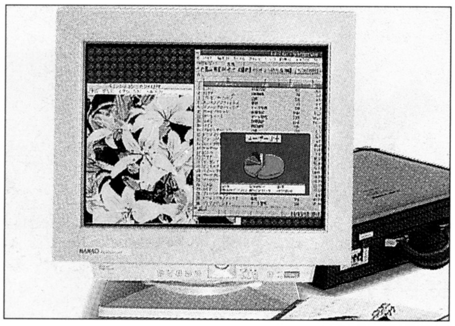
横河・ヒューレット・パッカードのHP DeskWriter560Cは、水平方向の解像度が600dpiに対応した高性能機

RAM（ラム） Random Access Memoryの略。データの読み書きができるメモリ。「RAMディスク」という、データを高速に処理するディスク装置として使えるようにもできる。

モニタを買い替えるときのポイント ➡パソコンの増設なども考慮にいれよう

MAC
WINDOWS

モニタを買うときには、ただ大きなものを買えばいいというものでもない。機種によって対応できない場合が多く、その分チェック点も多い。PC-98シリーズのユーザーで、いわゆる98ノーマルモードでも使いたい人に必須なのは、「解像度」が「640×400」、「水平周波数」と「垂直周波数」がそれぞれ「24.8kHz」「56.4Hz」をフォローしていなければならないという知識だ。



55F　フラットスクエア/SuperErgoCoat/¥190,000

また、「2台のパソコンでモニタを共有したい」と考えている人(いまは2台も持っていない人も、1年後のことを考えて!)は、コネクタが2つ以上あるもの（多くの場合、D-SubとBNCの2種になっている）を選ぼう。

長い時間、しかも、直接操作に関係するモニタは慎重に選びたい。評判のいいものを選ぶのも1つのノウハウである。そして、「モニタ」と聞いて思い浮かべるブランドは、「ナナオ」だろう。最近になって、ナナオはラインアップを一新した。17インチのものを3種類挙げてみよう。

56T トリニトロン/SuperErgoCoat/¥270,000
53T トリニトロン/ファイン・シリカコート/¥190,000
55F フラットスクエア/SuperErgoCoat/¥190,000

周辺部でのフォーカスのしまり具合など、カタログスペックに現れない部分で差が出るナナオの評判はやはり高い。しかし、その分価格も高く、使用用途によっては宝の持ち腐れである。安いモニタを選んで、その分大型のモニタを購入するというのも、重要なノウハウの1つである。

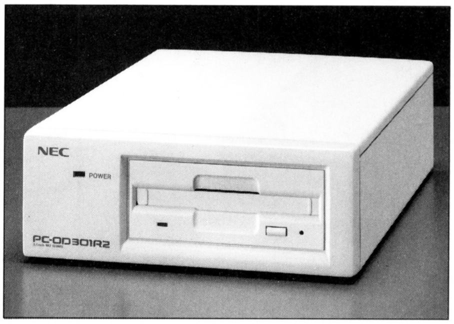
巨大なグラフィックデータをどうするか ➡MOの購入を考えよう

MAC
WINDOWS

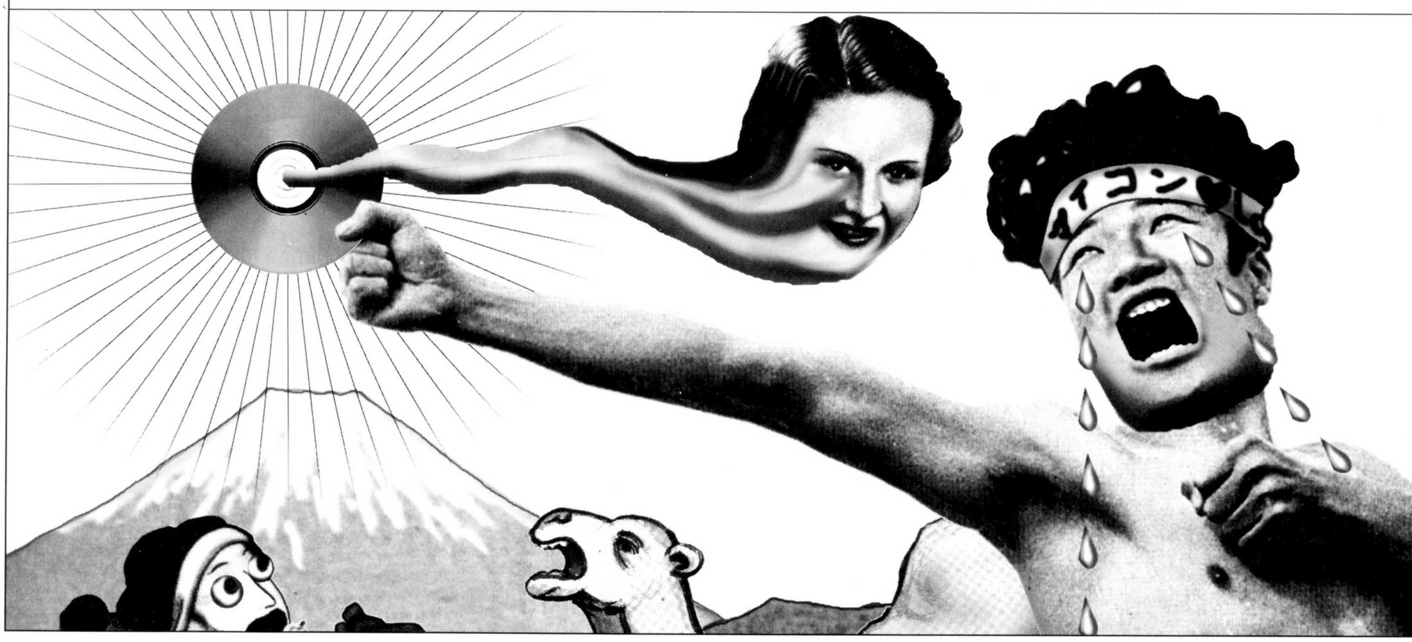
PhotoCDなどパソコンで扱える画像データが増えてきている。35㎜のポジ1枚で数MBものデータになることがある。ビデオ映像をキャプチャーして、ムービーを作ろうなどと考えたらギガ単位でデータを扱わなくてはならない。ハードディスクはすぐに一杯になるし、作ったデータを持ち運ぶ必要も出てくる。それやこれやで、最近光磁気ディスク(MO)が売れ始めているようだ。

実際、100MBを超える容量のデータを手軽に持ち運べ、持ち込み先にも同じ機械があるという条件を満たすものとしては、いまのところMOしかないといっていい。

MOディスクには、3.5インチと、5.25インチの2サイズがあり、現在の主流は3.5インチである。DTPショップなどでも、まず3.5インチなら持ち込みに対応してくれるはずだ。容量は、3.5インチで128MB。本体価格は、12万円前後で、ディスク1枚の価格は4000円を切るところまで値段が下がっている。最近は、230MBという倍密度のものも出始めていて、これから買うのなら、このタイプをオススメしたい。接続方法だが、SCSIインターフェースにつないで使用する。従って、Macなら接続も簡単だが、SCSIインターフェースのついていないWindowsマシンでは、SCSIボードの組み込みから始めなくてはならない。こちらはちょっと大変である。インターフェースキットがついたものもあるので、購入には専門的な知識が必要だ。お店でよく確認しよう。



安くなってきている3.5インチ・128MBのものを買うのも手ではある



RGB（アールジービー）Red Green Blueの略。光の三原色、Red（赤）Green（緑）Blue（青）の頭文字を取ったもの。モニタに色を表示する方式としても使われる。

ノートのなるほど1
98ノート用周辺機器オススメ10



伝統と格式の98ノートだけあって、サードパーティの品揃えはさすがである。最近の傾向として、マルチメディア関連の周辺機器が増えてきたようだ。「そんなもの付けてどうすんの」なんていう人はほっといて、素直に「スパイ大作戦みたい」と喜んで使ってみよう。周辺機器が増えると電源対策が重要になる。増設バッテリーや、電源コードなどの手配も忘れずにやっておこう。





B J-10 Lite

バブルジェット方式の小型軽量プリンタ。色も大きさも、98ノートと同じくらい。360dpiの印字性能、ハガキや名刺印刷にも便利●キヤノン¥69,800

98ノート用マルチメディアBOX NMB-G

PCM音源付グラフィックアクセラレータを内蔵したCD-ROMドライブ。98ノートでもCD-ROMの絵や音が楽しめる●メルコ¥64,800



サムマウスPC-9801N-22

手の中にすっぽり収まるタイプのトラックボール。純正だから、ノート本体右横の取付用のネジ穴にもジャストフィット。持ったときのボタンの配置もいい●NEC¥10,000



STARFAX CARD1414

PCMCIAカードのFAXモデム。かさばる外付けモデムよりは、カードスロットに内蔵できるタイプがいい。最大14400BPSは、現在の主流●メガソフト¥69,800

5 FMStation2

拡張バスにつなぐタイプのFM音源。FMトランスミッタ内蔵で、ラジオに音を飛ばすことができる。アクションゲームなどには効果絶大●八戸ファームウェアシステム¥29,800





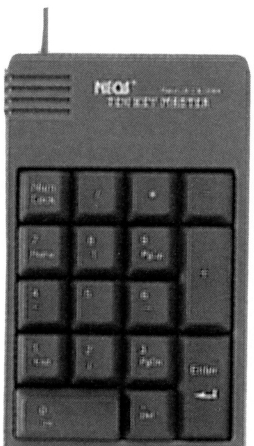
6 GCカーアダプターCOA

車のシガーソケットを利用する車載アダプタ。使いながらノートのバッテリの充電もできるので、車で移動する事が多い人は常に入れておくこと●日本電池¥19,800



7 MIDIプロセンシングユニットMPU-401N

98ノートの拡張バス専用MIDIインターフェース。ノートでMIDIを楽しむには、まずはこれが必要●ローランド¥28,000



8 テンキーマスターMTK-900

外付けのテンキーユニット。98ノートはNUMキーでテンキー機能が使えるけれど、外付けテンキーを使えば、やっぱり表計算などで入力速度がアップ●日本エレクトロニクス¥11,800

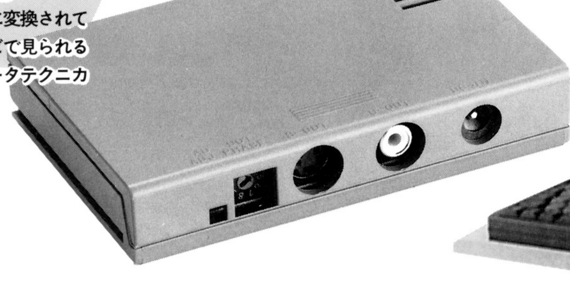
9 ノートパソコン収納用本箱

名前のとおり、ノートパソコンとプリンタをコンパクトに収納できる本箱。このメーカーは本来、船内家具を作る会社。だからこういう製品はお手のもの●矢野船装¥10,800

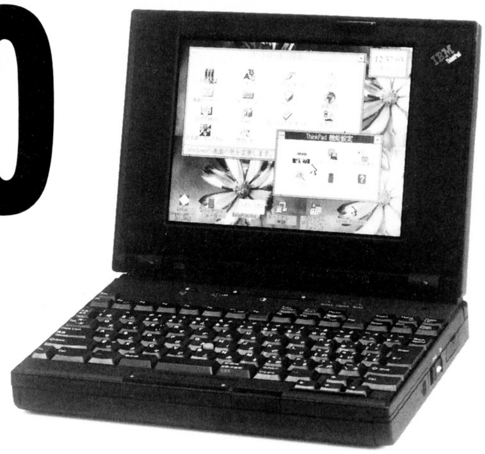


10 ビデオパック98n SCN-4-98N

メインバッテリと交換して使うテレビ出力用アダプタ。RGBモニタでしか見られない98の画面が、ビデオ信号に変換されて家庭用テレビで見られる●コンピュータテクニカ¥39,800



ノートのなるほど2 DOS/Vノート用周辺機器オススメ10

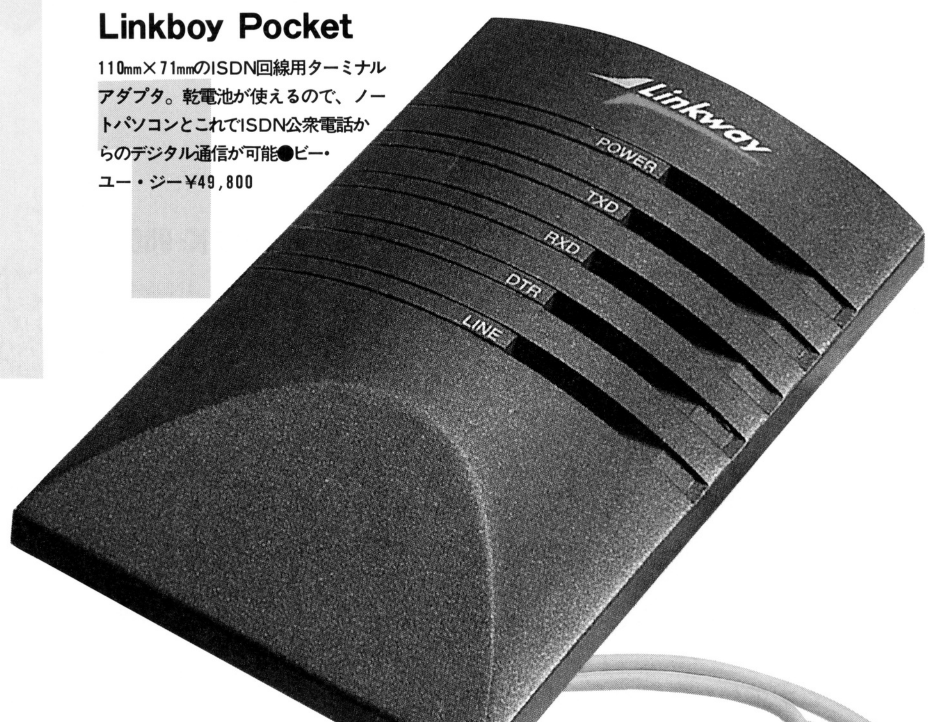


持って歩くことがステイタスになろうとしているノートブック。IBMのノートは、型番がBMWに類似していることにお気づきだろうか。とうとうISDN対応のターミナルアダプタもできあがり、旅先でもインターネットとか、出先のUNIXシステムに接続するとか､スタンドアローンからDOS/Vノートは脱却しそうな勢いである。ネットワーク対応が次のステイタスの決め手になる？



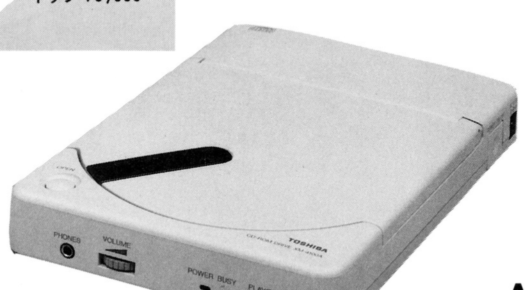
Linkboy Pocket

110㎜×71㎜のISDN回線用ターミナルアダプタ。乾電池が使えるので、ノートパソコンとこれでISDN公衆電話からのデジタル通信が可能●ビー・ユー・ジー¥49,800



トラックマン・ボイジャー

ノートパソコンのために作られたトラックボール。本体を持ってトラックボールに、卓上でマウスにも使える自由さが特徴。ボタンの配置も自由に●ロジテックパシフィック¥8,800



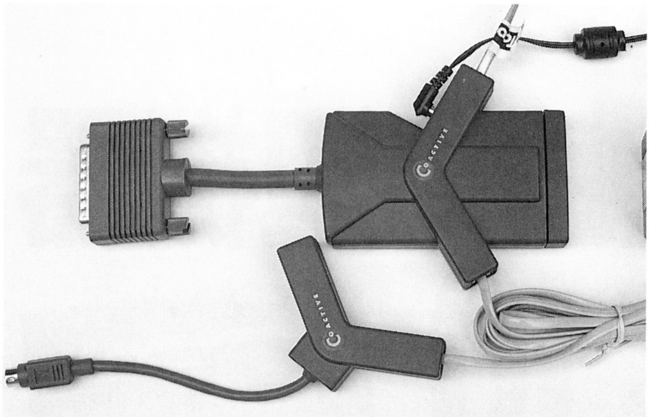
XM-4100A

ポータブル型のCD-ROMドライブ。ノートパソコンだからマルチメディアは我慢するなんて、昔の話。音楽CDも聴けるし、旅行のお供にも●東芝¥59,800



Adaptec APA-460 Slim SCSI

PCMCIAスロット用のSCSIアダプタ。ノートパソコンでSCSI端子を内蔵している物は少ないが、これでCD-ROMやMOドライブを接続できるようになる●日商エレクトロニクス¥61,000



Coactive Connector

DOS/VマシンをAppleTalkに接続するアダプタ。友達がみんなMacしか持ってなくても、DOS/Vノートとこれを持っていけば接続してファイル共有が可能●ソフトウェア・トゥー¥30,000



Power MO PM230A

695グラムという世界最小の光磁気ディスク。128MBはもちろん、230MBにも対応し、オプションをつければPC-98やMacintoshにも使用できる●COPAL¥148,000



ポータブルサウンドプラス

プリンタポートにつなぐ音声入出力機器。キーボードから入力した文字を読み上げたり、音声の録音・編集・再生が可能。加えてPCM音源にもなる●システムサポート¥46,000



HP-10

ノート用トラックボール。本体とキーボードのすきまに引っかけて使うので、キー操作時も置場に困らない。装着時は操作しやすいように角度がつく●日本エレクトロニクス¥7,800

Magahertz FAX MODEM

これもPCMCIA用製品。14400bpsモデムなのだが、カードにモジュラージャックを内蔵させたのが特徴。特許なので、他社には真似ができない●インテグラン¥59,800



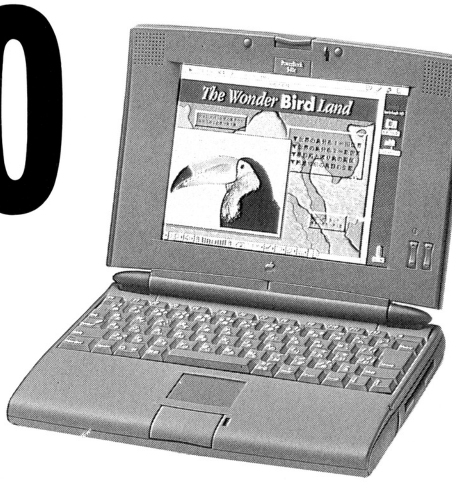
チューナー付ビデオパック CF-VTV211J

PRONOTEJET専用のチューナー付ビデオ出力ユニット。RGB画面を家庭用ビデオに出力できる上に、チューナー付きなのでノートパソコンの画面でTVが見られる●松下電器産業¥59,000

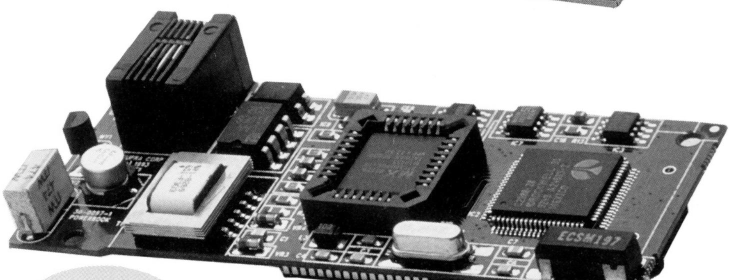


ノートのなるほど3 PowerBook用周辺機器オススメ10

女の子に絶大な人気を誇るPowerBook。本誌周辺の女性ライターにも愛用者が多い。実際トラックボールが大きくて、GUIだと使いやすいのである。周辺機器もだいぶ増えてきて、値段も下がってきた。ネットワークへの対応もAppleTalkがあるので、1番安心なマシンといえるだろう。







1 POWERPad

PowerBook用テンキー。PowerBookはテンキーのエミュレート機能を持たないので、数字入力の機会の多い人には必須。配列も純正キーボードと同じ●内芝製作所 ¥22,000

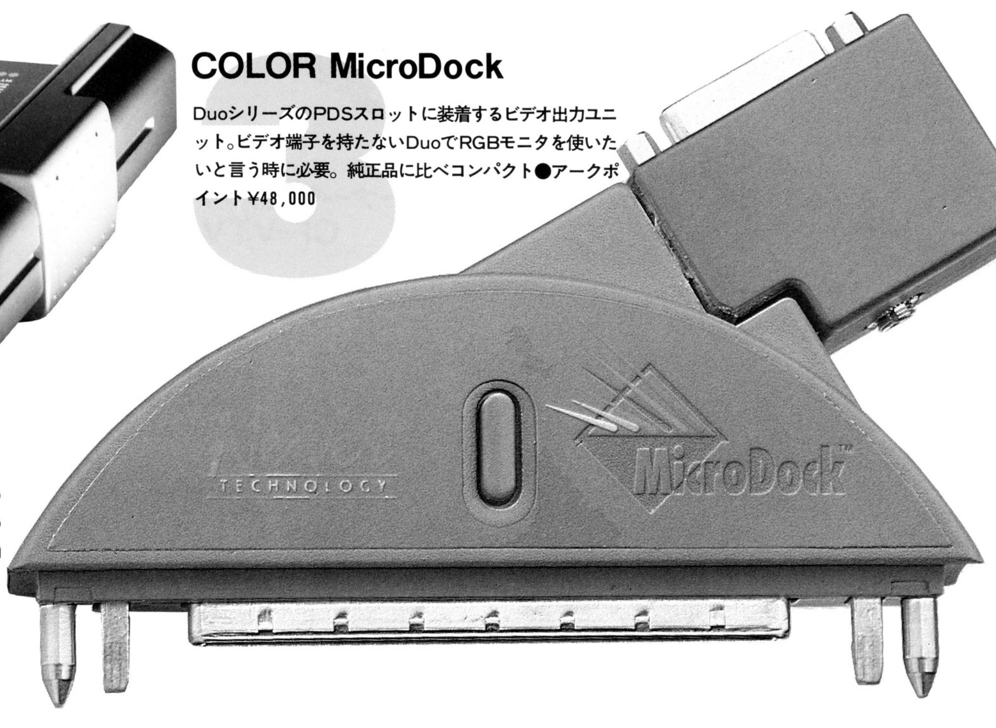
2 SupraFAX MODEM 144PB

PowerBook1XXシリーズ専用の、内蔵用モデム。PowerBookはモデム内蔵を前提とした設計になっているので、買うなら長く使える動作速度の高いものを●HAテレコム ¥44,800



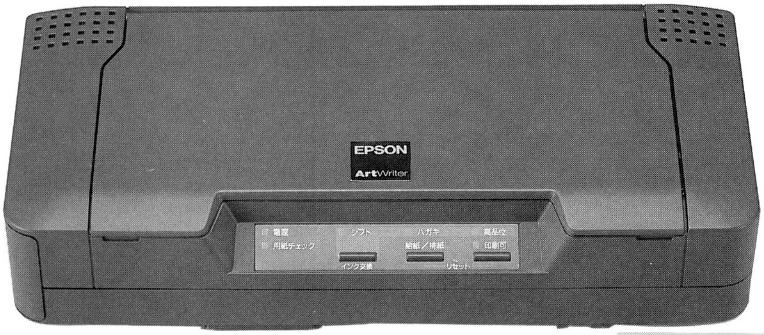
3 COLOR MicroDock

Duoシリーズのpdsスロットに装着するビデオ出力ユニット。ビデオ端子を持たないDuoでRGBモニタを使いたいと言う時に必要。純正品に比べコンパクト●アークポイント ¥48,000



4 モビルシャトルS128LMO

バッテリ駆動可能なMOドライブ。VHSカセット並みのサイズなので、外付けFDDの感覚で持ち歩ける。HDDのバックアップの為にも、あると安心●ヤノ電器¥79,800（専用インターフェースキット付 ¥104,800）



5

ArtWriter AW-100

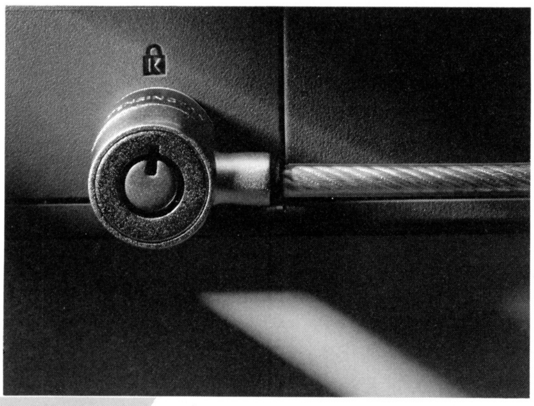
バッテリ駆動対応のインクジェットプリンタ。1.8kgで、頑張ればPowerBookと一緒に持ち歩ける。出先でプリントすることの多い人向け●エプソン¥43,000



6

micro SCSI

PowerBookのSCSIインターフェースに接続するEthernetアダプタ。5XXシリーズ以前のモデルがEthernetコネクタを持っていないので生まれた製品●日本バイナリー¥99,000



7

マイクロセーバー セキュリティシステム

本体盗難防止用ワイヤロック。ワイヤを机などの脚に通したあと、PowerBook本体にロックを取り付ける。持ち運びやすいPowerBookだからこそ気をつけたい●日本ポラロイド¥7,900

8

ポケット・チャージャー

1XXシリーズのバッテリ用充電器。純正のACアダプタを使って、約2時間でフル充電可能。小型なので、携帯して機会さえあればノートに充電してやろう●クリエイティヴ・リンク¥16,000







9

携帯ACアダプター

1XXシリーズ用小型ACアダプタ。バッテリと併用するシステムで、純正の半分以下の大きさを実現。うっとうしい純正アダプタをなんとかしたい人に●テックパーツ¥5,800

10

ノートブック・トラベラー エグゼクティヴ

PowerBook用のキャリングケース。専用設計なので本体が中にぴったりと収まり、輸送中の揺れを心配する必要がない。周辺機器も一緒に入るつくり●日本ポラロイド¥19,800

なるほど索引【一覧バージョン】

なるほど索引【あいうえおバージョン】

なるほど索引【あいうえおバージョン】

問い合わせ先

HAテレコム　058-251-2101，NEC　03-3452-8000
アークポイント　078-265-3400，アメリカンメガトレンド　03-3255-3023
インテグラン　03-5482-6011，内芝製作所　06-551-5771
エプソン　0424-99-7133，キヤノン　03-3455-5810
クリエイティヴ・リンク　03-5434-6523，コパル　03-3558-3582
コンピュータテクニカ　03-3722-6490，システムサポート　0425-34-2811
ソフトウェア・トゥー　03-3797-5778，テックパーツ　03-5688-1937
東芝　03-5484-5721，日商エレクトロニクス　03-3544-8388
日本エレクトロニクス　03-5474-4180，日本電池　075-312-1211
日本バイナリー　03-3407-9751，日本ポラロイド　03-3438-8887
八戸ファームウェアシステム　011-702-6681，ビー・ユー・ジー　0120-804-100
松下電器産業　0120-158756，メガソフト　06-386-2043
メルコ　052-619-1836，矢野船装　0120-149241
ヤノ電器　078-974-2931，ロジテックパシフィック　03-3578-8688
ローランド　03-3251-6150

コンピュータ雑誌より便利な専門誌たち

文＝豊崎岳彦
TEXT:TOYOSAKI Takehiko

普通のコンピュータ雑誌じゃ飽きたらない

普通のコンピュータ雑誌じゃ飽きたらない方もいらっしゃるでしょう。また、人生の歩む道が決まって、コンピュータ雑誌の記事に飽きたらなさを感じている方も多いと思います。なんせGURUの読者で、「めちゃくちゃに機械が好きだからコンピュータを買った」なんていう人は珍しい部類に入るでしょうから。こんな絵を描きたいとか、あんな音楽したい、とかなんか具体的なものがあってコンピュータするのであれば、やはり、ここでは専門誌に関心を寄せてみたいと思います。

マニュアル本ではなく、最近売っている雑誌なんかから、様々なコンピュータ系のエトセトラ記事を読みまくってみました。それぞれがコンピュータ雑誌じゃ決して読めない、別人のようなコンピュータの姿がそこにはあります。

カルトなコンピュータ探しは専門誌で

まずは『Keyboard Magazine』(リットーミュージック・刊）から。とりあえず手元に今ある号でも、巻頭特集はいきなり「インテリジェント・シンセを使いこなせ！」ときた。1冊すべて痛快丸かじりなMIDI情報の嵐！である。初手から門外漢にはさっぱりだな……トホホ。また連載の「SoftwareReview」(つまりは新作ソフト紹介）なんかはもう完全にコンピュータ専門誌そのもの。「世界標準音源ボード日本上陸」なんて囲み記事がNEWSになってるし、各ソフトのバージョンアップ情報なんてのもあるあたりそのまんま。広告もシーケンサーとか「業界ギリギリ低価格のMac通販」なんかが多くて「実家に帰ってきたよーな」気がするのは私だけ？（おなじみソ○マップさんの記事も載ってますぜ）

音楽に続いてはやっぱしグラフィック関係ね。『デザインの現場』(美術出版社・刊）にはプロが教えるソフトのテクニック特集などのほかに、「マックシェイク」「Macintosh/Special Training」という2本のMacの連載がある。また季刊の『SUPER DESIGNING』(玄光社・刊）第7号には「電子出版とデザインの新しい関係」としてボイジャージャパンの萩野氏、デジタローグの江並氏、シナジー幾何学の粟田氏、F2の黒川氏のマルチメディア4強夢の対談があって凄い。こんなのどこの雑誌にも載ってないでしょう！

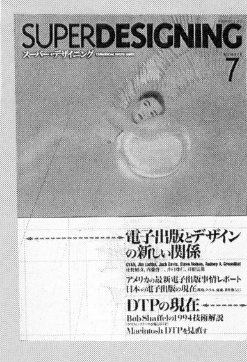
この本には、ほかにも「DTPの現在」と題して「MacintoshのDTPを見直す」とか「百花繚乱Photoshop本　本当に役に立つのはどの本か？」などなど、専門誌で突っ込めないような強烈な記事を満載している。そうそう、この手の雑誌で忘れてはいけないのが『STEP-BY-STEP　エレクトロニックデザイン日本語版』(ホルベイン画材・刊)。実に硬派な誌面で、哲学を感じる。なぜか洋書のイエナ書店(東京は銀座にあります)で売っているのも渋いな、と思う。

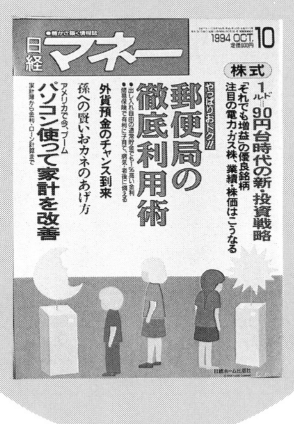
さて文化系（？）ではやはり『SFマガジン』(早川書房・刊）が目を引く。次世代ゲーム機の紹介とか人気CD-ROMソフトのレビューとか、小説以外は最近かなりこっち寄りの路線じゃあございませんか。とりわけ、このところますます筆がすべっている阿部毅編集長の連載「電脳構築計画」が面白い。'94年10月号では、氏の愛機であるWindows君に乗せるワープロについて、WX-WORDがいいかWord Perfectか、MS-Word、はたまた一太郎for Windowsか……という思案橋の巻。このソフトはやれ縦打ちができないとか段組み機能が貧弱じゃないか！　などと大のオトナが怒っているので毎回爆笑必至です。また同じく文系の『翻訳の世界』（バベルプレス・刊）は、おなじみ〝英語を学び、翻訳の楽しさを知る、学習情報誌〟。紙媒体ではちょっと不可能な検索ができる様々な種類の電子辞書の隆盛もあり、翻訳にコンピュータは欠かせないものになってるとは聞いていたけど、まさかこれほどとは！　「翻訳者のタマゴ相談室」特集記事では、初心者のタイプ別にお勧めの翻訳支援ソフトを紹介する企画。会社でビジネスレターを大量に翻訳する人には「ATLAS/Win EJ」を、はたまた英文の手紙を書きたいんだけど……という人には「PC-Transer/je for Windows」とかね。ほんと、GURUも負けてられないのだ!!











RGB（アールジービー）Red Green Blueの略。光の三原色。Red（赤）Green（緑）Blue（青）の頭文字を取ったもの。モニタに色を表示する方式としても使われる。

GURU 美容形成外科

院長・南伸坊







岩切晃子さん●出版社勤務。27歳。人に接する機会が多いので、ほがらかな笑顔をつくりたいとのこと。Adobe Photoshopの「指先ツール」でまぶたを開き、「なげなわツール」でホホと首筋を少々落としました。

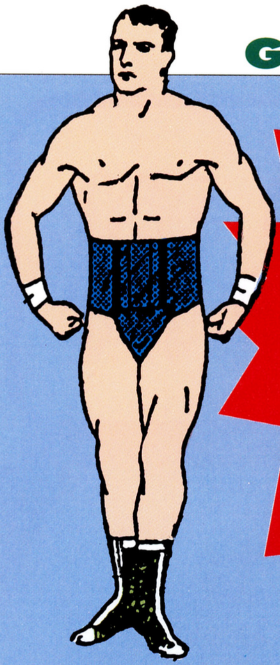
担当:能美 勉

〈お写真大募集〉

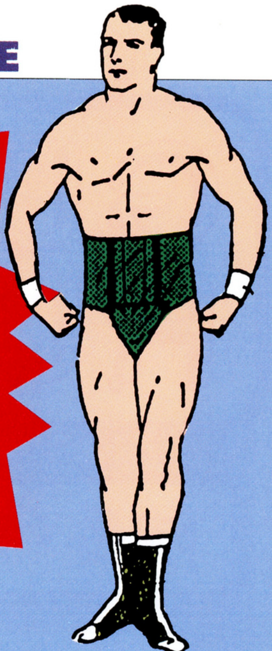
貴方のお顔を拝見させてください。そして、理想とするお姿があれば、
お書き添えください。当院の誇る優秀な担当者が、貴方のお望みをきっとかなえることでしょう。

●

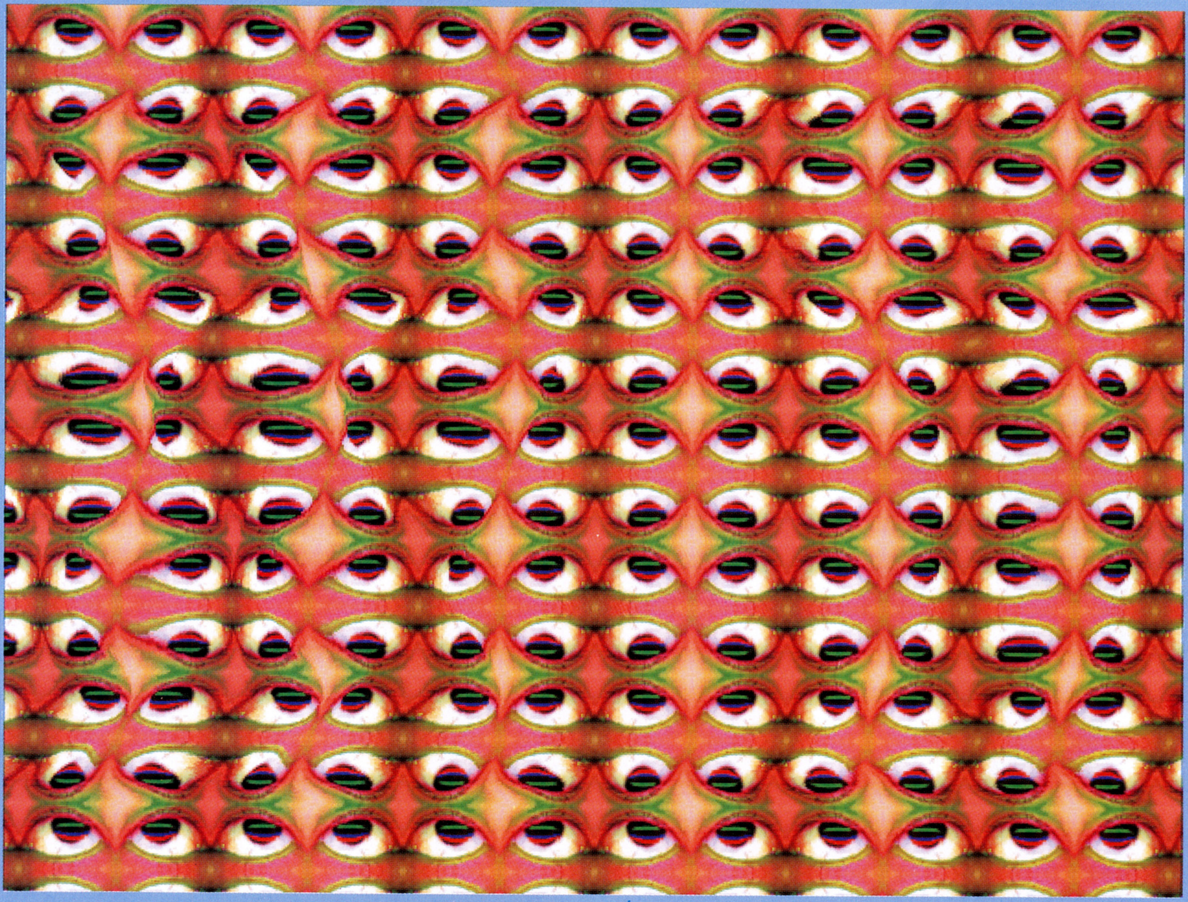
港区北青山3-10-18 北青山本田ビル(〒107)
株式会社翔泳社『GURU』編集部
〝GURU美容形成外科″係
TEL.03-5467-3777 FAX.03-5467-0187 NIFTY-Serve LDB00443



超パワーユーザーへの道



第2回 スキャナー篇その2 電子の目を覗いてみよう



目のスキャニング画像(図版-6)を元に作られたステレオグラム(平行法)。

フラットヘッド・スキャナーは、基本解像度300dpiの製品がひところの主流であった。最近ではそれが400〜600dpi、あるいはそれ以上へとアップ。性能の向上とともに低価格化も進み、ユーザー層が拡大しつつある。このようにホットな状況にあるスキャナーの実態に迫るべく、前回このコーナーでは、食料品を中心に台所周りの素材をあれこれとスキャニングしてみた。しかし、スキャナーにはまだまだ知られざる側面が潜んでいるような気がしてならない。今回はさらなる未知に迫る！

【今回使用した主要機材】
◆パソコン(Macintosh Quadra950)
◆スキャナー(SHARP JX-325M)
◆ビデオウォークマン(SONY GV-100)
【今回使用した主要ソフト】
◆Adobe Photoshop 2.5J
【今回使用した素材】
◆風呂場用ナイロンタオル ◆鉄球
◆太田孝幸（目） ◆テレビのニュース番組
◆アクション・ソルジャー（中国製玩具）

文+ビジュアル=太田孝幸
Text&Visiual : OTA Takayuki

周辺機器のポジション

スキャナーは、いわゆる周辺機器です。周辺機器というのは、とても悲しい立場に置かれています。机の隅の方に追いやられているという置き場所の問題もさることながら、その存在自体がまさに周辺です。たとえば経済的理由その他で、パソコン機器を売り払わなければならなくなったとします。私の場合、泣く泣くであるにしろ、真っ先に売りに出すのはスキャナーなのではないかと思います。

周辺機器として、他にCD-ROMドライブ(私の場合外付け)、MOドライブ、モデム、プリンタなどがありますが、スキャナーは立場的に一番弱い感じです。最近は不景気とかで、企業ではリストラというのが流行っています。そういった場合、真っ先に首を切られるポジションというのがあるわけで、それは経営の中枢から遠い者達です。

パソコンの中枢はといえば、それはもちろんパソコン本体ですが、キーボードやモニタといったデバイスは中枢と切り放せない立場を築いています。スキャナーもキーボードもともに入力装置というカテゴリーに属してはいても、中枢と周辺の関係性から、そこには厳然とした階級が存在していると言えましょう。

リベラリストでもない私がなぜこんなことを思うのかと言えばですね、私のところにも不景気の波が届いているからなのです。パソコン機器をバラ売りするような状況は、まことにもって避けたいと思う昨今なのであります。そんなようなわけで、今回もスキャナーには十二分な働きをしてもらおうと思います。

テクスチャーを生み出す特性

前回は台所周りからスキャニングを始めましたが、今回は風呂場周りから始めることにします。まず[図版-1]。これはナイロンタオルです。背中のアカが良く落ちるアレですね。

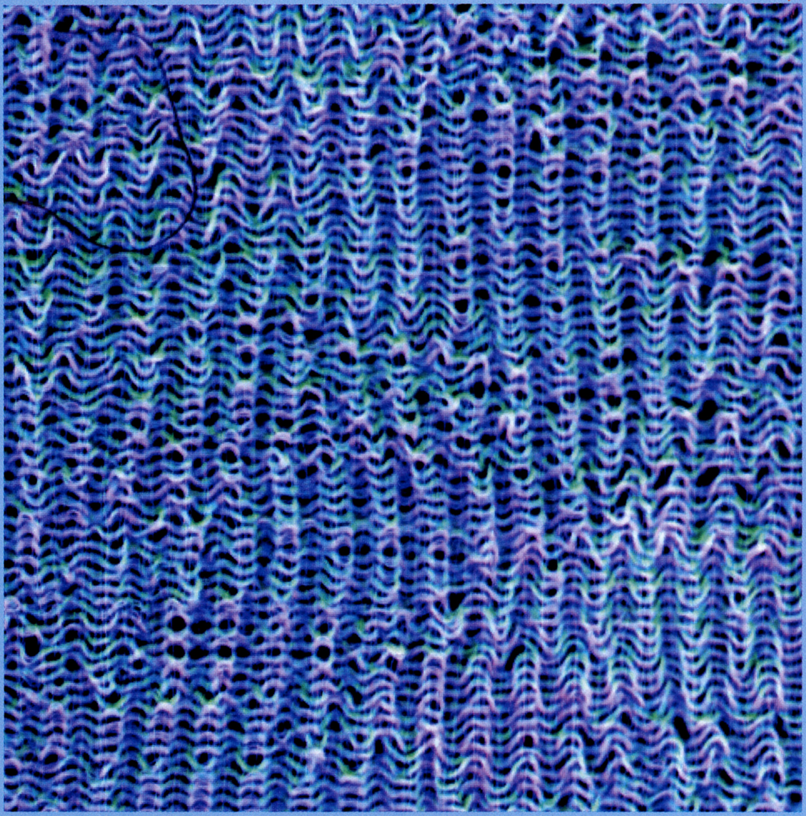
[図版-1] はナイロンタオルを普通にスキャニングしてからレベル補正を施したものですが、これにPhotoshopでフィルターなどをかければ、[図版-2] [図版-3] [図版-4]のように、いろいろなテクスチャーに生まれ変わります。

前回の繰り返しになりますが、フラットヘッド・スキャナーには、凹凸のある物をスキャニングすると赤や緑や青が局所的に表われてしまうという特性があります。まあ、これはバグとも言えるような特性ですが、色が偏在するからこそ色彩豊かなテクスチャーが生み出せるわけです。

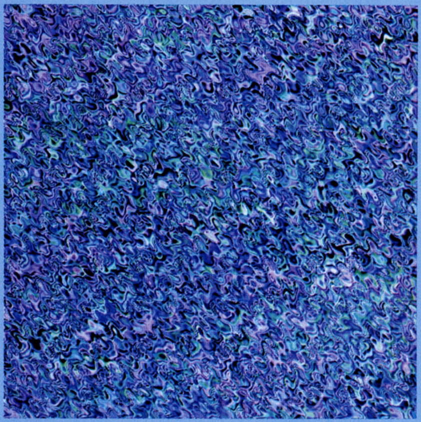
[図版-5] は、この特性が最も良くわかる例ではないかと思います。これは大きさが異なるいくつかの鉄球をスキャナーの版面に配置したものです。スキャナーの読み取り部は上から下へと移動しているのですが、先に読みとられた球の上部が赤く、後から読みとられた球の下部が緑に写り込んでいるのがわかります。

入力装置を出力装置として使う

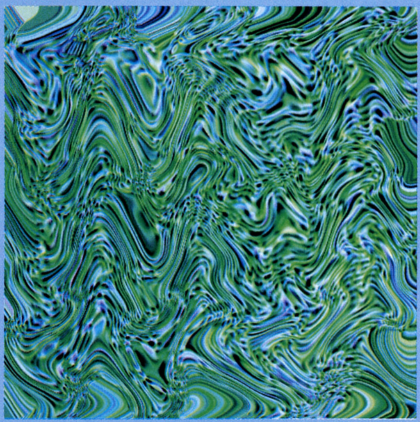
このような効果をもたらすスキャナーの構造をダイレクトに知る良い方法があります。それは自分の目をスキャナーの版面に近付けて見るというものです。そうすると、赤、青、



図版-1　風呂場用ナイロンタオルをスキャニングしたもの。左上に黒い線が見えるが、これは体毛ではないかと思われる。このような部分はPhotoshopのブラシツールなどで修正しておきたいものである。



図版-2　図版-1にフィルターの「波紋」を施したもの。



図版-3　図版-1にフィルターの「波形」を施し、「色相・彩度」を調整したもの。

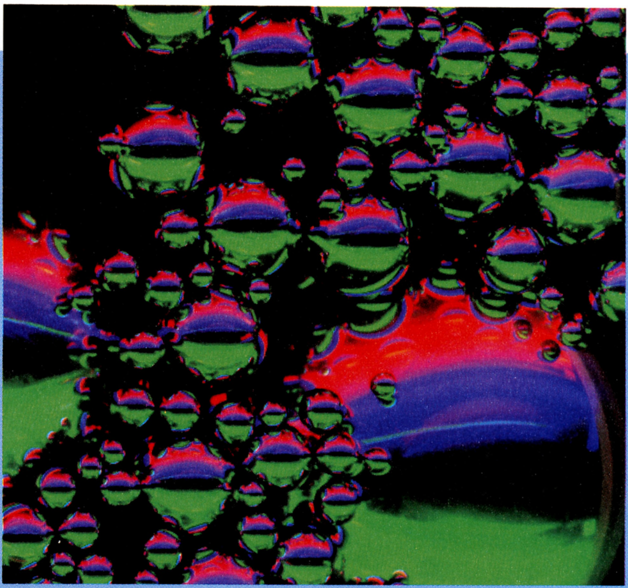


図版-4　図版-1にフィルターの「極座標」を施し、「色相・彩度」を調整したもの。

超パワーユーザーへの道



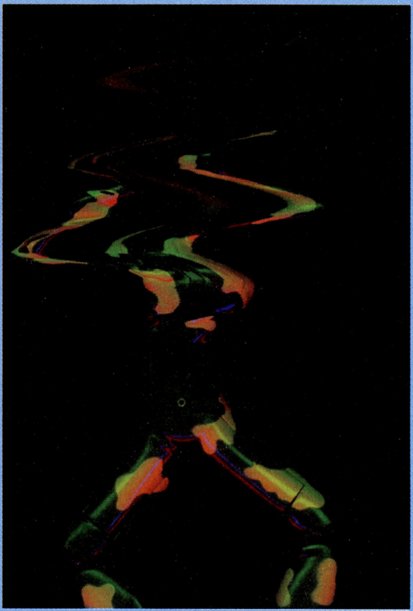
図版-6　目をスキャニングしたもの。この目は“スキャナーの目”を覗いていたことになる。なんとなく卑猥だ。



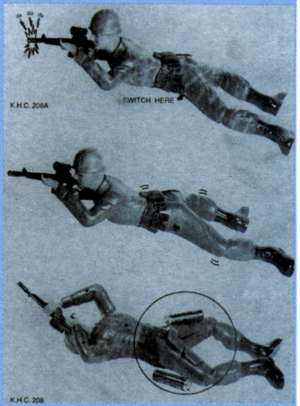
図版-5　大きさの異なる鉄球を複数配置しスキャニングしたもの。鉄球の表面はそれぞれ反射率が高いので、レイトレーシングっぽい画像となっている。



図版-7　スキャナーの上に載せた液晶モニタの画面をスキャニングしたもの。映像ソースはテレビのニュース番組。男性キャスターは上半身の動きが大きいため、頭がヘチマのように変形している。



図版-8　中国製の玩具「アクション・ソルジャー」。この人形は電池仕掛けで、腰をくねらせて歩腹前進する。腰の方を固定してスキャニングすると、上半身がクネクネするため、このように読み取られてしまう。



図版-9　アクション・ソルジャーの説明書きをスキャニングしたもの。

緑の、それぞれの強い光のラインが順番に目に飛び込んできます。これって、すっごく綺麗なんです。シンクロエナジャイザーのフラッシュみたいな感じ。これは、スキャナーという入力装置を出力装置として楽しむというハイ・インテリジェンスな行為ですが、涙はぽろぽろ出てきますし、しばらく残像が消えません。目の健康のためスキャナーの見過ぎには注意しましょう。

スキャナーの光を見るということは、結果として自分の目をスキャニングしたことになります。で、それは［図版-6］のような状態で記録されます。ここでも鉄球と同じように、赤、青、緑の帯が表われていますから、人間の目は球形をしているということがあらためて理解できます。

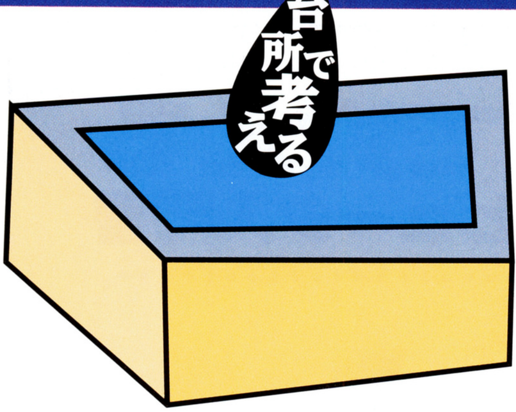
スキャンする原稿に、ちょっとでも凹凸があると色の偏在が起こってしまうというのは、実用上は歓迎されない特性ですが、スキャナーをオモチャだと思えばそれはそれで楽しいものです。私は、フラットヘッド・スキャナーの光の偏在を「スキャナーのドップラー効果」と名付けて積極的に楽しんでいるのですが、これ以外にもスキャナーにはへんてこりんな特性があります。

時間軸がもたらす効果

そのひとつに、私が「時間軸波形フィルター」と名付けているものがあります。フラットヘッド・スキャナーは本来、平面の静止画像を読み取ることを目的としています。立体物を読み取ろうとすると、これまで紹介しましたようなドップラー効果が生じるわけですが、動きのあるものを読み取ろうとした場合も、やはりおかしなことが生じます。

スキャナーは、平面を線の連なりとして順次読み取っていきますので、スキャニングの対象が時間的に変化している場合は［図版-7］［図版-8］のように画像も変形してしまいます。ちょうどPhotoshopの「波形」フィルターを施したような感じになるわけです。スキャナーと動画との関係性については、相当に奥深いものがあるように感じているのですけれども、これについてはもう少し遊んでから報告することにしましょう。

私はパソコンを“仕事にも使えるオモチャ”だと思っています。便利とか効率というようなことだけでパソコンに接していては、マニュアル派の優等生で終ってしまいかねない。それではパワーユーザーにはなれても超パワーユーザーにはなれません。“パソコンはオモチャ”と思うことが超パワーユーザーへの第一歩と心得るべきなのです。



Kitchen Amiga Think

AMIGAの汚れ落としには、台所洗剤は向かないようです。

(27歳男性、対馬在住)

文:マキ・ニッカネン

Text:MAKI Nikkanen
Photo:Paul ANDREW
Model:Jody NAKAJIMA
Hair Make:KUMANO Kensuke
Stylist:Joanna KWOK

今月はヘルシンキからです。

さて、ページ数がますます減っていくK.A.T.ですが(苦笑)、なんでも今年の日本の夏が驚異的な暑さだったからのようですね(本当か?)。

ここヘルシンキも、いつもより暑かったです。ASSEMBLY94もとりあえず終わりました。今年も×××でしたが、一位は輪をかけて××××です。FTPサイトなどにありますから、もう見た人もいるでしょうね。

暑さといえばレンダリング時に熱は大敵です。私は3DレンダリングソフトとしてReal3DVer2を使ってますが、いつもより暑い夏に少しネをあげました。そこで、前号のGURUに載っていたA4000用のベンチレータを特注でA2000用に改造注文をかけ日本から輸入したところ、安定したレンダリングが可能となりました。5インチベイにPAR用のMICROPOLISのHDDを置いておけるので、有効な冷却ができますね。やはり冷やさないとだめですねAMIGAは。とくにA4000のように熱がたまる構造になっている場合はどうしても必要かと思います。A2000でもこれですから、A4000だと…。あなたのA4000は、レンダリング中、筐体にさわると熱くなってませんか? なってたらすぐにベンチレータですね。日本の方がうらやましい。

そういえば、遠くアメリカではImagineが3.1になったりしたそうで、おめでとうございます。私は使っていませんが、日本ではファンも多いとか? 本やビデオなども出るようですね? おめでとうございます。

そういえば、EMPLANTの会社、UTILITIES UNLIMITEDから新しいグラフィックボードが出るようですね。この号が出る頃にはお目見えしているのでしょうか? 64BITのグラフィックチップを使ってるらしいですね。DKBのTALONとどっちがいいでしょうか? PICASO2の牙城を揺るがすことができるでしょうか? なんでもこのEMPLANTの会社の社長はAのつくパソコン会社とか、Iではじまるパソコン会社のお偉いさんと会っていたようで、なにやらこの2社に関係する仕事をするようですね? だいたい想像はつきますが、そのうちはっきりわかるでしょうね。

で、話題は060のアクセラレータですか? A4000用ということですね。どれだけ速くなるんでしょうか? 値段は1999ドルってでてますが。そういえばLightWave3dがChicagoかNTかに載るらしいですが、Real3DもNTのAlpha版とMIPS版があるらしいですね。どれくらいいけるんでしょうかね? 060アクセラレータとNTアクセラレータボードとどっちがいいのでしょうかね? ATも一台くらいほしいですね。私のところには286マシンしかないですから。でも、当然、AMIGAの新機種には期待してますが、はたして出るかどうか? まだ詳しい情報は入ってきてないようです。

A4000そろそろでそうですか?

そろそろNTSC版のA4000も再び市場に登場しそうですね。まあ、この間も私のいるヨーロッパから輸入した人もいたそうですね。たいへんかもしれないですけど頑張ってくださいね。

アメリカと日本の知人からA3000が格安で040マシンになったよ、という話を聞いたのですが、知ってました? 例の3000用WARPではないようですね。SYSINFOをとるとA4000/25の1.0倍と出るとか出ないとか。40/25ということですね。なんだか、AMIGAはさまざまな抜け道があるんですね。実は私の周辺でも何人かトライしてみたんですが、とりあえず全員成功しているようです。まあ、A4000持ってればそこまでやることないですよね?

あとは、やはりクロックアップですか? WarpEngine入れた私の周辺のA4000ユーザーはみんなクロックアップに走っています。

今月の投稿

スガユカリ くん。なるほど。湯村輝彦大画伯のような絵柄でぐいぐいきます。同じ顔が並ぶとウォーホルのモンローなんか思い出したりもします。これからもいろいろな投稿をお願いします。



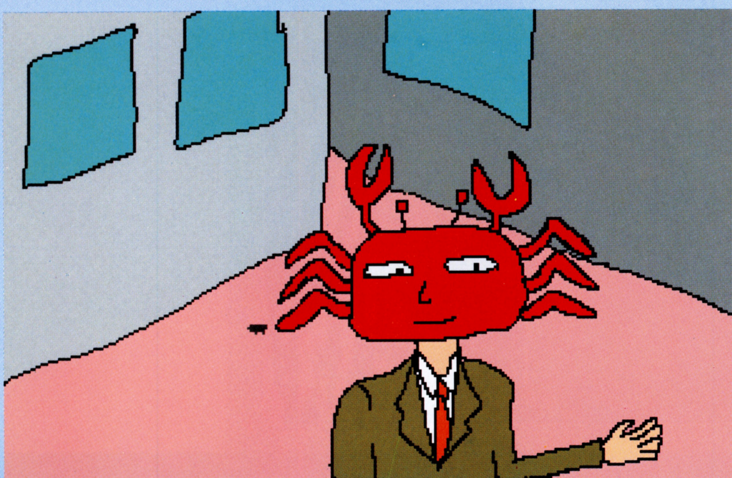
040/40では納得しないという友達が多いのが、やはりヘルシンキならではの特徴でしょうか？ 060まで待てないというのも、アジア系の民族と言われているフン人の末えいであるフィンランド人の特性なのかもしれません。日本ではどうですか？

あ、忘れていてはいけないのが、OSの3.1の出荷ですね。A4000用とA2000用が出ましたね。NON AGAマシン用にも出たわけですが、ここはやっぱり24BITのフルカラーボードですね。でも、買うときには3.1に対応するかどうかを確認しておいた方が無難かもしれません。やはり、お店にきちんと聞くのがいいかとは思います。

そういえば、今月はオテホンズがありませんね。いえ、作られてはいたのですが、ここヘルシンキまで届くのに時間がかかって次号に見送りになってしまいました。それはそれで、いいことにしましょう(いいんだろうか？)。あと、何かいろいろこのK.A.T.では企画しているようですね。私も作品出すつもりです。それでは、来月までお楽しみに。



羽生信之 前号に続いて羽生さんの作品。まとまった作風はプロのイラストレーターらしく、独特の世界があります。これから先はIMAGINEかカリガリ24とかありますが、どっちでしょうね？



MAYDAY-O 太田亮夫 こちらも前号に引き続きのMAYDAY-Oさん。アニメーション作品の一枚ですが、いい味ですね。A1200+デラペ4・5で作られたようです。AMIGAはハードもだけどセンス次第という好例。



F-CITY-VI 原陽亮 カリガリ24に、デラペ、アドプロ、DCTVなどを駆使して、今月も投稿してくれた原さん。Virtual Brain ArtsというCG+Musicレーベルの代表とのこと。タイトルのFはFutureのF。

今月のお勝手口

K.A.T.で現在莫大募集中

パソコン関係雑誌の『GURU』（翔泳社刊）に連載中のキッチン・アミーガ・シンク（K.A.T.）では（早い話このページだ）、現在投稿の他にも以下のような募集を行っているそうです（って、このページだろうが）。

No.1〈ヘンAMIGAコンテスト〉

あなたのヘンなAMIGAを募集します。写真とコメントを送ってください。電子メールならJPEGかGIF＋コメントのテキストを。改造モノや迷彩モノ。自慢できる程ヘンなAMIGA待ってます。賞品でます。

No.2〈K.A.T.ROMへの道〉

K.A.T.ではAMIGA作品を詰め込んだCD-ROMを構想3カ月制作1カ月くらいで作りますので、作品を募集します。まあ、いつものように投稿してもらえれば、そのままCD-ROMにもなるってことですか？ そうですね。締切は両方とも10月末日ってかんじですが、多少の前後はかまいません。この莫大募集のあて先も投稿と同じ下記の通りです。

CFCのAMIGAフォーラム中止さる

今年の8月27日に行われるはずだったCFC（コモドールファンクラブ）主催による、東京フォーラムが中止になったそうです。

詳しいことはわかりませんが、一応このコーナーでも告知したので、お伝えしておきます。とりあえず、もしも行かれた方がいらっしゃいましたら、申し訳ありません。

お勝手口情報待ってます。たとえば、AMIGAで個展やるよ、とか、AMIGAをお風呂に入れるよとか、AMIGA関係ならなんでもかまいません。お待ちしております。

投稿その他お問い合わせは以下のところまで

〒107 東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
翔泳社 GURU編集部
「キッチン・アミーガ・シンク」
または「K.A.T」係
NIFTY-Serve : LDB00443

マキ・ニッカネン

AMIGAの一大勢力地、フィンランドはヘルシンキ在住。AMIGAを使って様々な作品を発表している。レニングラード・カウボーイズのメンバーと親しいらしいが、詳細は不明。

キッドピクスで描いてみよう!

世界迷画劇場

第二回 ゴッホの巻



［自画像］

不幸、不運、不遇の人

ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ(1853-1890)

現代のオークションでは「ひまわり」が53億円で落札されたりと、なにかとバブルな名画の象徴とされてしまうゴッホだが、彼の作品が世に認められたのは、じつは死んでからのこと。それはもう絵に描いたような不幸、不運、不遇の一生だった。……牧師の長男として生まれたゴッホは、画商を志しては失敗。キリストを強く信じて伝道師になっては、あまりにも自己犠牲的に世に献身しすぎたため教会からクビを言い渡される。20代の後半から絵を描き始めたゴッホは、5歳年上のゴーギャンに憧れては手紙を書きまくり、説得の末、共同生活を始めるが2カ月ももたなかったという。「キミのためにぼくはこの部屋をひまわりでいっぱいにするよ」てな調子だもんな。なにごともヤリスギな異様なヤツだったんだろう。その後も勝手に思い込んだ片思いが実らずに絶望にうちひしがれるわ、自分の耳を切り落として精神病院に入るわ、で結局ラストはピストル自殺！……たしか美術の時間には「原色の絵の具を混ぜずにキャンヴァスにのせた厚塗りは、後期印象派の特色の一つである」なんて習ったけど、ぼくらはもっとリアルな解釈をするべきだろう。こいつは絵画を心の叫びにまで高めた魂の詩人だぜ。そう、ゴッホってすンげえロックでハードコアなヤツだったんだ。やるじゃん。(解説=Dr. BeasTy)

PhotoshopやIllustratorといった高価で高機能なソフトを使えばゴッホだろうとなんだろうとタッチをマネするのは簡単だけれど、限られた機能のキッドピクスでもアイデアさえあれば、いろんなことができる。この立体感ある絵だってキッドピクスで描いたんだ。高価なソフトに大枚はたくより手軽なソフトにじっくり付き合うほうが、現実的なハナシでしょ？

美術指導＝伊藤アシュラ
Lecture: ITO Ashura

油絵のタッチは「立体の筆」で

イラストレーター・伊藤アシュラ氏が毎月お届けする世界の傑作絵画講座。今回は誰の絵でしょう？　そう、自らの耳を切り落とし、最後には自殺してしまった情熱の画家ゴッホ。いろんな出版社から出版される美術全集もたいてい彼かピカソでシリーズを開始するというほど有名な画家です。いやしくも世界の名画を自分の手で描こうっていうのなら、このくらい知っててていただかないと、ちょっと困ります。そのゴッホの作品のなかから、今回は自画像を選んでみました。ほかには頭に包帯を巻きパイプを口にした自画像も有名ですし、53億円で落札された超高額画の「ひまわり」でも、なにに挑戦してもOKでしょう。テクニックは同じです。

さて、ゴッホと言えば強烈な色彩と大胆なタッチの油絵。油絵はなんといっても絵の具の厚塗りの質感が特徴といえましょう。それをコンピュータ上でしかもキッドピクスでやっちゃうのです。

「そうです、今回はこのブラシツールの『立体の筆』っつうやつでいろいろ試行錯誤してですね、やってみたわけですよ。ベタ色の上で一段明るい色にしてこの筆で描くと雰囲気がでます。しかも筆を運ぶ方向によってブニョブニョの出かたが違うんですね。この辺を駆使してやってみればなんとなく油絵っぽいのができるのではないかと。なんだ違うじゃないか！なんて言ってはいけません。ぼかしもブレンダーも使えないんだから、贅沢言っちゃダメよ」

プロのイラストレーターである先生は、普段はコンピュータでバリバリ3DCGを描いたりもしているのです。当然ですが、キッドピクスではありません。愛用のアミーガで、デラックスペイントやなんやかんやを自由自在に操っているのですから、キッドピクスではいろいろもどかしい点もございましょう。しかし、こういう企画ですから、先生、落ち着いてください。

しかし、今ではバリバリのユーザーである先生も、きっかけはスーファミのマリオペイント、というからみんなスタートラインは一緒なのです。

話は約２年前にさかのぼります。小学館から発行された糸井重里企画の『マリオペイント』という本に、迷画シリーズがでてきますが、それがアシュラ先生の“マウスで制作”第一号作品です（この連載もその本を参考にしました、スイマセン）。その仕事でコンピュータで絵を描くということを知ってしまった先生は、以前から興味を持っていたアミーガに手を伸ばしたということだそうです。うぅむ。マリオペイントも、このキッドピクスも大差なし。みなさんもあと２年でこの迷画が描けるようになる、少年よ大志をいだけ。

キッドピクスのマニュアルは薄いのですぐ読めます

今回の絵はブラシツールの『立体の筆』を基本としますが、それを選べばいいってものではありません。絵の具が盛り上がっているカンジがでる筆運びを探してください。お勧めは色ベタの上に、一段明るい色でゆっくりと短い線を重ねていくという方法。キッドピクスは36色しかパレット表示されませんが、パレットを選ぶときにOptionキーを押しながらクリックしてやると図２の様なダイアログボックスが出てくるので、そこで一段明るい色を選べば、こういう芸当ができるのです。

「いや、私も知らなかった。でもマニュアル読んだら書いてあって。やっぱりマニュアルは大切ですね。子どものソフトといってもバカにしてはいけません。つまるところはマニュアルです！」

キッドピクスの使い方で、大人２人がこれだけ振り回されるのも変ですが、これがなかなか奥が深いのです。ブラシツールだけとってみても、オプションが28個あり、使う状況によってそれぞれ効果が違ったりするので、習熟するには意外に時間がかかります。

色使いはゴッホの絵をマネましょう。

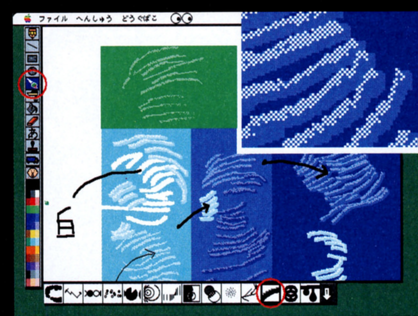
「このころの油絵ってシャドーの部分にミドリをけっこう使うんですよ。ゴッホもご多分にもれずで、目のシャドーやちょっとした部分にミドリを入れてますよね。あと、輪郭ラインに赤を使うのも特徴かな」

ゴッホは美術史でいうと後期印象派という部類に属しますが、シュールレアリズムのダリにしてもエルンスト・フックにしてもこういう色の使い方をしていて、これは油絵では当たり前の技法だそうです。

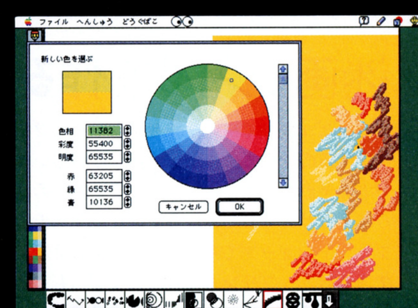
「表情の微妙な部分の色合いはOptionキーで



キッドピクスのツールパレット。大きくてかわいいアイコンがついている。それぞれの機能のオプションが画面下のウィンドウにあらわれるので、線の太さなどはそこから選ぶ
Mac版は¥12,800、Windows版は¥15,800
問インタープログ　03-3288-1363



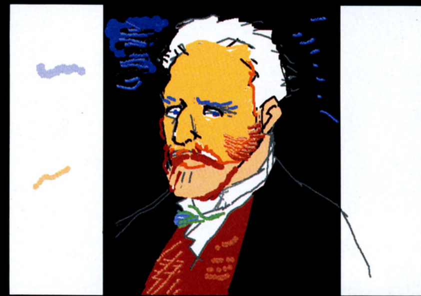
（図１）今回のメインモード・ブラシツールの『立体の筆』。右上は『立体の筆』で描いた線の拡大図。立体とはいってもベタの線と網点の線が一緒に引けるというだけだが、何本も並べて描くとそれなりに油絵らしく見えるのだ。先生も絵に取り掛かる前にいろいろと試しているのがよくわかります



（図２）パレットで色を選択するときにOptionキーを押しながらクリックすると現われるカラー選択のウィンドウ。ここで地色の明度、彩度、色相を少し変化させれば、より効果的な油絵もどきを描くことができる。これはブラシツール以外のモードでも色を選択する時に使用できるワザ



（図３）前回の浮世絵と同じようにグレーで下絵を描いて黒で線を決め込んでいく。でも、今回はその後でどんどん線を重ねていくので厳密にうまい線を描いていく必要はない。ただし、色ベタで塗りつぶすので線は閉じていないと次のステップで困りますよ



（図4）大まかに色を入れた図。不要部分の下絵の線を消すのは前回同様、下絵の色でペイントしてさらにそれを白でペイントする……を繰り返す。この絵の上に線を描き込んでいくことになる。ラフとは言っても、この時点ですでにさすがプロというカンジでゴッホになっているところがスゴイ

色を調整しながらやったんですよ。あと今回よく使ったのは、ペンツールの網点モード。『立体の筆』だと太すぎるような部分にはこの網点を一本一本描き込んでいくんだよね」

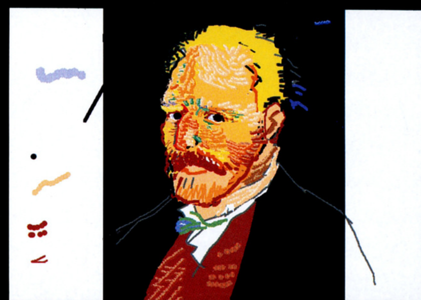
アシュラ先生は、実はとても几帳面で細かい方なのです。この絵でも極太マジックと極細マジックを使い分けるように、線を一本一本削ったり太らせたりするという目の痛くなる作業を繰り返しています。外見は豪快さんなのですが、データを入れるフロッピーもコピーを終えると必ず「ウィンドウの整頓」をしたりと外見と性格は必ずしも一致しないということを改めて思い知らされました。前回の浮世絵のように、ベタで構成する絵ならまだしも、今回のように線で構成していく場合にはなおさら細やかな気配りが必要なのです。

ゴッホの作品に共通するテクニック

さて、今回も素晴らしい完成を見たわけですが、先生いわくこのテクニックを使えばゴッホの連作『糸杉』のほうが簡単にできるとのこと。『糸杉』がわからない人は美術全集で見てください。晩年のゴッホがとりつかれたようにキャンヴァスに描いた糸杉は、たいてい空と糸杉と地面で構成されているので、ディティールにこだわらなくてもとりあえずは簡単にマネできます。

「ただこのテクニックで問題になるのが、キッドピクスの遅さなんだよね。マウスの追従性がいちじるしくよろしくない。マリオペイントのほうが早いよね。キッドピクスだとマウスを速く動かすとそれを認識しないで、曲線のつもりでも直線になっちゃうから、忍耐強くためてため込んで描かないと線が表現できないんですよ」

ここでも短気、大雑把な気質の人には難題が降りかかってくるわけですが、どうしても気質を矯正できない人は、そのうち「ゲイジュツはバクハツだ！」的な課題もあるでしょうから、しばしお待ちを。



（図5）今回のメイン『立体の筆』を描き込んでいく。色はゴッホのように強烈なものを選びたいところだ。輪郭には赤系、シャドーにはミドリ系の色を使うのがポイント。大胆なゴッホのタッチを細心の注意を払ってマネなくてはならないが、凡人の大胆には目も当てられないので丁寧にやろう



（図6）顔の部分の拡大図。アシュラ先生の丹念な描き込みがよくわかる。このお手本のように、ペンツールの網点モードなどを使って目や髭のあたりの線を削ってエッジを作ると雰囲気がでる。微妙な色は図2のOptionキーで色を選んで描くように

迷画Tシャツを作る

コンピュータで描いた絵をＴシャツにプリントするのはいまや当然の手法になっているけど、それならキッドピクスで描いたこのゴッホもプリントしてみようではないか。街のプリントショップでも簡単にプリントは注文できるけど、プリントゴッコのようにもっとお手軽にＴシャツにプリントできるのがこの「Ｔシャツくん」。値段も手頃なのでオリジナルのＴシャツを何種類か作りたい人にはなかなか重宝する一品。

操作は製版器で原稿を感光させて、できたスクリーン版にインクをのせてＴシャツにプリントするだけといたって簡単。ただ、一つの版には一色しかインクは使えないので一色以上使いたい場合にはその色数だけ版を作ってプリントする必要がある。

インクにもいろんな種類があって、一般インク（100g500円）のほかに蛍光インク（100g600円）、発砲インク（100g800円）、金・銀インク（100g900円）などが揃っている。また本体の方もＴシャツくん以外にワンポイント・サイズ用の「ＴシャツくんJr.」（13,800円）、多色刷りも可能で本格的な「ＴシャツくんWide」（134,600円）がある。

実際にＴシャツくんでプリントしたもの。多色刷りは市販されているインクではちょっと難しいが、単色でも仕上がりは十分ゴッホになる





Ｔシャツくん（太陽精機　ホリゾン事業部）
インク６色、スクリーン５枚、プリント台などがセット　￥29,800（税別）問0422-48-5119



（図7）ほぼ完成したゴッホの自画像。本物の絵ではバックはブレンダーで、ぼけた感じになっているが、キッドピクスでそこまではムリなので、またまたOptionキーで明度、彩度を変えて同系色でなぞる方法をとった。背広の胸の部分を見るとわかりやすい

SE Books

パンドラ電影館 第1弾

ゲーム＆読み物で贈る岩窟本

岩窟王



■A5判上製本　64ページ
■付録 CD-ROM：マッキントッシュ版
■定価：2,400円

全く新しいコンセプトのCD-ROM+BOOKシリーズ「パンドラ電影館」の第1弾。「岩窟（岩を掘ること）」をテーマにヴィジュアルを中心に編集した本と、CD-ROMに納めたゲームを絶妙にドッキングしました。ゲームは、簡単な操作でパソコン初心者にも分かりやすく、誰にでも長くつき合える内容です。音と映像のリアルな「岩堀り」は、思わず笑えるユニークな仕掛けを掘り出します。岩窟にまつわる「人」や「現象」をまとめた本とともに、バラエティ豊かな新しいパソコンの楽しみ方を提案します。

パンドラ電影館 第2弾

ウゴウゴルーガのジムコックデザインが贈るCD-ROM版動くコミック集

ジムコックがやって来た！



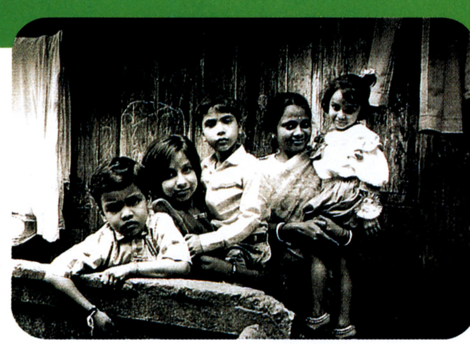
絵：ジムコック・デザイン　音：浦崎正春　唄：日向　新 + あるふぁー
■A5判上製本　フルカラー64ページ
■付録 CD-ROM：マッキントッシュ版
■定価：2,400円

フジテレビの朝の人気番組「ウゴウゴルーガ」から登場した「ジムコックデザイン」。彼らの作品をフルカラーの絵本で紹介します。加えて動くコミック（アニメーション作品）にオリジナルの声と音楽を加えてCD-ROMに収録。入門者からプロフェッショナルまで、コミック好きのパソコンユーザーに贈る、見て聴いて読んで愉快なマルチメディア・アニメーションタイトルの登場です。

パンドラ電影館 第3弾

本とCD-ROMの新感覚写真集

アジア物語



写真：生駒鉄明 他
■A5判上製本　64ページ
■付録 CD-ROM：マッキントッシュ版
■定価：2,400円

「パンドラ電影館」第3弾は、新進気鋭の写真家によるアジアをめぐる写真集とサウンドクリップ集です。音、文字、写真とメディアを横断する新しい写真集の登場です。

印刷とCD-ROMによる写真集。背景に流れる喧噪や音楽が、より立体的なイメージをパソコンのモニターの中に再現します。簡単な操作によって、パソコンから異国のイメージが流れ出すこの作品集は、ヒーリング（癒し）の効果をもっています。今回はアジアのイメージの潮流を文字と写真と音で再編集しました。

PANDORA パンドラ電影館

パンドラ電影館シリーズ

このシリーズでは、本とCD-ROMをセットにしてゲーム、コミック、読み物、写真集、音楽、アートなどパソコンエンターテイメントの幅広いジャンルを開拓していきます。リーズナブルな低価格、新感覚、充実した面白さは、これからの新しいトレンドです。

（株）翔泳社 出版局　〒107 東京都港区北青山 3-10-18 北青山本田ビル　TEL. 03-5467-0361 FAX. 03-5467-0360

SE SHOEISHA

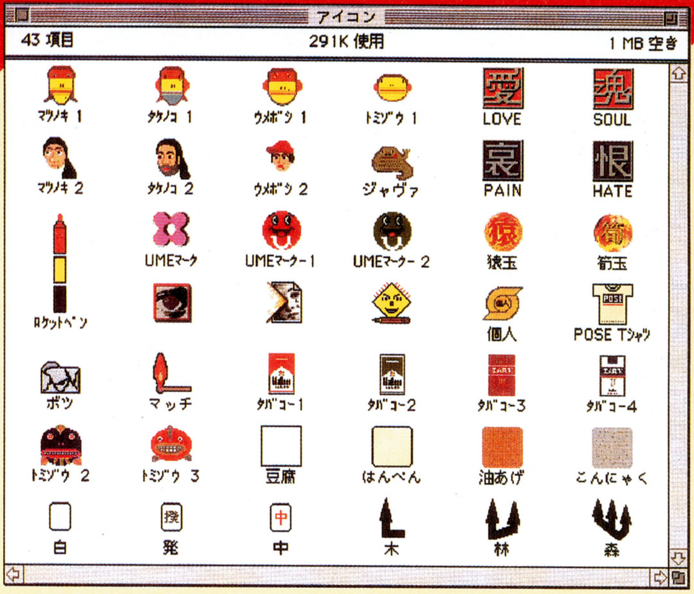
〈資料請求番号SE〉

林檎之湯大人百圓猿無料

byモンキー王国

第一回

アイコンなくしてMacなし
フロッピーのフロッピーによるフロッピーのためのMac講座
今回はオリジナル・アイコンの作り方をお勉強



誰でもいちどは通る道だから

Mac覚えたての人もそうでない人も、絶対一度はハマるのがアイコン作り！　誰もがデスクトップを自分だけのオリジナルアイコンで埋めてみたくなるもの。だけど作り方がわからなかったり、人からもらったものを使ってるだけの人って、結構多いんじゃない？　でも、もう大丈夫！　これを読めば、あなたも今日からアイコン名人になれる!?

というわけで、今回はアイコン作りの巻でござる。

MacがSystem7になって、アイコンがカンタンに作れるようになったわけだけど、それまでは色を変えたりする程度しかふつうはアイコンはいじれなかったなんて考えると、やっぱり科学の進歩ってスゴイって感心してしまうモンキーちゃんだけど、最近は通信とかでもよく目にするし、フロッピーのおまけにケンケンのアイコンが付いてたりもするし、世の中ちょっとしたアイコンブーム？　なんて思ってしまうのは勝手な思い込みなのでしょうか？

もともとアイコンは、デスクトップ上のファイルの種類をわかりやすくするためのシンボルマーク。便利だけれどやっぱり買ったままの状態で使っていても、つまらない。自分なりに工夫をしたオリジナルアイコンを作ってこそ、Macの醍醐味が味わえるというもの。

ほんとうに簡単だから大丈夫

と、おさるの講釈はこれくらいにして、まず基本的な作り方を説明しよう。何でもいいからペイント系の絵が描けるソフトを用意して（キッド ピクスでもAdobe Photoshopでも自分が一番描き慣れてるもの）絵でも、文字でもアイコンにしたいものを描いてみる。このときに画面サイズを設定できる場合は、32×32ドットに合わせると良い。次に、描いた絵を選択してコピーする。そしてオリジナルアイコンにしたい書類を選択してから、ファイルメニューの「情報を見る」を選ぶ。すると情報ダイアログというものが出てくるので、その中にあるアイコンをクリックする。それでアイコンが枠で囲まれるので、すかさずペーストをする。たったこれだけで、あなただけのオリジナルアイコンが出来上がり。

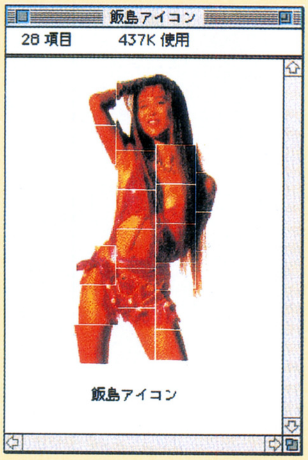
この方法できれいなアイコンを作るコツは、描いたものが自動的に縮小されるので、あまり大きなサイズのものをペーストすると、絵がつぶれて見にくくなってしまうのと、描いたものを選択してコピーする時に、正方形の比率で範囲を指定しておくことが大事なことかな（なぜならば、アイコンの形が正方形だから）。本当にカンタン手軽にすぐ出来るから、絶対にこれを読んだら挑戦するべし。

とは言うものの、いざ描いてみるとなかなか難しいっていう人は、アイコン専用の便利なソフトを手に入れましょう。「Icon7」「Icon Mania!」「I Like Icon」「Icon-It!」、などなど、市販のものからフリーウェア、シェアウェアまでいろいろ出まわっているから、好きなものを見つけて使ってみるのも楽しいでしょう。どれもグラフィックソフトなみの機能を持っ

●FLOPPY REVIEW 002

名前　Thai Icon（タイアイコン）
開発　ヨーヨーラランデーズ
販売　原宿デジタローグにて（今はもうないかも）
価格　350円





ているものばかりなので、これがあれば絶対に誰でもアイコンが作れるはず。そして、これではまだまだ物足りない人には、「ResEdit」というユーティリティを手に入れましょう(通信とか、ディスク付の本とかで入手が出来るはず)。これを使うとアイコン作りだけじゃなくMacのいろいろなことも編集出来る本格的なものなので、ちょっと手ごわいけれども、これをマスターすれば怖いものなし！

アイコンは自分の分身だと思います

それからアイコンを描くときに絶対に忘れちゃいけないのは、「えごころ」です。たとえ絵を描くのが苦手でも、アイコンを作ると決めたら、必ず自分の力でやり遂げましょう。くれぐれも他の人が作ったものや、スキャナで読み込んだ写真を使わないように。どんなに優れたテクニックを使って描かれたアイコンでも、自分の力で作ったアイコンの魅力にはかなわないものです。それに一生懸命にコツコツと作っていれば、自然とテクニックは身についてくるものなのです。つまり、なにごとも「ローマは一日にしてならず。」ということです。

なーんてことは全然気にしなくてOK！　とにかく自分の好きなように楽しみながら作るのが一番！　モンキーちゃんは、いつでもテキトーに好き勝手なものを作って遊んでばかりです。そんな感じで、みなさんも気楽にアイコンを作ってみましょうね、そして気に入ったアイコンが出来たら今回ももちろん、フロッピーに入れて送ってくださいね*。楽しみにまっとるでー、ではまた来月。

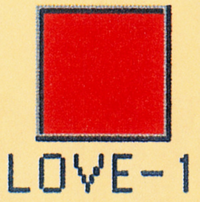
—筍 鉄也—
協力：梅星聖人、とみぞうちゃん、TOSH、中川敦之、宮田剛、加藤大祐

＊フロッピーにオリジナルのアイコンを入れて編集部まで送ってください。送ってくれた方にはきっとイイことが起こる(はずです)。

アイコンテクニック

今回は大サービスとして、漢字アイコンの場合(簡単な立体感の出し方)と、マッチアイコンの場合(グラデーションのつけ方)をいっぺんに教えてあげよう

1



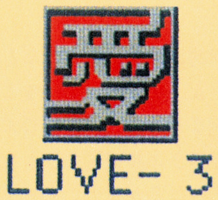
まず、好きな色を選んでフレームを作りましょう。ただ塗りつぶすんじゃなくて、影を入れると立体的になってカッコイイぞ

2



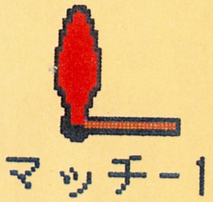
次に、自分の好きな文字（名前とか）を習字の時間のつもりで一筆書きのように書いてみる。後から細かい部分を修正する

3



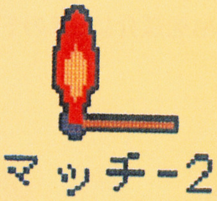
最後に、立体感を出すために、影を書き加えていく。このときにちゃんと画面の左上隅に光源の設定をしないと、おかしなものになってしまうぞ！

4



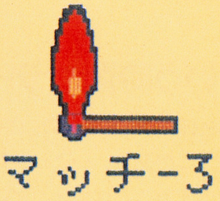
ここからはグラデーションのテクニック。まず炎の形とマッチ棒の輪郭を黒の線で描いてみる。そして、本物らしい色をつけてみる

5



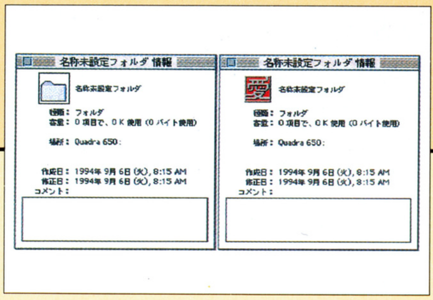
燃えている感じを出すために、炎の真ん中を黄色にする。マッチ棒の芯も同様に紺色にしておく。(細かいグラデをつける準備)

6



そして、グラデーションの間を中間色で描き加えていきながら、形を整えていく。(炎のときは、黄色〜オレンジ〜赤のグラデーションがきれいだよ)

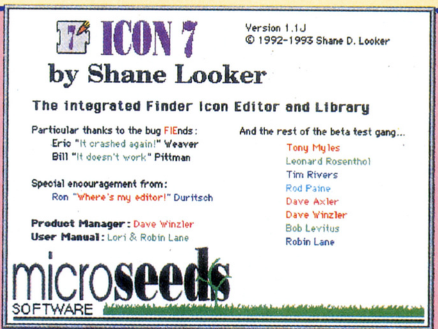
7



描き上げたものを選択してコピー、そして「情報ダイアログ」の中にあるアイコンを選択して、ペーストをする

●今月の用意するもの

【材料】
1．Macintosh：1台■今回は、System-7.××以上(まぁ、カラーで見られれば楽し)／2．ペイントソフト：キッド ピクス、Adobe Photoshopなど■ペイント系の絵が描けるソフトならなんでもOK！／3．絵が描けるセンス：ほどほどに■オリジナリティが、あればあるほど良い(写真とかを使っても、おもしろいかも)／4．フロッピー



【スパイス】
アイコン作り専用のソフト「Icon7」(アテイン(株)TEL03-3255-4721 10,800円)、「Icon Mania!」((株)誠和システムズTEL03-3247-6363)「アイコン・イット　プロ」(亘香通商(株)TEL045-320-2700)「I Like Icon」「ResEdit」、etc
ちなみにモンキー王国ではIcon7を愛用。これがナカナカ使い勝手がよくて、おススメのもの。

縁の下のWindows

牧野武文
Takefumi Makino

第2話・過去への巡礼に旅立つ

**この連載のタイトルを「やなぎの下のWindows」と読んでいる人がいたが違うぞ！
Windowsを媒介に、縁の下に埋もれた己の過去を取り戻すのだ。**

過去という時間コラージュ

自分の過去のすべてを１枚のCD-ROMに納めようというこの連載、いよいよ制作にとりかかることにする。とはいえ、どこから手を付けていいのかわからないほど己の過去は膨大だ。とりあえずは、過去の素材をWindowsの中に入れ込んでいくところから始めよう。

我々は、過去を「時間」という物差しで整理しようとする。1963年より1960年の方が古い。大阪万博より東京オリンピックの方が昔である、という具合だ。この日付により過去を整理する方法は、悪いとはいわないが、果たして有効な整理法なのだろうか。

試しに自分の過去を思い出していただきたい。時間的には古いはずのことが、ごく最近起こったように記憶していることはないだろうか。例を挙げれば、イスラエルの民にとっては、イスラエル建国よりもナチスの歴史的犯罪の方がはるかに近い過去であるはずだ。

これを単なる個人の記憶違いと一笑に付しては、「己れCD-ROM」の道はほど遠い。過去の順序を入れ違って記憶しているということは、それなりの意味を秘めているはずなのだから。

我々は過去というものを、時間軸にそった連続体として捉えがちだ。しかし、実際には過去は連綿と現在につながる１本の矢ではない。現在を結び目として離散的にぶらさがっているコラージュのようなものなのだ。しかも、過去のひとつひとつが複雑なネットワークを作っていて、このゴルディアスの結び目を解きほぐしていくことから始めなくてはならない（図１）。

このパズルを解きほぐすには、あなたの過去を表すものをWindowsに取り込んで並べてみるというのが有効な方法だ。すべてを同じ次元で見ることで、過去の構造が見えてくるはずだからだ。まずは、結び目の構造を見極める旅に出よう。自分の過去への巡礼者となるのだ。カメラを手にして、己の過去の遺物を拾い出そう。

Photo CDというハイテク

カメラに収めるものは、あなたの過去を表

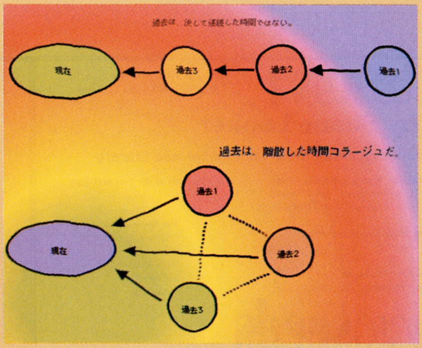


図１：過去は連続した時間ではなく、一種のコラージュになっている。

図２：Photo CDの実物。鮮やかに輝くハイテクの光。





図３：ハイテクの神は、分けへだてなく場末の商店街まで、その光を授ける。

わすものであればなんでもかまわない。とりあえず目につくものからなんでもカメラに納めていこう。思い出の品も、小学校の通信簿も、日記も。カメラに納めたあなたの過去は、DPE店でプリントしてもかまわないが、これではWindowsの中には入らない。フィルムスキャナやイメージスキャナという特殊な機材が必要になってしまう。ここはPhoto CDという最尖端のメディアを利用しよう（図2）。

Photo CDは、コダック社が提供している現像サービスで、通常の写真をプリントではなくCD-ROMに焼き込んでくれるサービスだ。もちろん、Windowsから見ることもでき、TIFFなどのグラフィックファイルとして保存することもできるので、レタッチソフトを使って自分で自由に編集することもできる。簡単にいえば、フィルムスキャンを行ってくれるサービスと考えてもいいだろう。

これなら、CD-ROMドライブさえあれば、簡単に写真をWindowsに取り込むことができるのだ。しかも、連載2回目にしてはやくもCD-ROMができあがってしまうのところが素晴らしいではないか。さっそくPhoto CDを作りにいこう。

日陰の商店街に差し込むハイテクの光

Photo CDは、一応コダックの看板があるDPE店ならどこでも受けつけてくれることになっている。そこで私は撮影済みフィルムを持参して、近所の寂れた商店街にあるDPE店に足を運んだ。確かにコダックの看板は出しているものの、使いきりカメラしか並んでいないような小さな店である。しかも、店先にはなぜか安売りのティッシュが並んでいる。こんなところで本当にPhoto CDなどというハイテクが認知されているのだろうか。私は不安になりながら中に入った。店番をしていたのは、いかにもアナログな老婆だった。しかも、キンツバなんかつまんでいる。ほとんど絶望にかられながら、Photo CDを依頼すると、「同時フォトでよろしいですか」などと返されてしまった。

意外にもこんな場末の商店街まで、ハイテクの光は及んでいたのである。たこやきだのどらやきだのが売られている商店街にまで！　こんな商店街で「Photo CD」などというハイテク語が通じるとは思ってもみなかった。まるで、文明と隔絶した部族の村で、初めて意志疎通に成功した人類学者のような喜びであった（図3）。

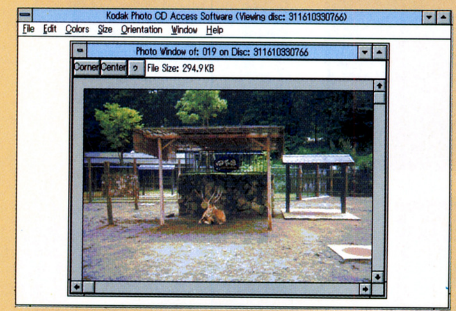


図4：Photo CDを表示した画像。こんなに簡単に写真がWindowsに取り込める。

Photo CDのお値段

さて、店番をしていたアナログ老婆は、1枚のパンフレットを取り出して、実に見事にPhoto CDのシステムを説明してくれた。

まず、料金の方から整理してみよう。Photo CDを作るには、基本料500円、ディスク制作費1000円が必ず必要になる。これに、現像代が1コマ80円かかる計算である。例えば、36コマ撮りの未現像フィルムを持ち込んだ場合、次のような計算になる（基本料：500円＋ディスク代：1000円＋現像代：80×36＝2880円／合計：4380円）。これは一見高いようにも思えるが、CD-ROMにしてくれることを考えれば、意外にも安い値段だ。このように未現像のフィルムをいきなりPhoto CDにしてもらうサービスは、「同時ネガPhoto CD」と呼ばれ、必要な日数は中5日だ。

Photo CDには、約100枚の写真を納めることができるので、このPhoto CDにはまだ余裕がある。このPhoto CDに別の写真を焼き込んでもらうこともできる。この場合も同じ「同時ネガPhoto CD」というサービスが利用でき、ディスク代が不要になるので、36コマで3380円になる。また、すでに現像してあるネガをPhoto CDに焼き込んでもらうこともできる。この場合は、「ネガPhoto CD」というサービスを利用する。基本料、ディスク代については同じだが、ネガからの場合は、現像代が1コマ100円になる。

さて、これで写真をWindowsに取り込む道筋はついた。後は、あなたの過去をカメラに収めていくだけである。次号では、できあがってきたPhoto CDの映像をWindowsでいろいろといじくってみよう。乞うご期待！

キーワード

カメラ

誰でも1台は持っているはずの、あのカメラだ。過去の遺物を撮影するには、マクロ撮影（接写）できるカメラが望ましい。最近は、コンパクトカメラでも接写できるカメラが安く売られている。ただし、Photo CDはネガフィルムまたはポジフィルムから起こすから、ポラロイドカメラは×だ。古い思い出の写真をWindowsに取り込むには、マクロ撮影して撮り直すか、ビデオで撮影して取り込む方法がある（写真をWindowsに取り込む専用のFotovisionという機器もいずれ紹介しよう）。

Photo CD

Photo CDには、解像度により全部で5種類の画像が収録される。本文で紹介したPhoto CDは、厳密にいうと「Photo CDマスター」と呼ばれるサービスだ。

スライドPhoto CD

Photo CDは、ネガフィルムばかりでなく、スライドフィルムも焼き込める。基本的なスペックは、Photo CDマスターと同じだが、1コマ当たりの現像代が同時スライドPhoto CDで100円、スライドPhoto CDで120円になる。

Photo CDの再生

Photo CDをWindowsで読むには、マルチセッション対応のCD-ROMドライブと、コダック社のPhotoCD Accessというソフトウェアが必要だ、というのがアナログ老婆のご神託だ。この2つについては、次号で詳しく検証する。

Presents

またまたパソコンが登場

GURU7号
読者プレゼント

1 アップルPower Book 520c▶1名様
トラックパッドで旧機種に差をつけよう

2 音楽入門ソフト「welcomepack」▶1名様
(提供/カモンミュージック)
PC-9800シリーズ対応。コンピュータミュージック入門ソフト

3 通信ソフト「えむと〜く」▶2名様
(提供/富士通オフィス)
Windows対応。低価格で初心者には最適な通信ソフト

4 PRO PRESENTER▶1名様
(提供/アテイン)
Macintosh対応。赤外線で離れたところから
Macintoshを操作できるコントローラー

5 CD-ROM『ピーターと狼』▶1名様
(提供/オラシオン)
Windows版。名作「ピーターと狼」をオーケストラと
アニメーションで楽しめる

6 CD-ROM『KAZUAKI IWASAKI SPACE ART GALLERY Vol.1』▶3名様
(提供/アネックス)
Macintosh版。天体風景画、自然科学精密画が
100点以上収録された画像データ集

7 『KAZUAKI IWASAKI SPACE ART GALLERY』のAfterDarkモジュール▶3名様
(提供/アネックス)
❻の画像をスクリーン・セーバーにできるモジュール集

8 CD-ROM『インカ帝国』Macintosh版▶2名様

9 CD-ROM『インカ帝国』DOS/V版▶2名様
(提供/カメオインタラクティブ)
伝説のインカ帝国の謎にせまるSFアドベンチャー・ゲーム

10 CD-ROM『巨乳戦隊パイレンジャー』▶3名様
(提供/KUKI)
Windows版。

11 CD-ROM『欲望マン遊記』▶1名様
(提供/インタロチカ)
Mac/Windows両対応。ジャパンクラシックAVシリーズ、森田久恵編

12 CD-ROM『ひとりにさせないで』▶1名様
(提供/インタロチカ)
Mac/Windows両対応。ジャパンクラシックAVシリーズ、藤田リナ編

13 Illustrator5.5ロゴ入りTシャツ▶1名様

14 SSKベル特製ボールペン▶1名様

15 APC特製ボールペン▶1名様

応募要項
本誌巻末についているハガキ、
もしくは官製ハガキに「GURUに対するご意見・ご希望」
ご希望商品のプレゼント番号(第1・第2)を
明記し、下記あて先までご応募下さい。
締め切りは'94年11月1日(当日消印有効)
応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

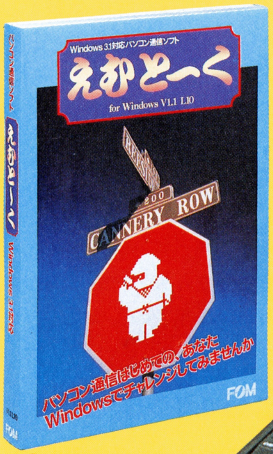
あて先
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
(株)翔泳社 出版事業部 PC-PAGE GURUプレゼント7号



2



1



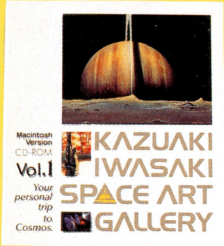
3



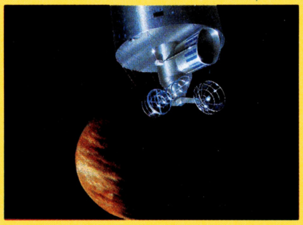
4



5



6


7


10



9
8



11
12


13

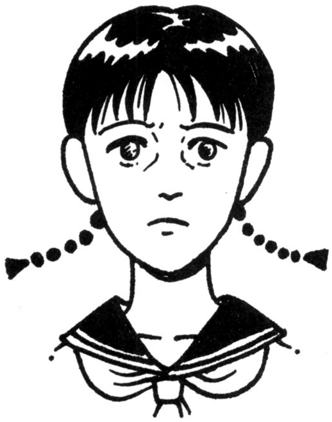

15
14

とり・みきの

大星雲ショー

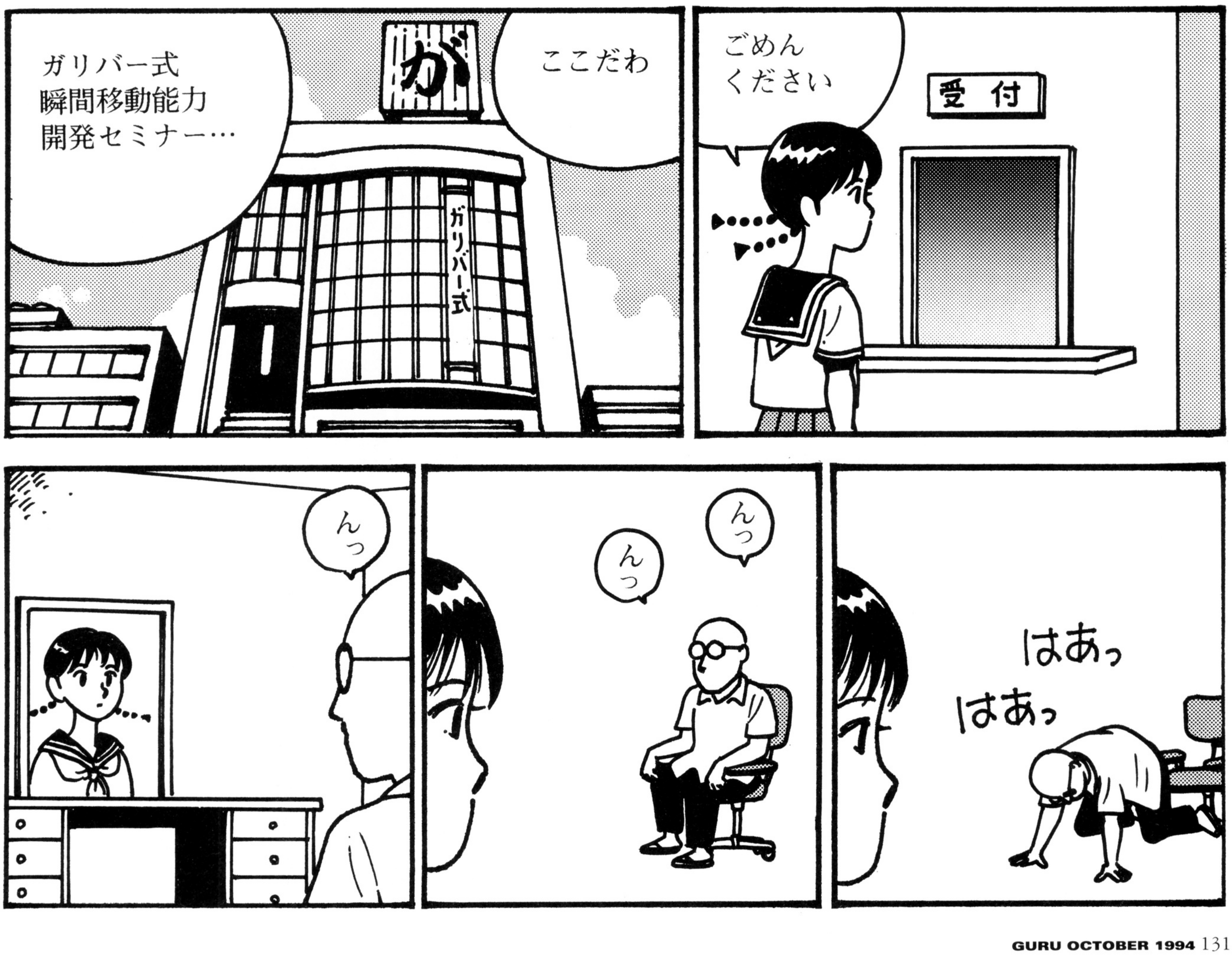
THE MEGA-NEBULA SHOW

とり・みきさんが本当に星雲賞を受賞してしまいました。受賞作はアスキーから発売されている「DAI-HONYA」



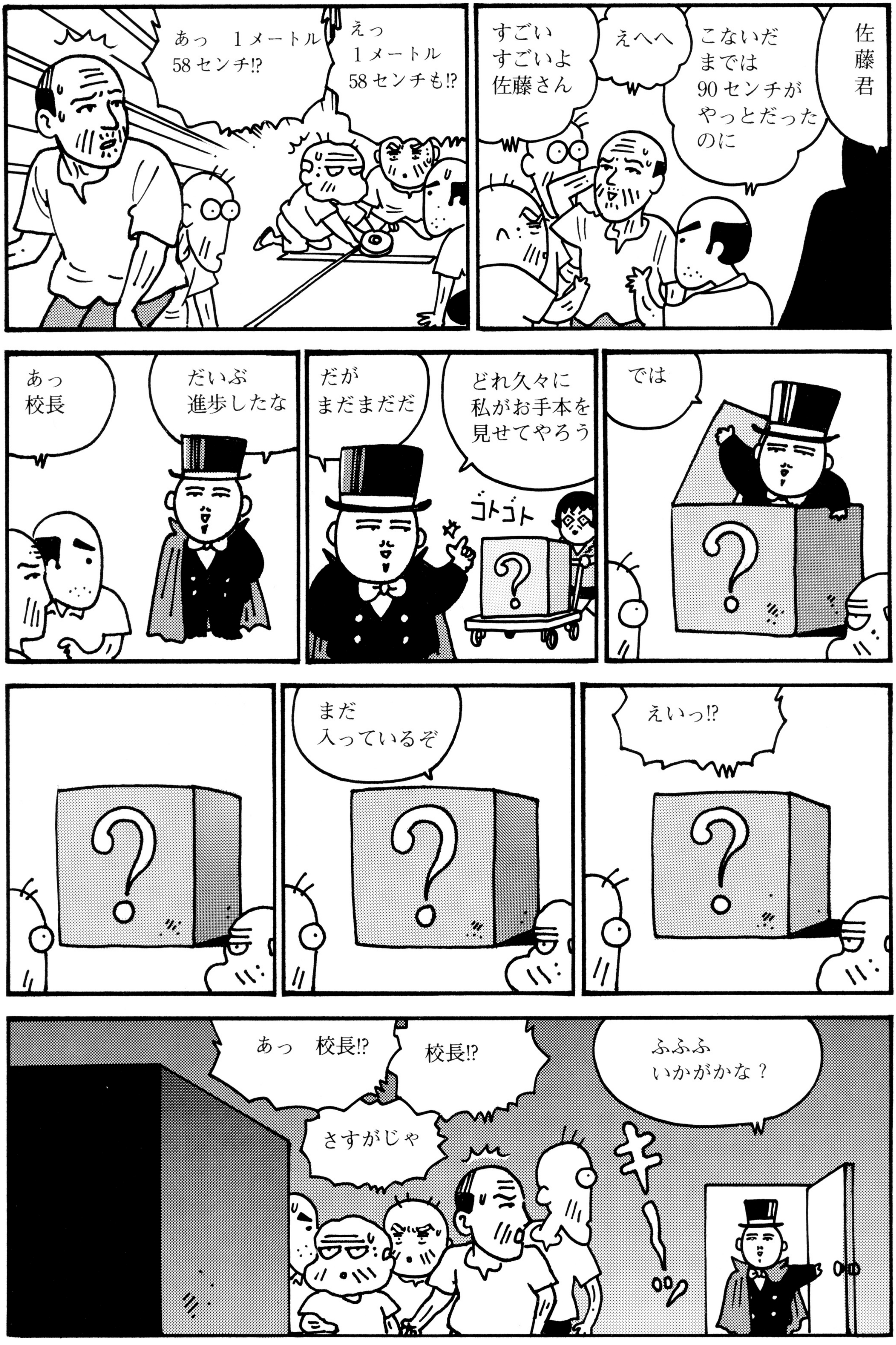
虎よ、虎よ！

作：とり・みき



星雲賞の受賞は確実なんですが、ご本人のところにはいまだもってなんの通知もこないままという噂が





連載タイトルにも使った星雲賞ですが、ＳＦ界では最も権威ある賞です

本誌と同じ設定（SF小説のパロディ）でとりさんの連載がSFマガジンでも行われています



宮沢科学研究所DX

MIYAZAWA SCIENCE LABORATORY DELUXE

宮沢章夫（みやざわあきお）　放送作家・演出家・劇団遊園地再生事業団主宰。主な作品に「遊園地再生事業」「ヒネミ」（岸田戯曲賞）、著作に「彼岸からの言葉」、近著「牛への道」などがある。

子供の頃、医者になりたかった

動機は単純で、野口英世の伝記を読んだからだ　あらゆる体験の中でも、「読書」によってすぐその気になるのは子供の頃からの癖で、まあ、多かれ少なかれ、誰にもそうした傾向はあるのではないか　読書という体験に限らず、「職業への憧れ」は往々にしてそうして始まる　その後も、ボクサーになりたいとか、洞窟を探検したいとか、私にもいろいろあったものの、ある年齢に達すれば、そうした衝動は消えるものだと思っていたまして、仕事もそれなりに安定すれば、「○○になりたい」などと考えるのはおかしい　ところが、三〇歳を過ぎてから不意に私は、「コンピューター関係の、なんでもいいから技術系の人になりたい」と思ってしまったのだ

当時はすでに、放送作家として売れていたし、芝居もそこそこ成功していた　なぜかそう思ってしまったのだ　技術者でなければだめだ　技術者以外は全部だめだ　コンピューター関係の編集者なんか冗談じゃない　ライターなんかもってのほかだし、あと、コンピューター関係の配達とか、コンピューター関係の貯蔵とか、そんなもの、あるのかどうか知らないが、とにかくだめだ

その頃、スティーブン・レビーの　ハッカーズ　をはじめ、私は手当たり次第にコンピューター関連図書を読んだ　そこに登場する、ハッカーがかっこよく感じられたし、プログラマーは凄いと思ったし、コンピューターに携わる技術系の人のすべてに憧れを抱いた

つまり、野口英世の伝記を読んだ体験と構造は同じである

なかでも、作家という仕事にどことなく似ているのではないかと勝手に考え、プログラマーになりたいという気持ちは強かった　それも、ホビープログラマーじゃだめだ　プロにならなければいけない　なぜそんなふうに考えるのか自分でもよくわからないが、いけないものはいけないのである

プログラマーの世界において、野口英世の伝記と同じ位置にある書物を探せば、たとえば、ビル・ゲイツの伝記になるのかもしれないので、それを読んだ小学生が、「僕は将来、プログラマーになろう、なって大儲けし、自家用飛行機に乗るんだ」と、野望を抱くのが現代的だ　ああ、なんてことだ　かつて私の時代は野口英世の伝記を読んで、医者という職業に理想を描いた　「医者になって、病気で困っている人を救おう」「貧しい人たちのために働こう」なんて思い上がった言葉だという気もしないではないが、ああした精神は、この時代にあって、どこかに消え去ってしまったのだろうか

ともあれ、野望を抱く現代の小学生に、深川岳志氏の近著、　プログラマの憂鬱　を読ませたいというのが、本稿の目的である

深川氏には、すでに、　プログラマーの秘密　という著作があり、これはその続編らしい　たいへんに面白かった　そして、本書にしばしば出てくる言葉のひとつが、私の気持ちを魅了してやまなかった

「ヘボな外注」

本書は深川氏がプログラマーやエンジニアたちにインタビューする形式で書かれているが、プログラマーの話しにしばしば、「ヘボな外注」は登場するし、話しがそこに及びそうになれば、すかさず深川氏が、「出ましたね、ヘボ外注」と答える　このやりとりの気持ちよさも私を引きつけた理由のひとつだが、なにより、この言葉が魅力的なのは、そこに哀愁が潜んでいるからではないか

「俺たちって、ヘボな外注だよな」

「ああ、俺たちは、ヘボさ」

「そうとも、俺たちこそが、ヘボ外注さ」

と、日夜、「ヘボな外注」の会社では、しみじみそう語られているのに違いなく、そのことを知りながら、それでも、仕事をしなければならない彼らの宿命を考えると、つくづく哀しみが漂ってくる　「ばか」と呼ばれるのならまだよかった　「あほ」や「無能」、あるいは、「とんま」ならまだ救いがある　彼らに与えられた烙印は、こともあろうに、「ヘボ」だ　あらためて噛みしめていただきたい　口に出すか、紙に書いてもらいたい

「ヘボ」

なんという言葉だろう　きっと彼らは、とことん「ヘボ」なんだろう　どうしようもない「ヘボ」だろう　好きでそうなったんじゃない　やってみたら、結果的に、「ヘボ」だった　このことを、プログラマーを目指す小学生に訴えたい　誰にだって、「ヘボ」の可能性はあるのだ

さて、本書で印象に残ったのは、「ヘボ外注」のことばかりではない

「最悪の事態を想定してテストを繰り返す人たち」

これはかなり秀逸なシチュエーションだと私は思う　このことを中心に据えた芝居を書こうと考えたほどだ　第二章「ハードウェアエンジニアの憂鬱」にあるエピソードがそれで、この章に登場する「尾形氏」が、実際に体験した話だ

「ISDN回線を使ってリアルタイムに音声、画像、イメージ画像を一度に交信できるというテレビ会議システム」

その検査をする仕事を尾形氏は与えられ、尾形氏ら、「評価班」は、起こりうることを想定しながら、次々に検査を行う　そこで想定された、「起こりうる」ことが、どれもこれもすごい

「大声で叫びながら画面のテレビカメラの前でチラチラ顔を動かしながらマウスをぐりぐりやっていきなり電話を切る」

あるいは、

「スキャナでイメージ画像を回線を使って転送しているときにいきなりモジュラーから回線をひっこぬいたらどうなるか」

これに対しては、深川氏の受け答えの言葉が秀逸だ

「相当腕の長い人ですね」

こうした現場の人の話を私は夢中になって読んだのだが、本書の全体から受けた一番の印象は、誰もが苦労を楽しそうに話している姿だ　つまり、みんな仕事が好きなんだなあ、と考えれば、野口英世の伝記の精神はここにこそ生きている

本書を読んだ私が、「そうだ、プログラマーになろう」と、性懲りもなくそう考えたとしても、なんら、不思議ではない

GAMIN'ON

VOL. 2

文＝佐藤 大
Text:SATO Dai

大蔵省(オクサマ)に聞く！ 次世代ゲーム機にお願い？

**今回は外に出てみました。それも神奈川の閑静な住宅街に隣接する公園。
そんな場所に何の用なのだ？　オクサマ・インタビューである。
本当の意味で次世代の情報化社会を生きる子どもたちを育てているオクサマたちに、
マルチとか次世代とかの騒ぎをどう思っているかちょっと聴いてみることにしましたぁ！
それにしてもオクサマ＆ヤンママには僕と同じ年の人とかいるんだもん……な（涙）。**

オクサマの力なくして業界に未来はない！

さて２回目である。１回目でいきなりゲーム批評と流通の問題について考えてみたワケだが、今回はもっとこの連載の本質であるゲームのヤリ手（買い手）の視線に向かってみたいと思う。だからといって子どもやオタクの視線になってみようというのではない。そういう企画はけっこうあるよね。でも、そういうのは「マザツーが欲しい」とかの欲しい欲しいで終わっちゃうでしょ。じゃなくてオタクといっても「お宅」を牛耳る、本当の意味での買い手の《オクサマ》に登場していただくのである。そう今回は「あ〜ら、オクサマ」のオクサマに、業界で話題の次世代ゲーム機について「ラーマ、オクサマ」インタビューしたのだった。

なぜ、ビデオはおろかテレビのリモコンでさえままならないと言われる人種《オクサマ》たちに「ネットワークだ」「ポリゴンだ」「テクスチャーだ」「マルチメディアだ」と騒がれる次世代ゲーム機についてのインタビューを敢行せねばならなかったのか？　答えは簡単である。子どもやお父さんがいくら騒いでも最終的に購入の決定権は家庭の大蔵省たるオクサマにあるからである。

「ゲームですか？　ゲームみたいに受け身の遊びはあまりやらせたくないですね」（石倉直子さん／37歳・麻衣ちゃん／３歳）

「ゲーム、マルチメディア、よく解んないンですけど……」（高岡真紀さん／25歳・健人くん／４歳・暁人くん／２歳）

うーん。まずはこういう話になってしまうでしょうな。それにしてもこういうオクサマたちに対して、ゲーム並びにマルチメディアな人たちは、ちゃんとしたインフォメーションをしなくっちゃ本当の意味で業界に未来はない！　のではないかと僕は常々思っておるんですが……。さて。

サバービアにも訪れるテクノな未来

では、具体的にどうやって、普段あまり接点のないオクサマ（奥方ってくらいだもんね）たちにアプローチしたのかというと。

天気の良い平日の午後、僕らコンビニ族には無縁のサバービアな風の吹く神奈川のとある郊外の公園へと向かったのでした。しかもこの取材は、スペースシャワーという衛星放送の《大満貫（８/６放送）》というテレビゲーム番組のスタッフと同行した（もともとの企画構成も僕自身が担当）ものでした。やはり、こういう時にテレビの力は偉大だと思いましたね〜。だって、ただのコンビニ・ライターがフラッと公園に行って、ただ「おおおオクサマちょっとお話を聴かせて下さい！」なんつったら怪しすぎてフツーは通報モンである。テレビカメラがあってこその取材です。

最初に、次世代ゲームについての印象や希望を軽く何人かに聴いてみると、前述のような「興味なし！」というお答えが大半。この公園のオクサマたちはお子さんの年齢が低かったこともあってか、まだ現実的ではないみたいでした。

いかん。このままでは、あまりに予想通りな「オクサマ＝テクノ嫌い」が展開してしまう。

ということで質問をマルチメディア方面に向けてみたところ、180度違った答えが！

「うーん。そうね。子どもの写真とかビデオが増える一方なんで、例えばフロッピーとかで写真の整理ができるといいですね〜」（杉田久美子さん／29歳・３児の母）

そうなんスか。もう発売になっている3DOは、コダックのPhotoCDに対応しているんスよ。

「やっぱりワープロとFAXが一緒になっているのがいいわね。あとビデオもCD状態になるのならその方がいいわね。これからそういうモノを操作しなきゃイケナイ時代がくるから子どもたちに興味を持ってはほしいけど、まだ少しオタクっぽい気もするわね（笑）」（久保田清栄さん／30歳・２児の母）

ゲーム機ではなく、家電のひとつという考え方になるとオクサマたちの反応はとたんにクリアになってくる。テレビ、ビデオ……、その次。いかにお茶の間に入るかが鍵だ！　というコンセプトを掲げた3DOのトリップ・ホーキンスは正しいのかもしれない（でも、まだ3DO REALは、ただのゲー



【次世代ゲーム機】
年末年始にかけて発売されるマルチメディアを掲げた次世代ゲーム機。上から松下の3DO REAL（発売中）、SONYのPlayStation（年内発売予定）、セガエンタープライズのSEGA SATURN（11月発売予定）













【オクサマにインタビューの図】
このような緑多きのどかな公園で繰り広げられたのは、テクノでマルチな会議。30名ほどのオクサマに話を聴く。子どもと一緒という人たちが多かったためか、まだゲームを実感している人は少なかった

ム機だけどね）。そして、意外と驚くのは、もう家にパソコンがあるわというオクサマの多さである。家計簿なんかをダンナのパソコンを使ってバリバリつけているそうである。サバービアにもテクノな未来が確実にジワジワと進出していることを実感させてくれる。

井戸端マルチメディア会議の期待は大きい！

そして、オクサマは集団に強い。ここまで一人一人にお話をという感じで取材していたのだが、一気にと思い（笑）、集団でお昼を取っている人たちに取材を敢行すると…。出るわ出るわ、そのまま企画書にしたら売れるンじゃないかというアイデアが！
「やっぱり、通信で買い物とかできるといいわね〜。生協とか」
「そうそう。実際に動いてるのが見られるのは安心できるわ。カタログだけだとちょっとアレだから……」
「ボタンひとつで買えるのはいいわ」
「そうなったら便利ねぇ」
「あと近所のスーパーとかデパートの駐車場の情報がすぐわかるといいと思わない？　衛星のカメラとかで今の状況がね」
「そういうのが全部テレビの画面で出るようなのがいいわね」
「それから、インターホンがあるでしょ。玄関のカメラがテレビに繋がってて、誰かがくると小さい画面に写るといいわ」
「それも自動でビデオにとっといてくれれば、留守の時でも誰が来たのかわかるし」
「そうそう。そうしたらドロボウとか怖い人が来た時にも証拠になるわね〜」
「ゲームにしても、アレね。絵とか音楽の勉強になるといいわね。そうなったら子どもだけじゃなくて一緒に楽しめそうでしょう」
「だったら英語の勉強もできたらいいわ」
うううううむ。サテライト・ナビゲート・システムによるリアルタイムの交通情報。ビデオ録画によるインターホンのセキュリティシステム。リアルタイムによる通販の電子メディア化……。まさにサバービアな情報化社会に必要な話ばかりである。オクサマたちのマルチメディア革命は、やはり井戸端会議から始まるのだ！
では、いくらぐらいなら、そういう次世代マルチメディア機にサイフのヒモを緩めてくれるのでしょう。
「べつにそういう必要なモノだったら、10万円くらいまでは平気よ」
「ビデオにしてもテレビにしてもそのくらいでしょ。ただのゲームと言われたら絶対に5万円も出したりはしないけどね」
うんうん。いちいち納得である。確かに現状の次世代ゲーム機が、まだまだマルチメディアと呼ぶには貧弱なものだけに、そういった期待には応えられないかもしれない。ただ時代のオクサマたちは、これほど地に足のついたリアリティで情報化社会を生きようとしているのである。ゲームの話とはちょっとズレたが、ゲーム機メーカーがマルチメディアをうたう以上、この期待に応えなくてはいけない時期がもうすぐ来るはずだ。
世のお父さん方がパソコンでオロオロしている間に、ファジーな洗濯機や掃除機を操りパソコンで家計簿をつける彼女たちに、これからはもっと発言の場を用意した方がいいようだ。

協力＝SPACE SHOWER TV「大満貫」

愛の園

今月のアダルトソフト

文・愛の伝導者＊こじままさき

PARADISE LOST

初の合格点ソフト
『アイドルプレイゾーン』

それはともかくとして今月の１本目は『アイドルプレイゾーン』だ。AVの老舗アテナ映像制作のこのソフト、どうせまたAVの使い回しムービー集か、と思いきや、意外と凝っている。設定はひなびた温泉街。案内板で「ゲーム館」「射的館」「温泉」などのプレイゾーンを選び、簡単なゲームをクリヤしてＨムービーに。細かい部分も作り込まれていて、まるで大正時代のようなトリップ感。製作者はかなりノッて作っていて、ハイレベル。…なのだが、それはＨな部分以外のところでってのが、なんともいい味出している訳だ。

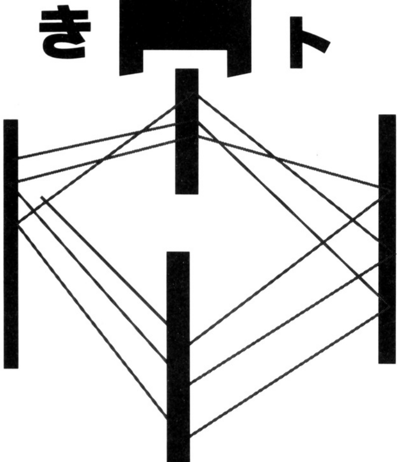
でも、ここまでやってくれれば合格点はクリヤしていますね。相対評価でだけど。インタラクティブ度も高く、最後にたどり着くムービーはショボインだろうな、って分かっていても、ついついやっちゃう。ことＨに関しては「たとえ99％セコいんだろうな」と分かっていても、残りの１％にかけてしまうのが悲しい男の性である。さらに、私の心の師匠、小田嶋隆氏の言葉を借りると「例え100％セコイと分かっていても、ことＨに関しては、それがどうセコいのかを確かめねば気が済まない」のが男というものだ。もちろん私も例外ではない。脳と理性を下半身に操られるままに、「ゲーム館」の「タンポンくじ（！）」をとりあえず全部引っ張ってみなければ気が済まない自分がいとおしい…。

この『アイドルプレイゾーン』に関しては、女の子も25人出演という豪華さなので、エロCD-ROM好きのあなたは見ておいてもいいだろう。もちろん「これを買う金があればAVが20本以上借りられる…」などと考えてしまうあなたには、初めからCD-ROMの深遠な世界に足を踏み入れる資格などない、とだけは忠告しておこう。う〜ん深い…。

90分のムービーが圧巻
『シーモアバット〜』

次のソフトは『シーモアバット／ナンパ野郎の冒険』。外人マニアの担当編集者・安藤の超強力なチョイスによって取り上げることになった。ちなみに前述の『アイドル〜』も、単にトレイシー・ローズが「ほんのちょとだけ」出ているという理由で、彼によって強引に決定されたということを付け加えておかねばなるまい。さて、内容に関してだが、ガイジンのナンパ師シーモアがカメラを抱えてナンパしまくり…という、予想通りの分かりやすい内容。しかしこのソフトのポイントの高い点は、合計90分もの内容の濃いムービーにつきる。これはけっこう親切じゃないですか。中身も意外と（…失礼！）充実していて、出てくるねーちゃんもハイレベルだし、ちゃんとＨ度も高い。今のエロCDシーンのなかでは、かなり健闘しているといえるだろう。担当の安藤も大満足。外人マニアではないあなたでも大丈夫な内容ではないでしょうか。

実はこのソフトには笑える話があって、ダイジェスト版ではイントロのセリフが「いい天気だぜェ〜、今日はほんとにエエ天気やなぁ」と、意味なく東京弁と関西弁の混ざった得体の知れない言葉になっていてトホホ感が漂っていたものが、本チャンのリリース時には「いい天気だなぁ、今日はほんとにいい天気だぜ」に直っていたのが笑



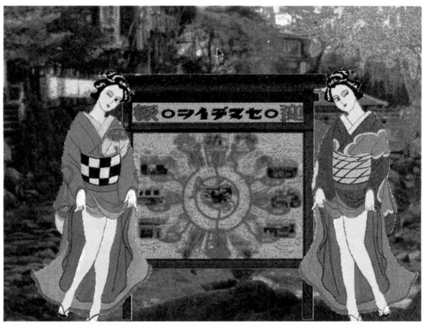
える。さすがに変だと思ったのか、スタッフよ。このソフトはもしかすると日本版も外人が作っているっぽくて、「READ ME」の文章も日本語が少し変な箇所があったりするので、購入したあなたは笑ってやってくれ。

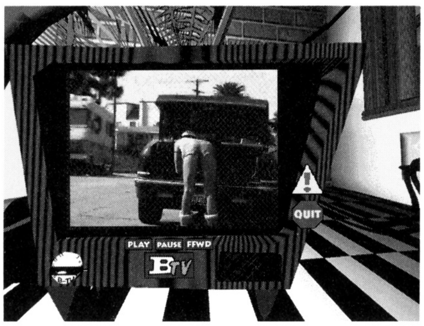
『リビドー7』の マニュアルは笑える

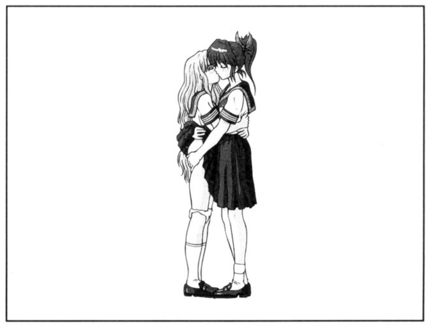
最後に紹介するのは、当コーナーにしては珍しい、98系美少女ソフト『リビドー7』。発売前に某誌で紹介されていたのを見てチョイスしたのだが、これが今バカ売れしているらしい。内容はというと、縛り・レズ（このソフトには、なんと男はひとりも出てこないのだ！）・バイブ・放尿なんてあたりまえ、それに加えて業界初のスカトロものという快挙！　中学生にしか見えない美少女の浣腸・排便シーン有り。どんな設定でも可能という、マンガ・アニメグラフィックの特性をちゃんと活かしているこの姿勢は正しい。インタラクティブ性はかなり低く、ほとんどリターンキーを押していくだけの「紙芝居ソフト」なのだが、「実用性」のみを優先して設計された構成はなかなか男のリビドーをかき立てる。「ケッ、二次元おたくのロリコン趣味か」なんて偏見を捨てて、一度は見ておいたほうがいいだろう。安易な粗品乱造実写ものよりも、「エロ」に対して真摯な姿勢で臨んでいると思うよ。98以外でもMacやWindows対応版もリリースされているのが高得点。

蛇足だが、付属のマニュアルも「ティッシュペーパーを用意し、ソフトウェアを起動します。パンツを膝まで下げ、ゆったりとした姿勢で椅子に腰掛け、ジョイスティックを握り、擦ります」といった悪ノリぶり。このマニュアルだけでも見る価値あり。笑えるよ。

ってな感じで、連載2回目にしてすでに連載存続が危ぶまれている（これを書いてる今は、まだ第1回の号も発売していないよ！）『愛の園』。また来月お会いしたいものです。

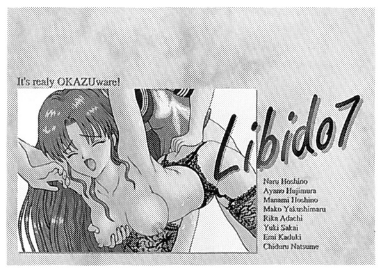












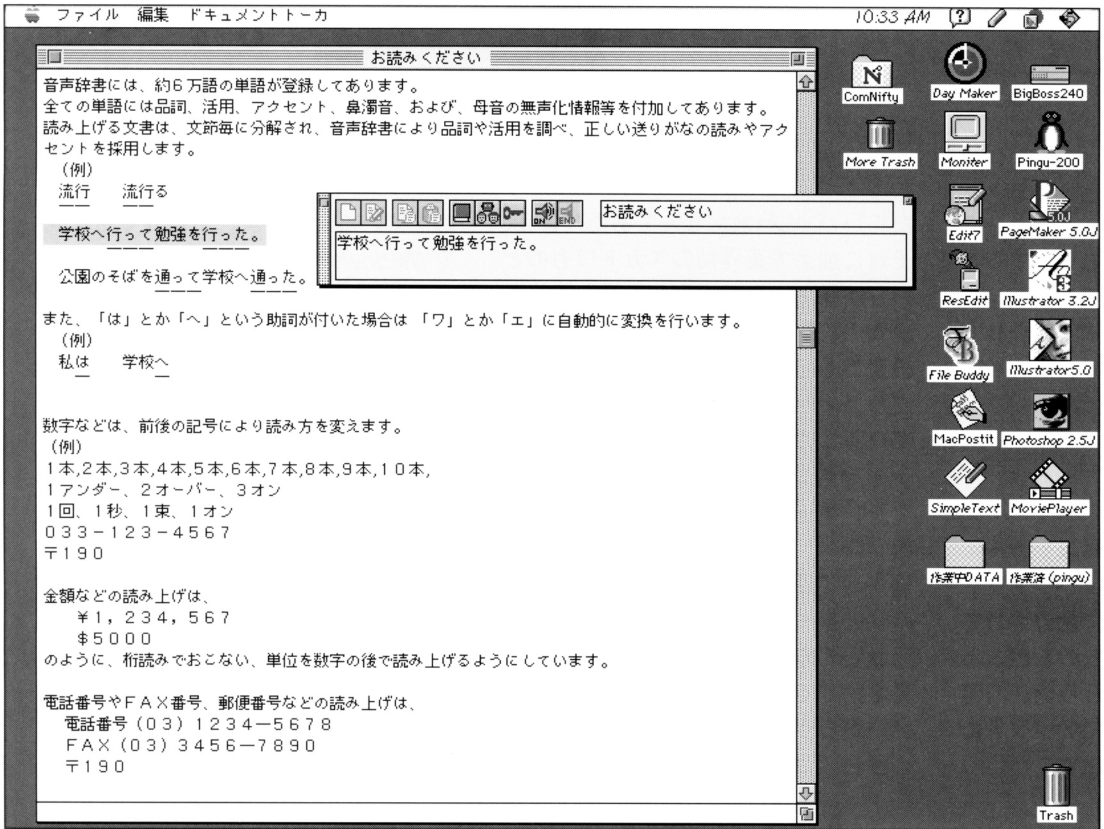
『アイドルプレイゾーン』
Mac版　¥9,800（税別）
発売元：アテナ映像
TEL 03-3442-2154
非実用度　★★★★☆
（友達とワイワイ言いながら見よう）

『シーモアバット／ナンパ野郎の冒険』
Mac版　¥7,900（税別）
発売元：インタロチカ
TEL 03-3498-4430
非実用度　★★★☆☆
（使おうと思えば使える）

『リビドー7』
PC-9800版ほか　¥8,800（税別）
発売元：リビドー
非実用度　★★☆☆☆
（このアニメ絵のハードルさえクリヤ出来ればOK）

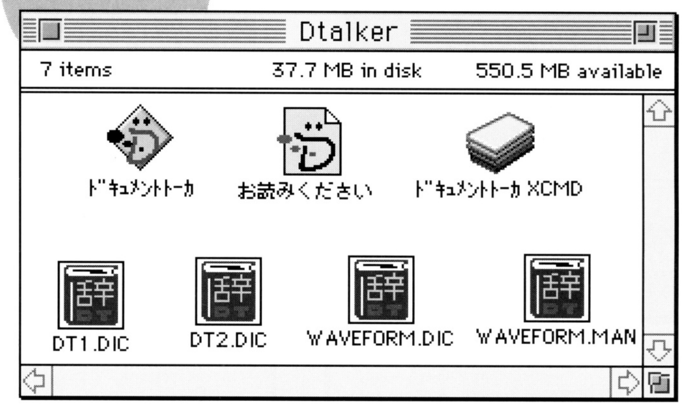
脳に効くソフト

パソコンが漢字を読む『ドキュメントトーカ』



『ドキュメントトーカ』の説明文自体を、まさに読ませようとしているところ。「￥」のついた数字は、最後に「円」と読み上げるなど、芸が細かい。

『ドキュメントトーカ』を構成する要素。漢字を「かな」にする辞書ファイルが入っている。



文=深沢英次
Text:FUKASAWA Eiji

漢字を「かな」に変換する逆転の発想

『2001年宇宙の旅』のHAL9000や『エイリアン』のMotherを見ればわかるように、人間と会話をするコンピュータは、多くの人が待ち望んでいるものなのだろう。

しかし、私個人としては、キカイが人間のコトバをしゃべるというのはどうも好きではない。タバコの自動販売機が例の合成音声で「イラッシャイマセ」とか「アリガトウゴザイマシタ」などと声を出すと、背中がムズムズしてなんか気持ちがわりいのだ。操作方法を声でガイドするカメラや自動車なんていうのもあったが、こっちとしてはキカイなんぞに気易く話しかけてもらいたかないね、という考えが頭の奥のほうに残っていた。

ところが、今年のはじめNIFTYに『DTALKER』というフリーソフトが登録され、それが大変な話題になった。こちらの話す言葉を認識することはできないが、日本語の文章を音声で読み上げてくれるソフトだという。試した連中は口々に「アレ、すげーよ」と言うではないか。かなり大きめのソフトなのだが、ダウンロード人気がトップで、第3回フリーウェア大賞のアプリケーション部門賞まで受賞してしまった。

Macに限っていえば、日本語の文章を読み上げてくれるソフトは昔から存在した。『まっくん』というちょっと情けない名前のやはりフリーソフトだが、残念なことに『まっくん』は、ひらがなしか読むことができなかった。『DTALKER』も『まっくん』に毛が生えた程度のものだろうと思っていたのだが、実際にテキストを読ませてみると、ほとんどのかな漢字混じり文章をきちんと読み上げてしまうではないか。私が読めなかった難しい漢字までちゃんと読んでしまうし、前後の関係を調べて音読みや訓読みを正確に判断する。人名や地名などの特殊な読みは辞書に登録することもできる。むむー。ひらがなしか読めなかった『まっくん』とはエライ違いではないか。

どうやら付属の辞書が良くできているようだ。こりゃすごいと思っていたら、カテナ株式会社が『ドキュメントトーカ』という名前で商品化することを決めたという。

商品版の『ドキュメントトーカ』ではさらに辞書が整備され、インターフェイスも煮詰められた。バックグラウンドでの朗読やクリップボードの読み上げもできるようになっている。Windows版はさらに進んでいて、OLEでの制御が可能だから、ワープロのマクロから読み上げ機能を呼び出すこともできる。

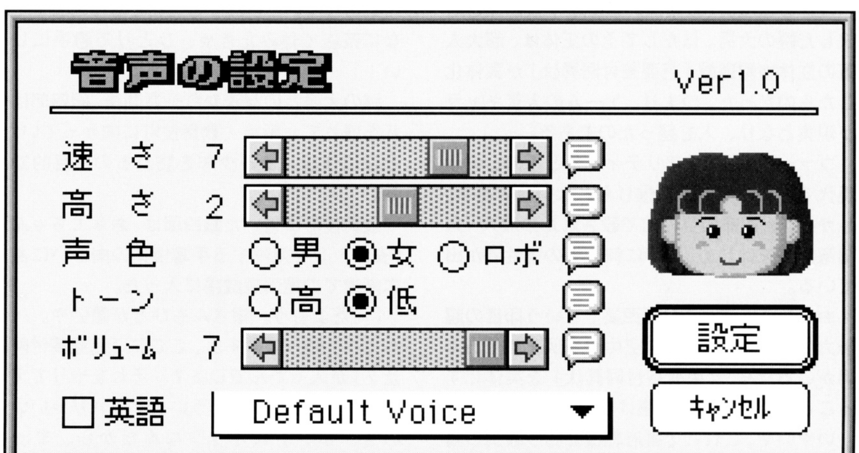
開発中のソフトをフリーウェアにするとは

開発元のクリエートシステム開発は、ゴルフ場などの業務用システムを開発している堅めの会社だ。以前ワープロ用のFEPを開発していたときに作った辞書をなんとか有効活用できないかと研究しているうち、ひらがなを漢字にできるなら、漢字をひらがなに戻すこともできるはずだという逆転の発想でテキスト読み上げシステムに手をつけだしたってわけだ。

Windows版に並行して、サウンド面に強いMac版も開発したが、さて、どういう用途に使えるかリサーチするのにいい方法はないものかと考え、Apple LinkというMacのプログラマが集まっているBBSに登録して意見を聞こうとした。それが評判になり、さらにNIFTYに転載されて好評を博し、商品化の話が進んだということらしい。しかし開発途中の製品をフリーウェアにしちゃうという発想はスゴイと思うぞ。他には簡単に真似ができないだろーという自信の表れなのか。

まだまだこれからどのような使われかたをしていくのか、当のクリエートシステムでも模索中ということで、とりあえずはいろいろなソフトにバンドルしてもらったりして、システム標準の地位を狙うのが先決のようだ。

現在はJIS第2水準の漢字までは音・訓ともに読む。次は旧かな使いを読ませたいという話であった。むー。お正月は『ドキュメントトーカ』で百人一首なんてことになるのか。通信ソフトに組み込ませて音声でチャットなんていうのもありそうだ。アクセントやリズムをユーザーが制御できるようになれば、関西弁バージョンやラップバージョンが出てくるような気がする。試しにスチャダラパーの歌詞を読ませてみたが、まだちょっとラップというには隔たりがあるようだった。



「音声の設定」窓。Windows版では、「おじさん」の声も出せる。

『ドキュメントトーカ』
Windows版
¥12,800（税別）
Mac版
¥9,800（税別）
販売元：カテナ
TEL 0423-38-1118

Everything is All Right

文＝市川昌浩
Text : ICHIKAWA Masahiro
Illustration : GOTO Emiko



電脳奉行・下　愚の巻

市川昌浩（いちかわ まさひろ）
最近、米国のSF作家ジョン・ヴァーリー作品があいついで邦訳されています。創元SF文庫の『ウィザード』、早川SF文庫の『スチール・ビーチ』『ブルー・シャンペン』など。"SF界のサリンジャー"と私が勝手に呼んでいるヴァーリーの作品をぜひ一度お読みあれ。

【前回のあら筋】
大商人の近江屋吉衛門が幕府の要人中村格之進を裏口訪問→カエルまんじゅうで中村を骨抜き→巨大な陰謀がうずを巻く→電脳街の遊戯場で銀四郎が謎の大男と対決→謎の大男は立体格闘遊戯「芭亜茶付阿異汰」が実体化したものだった→「芭亜茶付阿異汰」が各地に現れ江戸中大パニック→というわけで今回は、いよいよ銀四郎が立ち上がる！

深く静かに空腹せよ

江戸の電脳街・秋葉原の遊戯場で銀四郎と対決した謎の大男。はたしてその正体は、超大人気の立体格闘遊戯「芭亜茶付阿異汰」が実体化したものだった。つまり、ゲームの人気キャラが現実となり、人を襲ったのである。

ヴァーチャル・リアリティーがどうのという現代でさえ、にわかに信じられない話である。しかし、銀四郎の目の前で殺された素浪人・角田竜之介をはじめ、すでに何人もの犠牲者が出ている。

おりしも、江戸では「西婆」という印度の超能力者が大人気だった。空中から灰を取り出す男がいるなら、「芭亜茶付阿異汰」を実体化することができても不思議はない。

いやいや、これこそ幕府転覆を狙う薩長の陰謀……。そうじゃねえ、これは開国を迫る美国が裏で糸を操って……云々。

江戸中がそんな噂で持ちきりだった。

「ねえ、銀さん。さっきから裏道ばかり歩いて、いったいどこに行こうってんです？　オイラもう疲れちまったよ。腹がペコペコだよお。ねえ、ちょっとそこの茶店で休んで行きましょうよ、ねえ。ねえってば！」

「うるせえなあ、さっきから黙ってりゃ、茶店茶店って。こちとら考えごとしてんだ。そんなに茶店で休みたきゃ、ひとりで勝手にしろい！」

謎の大男との対決から一週間後、銀四郎は一八を連れて、新宿・歌舞伎町に向かっていた。そこに住む、ある少年を訪ねるのが目的である。

歌舞伎町に着いた銀四郎は、おネエちゃんが「安い！」を連呼する手零倶楽の向かいにある二階建ての電脳遊戯場に入った。

「何だよもう。銀さんもひとが悪いや。へっへっへ。知ってますよ。ここに『芭亜茶付阿異汰２』が入ったんでしょ？　それをやりてえんだったら、最初からそういってくれりゃいいものを。ホントにオタクなんだから、まったく！」ブツブツいいながらも、一八は嬉しそうに笑みをこぼしている。

しかし、銀四郎は「芭亜茶付阿異汰２」の前を素通りすると、遊戯場の奥にある、関係者以外立入禁止と書かれた戸口をガラリと開けたのだった。

「ごめんよ。鉄っちゃんいるかい？」

新宿の電脳中毒少年

薄暗い部屋の中には、ご禁制の電脳遊戯箱が乱雑に積み重なっている。しかし、よく見ると、どの遊戯箱も改造に改造をつぎ、原型をとどめないほど手を加えられている。その部屋の奥から、名前を呼ばれた主の声が返ってきた。

「あれー、銀ちゃん？　すげえ久しぶりじゃん！　どーしてたー、元気？」

そういいながら二人の前に姿をあらわした半袖半ズボンの少年は、肩まで伸びた長い白髪に、皺だらけの顔、おまけに少し腰まで曲がっていた。一八は、驚いて声も出ない。

「そうだ、銀ちゃんいいところに来たよ。いま、すんげー面白いのが入ったんだ。ねえホラ、こっちに来て見てみなよ！」

そういって、部屋の奥へ小走りに向かう少年の後姿を見つめながら、一八が口を開いた。

「銀さん、あの老人はいったい……」

すっかり面くらっている一八に、銀四郎が説明した。

「鉄ちゃんは、俺の親父の幼なじみだった。親父が大人になり、結婚して俺が生まれても、鉄ちゃんは少年のままだった。それで俺の遊び友達になった。いまじゃ、この辺のガキどもの

いい遊び友達さ。鉄ちゃんは老人じゃない。それもこれも、極度の電脳中毒が原因だ」

歌舞伎町の大乱闘

ひとしきり鉄ちゃんの遊びにつきあった後で、銀四郎は訪問の目的を告げた。片手間に「巣塗李斗付阿異汰３」をプレイしながら話を聞いていた鉄ちゃんは、銀四郎の話が終わると口を開いた。

「知ってるよ、そいつ。実は最初、ボクのところにそのプログラムを作らないかって話が来たんだ。でも、そのときボクは水上飛行機に乗って遊んでいたから、下に降りてこなかったんだ。あんまりボクが待たせたもんだから、そいつ怒って帰っちゃったんだ。へへッ」

「そいつってのは、一体誰なんだ？」銀四郎が、間髪入れずに問いを発した。

「幕府のエレキテル関係の仕事をしている役人で、中村格之進というオッサンがいるのを知ってる？　このオッサン、原子力という方法を使ってエレキテルを生み出す方法を導入しようと躍起なんだ。すごいんだよコレ、何とかいう石ころ一個から、とんでもない量のエレキテルを作り出せるんだから！　これに目をつけたのが大商人の近江屋吉衛門でさ……」

そのとき――。

遊技場の方から、ドドンという鈍い爆発音が響いた。建物全体がビリビリと震えながら、足下が大きく揺れ動いたので、三人はバランスをとりながら思わず声をあげた。

「おおっと！」

あわてて表に出た三人を待っていたのは、中村格之進を先頭にした幕府の一群だった。

御用御用の声の中、中村がズズイと前に歩み出た。

「遊技場にたてこもる不届き者めら。貴様らが今度の連続電脳殺人事件の下手人であることはすでにお見通しだ。おとなしくお縄を頂戴しろ！」

「あわわ、銀さん、どうしよう！」一八がビビりながら、銀四郎を振り返った。

「安心しろい。鉄ちゃん、ちょいと手を貸してもらえるかい？」

「モチだよ！　ボクの作った『芭亜茶付阿異汰２改』を実体化するから、それを三人でプレイして、あいつらをボコボコにしてやろうよ。へへへっ、面白ーい！」

そういうわけで、御用軍団対鉄ちゃん開発の「芭亜茶付阿異汰２改・実体化バージョン」の一戦の幕が切って落とされた。

「おりゃおりゃおりゃ！　どうでい！！」

銀四郎が、大江戸電脳五輪第六代王者の腕前を披露し、華麗に御用軍団をのして行くと、負けじと鉄っちゃんも裏技攻撃で敵をバッタバッタとちぎって行く。

「えいえいえいえいえい！　うわーい、銀ちゃん、楽しいねえ。へへへッ！」

電脳遊戯箱の操作盤に接続されている鉄ちゃんの耳の後のソケットからのびたコードが、リズミカルにゆれている。このコードを通じて、いま鉄ちゃんの脳の中には、常人の二千倍近い快感物質（脳内麻薬）が送り込まれているはずだ。脳味噌は沸騰寸前。その証拠に、鉄ちゃんのアタマからは湯気がのぼっている。

ところで一八はというと、極限までチューンされた「芭亜茶付阿異汰２改」のシビアな操作に感覚が追いつかず、さっきから御用軍団にやられてばかりいる。

「ダメだよ、銀さん。コレ、操作に遊びがなさ過ぎるよー、ヒイイ！」

勝負は、ものの一刻も経たずに決まってしまった。銀四郎組の完勝である。

「あっ、銀ちゃん、あそこ！　中村が逃げちゃうよ」

鉄っちゃんが指さした方向で、中村格之進が逃走を企てようとしていた。銀四郎は、スッともろ肌ぬぐと、逃げ出した中村に背中の「電脳入れ墨」を見せつけてこう叫んだ。

「やいやいやい、中村。オレは遊び人の銀さんと呼ばれる男だ。この背中の『不羅院具斗御巣田』を、よおーく覚えときな！」

夕暮れどきの歌舞伎町の電子提灯に、中村の悲鳴がこだました。

「ひええー！」

大団円

翌日の江戸幕府東町奉行所。中村格之進と近江屋吉衛門を筆頭に、一連の電脳事件の容疑者の前に当代一の名奉行と呼ばれる、遠山電脳右衛門之丞がさっそうと現れた。

「一同、面をあげい」

遠山は、中村の罪状を読み上げ、これに間違いがないかと確認した。

「とんでもありません。まったく身におぼえのないことでございます」中村が否認した。

ほう、という表情を見せると遠山は、今度はこう問いただした。

「その方、遊び人の銀さんという者を知らぬか？」

「そのような名前は、聞いたこともありません」中村は大袈裟に首を横に振った。

「おうおうおうおうおう！　だったらこの背中の『電脳入れ墨』はどうでい！」

もろ肌をぬいだ遠山の背中には、「差都利」の幻想的なパターンが表示されていた。

「ああっ、しまった！」

遠山＝銀四郎の背中の電脳入れ墨は、数十種類のパターンが選べる「亜負田駄亜九」であった。歌舞伎町で中村に見せたのと同じパターンを出さなければ、これ以上先に裁きは進まない。

そういうわけで、中村格之進と近江屋吉衛門の陰謀の謎が明かされることは、永遠になかったのである。これにて一件落着（？）。

COLUMN

サイババの灰を私見ました！

そういうわけで、まあホントに世の中、どいつもこいつもサイババで大変ですが、実は私、サイババの灰を見ました（知人の知人がサイババに直接もらってきたそうだ）。

私が思うに、空中から灰が出てくるってのは、ほとんどカードトリックみたいなもんじゃないかという気がするんですけど、個人的に面白いと思うのは、サイババ本人ではなくて、サイババ・ブームの方です。

私のまわりでも、普通のOLのネエちゃんとかが「何か面白そうだから」とかいってサイババの本とか買って読んでたりするんですけど、これって10年ぐらい前のカスタネダとかとほとんど同じパターンでしょ？

サイババのメッセージがどういうものなのかは知りませんが、10年前に一部のインテリ層がカスタネダを消費したのと同じようにして、1994年の今日、パンピー（この呼び方に悪気はありません）がサイババを消費する。つまり、ヘビーな精神世界までもがマスセールス可能な商品になってしまったわけで、これって何か凄いことだと思います。

もうこうなってくると、家庭に売れないものはないんじゃないでしょうか？　たとえばここ数年、未来の大ヒット商品として私が注目しているものに「常温核融合」があります。

これ、科学雑誌とかを読んでいると、どこそこの研究所で成功した、いや失敗しただのというニュースが載っていますが、一度成功したら絶対「常温核融合キット」とか出てくると思う。で、今日は世田谷で２件とかいう感じでボヤなんか出しちゃったりしてね。そうやってだんだん、『アキラ』みたいな世界になって行くんだよね、きっと。へっへっへ。



呪術師シリーズで一世を風靡したカスタネダと、その実体がイマイチよくみえないまま大ブームのサイババ。インテリが精神世界やら神秘主義やらの「魔術」に弱いって図式は昔から変わらないわけですが、まあこのサイババもアッというまに消費されていってしまうんでしょうね。

電脳探偵局

第2回報告書
「アダルトネットにアクセスしたこと」



最近、パソコン通信という言葉に、いかがわしいイメージがまといつきだした。無修正画像が手にはいるとか、ナンパができるとか、そんな妖しい情報が一人歩きしているのだ。そして僕もそんな情報に乗せられて通信をはじめたクチなのである。で、必然的に過激な情報を求めて規制の多い大手商業ネットから、アダルト専門の草の根ネットに辿り着いた…。

文・安田理央（ＮＩＦＴＹ ID：MXC03136）

マニアックな情報を求めて草の根ネットにアクセス

僕がパソコン通信を始めたのは、正直いってスケベ方面の期待があってのことだ。無修正の画像が簡単に手に入るとか、マニアの情報ネットワークがあるといった記事を何かの雑誌で読み、気になっていたのだ。確かに掲示板を覗くと裏ビデオの販売だの、ヌード撮影会の広告だのがたくさんアップされていたが、モロに下ネタのフォーラムというのは無いようだし、マニアが情報交換しているというホームパーティは、どうやって入会していいのかサッパリ見当がつかない。どうやら、そうした下ネタを期待するなら個人が運営している、いわゆる草の根ＢＢＳにアクセスした方がいいことがわかってきた。しかし、パソコン通信超初心者の僕は草の根ＢＢＳにはどうやってアクセスすればいいのかもわからなかった。

ある日、掲示板に「理恵子のＳＭネット」という掲示があった。その「Ｃａｆｅ25」というＳＭ系ＢＢＳの名前は聞き覚えがある。「ＳＭスナイパー」誌でＳＭ作家の館淳一氏が連載しているパソコン通信についての連載コラムで紹介されていたのだ。とりあえずアクセスしてみることにする。通信ソフトとして友達にセッティングしてもらったComNifty しか僕は持っていなかったので、他のＢＢＳにアクセスするのはちょっと手間取ったが、なんとか成功。アクセスが成功してネットタイトルが出た時は、すごく嬉しかった。正式な会員じゃないので、GUESTのＩＤで入り込む。色々な人の体験談や、告白、情報などがたくさんアップされている。日常報告的なこともあるが当然ながら性的なテーマが多い。パソ通でそういう書き込みを見るのはなかなか新鮮だった。前述の館氏の書き込みが多いのにもびっくりした。そのどれもが十分コラムとして発表できるような質の高いもので、さすがはプロの作家だなぁと感心した。「Ｃａｆｅ25」ではゲストでも第１番ボードに書き込みができる。僕はさっそく自己紹介をアップした。すると翌日、さっそく館氏がＲｅｓをつけてくれていた。何回かフォーラムでＲｅｓをつけてもらったことはあるけれど、有名な人からのＲｅｓというのはちょっとうれしい。

僕はすぐに会費を振り込んで正式に会員になった。それからは毎日アクセスするのが日課になった。マックのシステムがイカれてアクセスできなかった日など、とても淋しい気持になったのを覚えている。ニフティなどの商用ネットとは違ったアットホームな雰囲気が心地好かった。心を開けるサロンのような感じだ。ここではどんな極端な嗜好でも許される。むしろ自分が、意外なほどにノーマルな趣味だったことを思い知ったほどだ。

そういえばオフというものを体験したのもＣａｆｅ25が初めてだった（僕はその時オフの意味さえしらずに、オフってなんですか？と書き込みで聞いたのだ）。顔も声も、そして本名も素性もわからない人と会うというのはなかなか緊張するものだ。この時にシスオペの理恵子さんと、そのご主人の７７さん、そして館氏に会うことができた。通信はオフで顔を知り合うと楽しさが倍増するような気がする。何も知らない方が想像が広がっていいと言う人もいるけど…。

ちなみに、こうしたＳＭネットで、プレイのパートナーを求めようと考える人もいるかもしれないけど、はっきりいって難しいと思う。パソコン通信をやっている女性自体が少ないし、こうした専門ネットに入会してくる女性となると限りなくゼロに近い。「Ｃａｆｅ25」でも女性会員は数人というところだ（Ｃａｆｅ25では女性は会費が免除という特典があるため、女性会員には理恵子さんが直接電話確認をする。従っていわゆるネットおかまは存在しない。ネット女装者はいるけど）。そうしたチャンスを望むなら伝言ダイヤルやテレクラの方が可能性は高いぞ。

ネットをやっていて儲かったって話は聞いたことない

今回の記事のために、「Ｃａｆｅ25」の実質的ホストである７７さんにインタビューをお願いした。以下は７７さんの行きつけの川崎の牛タン屋での会話である…。という のはウソで、実はこの時は理恵子さんや館さんなどが突然参加したため、インタビューどころじゃなくなり、ただの飲み会＝ミニオフになっ

安田理央プロフィール■ 27歳独身。東京・江古田在住。マッキントッシュＬＣ520使用。自称マルチメディア・エロ・ライター。得意ジャンルはＡＶ、アダルトCD-ROM、ＳＭ、その他変態一般。最近はもっぱら風俗取材が中心。テレビはあまり見ないけど「やじうまワイド」（吉沢アナ最高！）と「オトコの居場所」（三浦友和最高！）だけは見逃せない。ずっと活動休止していたテクノポップバンド、モデルプランツもこの秋に再起動します。10月16日（日）代々木チョコレートシティでライブやります。こちらもどうぞよろしく。

てしまった（笑）。以下は後日「Ｃａｆｅ25」でやりとりしたメールを元に構成したものだ。
「なんでまた自分でネット始めたんですか？」
「自分好みのネットを探すより、作るほうが簡単だから」
「…そうかなあ。もともと会員はどうやって集めたんですか？」
「テーマが特殊だったから、もの珍しかったんだろうね。最初は、ほとんど口コミで集まってきたよ。某有名ＳＭ作家の先生（笑）は、理恵子が大手ネット経由でその方へメールを出して『遊びに来て下さい』ってやったんだけど…。今も、よそほどは宣伝してないよ」
「苦労したことってありますか？」
「これはもう、ユーザー同士の喧嘩につきるね。対処方としては、ユーザー対ユーザーから、ユーザー対ホストという図式にさりげなく変えてしまうのがコツ。つまり、こっちがその喧嘩を買い上げちゃうんだ」
「ホストならではの苦労ですよね。ところで最近会員がぐっと増えたけどズバリ、ネットって儲かりますか？」
「ネットやってて儲かったって話聞いたことないな。大手はぎょうさん儲かってるみたいだけど(笑)。会員が増える→回線が足りなくなる→機械も遅くなる→投資する…という追いかけっこになってしまうからね」
「それじゃ、その儲からないネットをわざわざやっている魅力ってなんなの？　77さんなんて本業が別にあって、その上でこの面倒臭い作業もしてるわけでしょ？」
「日々書き込みが増えていくのを見るのが無上の喜びなのかもしれないな。始めた当初、書き込みどころか、１日にアクセスしてくる人が５人とかだったからね。今じゃ、この前も誰かが書いてたけど、10日も来なかったら、160もMESが増えてて、読むだけで大変だった・・、なんて。ここまで来るとは、当初は想像もしてなかったからね。この魅力には勝てないよ。小さいネットほど、運営者の個性でやれるから、そこに集まってくる人たちを見ていられるのは、とても魅力的だよ。やっぱり・・・。いろんな形で理解者も増えたし、２年間なんとか維持してきて、良かったなって、今は思ってる」

＜次回　電脳探偵リオ「びっくり！
君のＨＰがまっかっか」の巻に続く＞

理恵子のＣａｆｅ25時

今回、アドバイスいただいた77さんと、その奥さんの理恵子さんが運営しているＳＭ系ネット。某有名ＳＭ作家や某有名女王様も出入りしてます。実践派の体験談からビデオ、小説などの話、海外の話など興味深い情報がいっぱいです。風俗の情報交換ボードもあります。話題は過激なくせに、妙にアットホームなノリなのもうれしい。この間３回線になってぐっとアクセスしやすくなりました。

アクセスナンバーは、048-250-1078。（この回線は2,400bpsまでの対応ですが、会員専用回線は14,400bps対応）
入会金は２年間有効で5000円。

この他にも風俗に強いネットとしては「ＨＥＡＶＥＮ」(03-3322-1914）が有名。また、風俗情報誌の老舗「シティプレス」も近々パソ通ネットを開局するらしい。

館淳一：近親相姦や女装、下着フェチといった一癖あるテーマを好んでとりあげるＳＭ小説家。そのフェティッシュな描写で熱狂的なファンを多く持つ。代表作は「養女」「姦られる」「美少女緊縛獄舎」など。また「ＳＭスナイパー」誌に「パソコン通信ＳＭ術」を好評連載中。

「姉と弟・監禁調教」館淳一（フランス書院文庫）
文中でも触れた舘氏の小説で、パソコン通信のアダルトネットが舞台になるという異　色作。下手な専門書よりも通信の雰囲気がよくわかる。ネットワーカー及び姉弟相姦フェチ必読！

ステレオタイプ！

「ステレオタイプ」は安田理央が主宰するオンラインマガジンです。
SEX&COMIC&ROCKnROLL!をテーマに何の役にも立たないコラムが満載。安田はもちろん、カルトＡＶ監督のゴールドマンや性感Ｘテクニシャンの南智子さんなども執筆しています。購読希望の方は安田までメールをくだされば、折り返し送信します。
また、ステレオタイプではＨＰ（Nifty ＩＤ：MXC03136　PASS：LOVE）も開設しています。この連載と連動させて面白いことをやっていこうと考えています。セックス全般（ＡＶ、風俗、ＳＭ、変態…）やマンガ、音楽などに興味がある方はぜひ覗いて見てください。
またこの連載の感想などもお気軽に書き込んでください。

募集！　パソ通のウワサ

パソコン通信に関する様々なウワサや変な話を募集しています。ＧＵＲＵ編集部「電脳探偵局」係、もしくは安田まで電子メールにて投稿してください。

理恵子のCafe 25時◆階層構造マップ

[１] Ｃａｆｅ２５時　GUEST歓迎雑談ボード
[２] 女王様のバスルーム　専属女王様も募集中
[３] ＳＭ倶楽部２４時のシンデレラ　ＳＭどんな過激もＯＫ
[４] 午前１時の図書室　ＳＭ小説や雑誌の話題
[５] ２６時の映画館　エッチビデオや映画
[６] 待合い室”ＢＡＲ ３ a.m.　ここが自己紹介ボードです
[７] グルメのお部屋"ﾚｽﾄﾗﾝ・ﾅｲﾝﾃｨｰﾝｽﾞ"　エッチと食欲は背中合わせ
[８] 午前５時の時計屋　ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰに関する雑多なお話

[１] 電脳未来都市
[２] 展覧会の絵「ぎゃらりぃふぇいく」の感想ボード
[３] 舞踏会の夜　「オフ」の話題ボード
[４] 悪魔たちの夜会　★神父（CAFE0304 ばんすい）
[５]（BM用　CUG）
[６] 真夜中のおもちゃ箱 大人のおもちゃ箱
★管理人（CAFE0419 ヨネ太郎）

[10] エッチなＨな探検隊　風俗全般の情報掲示板
★隊長（CAFE0190 がうでぃ）
[11] ぎゃんぶらぁたちの夜明け ぎゃんぶる当てて＊＊行こう
[12] 真夜中のアブノーマル書店
★店長（CAFE0217 館淳一）
[１] 書籍売場　エッチ小説立ち読みどころ
[２] れぢ　お金の替わりに感想払って
[３] 万引娘のお仕置き部屋 館先生の小説お仕置き教室
[P] プログラム階層
[１] ぎゃらりぃ・ふぇいく　エッチ画像のお部屋
★ 管理人（CAFE0282 ALGERNON）
[２] コーヒーショップの飾り窓　それ以外のﾊﾞｲﾅﾘﾌｧﾙ何がでるのか・・・・
[４] 舞踏会のアルバム　オフ参加者のための記念写真館（ＣＵＧ）
[69] 都市の幻影
風俗店の女の子写真付き紹介ボード（準備中）

手相 TUNEUP 改造 HAPPINESS 入門

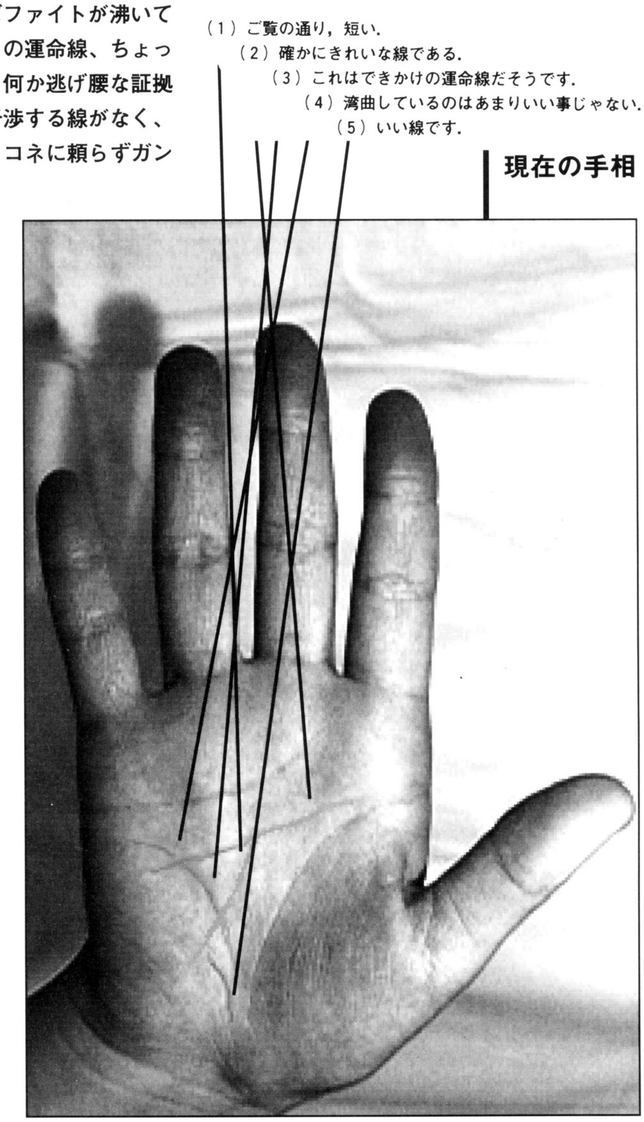
最近人生に疲れを感じている貴方に、とりあえずの福音をもたらすこのコーナー。手相占い師“AQUA”が貴方の手相を占い、よくない線はPhotoshopで修正し、理想的な手相を作ってくれます。"AQUA"先生日く、修正後の手相は「これで成功しないはずがない」ほど強力なんだそうで。最近ツキがないとお嘆きの方はいちどお試しあれ。見料無料。

"AQUA"プロフィール
23歳。「和光大学の母」と呼ばれ、学生の頃から占い師の実績あり。現在は大塚のオカルトショップDEJA-VUで毎週土曜日PM3:00-8:00まで営業。（完全予約制 3915-3910）Nifty-Serve 占いフォーラム3番会議室「手相」ボードオペ（書き込み大歓迎！）。占い界初？のパソコンを駆使した手相占いをボードで実験中。

今月の"AQUA"チェック
貧乏でもいい、とにかくマンガ家になりたいの、という
ミナコちゃん（仮名・23歳）のケース

都内の大学をこの春卒業し、マンガ家目指して修行中。大学にいたころは雑誌の賞で2位までに入り、持ち込みしたこともあったが、フリーターになってからは実はまだ1作も応募していない。が、マンガにかける情熱は熱く、現在は某マンガ家のアシをしながら1日500円の食費でひもじく頑張っている。「いつかマンガ家になりたい。そんなに人気者じゃなくてもいい。食えれば」と願うこのごろである。

ノーマル手相判断
GURU「というわけで、今回は人生の夢がかかった相談がやってきました。いかがなものでしょうか」
"AQUA"「マンガ家を目指して赤貧の生活…(涙)。今時珍しい苦労人ですね。ぜひ売れっ子になってもらいたいものです。
　マンガ家さんを目指すなら、ストーリーテリングと画力の両方に秀でていたほうがいいです。ミナコさんの場合、線で見るかぎり、どっちの才能もあるにはあるけれど、まだまだ薄いですね（1)。特にストーリー考案には行き詰まりを感じているはず。頭脳線が平坦で、平々凡々な人生を生きてきたみたい（2）ですから、あまり実体験が生かせていないのではないかしら。それに、自分自身でもあまり自信が持てないままにやっているようですね（3)。運命線がまだくっきりとは出ていないんです。これが強く真っすぐに出ていればファイトが沸いてくるものなのですが、この運命線、ちょっとカーブしてるでしょ。何か逃げ腰な証拠です。また、感情線に干渉する線がなく、あっさりしすぎですね。コネに頼らずガンコに自力でやっていこうとしているみたい（4）ですが、それゆえ大事な機会を逃したりしていたこともあるかもしれません。自ら運命を変えようとする様なバイタリティー溢れるタイプではなく、のんびり流れにまかせるタイプ。今のままでは、あと数年苦労を続けてのデビューとなるでしょう。ただ、パートナー運がある（5）ので、いい仕事仲間を見つけて、コンビを組んだら大成する可能性大です。」
GURU「今回は、もともと才能はありそうだと言うことで、『長所を伸ばす』という観点で修正してもらいました。では、その結果を次のページで」



現在の手相

占いは直感と統計的データがモノを言う技術。データの処理は、パソコンソフトの登場で格段にスピードアップされた。なにしろ今まで30分以上かかっていたホロスコープの計算が瞬時で行えるようになったのだから、革命的進歩だ。

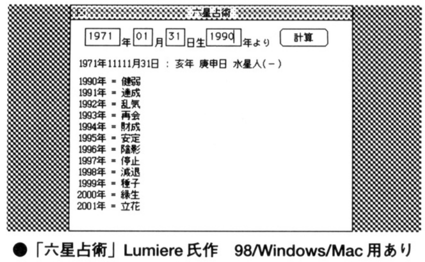
この六星占術も、パソコンの恩恵にあやかっているフリーウェアである。干支を計算し、自分の運命を知る占いだ。ね・うし……で始まる年の干支は知っていても、生まれた日に干支があるなんてことはあまり知られていない。この「日の干支」は60個もある。また、生年月日で陰陽（+-）と運命星（6つ）にも分けられる。これらを1秒もかからず出してくれるのが「六星占術」だ。

12支の計算方法は、西暦の年に8を加えてから12で割った余りで算定。ユリウス日という天文暦で使用する日計算から60を割って「日の干支」を算出。西暦が奇数なら（-）、偶数なら（+）となる。また運命星は日の干支さえわかればすぐ判定できる。

こうやって書くと簡単なようだが、占い師でも実際に六星占術を手計算でやっている人は少ない。ほとんどが早見表を駆使して占いをしている。この日の干支というのが、計算するのが時間がかかるのである。

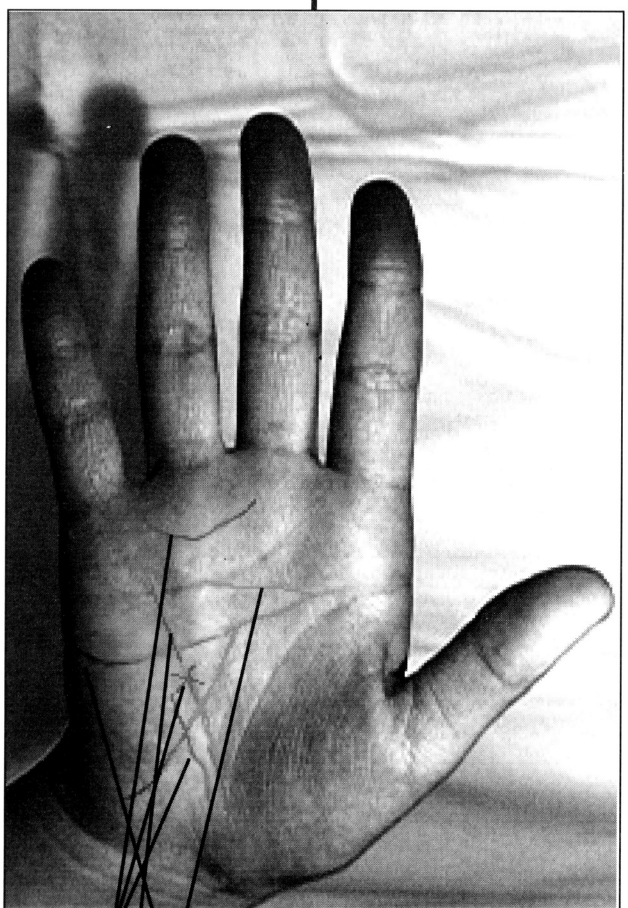
このソフトが便利なのは、自分の運命星などがわかるだけではなく、12年の周期で運勢を出してくれるところだ。六星占術は、生まれた年から始まって12の周期で運気が動いていくという考え方に基づいているためである。「達成」「財成」「安定」などその年々を象徴する言語で教えてもらえる。「停止」……いわゆる大殺界（天中殺）という用心すべき年も教えてもらえる。（こういう年の時は、なるべく動きをとらないほうがいいそうだ）。東洋の占いだから、漢字2文字で運勢を示してくれるのがシンプルでいい。

また、日の干支と運命星による性格・相性判断や、方位などの鑑定も、徐々に入れていく予定もあるそうなので、今後も占いフォーラムのデータライブラリに注目してみたい。



●「六星占術」Lumiere 氏作　98/Windows/Mac 用あり
入手先：NIFTY-serve 占いフォーラム (FFORTUNE)

パワーアップされた手相



手相修正後の解説

GURU「少し絵が上手ければ漫画家になれる、という時代ですよね。一発当てると大きいし。その激しい競争率をくぐり抜けるための強運な手相を作ってあげて下さい」

"AQUA"「はい。まず個性！　これがないといけませんね。ストーリーも絵も個性強くバッチリと実力をつけましょう (1)。やや上向きな長い線がいいですね」

GURU「確かに、線が長いとなかなか見栄えがするようですが」

"AQUA"「でしょ。そして人生もちょっとドラマチックにしてみましょう。その方が原作のヒントもわきやすいんじゃないかしら？　頭脳線と感情線がくっつくと、劇的な事件が起こりやすくなりますよ (2)」

GURU「次は、自信なげなところを改善してあげましょうか」

"AQUA"「自信は重要です。職業に使命感が強い人ほど運命線がまん中を走るものなんですが、彼女は自営業志向が強いためにやや左向きです。それ自体はいいけれど、曲線になるのはよくないので、まっすぐにしましょう (3)」

GURU「これでやりくりもうまくいくようになるでしょうかね」

"AQUA"「ん。ばっちりばっちり」

GURU「自力で頑張るのもいいけど、コネを有効に使えるようにしてあげたいですね。チャンスを逃さないためにも」

"AQUA"「まず人気がなくてはね。薬指を中心に半円の形の線が必要です (4)。それから他人に引き立ててもらえる運勢。アスタリスクを運命線のあたりにおきましょう (5)。これで応募作品も入選間違いなし!! の幸運の印です。」

GURU「そうなれば、彼女も言うことなしですね。で、さっきパートナー運があると言っていましたが」

"AQUA"「そうなんですよー。藤子不二雄さんの成功例もふまえて、パートナー運を強化しておきましょう (6)。これで孤独な漫画描きの作業も楽しくなるというもの」

GURU「その場合、相手は男性、女性のどちらがいいんでしょう」

"AQUA"「恋愛運とは関係ないので、どちらでも構いません。ま、彼女がこの手相になったらまず、3カ月以内でデビューできますよ」

GURU「やっぱりこのページでちょっと細工しただけじゃ、だめですか」

"AQUA"「実際の手相がそうならない限りは、別に何も変わりませんよ」

GURU「じゃ、これを見たミナコさんは一体どうするといいんでしょう」

"AQUA"「まあ、こういう線ができるように頑張っていただくしかない、ですね」

GURU「というわけである意味では何の役にもたたないこのコーナーですが、来月は読者の皆さんの手相を見て頂きます。」

このコーナーでは、貴方の手相を大募集しています。手相のよく判るような写真か、スキャナかビデオキャプチャーで取り込んだ貴方の手相データ（ファイル形式は問いませんが、両手を組み合わせて親指が下になった方の手を）と、金運・恋愛運・就職の適性など占ってほしい分野一つ、またその分野で自分の達成したい目標を短くまとめた文章を添えて、〒107 東京都港区北青山3―10―18北青山本田ビル （株）翔泳社ＧＵＲＵ編集部「手相改造入門」係まで奮ってご応募下さい。

パソコン本メッタ斬り

今月気になった本

今月のイチ押しは、『裏窓から覗く　パソコン㊫万華鏡』(丹羽信夫・ぴn・山口サン太郎／技術評論社／1,200円)。雑誌に寄せられた読者ハガキをネタに、ツワモノ3人がパソコン談義を繰り広げる。「私はWindowsでいったい何をしたいんだろう」など、日ごろパソコンを使っている人の頭の隅にありそうなフレーズがたっぷり。冗談のようでいて実は本音をズバリ、といったおもむきがよいなあ。



『裏窓から覗く パソコン㊫万華鏡』

『アトラスRD首都圏』(アルプス社／2,780円)というマップも送られてきた。「コンピュータ制作により、比類無いコストパフォーマンスを実現」とのこと。アルプス社は「地図のデータバンク」を作成していて、これは地図帳の制作にかぎらず、車両や送電線の管理などにも活用できるという。人様の役に立ってこそのDTP、なのである。

それと、『アイルトン・セナ CD-ROM for Windows Forever Magic』(インプレス販売／3,800円)の評判と売れ行きは気になるなあ。

(書店から) リブロ池袋店に試験の季節到来

リブロ池袋店 パソコン関連書籍売り上げ 8月月間ベスト20

1	HyperLib NO.2（アスキー）
2	マルチメディア（岩波書店）
3	インターネットの世界（ビー・エヌ・エヌ）
4	ワインバーグのシステム思考法（共立出版）
5	PC互換機セットアップ完全マスター（アスキー）
6	活字が消えた日（晶文社）
	最新パソコン＆周辺機器（日本実業出版社）
8	マックな人（毎日コミュニケーションズ）
9	Mdn vol.21（インプレス販売）
10	シスアド塾（集中特訓号）（オーム社）
11	新快適PowerBook生活（ビー・エヌ・エヌ）
12	ネットワークスペシャリスト　新試験問題の徹底予想（リックテレコム）
	ComNifty徹底活用マニュアル（宝島社）
14	標準アプリケーションエンジニア教科書（オーム社）
15	第2種情報処理技術者新試験問題の徹底予想（リックテレコム）
	プログラマの憂鬱（ビレッジセンター出版局）
17	アプリケーションエンジニア新試験問題の徹底予想（リックテレコム）
	進化するネットワーク（NTT出版）
	インターネット漂流記（オーム社）
20	MS-DOS/Windowsフリーソフト＆シェアウェアPACK2000 1994年後期版（アスキー）
	NIFTY-Serveアクセスガイド'94（ニフティ）
20	標準システムアドミニストレータ教科書（オーム社）
	システムフォルダがわかる本（毎日コミュニケーションズ）
	CONFIG.SYSがわかる本（明日香出版社）
	DTM magazine vol.3（ビー・エヌ・エヌ）
26	イラストで読むソフトウェア入門（インプレス販売）
	AppleScript入門（技術評論社）
28	ニフティサーブメンバーズパックVer.7（ニフティ）
	Windows版Excel5マクロオフィシャルコースウェア（アスキー）
	新2種情報処理試験午前の問題実践演習（通産資料調査会）
	マックミニブック（アスキー）
32	第2種集中ゼミ（ソフトバンク）
	新・情報処理試験アプリケーションエンジニア攻略のポイント（中央経済社）
	マックのお手入れ（翔泳社）
	これでやっと使えるぞ!! CONFIG.SYS&AUTOEXEC.BAT（オーエヌ出版社）
36	アイルトン・セナCD-ROM for Windows Forever Magic（インプレス販売）
	CD-ROM Magazine Vol.10（ビレッジセンター出版局）
	マスタリングTCP/IP入門編（オーム社）
	入門MS-Windows改訂新版（アスキー）
40	アドビ・イラストレータ教室（インプレス販売）
	MYSTシークレットブック（翔泳社）
	ドルードル（アスキー）

先月はリブロ渋谷店にお邪魔したのですが、今月は同じリブロの池袋店のかたに、パソコン関連書籍の売れ行きをうかがいました。一見して真面目そうな書名がならんでいることがわかります。情報処理関係の資格試験が近づいているので、それについての本も売れているようです。デザイン関係の書籍が売れるという渋谷店とは、売れ行きにかなり違いがあります。

コンピュータ関連書籍担当の澤樹さんによると「もともとは外国文学、芸術、人文科学に力を入れていたのですが、最近はコンピュータ関連の書籍も売れています。会社でシステムに関わっているお客様も多いようです」とのことです。

（今月の1冊）『ワイアード.jp』はこうなる——編集長に聞く

●

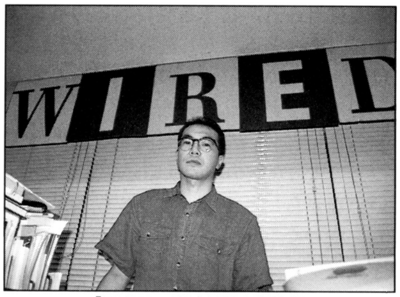
11月に創刊される『WIRED』の日本版（『ワイアード.jp』と呼ぶそうだ）の編集長、小林弘人さんは、かつて『Mac派DTP倶楽部』（小社刊）や『ダイヤモンドBOX』などの執筆や制作に携わった人。彼に「なぜ編集長になるに至ったのか」「『ワイアード.jp』はどんな雑誌になるのか」といったあたりをうかがいました。

「パソコンは個人の拡張ツールである」という考えでやってきたんですが、“スタンドアロン”な状態になっていたんです。そのころグループワークの重要性に気がついて「次はネットワークじゃないだろうか」と漠然と感じていたときに、『WIRED』を見たんです。「大切なのは“内容”で、それにどうアクセスして、誰とつながって」という『WIRED』に、「1足す1は2じゃなくて100くらいになる」という感じを持ちました。

『WIRED』はサブカルチャーがメインだと思われているんですけど、それはワン・オブ・ゼムなんです。「デジタル」に関係する行政とか経済とか流通も含んでいる。よく人に「日本にはカルチャーがないから、カルチャー誌は根づかないよ」とか言われたんですけど、「『WIRED』はカルチャー誌じゃないんだってば」って思いました（笑）。「アメリカはこれだけ進んでいる、日本はこんなに遅れている、ああ困った」と憂いていたんじゃ何にもならない。「日経病」か「朝日病」。アメリカだって、難視聴者対策でCATVが発達したりしただけで、進んでいるわけじゃない。タクシーの運ちゃんなんか「なんやそれ」って感じでしょう。『ワイアード.jp』は、日本の現状をきちんとレポートしていきたい。「日本は有線放送が発達しているから、あれが実はマルチメディア」という話をしてもいいんじゃないか。ただ、一点だけ留意しておきたいのは、今年が“デジタル元年”だということ。「日本版情報ハイウェイ」の構想が発表されましたし、年末には32ビットゲーム機が出てくる。93年の1月にアメリカで『WIRED』が発売されたときと状況が似ている。



『ワイアード』 11月21日（予定）創刊／月刊（２号まで隔月刊）／天地273×左右226mm・無線綴／表紙オフセット６色刷／本文オールオフセット４～６色刷／148ページ／880円（予価）



『ワイアード』小林弘人編集長

ライターに関しては、既存のメディアに書かれている方には、なるべくご遠慮願いたいと思っています。メタファーについて書く「陸ネットサーファー」はダメ。ファクトをきちんと盛り込んで、ビジョンを持って、なおかつエンターテインする文章じゃないと。アメリカでは、スターリングとかギブソンとかを使っています。彼らは第一級のエンターテインメントも作れるけれど、ノンフィクションのフィールドに移行してきてもやっぱり面白い。日本の雑誌は、編集者が「あの雑誌に出ているコイツいいじゃないか」という使い方しかしていないから、ひとりの人間があちこちに書き散らしているし、クオリティも低い。「育てていく」という概念がもう少し前にはあったんだろうけど。いいものを書いている人間で、たまたまマルチメディアに関しては書いていなかったという人に声をかけています。

すべてDTPによる制作なんですが、ソフトの機能を熟知しているのと、きちんとしたデザインができるのとは、まったく別。そういう意味では、DTPは開かれていないんじゃないか。ごく一部の“テッキー”が喜んで使っている。ふつうの写植のようにベタ打ちで組んで美しいと思わせるには、どのようなテクニックを使っているのか、という論議さえもされていない。これをちょっと打破したいな、と思います。蛍光色を多く使っていますが、これは『WIRED』を象徴する色として、この色に行き着くまでに、徹底的に論議されている。アメリカの編集長がよく言うんだけど、「これが宇宙から落ちてきたものだとして、文字が読めないのに、重要な内容だとわかる」そういうのが大事だと思う。6色印刷で、「ハイフィディリティ・インク」という、ルーペで覗いてもドットが見えないものを使いたいと思います。究極の紙媒体を目指す。広告も、サイズがほかとは違うので『ワイアード.jp』用に作り替えてもらうんです。アメリカ版には、編集部のメッセージページがあるんですが、NIKEはそれそっくりの『WIRED』専用広告を作ったりしているんです。フレームが決まっちゃうと、そのフレーム内でしか行動しなくなる。一度そのフレームをとっぱらっちゃって、『ワイアード.jp』という広場を設けて、「興味があったらおいでよ」という感じです。

創刊号の目玉は、マイクル・クライトンの『メディアザウルス』。「5年以内に巨大メディアは絶滅する」という内容です。あと、日本版のオリジナルで「あっ」というスクープがあります。

ぐるぐるショッピング

買い物は、選んでいる間がいちばん楽しいもの。とはいえ、衝動買いの楽しさもまた格別。あるいは、このページで買い物の雰囲気だけを感じるのもそれはそれでまたよし。

GURUGURU SHOPPING

このページでは、秋葉原のパソコン販売店のソフマップ全店にご協力頂いた7/10～8/10までの売れ筋データに、GURU独自の評価を加えています。

新品ハードぐるぐるランキング

順位	機種名	メーカー	価格
1	Macintosh LC575	アップル	358,000～
2	Macintosh LC475	アップル	238,000～
3	PC-9801NS/A	NEC	248,000～
4	PC-9801BX2 U2	NEC	178,000
5	Win MASTER 66VLX III	ソフマップオリジナルモデル	
6	Power Macintosh 6100/60AV	アップル	448,000～
7	PC-9821CS2 S3	NEC	468,000～
8	Performa 575	アップル	オープンプライス
9	PC-9821 Ap2/U2	NEC	448,000
10	Performa 275	アップル	オープンプライス

中古ハードぐるぐるランキング

順位		メーカー名
1	PC-9821Ne	NEC
2	PC-9821As/M2	NEC
3	ThinkPad220	日本アイ・ビー・エム
4	PC-9821Ap2/U2	NEC
5	Macintosh LC575	アップル
6	Macintosh IIVi	アップル
7	Macintosh Quadra650	アップル
8	PC-486SE2	エプソン
9	Macintosh IICi	NEC
10	PC-486NAS2	エプソン

今月は秋葉原を中心に新品／中古販売で多数の店舗展開をしているソフマップチェーンのランキングを元に、新品と中古の売れ筋の傾向を比べてみたい。まず、新品、中古ともに98とMacintoshが強い。新品DOS/V機が1機種だけなのは、これがショップブランドのためだろう。中古だと、大ヒットしたThinkPad220が3位に入ってくる。また、現在も新品で販売されているマシンが何台かランク入りしているが、これはその商品がモデル末期のためか。こういうマシンは新品と中古との価格差をよく見てから考えたい。あと中古9位のIICiは、性能ではなくデザインで買われているのだろう。Macが世代交代を繰り返す中で、安くなった昔のMacを趣味で買うのもいいかもしれない。

秋葉原のエイリアス

今月のテーマ

ビラと秋葉原の関係を探る

世に交通事故のない日はあっても、秋葉原でビラを突き出されない日はないと言うくらい、秋葉原はビラの多い街である。数寄屋橋の故赤尾敏、新宿駅前のチケット会員勧誘と並んで語られる東京名物のひとつであろう。

秋葉原のビラは大きくわけて次の3つに分けられる。

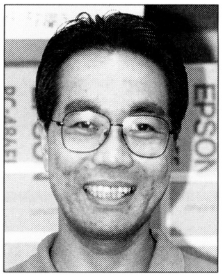
●メーカー系のイベントのビラ
●B5サイズの家電系のビラ
●割と大きめのショップのビラ
(特にマハーポーシャのビラ)

最初のビラは、週末、特にボーナス時の秋葉原駅の改札を出ると、まず間違いなく受け取れる。やってる事は単なるメーカーの販促であるので特にどうということはないのだが、夏場は一緒にうちわをくれるのでありがたい。が、冬にカイロをもらった事はないので、このあたりはぜひ考えていただきたいところではある。たとえば、某ビールメーカーは秋葉原で新製品のモニター試飲を展開。重いノートパソコンを背負って歩く身には、非常にありがたかったものである。あと、3カ月位前の秋葉原の至るところでばらまかれていた、某外資系コンピュータメーカーの新バージョンOSの販促品も「ビラでない」というだけで十分お得感を感じた。やはりもらい物は嬉しい。

話をビラに戻そう。B5サイズの家電販売店系のビラのパターンとしては、秋葉の駅を出て中央線のガード下で信号待ちをしている間に、少し崩れた系のオジサンが寄ってきて「ナニ探してるの? テレビ? ワープロ? パソコン?」といいながら渡されるのが一般的だ。他にもどこかでこんな事があったな、と思って考えてみたら、これ歌舞伎町の客引きのイメージとダブるのだ。もっとも、しつこく付きまとわない分秋葉原の彼らの方が紳士的だが、受け取った2色刷りのビラのセンスは、「30万まで無担保」「他店で断られた人歓迎」とかいうビラのイメージに似ているので、やはり若干のうさんくささは否めない。

さて、今一番秋葉でポピュラーなビラといえば、マハーポーシャのそれであろう。すでに秋葉原の行者の域にも達したかという彼らのビラ配りは見る人にある種の感動を与える。リーダーと他2名が一体となった鉄壁のコンビネーションの素晴らしさと声を枯らした魂の売り文句の前には、我々はただ圧倒され、ビラを受け取るのさえはばかられてしまう程だ。彼らはもう少し、受けとられやすいビラ配りを心がけた方がいいのではないか、と思う。

ところで、昔秋葉原の日通ビル前には、いつも控え目な渋い声で「いかーっすかー」といいながらビラを配っていた伝説の人がいた。密かなファンも多かったが、最近は姿を見ない。またいつか、元気な姿を見せてほしいものだ。

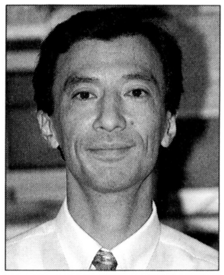


STEP秋葉原2号店
店長　細谷　清俊さん

段ボール箱がたくさん積まれている雰囲気からか、前は98に詳しいお客様がメインでしたが、今年に入ってからは98マルチの影響でしょうか、仕入れの傾向と売れ筋は、大体一致しています。初心者のお客様も増えているようです。質問にもわかる範囲でお答えいたしますので、お気軽に声をおかけ下さい。週末には、「秋葉価格」の特価品もご用意しています。(東京都千代田区神田須田町1-5 新須田町ビル　情報サービス TEL 03-5950-7745)

よく売れる周辺機器ベスト5

1	デスクトップ用外付けHDD（540MBがよく出ます）
2	CD-ROMドライブ（内蔵でない方も多いので）
3	グラフィックボード（CD-ROMと一緒に購入される方も多いです）
4	ノート用内蔵HDD（主流は340MB以上、大容量化が進んでます）
5	サウンドブラスター98（今や98音源で出るのはほとんどこれです）

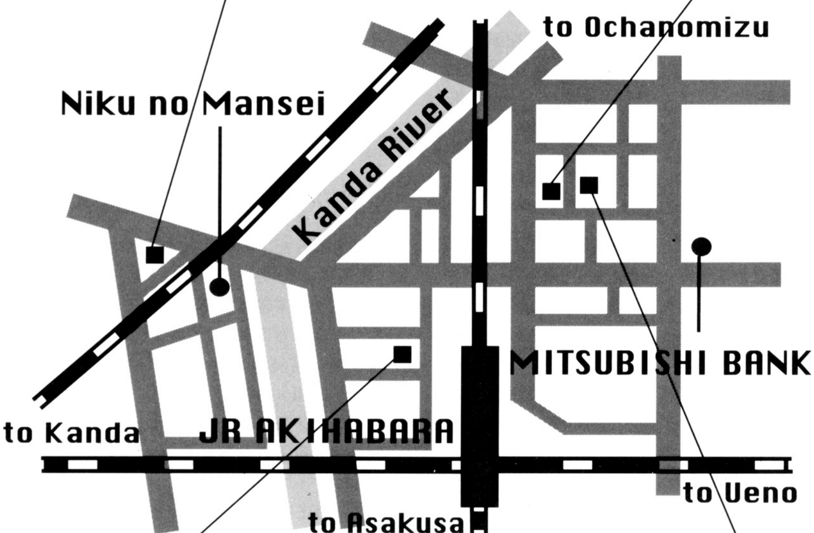


ツクモパソコン本店
店長　大堀　陽一さん

98に限らず、全アーキテクチャを扱っていますが、98はその中でも半分を占めます。法人ユーザーのというのも理由ですが、やはり、まわりで98を持っている人が多いからという選択が根強いようです。お客様の質問としては、周辺機器のインターフェースが合うかどうかというものが多いです。あと、ノート型もカラーが標準化しつつあるようですね。(東京都千代田区外神田1-9-7 TEL03-3253-5599)

店長の記憶に鮮明な98各モデルのベスト5

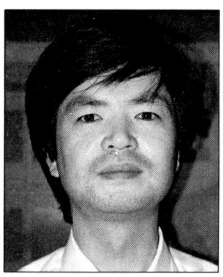
1	PC-9801F2（この機械が今の98の繁栄を築きました）
2	PC-9801DA（98最後の386マシン。時代の転機でした）
3	PC-9801RX（大ヒット作。なにしろ売れた98でした）
4	PC-9801BX（とにかく一気に低価格になったのが印象的でした）
5	PC-9801N（98初のノートパソコンとして、反響も多かったです）



【電脳街MAP】

昔、某パソコン誌は「日本人なら98」と言い切った。それが本気か冗談かはともかく、98が日本人にとってもっともポピュラーなパソコンだという事実は厳然として存在する。今月の電脳街マップは、そんな98に強いお店を4件紹介しよう。AT機やMacと違って専門店は少ないものの、むしろそれは98を置いているというのが「常識」であるという事なのであろう。

関係ないが、取材したお店のうち2軒でユーザーのソフト違法コピーを憂う意見があった。罪の意識が有るならまだしも、店頭で堂々と違法コピーを宣言するのは恥ずかしいからやめよう。

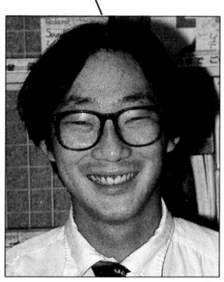


FIRST POINT
店長　石井　義明さん

秋葉原でも珍しい98専門店ということで、特に初心者の方を対象に、「安心して相談できる店」を目指しています。まわりが「パソコン」と騒ぐのでなんとなく、というお客様には、何がしたいかをお聞きして、活用の道を一緒に作っていければと思っています。98は日本の環境に合ったパソコンとして、これからもこだわっていきたいですね。(東京都千代田区外神田1-15-16 ラジオ会館5F TEL 03-3251-4698)

店長が選ぶ「98ユーザーにはこれ！」ソフトベスト5

1	Win Adviser（Winのアプリ削除ツールは全ユーザー必携）
2	PC Tools Desktop（Winのマルチタスク環境を強化します）
3	一太郎Ver.5（安心と信頼、所有する喜びのある数少ないソフト）
4	Lotus1-2-3（DOS版は本当に使いやすいソフトですよ）
5	DRVR-55（DOSでMOを使いたいユーザーの「やる気」のために）



シスペック秋葉原本店
店長　武村　眉さん

パソコンに関して中級以上のお客様が多く、新しいXシリーズに関する問合せが多いです。中には現職のNECの社員の方もいらっしゃいますよ。ご家族連れもよくいらっしゃいますが、買い物の主導権はお父さんにあるパターンが多いようですね。そういう方は、あらかじめ決めてきた商品を指名買いというパターンが多いですが、お決めになる前に、一度私どもにも相談にのらせていただければ、と思います。(東京都千代田区外神田1-8-11 安川ビル1F TEL03-3257-6337)

98のよいところベスト5

1	「日本の」パソコンであるということ（この安心感は大きいです）
2	周辺機器の豊富さ（特に国内メーカー製品の多さが魅力）
3	まわりに使っている人が多い（トラブルの相談もしやすいですし）
4	雑誌記事が多い（情報量の多さでは他の比ではありません）
5	今や価格もAT機並、急激に安くなった（特に今年以降ですね）

ぐるぐるコミュニケーション

読者の広場

読者投稿の秋です。
お手紙、お葉書、FAXをお待ちしています。
NIFTYならLDB00443まで。

●新装刊、おめでとうございます。早速、拝見させていただきました。在来のパソコン誌とは、ジャンルの違う面白い本だと思います。できればもう少し価格を安くしていただけると、売れる雑誌だと思いますのでよろしくお願いします。（熊丸雅艶／静岡県小山町／40歳）
★新装刊後、一発目に来たハガキです。「売れる雑誌」。キーワードだなあ。

●先月いっぱいで、無事、プロレタリアートの搾取される立場から解放され、とたんにただの失業者となり果て、行き着くところは、新宿西口GoodDesign段ボールハウスの設計か!!という勢いのなか、退職金をも使い果たしそうな役立たず機械A（年齢不詳）（仮名）は、ますますぶよぶよと太る一方である。その傍らで、当然のごとく投資資金回収に踏み出した私は、初心を忘れ、役立たずの機械Aを奮い立たせて、システムエンジニアと言うのだろうか、正確にはわからない、そんなことを請け負うこととなる。この無知無教養、厚顔無恥の私が?? コンピュータコンプレックス世代のおじさまたちは、騙すに限る（詐欺ではない）。（匿名希望）
★明日を信じて生きよう。

●私の会社の上司は、よく会社を休みになさる人で「胃がいたい」「網膜に水がたまった」などといって休みます。なかでも「昨夜、風呂で溺れかけたので休みます」と電話で聞いたときは、目が点になりました。だれかこの人をやっつけてください。（HYPE in the グラント／奈良県奈良市／23歳／PC-9801FA5）
★やっつけるよりも、表彰したい。

●特にナシ（田村智明／大阪府堺市／17歳／LCⅢ）
★「特にナシ」はいいんだが、この彼、同じ月に8枚も愛読者カードを送ってきた。本当に8冊買ったのか。とりあえず感心感心。

●どうしてバカ女たちは耳たぶ以外にピアスをするのだろうか（鼻や唇など）。（月元勝也／兵庫県神戸市／24歳／PC9801RA21）
★鼻にピアス？ そりゃ牛だろう。

●おバカ高校に勤めているのですが、ここでは今（今になってもなお）、族がアツイ!!! 我々トーシローは『ティーンズロード』位しか存在を知らないのですが、それ系の雑誌は山ほどあり、“族マンガ”（勝手に命名）という、♪仲間がバイクで死んだのさ～♪系の話ばかりのマンガ分野もあることを知りました。いやー、おくがふかい。ジャンプ文化をもうけいれない世界、ここにあり。（No.281／静岡県／23歳／PC-98）
★日本独自の文化は、“族”関係にこそあるような気がしてなりません。

●今一番気になることといえば、渋谷の街の男の子達の武田しんじ・石田いっせい化です。見ててサイコーにブキミです。1年もたてば、彼らも気づくと思いますが…。（家村武志／東京都練馬区／21歳／PC-9821Ap2）
★「眉なし・剃り込み」の現代版といったところでしょうか。

●浦和レッズが弱いんです。エスパルスやヴェルディにも、いいところまで試合をするんだけど、やっぱり弱いんです。グランパスには7点も取られちゃうんです。でもやっぱり水曜と土曜のよるには「今夜こそは！」と思ってスポーツニュースを見ちゃうんです。いったいこの責任は誰にあるんでしょうか。そのうちJ1リーグに落とされるんじゃないかと不安なんですよ…。（難波俊雄／東京都世田谷区／21歳／ThinkPad 550BJ）
★第2ステージは、ちょっとはよくなったと思うが…。あなたのためにも、P40の企画はある。

●近ごろ、ちまたで、こんなうわさ話を耳にしました。
「バナナとアミーガは、仲がいいらしい」。
いったい、どういうことなのでしょうか？ 編集部には、なにか情報が届いていませんか？（高橋勝輝／千葉県船橋市／22歳）
★いろいろ届いておるのだが、とりあえずは内密にしておこう。

●昨年の話になりますが、『週刊宝石』の懸賞クイズに応募し、見事に車が当選した（トヨタのコロナ・エクシヴ）との電話が入ったが、100万円を超える分十諸費用と駐車スペースの関係で、当選を辞退した“グルな”出来事がありました。（井谷博昭／和歌山県和歌山市／45歳／PC-9800VX21）
★それはそれは。しかし、「賞品は100万円まで」なんて何年前からの決まりだろうか。

●マルチメディアが進めば、年間総労働時間（通勤時間も含む）が1,000時間までになるそうです（5月18日・日経）。私は、それがいつかと考えてみましたが、テレ朝キャスターのように、「パソコンを使えるってのは、マニアだから、そういうのができるんだよ」という発想というか、化石が、すべて退職したあとのことになるでしょう。しかし、それでは遅すぎるので、ヌルチメディアの力でなんとかなるものなら、なんとかしてください。（関澤卓也／宮城県仙台市／19歳／PC-9801BX・Wave Station 433）
★マルチメディアとやらが進めば、年間総労働時間は増えるような気がするが。

●『WIRED』も『MONDO 2000』も、そして『GURU』も元気があってトガッてて、本当に大好き。そういえば『WIRED』も、近々日本版が出るっていうし。さて、どこまであのおもしろさ、ジャンキーっぽさを出せるかな、乞うご期待!! なんぞと言っとりますが、「デジタル革命」なんて謳い文句



宮野美奈子（東京都国分寺市）

はいいけど、本当にこの国に、この手のカウンターカルチャーが根づくのかしら？　そういや、もう10数年ひと昔前に出ていた『ローリングストーン』の日本版も、あんなにおもしろかったのにすぐ消えちゃうし、ま、商売＆ビジネスうんぬんなんて言っているうちは、ダメでしょうね。そんなのより、何か面白いことしてやるぞ!!目立ってやるぞ!!てなパワーのほうがずーっとすごい!!　だから今は、ミニコミやインディ・レーベルやインディ・ブランドやオタク宗教やセルフ・ムービーの方が面白いというのも、何かさびしい気がしたりして…。（島田亘／京都府京都市／27歳／PC-98・Mac）
★ホント、『ワイアード』の日本版は、どんな雑誌になるんでしょうか。とりあえずは、P149の編集長インタビューをご覧ください。

●容疑者逮捕たら報道するときに、人種だの国籍だので形容していらっしゃるが、なら、日本人容疑者は必ず「日本人」と形容してみんかい。（國松正源／奈良県広陵町／26歳／PC-386S）
★たしかに。あと、台風も、日本からそれたとたんに報道しなくなるね。

●三國連太郎さんを出していただきたいです。以前見たTVで、すごい書斎をお持ちでした。コンピュータも使いこなしそうです。（牧瀬美穂子／東京都墨田区／29歳／Centris 660AV）
★三國連太郎とコンピュータ。絵になるなあ。

●JRの天王寺駅で電車が来るとき、『グリーンスリーブス』と他の曲がかかるのだが、この2曲が不協和音を奏でるもので、夜遅くに聞くと頭がとろけてしまいそうになる（ローカルなネタで申し訳ない）。（中野正人／大阪府大阪市／18歳／PC-8801MA2）
★JRの駅で発車のときにかかる曲には、かなりのマニアがいるらしく、パソコンネットでも出回っているそうな。

●平凡な生活。非凡に生きたいと願いつつも平凡。政治家が政権取りたくて右往左往するのを見て腹が立つ平凡。もんじゅがたくさんの問題をかかえたまま動いていることをニュースで見て、デモさえ参加しない平凡。木星に巨大隕石が落ちるらしい。恐怖にふるえノストラのおっさんを信じそうになる平凡。隣の奥さんと訳のわからん言いがかりが原因で気まずくなる平凡。つきあいの酒で深酒し、サイフが空になる平凡。非凡なんてどこにもない。あるのはアメーバのごとく形を変化させる平凡だけ。13インチディスプレイのなかで僕の命令が実行されているときだけリアルを感じる。あっ！　真夜中に文章を書くと変！
（高田裕之／大阪府大阪市／26歳／Centris 660AV）
★非凡を見逃してしまう平凡。

コモエスタ坂本の 治外法権

第2回　スポーツとコンピューターゲーム

スポーツの秋だ。

と書いてみてふと考えた。誰がこんなことを決めたんだ。根拠がよくわからない。こう言い出すと、おそらく「秋は気候がいいから」などという一見もっともらしい理由で説き伏せられるのだろうが、私は納得しない。じゃあ春はスポーツにとって気候が悪いのか。「スポーツの秋」という表現も気にかかる。格助詞の「の」が断定的すぎるのだ。「秋のスポーツ」ならばわかる。しかし「スポーツの秋」は「俺の秋」というのと同じぐらい強引でエゴイスティックだ。私はスポーツなんかに秋を明け渡した覚えはないぞ。

そういうわけで、スポーツのことを書くフリをして、「スポーッ」について書いていこう。「スポーッの秋」ならば、気持ちよくヌケていて爽やかだからだ。私の好きなスポーッと言えば、やはりアジア野Q（野球）なのだが、何故かサッカーはそれほど好きになれない。この極私的な理由を考えてみた。

野球とサッカーの相違は何か。よく「サッカーは野球とスピード感が違うからねえ」といったサッカー賛美を耳にするが、これは厳密に言えば正しくない。考えてみるといい。足で蹴る球よりも、投げる球・打つ球の瞬間スピードの方が圧倒的に速いという事実は否定できないだろう。しかし、この「サッカーのスピード感」という言葉に一瞬騙されるのは何故か。そこで1ゲームのプレイ数（野球：1投球・打球・送球＝1プレイ、サッカー：1パス・シュート・スロー＝1プレイ）を計算してみた。その結果、野球は両チームの総投球数300弱という平均的な試合で約500プレイ、サッカーは1分間の平均プレイ数を10として約1000プレイとなった。試合時間の長さは野球がサッカーの倍と考えると、結局プレイ密度はサッカーのほうが4倍。これが「スピード感」といういい加減な言葉で表現されるものの正体だ。

どうやら私は、だらだらしたプレイの連続よりも、メリハリの効いているスポーッのほうが好きなようだ。野球以外で好きなボールスポーッはアメリカンフットボールだったりするからだ。これらのスポーッを無理矢理コンピュータゲームとの相似で考えると、サッカーなどはシューティングゲーム、野球やアメフトは思考・戦略ゲームの色彩が強いと言えよう。後者は、攻守のモードがはっきりしていて、作戦を立ててからプレイするからだ。

実際にそれぞれのゲームを作るときのことを考えると、逆にスポーッの本質が見えるものだが、サッカーにはパラメータ化できる要素が少ない。得点方式も貧弱で、ゲームとしてはアクション部分を上手に作ることに重点がおかれる。野球やアメフトのように、データを玩ぶのが中心のシミュレーションゲーム（『栄冠は君に』や『PlayMaker Football』のような）ができる余地はない。そういう意味でも、単調なシューティングゲームのようなサッカーに較べて、テクノロジー世代に馴染むのはむしろ野球やアメフトなのではないのだろうか、と私は思う。サッカーファンの反論を求む。

補足：
NIFTYのFGALAMに登録してある私のフリーウェア、『コモ野球万歳！』もよろしく。治外法権HPもね。詳しくはGHA00112@niftyserve.or.jpまで。

次号予告

パソコン㊢買い物ガイド

「98にマックにAT互換機、
いまパソコンの世界はどうなっている?」
「持ち運びやすいノートパソコンはどれ?」
「持っているとイバれる周辺機器は?」
「デザインのよいパソコンは?」
「¥10,000でなにが買える?」
「プリンタは、98とMacの両方で使えるの?」
パソコンを選ぶときの知識や
実際に買うときのノウハウを、
『GURU』が伝授。ボーナスも近づく時期、
パソコンを買う前に読んでおきたい情報が満載!

- パソコン選び・7つの知恵
- 徹底討論!いま、どのパソコンを買うべきか
- パソコンQ&A
- 「中古」徹底研究/目指せ!エンスー
- 周辺機器・これが旬だ!
- 即買い!¥10,000で買える周辺小物
- 秋葉原おもしろマップ

GURU 次号は11月8日(火)発売です!!

お詫びと訂正

GURU Vol.6(9/8発売号)P.88に掲載されております、「Woddy」は正しくは「Woody」です。関係各位に御迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、訂正させていただきます。

編集後記

映画"THE KNACK"のタイトルが"コツ"って意味だと知ったのは比較的最近の話。なるほどナンパのコツというわけだ。包丁を研ぐのにもコツがあり、魚をおろすのにもコツがあるように、技術が必要なところにはコツが生まれる素地がある。逆に包丁も魚もナンパも、コツというテーマを設定すれば同列に語れるのではないか?なにをクダラナイことをと言わないでほしい。パソコンを包丁や魚やナンパと同じに扱えないかといま考えているところなのだから。(ら)

最近、あまりにも自分ちで寝ないので不安になっている。あれは、7年前だったと思う。その頃も、家に寄りつかないで、ある日、不動産会社から会社に電話が入った。「住んでますよね」、あまりに劇的な言葉だった。聞いてみると、アパートの隣の部屋の住人が隣は空き部屋だと思って不動産会社に友達を紹介したらしい。「もちろんです、家賃払ってるでしょ」日経新聞がその時は20日分ドアの前に積み上がった。不安が込められた自分の声が情けなかったのを今も覚えている。(M.F)

TVでまっちゃんが金八先生の話をしていた。もちろん加藤くん(これって役名だっけ、役者名だっけ?)が放送室に立てこもる回のことだ。あれは名作だったよねぇ。中島みゆきの「時代」も強烈だったし。この話は誰にふっても同じ反応だ。こういうのって世代観なんだろうか。最近はちっともドラマを観れないけど、このままじゃ取り残されてしまう(って世代観って年でももうないか)。そういえば私の母校の中学(ちなみに横浜)はいまさら校内暴力激化で新聞沙汰になった。(か)

深夜セブンイレブンに行くと、店員が売れ残った弁当をカゴのなかに次々と放り投げているところだった。「捨てちゃうんですね」と言うと、彼は少し難しめの顔をしてうなずいた。人が近づくたびに、店員はその手を止める。そういう教育を受けているようだ。べつに捨てたくて捨てるわけじゃないんだろうけど。何者かがそうさせるんでしょうねえ。帰りがけレジを見ると、そこには「みどりの基金」の募金箱があって苦笑い。(安健)

いつでも冷静でありたいという教訓としての(どこがだ)余計なおせっかいシリーズ第二弾。さる未明、猛然とのどが乾き、暗闇のなか冷蔵庫を漁る。指先に紙に包まれた瓶の感触が。さてはカルピスに相違あるまいと、氷を入れたグラスに注ぎ水を入れやおら飲み干す。あにはからんや京都なんとかいう銘酢の水割りを飲んでしまった。このうえ越後獅子までやらせてどうしようというのか。

h_ueno@twics.com

会社で個人用に支給されてた8100/80AVをDTP用に供出してからろくなことがない。代替機カラクラは英語版System7.5を入れたあとのリカバリーに失敗してKT7に復帰出来ず、唯一の自前MacのPB100もSad Mac出まくり。バイク通勤すれば青キップだ。イヤ過ぎ(泣きそう)。I'll send an S.O.S to the worldってな心境ですな。こういう時はヘッドホンフルテンで非常階段を聞きながら寝るに限る。ただし夢見は物凄く悪いが。(鯖)

PC-PAGE GURU vol.7
1994年10月30日発行
発行人●長廻健太郎　編集人●安藤聡
発行所●〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
株式会社翔泳社　TEL 03-5467-0361(販売)　TEL 03-5467-3777(編集)

GURU独占
買い得直前レポート

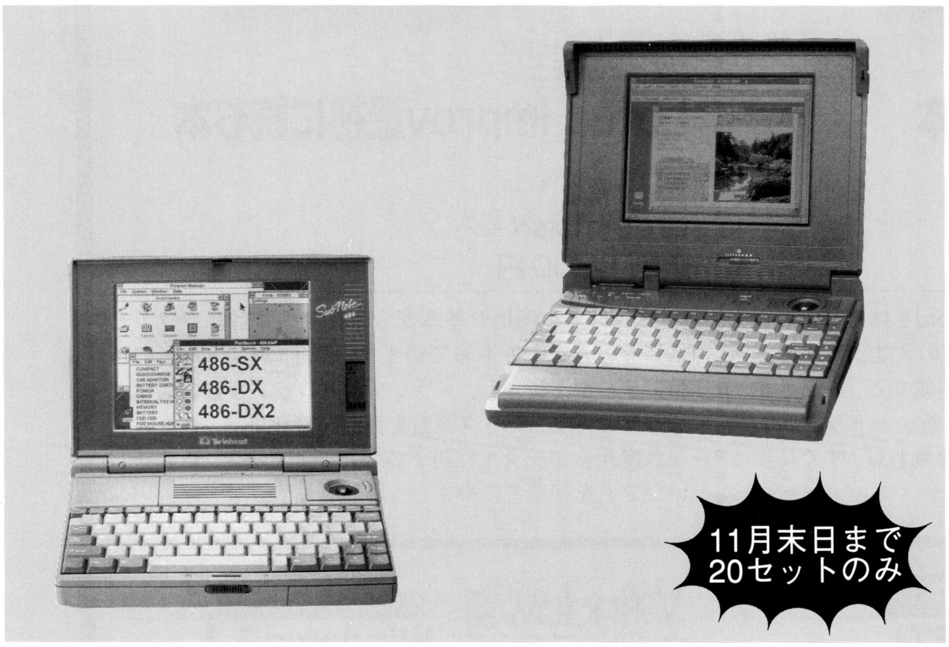
●アサヒシステム株式会社

フジテレビ”どう～なってるの？”出品で好評！
類希な”提案型メーカー”のノートPCは
皆さんの必需品！

GURU　１１月号特別限定価格！！！！！

●SN-440VLC ~~¥398,000.~~
¥318,000.

●NB-466VLT ~~¥628,000.~~
¥368,000.

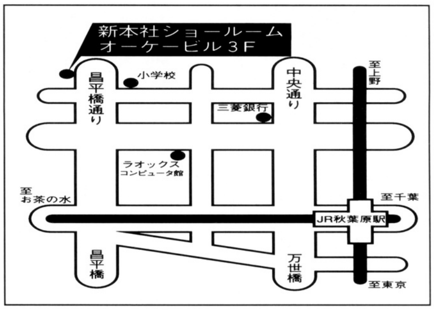


フジテレビ”どぅ～なってるの？”で視聴者プレゼントとして出品し、大変好評を得ました。アサヒシステムの様な小さなメーカーが、テレビ番組への出品をするなど市場初の出来事のようです。これも、私達の”提案型市場展開”の一環です。家庭用のゲーム、家計簿、ワープロは勿論、主婦を対象としたダイエット健康管理のためのカロリー計算、商店街安売り情報、パソコン通信井戸端、車などでのGPSシステムでナビ・システムを利用したオリエンテーリング、漁船やトラクターの連絡、救助、等など、あらゆる分野でのあらゆる利用方法を対象に、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせた道具を提供します。「何でも出来ます。」と言うだけの、今まで売るだけを目的としてきた大手メーカーや販売店とは全く違います。私達は常に「何にご利用になるのでしょうか？」「どういった道具が必要になりますか？」「私達の提案する道具としては、こういった物がありますが？」と言う具合に、使う事を前提として提供しています。

サポート体制も万全を整えています。修理、交換は勿論、下取り制度や買い替え制度も以前から導入しており、ユーザーへの負担を極力避けるようにしています。

価格は、常に適性価格で提供します。海外と比べて安いとか高いとか、安易な計算だけではなくトータルで計算すると絶対にお得になるように設定しています。

是非、アサヒシステムのご提案に触れてみてください。



■住所／〒１０１　東京都千代田区外神田２－９－９　OKビル　B1F　**TEL**／０３－３２５１－７６９１　**FAX**／０３－３２５１－７６９２　**交通**／JR山手線・京浜東北線、営団地下鉄日比谷線　秋葉原駅　営団地下鉄銀座線　末広町駅　**営業時間**／平日１０：００～１９：００　**定休日**／毎週水曜日

■騒音だらけの雑然とした秋葉原の中心街から、ちょっとはずれた落ち着いた雰囲気のある下町の中に構えています。ギンギラギンのネオン・サインと吠えまくる売子達に脅えることもなく、安心して買い物が出来ます。これで無駄遣いもしなくなるのでは・・・・。

■NB-466VLT

CPU／i80486DX2　66MHz　MEMORY／8MB（MAX20MB）　HARDDISK／200MB（MAX500MB）　PCMCIA／TYPE-III　SIRIAL PORT／D-SUB 9PIN　PARALLEL PORT／D-SUB 25PIN　EXTENAL VGA PORT／D-SUB 15PIN　LCD／TFT COLOR　TRACK BALL／内蔵　SIZE／280mm（W）×220mm（D）×52mm（H）　WEIGHT／3Kg

VGA VL-BUS CIRRUS LOGIC ACCELARATER DOCKING STATION VL-BUS×2,ISA BUS×2, INTERNAL STEREO SPEAKER

■SN-440VLC

CPU／i80486DX2　40MHz　MEMORY／8MB（MAX20MB）　HARDDISK／200MB（REMOVABLE）　PCMCIA／TYPE-II　INMTERNALFAX／MODEM（14400bqs/14400bqs:9600bqs/2400bqs）　SIRIAL PORT／D-SUB　9PIN　PARALLEL　PORT／D-SUB　25PIN　EXTENAL VGA PORT／D-SUB 15PIN　EXTERNAL／3.5INC FDD　LCD／STN COLOR 8INC　SIZE／254mm（W）×180mm（D）×45mm（H）　WEIGHT／1.9Kg

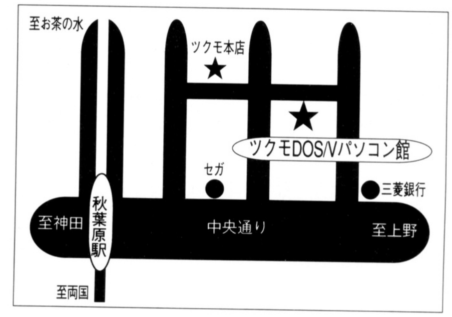
VGA VL-BUS CIRRUS LOGIC ACCELARATER　FUNCTION KEY CONTROL　TRACK BALL 3-BOTTAN

GURUだけの
大特典！

期間中、本紙ご持参の方のみ
更に
１割引き！

GURU独占
買い得直前レポート

●ツクモDOS/Vパソコン館



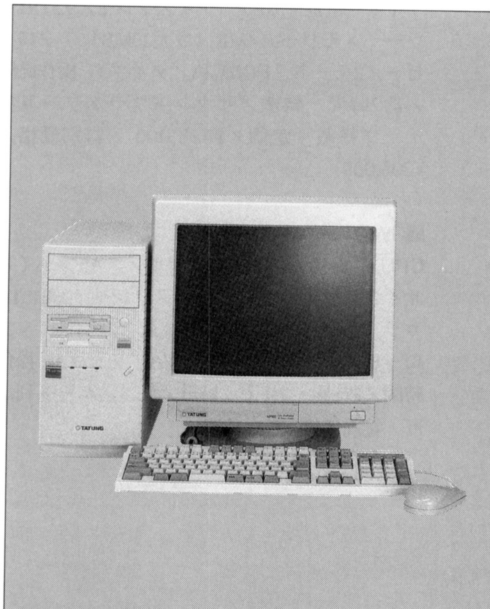
■住所／〒101　東京都千代田区外神田1－11－3　TEL／03－3254－3999　FAX／03－3254－9939　交通／JR秋葉原駅、日比谷線秋葉原駅　営業時間／平日10：45～19：30　日・祝日10：15～19：00　定休日／毎週水曜日

ツクモDOS/Vパソコン館もおかげ様で1周年を迎え、ますます絶好調！！　DOS/V EXPOにも出展決定し、「DOS/Vならツクモ」はもはや常識です！

GURU　11月号特別限定価格！！！！！

●TS-DP400PV/420
¥258,000.

●TS-MT486PV/420　Game Blasterセット
¥248,000.



●モニターは別売になります。



●モニターは別売になります。

■TS-DP400PV/420仕様

CPU／486DX4-100MHz（P24T搭載可）RAM／8MB　HDD／420MB（IDE）VIDEO／Vision864

■TS-MT486PV/420.Game Blasterセット仕様

CPU／486DX2-66MHz（P24T搭載可）　RAM／8MB　HDD／420MB（IDE）VIDEO／86C805　Game Blaster／2倍速CD-ROM（フォトCD対応）　Sound Blaster 16、CD-ROMソフト、JOY STICK，スピーカー（2個組）

DOS/Vのことならおまかせ！！！！！『ツクモDOS/Vパソコン館』

ハードからソフトまで、DOS/Vのことなら「ツクモDOS/Vパソコン館」へ。地下1階から4階まで、DOS/V関係でギッシリ詰まっています。

1F. IBM PS/FACTORY IBM製品のことならなんでもおまかせ。新製品の情報がいち早くキャッチ出来ます。

2F. COMPAQ　ツクモオリジナルDOS/V機・ノートパソコン中心のフロアです。人気急上昇のCOMPAQ製品をどこよりも安く提供いたします。各社ノートパソコンも展示中。見てさわって、比べて下さい。

3F. Acer・GATEWAY・ツクモオリジナルDOS/V機・富士通を中心に高速マシンを取り揃えています。キヤノンを中心とした、各種プリンタも勢揃い。クリエイティブサウンドボード製品コーナーも拡充しました。

4F. クリエイティブフロア。国内外のソフト、組立キット・パーツを中心に取り揃えています。もっとパソコンを楽しみたい人、大集合！！

B1F. DOS/Vのみならず、MAC・PC-98などマルチメディアのことならおまかせ下さい。Woody500M仕様は、このフロアオリジナル製品です。なお、下取り、買取り（PC-98, MAC, IBM）もしております。お気軽にご相談下さい。

●ツクモDOS/Vパソコン館1周年記念セール

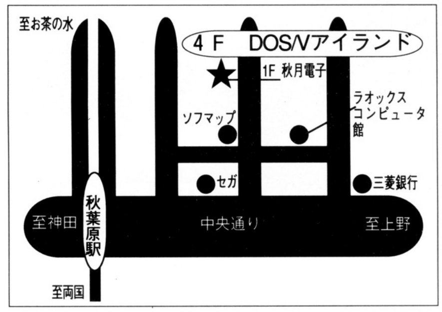
期間中、ツクモDOS/Vパソコン館店頭にて¥50,000以上お買上げの方にIBMをはじめとした各メーカーのノベルティグッズプレゼント。何が当たるかはお楽しみ！！　もちろんこの期間中の特価品も取り揃えてお待ちしております。

GURUだけの大特典！

本紙ご持参の方のみ
1周年記念セール期間中
ツクモDOS/Vパソコン館にて
1万円以上お買い上げの方に
ツクモオリジナル越智静香
マウスパッドプレゼント！

〈資料請求番号157〉

GURU独占
買い得直前レポート



●DOS/Vアイランド

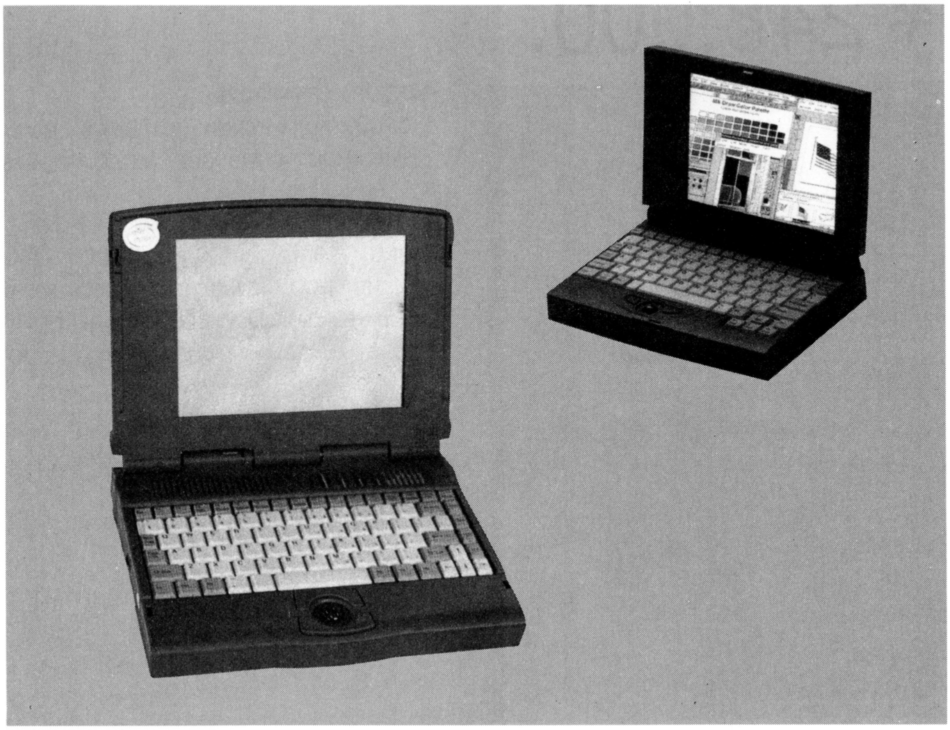
ノートパソコン専門店、SX-25MHzから DX4-75MHzまで、お好みの商品をお選びください。

■住所／〒101　東京都千代田区外神田1－8－3　野水ビル　4F　TEL／03－5256－5755　交通／JR秋葉原駅より徒歩5分　営業時間／11：00～19：00　定休日／毎週火曜日（但し祝日の場合には営業）

GURU 11月号特別限定価格！！！！！

●SB-NOTE
¥398,000.

●大特価　SWIFTμ（ミュー）
¥CALL.



■SB-NOTE（SB-752）
CPU／i486DX2-50MHz　サイズ／A4ファイルサイズ　重量／3.0Kg　ディスプレイ／9.5TFTカラー　メモリー／4MB（最大20MB）　フロッピー／2モード　PCMCIA／タイプ3　操作時間／約2時間　特徴／サウンドブラスター互換チップ搭載　定価／¥488,000.　特別価格／¥398,000.

■SWIFTμ（ミュー）
CPU／i486DX4-75MHz　サイズ／A5ファイルサイズ　重量／1.7Kg　ディスプレイ／7.8DSTNカラー　メモリー／4MB（最大20MB）　フロッピー／3モード　PCMCIA／タイプ3　操作時間／2時間～4時間　特徴／乾電池ケース利用可　特別価格／CALL.

DX2-50MHz採用のノートパソコン SB-NOTEシリーズ

i486DX2-50MHzを採用したノートパソコンです。

A4ファイルサイズ・重さ3Kgのごく普通のノートパソコンですが、256色同時表示可能TFT液晶、打ちやすいキーボードをはじめ、サウンドブラスター互換チップを採用し、大型トラックボールを使用するなどユーザーにとって使いやすい設定となっております。

今デスクトップパソコンをご使用のあなた、デスクを広く使いたいあなた、当ショップでは、SB-NOTシリーズをお薦めいたします。

DX4-75MHz採用最強のサブノート パソコンSWIFT　シリーズ

ついに出ました！DX4-75MHz採用サブノートパソコン。

A5ファイルサイズ、1.7Kg、7.8インチDSTNカラー液晶を搭載し、ビデオ回路は512KB　VESAローカルバス、HDDは標準250MB、メモリーは最大20MB、外付け3モードFDD、PCMCIAタイプ3の採用で拡張性もバッチリ。

オプションの乾電池ケースを使用すれば、非常時でも心配いりません。

とにかく小さく超速いマシーンをお考えの方、是非ご来店の上、ご満足頂けるまで、あなたの目でお確かめください。

台数にも限りがございますので、お早めにお買い求め下さい。

GURUだけの
大特典！
期間中、本紙ご持参の方のみ
広告価格よりさらに
5%
SB-NOTEのみに限り
ディスカウント！！

GURU独占
買い得直前レポート

●フリップフラップ



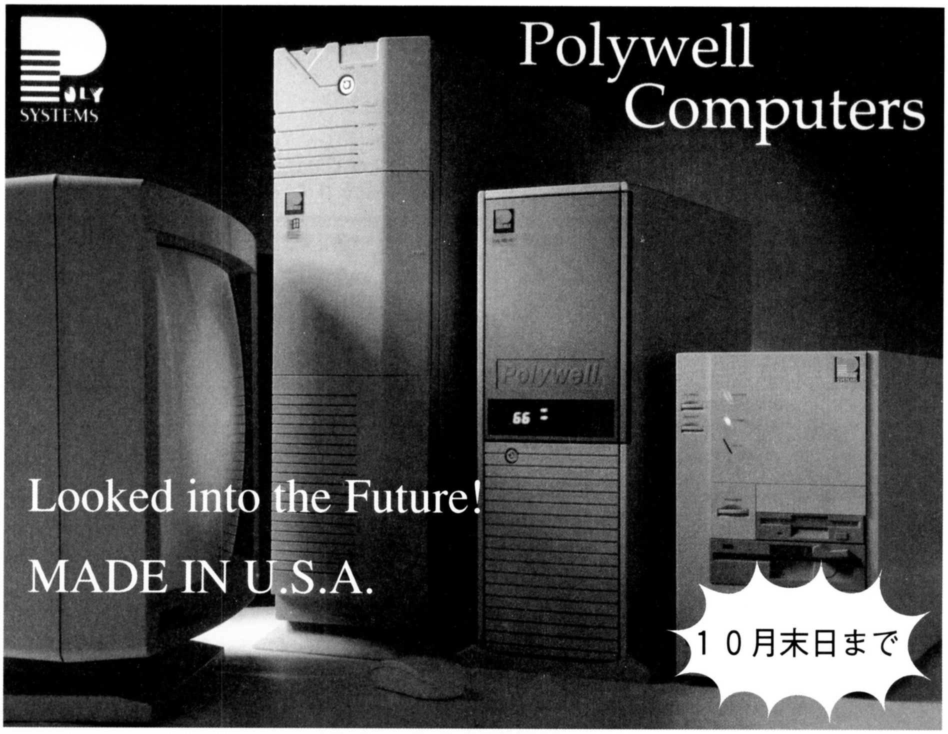
■住所／〒１０１　東京都千代田区外神田３−１４−３　福栄秋葉原ビル　２F　TEL／０３−５２５６−５７５５　交通／JR秋葉原駅　営業時間／１１：００〜１９：００　定休日／毎週木曜日

必見！！実力派ユーザーのニーズにお応えする最新マシン発売開始！

GURU １１月号特別限定価格！！！！！

●Polywell poly586-90PIB System

￥378,000.



■Poly 586-90PIB System
- ●Intel Pentium /90Processor
- ●256KB Cache
- ●8MB 60ns RAM（MAX 128MB）
- ●#9 GXE64Pro PCI w/2MB 日本語版 S3 VIDSION 964 PCI Windows アクセラレータ
- ●540MB 12MB Hard Drive
- ●3.5"フロッピードライブ
- ●2シリアル（16550）,1パラレルポート
- ●PCI×2,ISA×4,PCI/ISA×1
- ●日本語106キーボード
- ●フルタワーケース610H×190W×440D

※当社は米国ポリウェル社の正規販売代理店です。

フリップフラップは価格、ノウハウ、サポートで皆様のご期待にお応えします。

当店は、PC/AT関連の周辺パーツとCD-ROMソフト等を中心に取り扱うショップです。

今回は実力派ユーザーの期待に応え、米国ポリウェル社との提携により時代の先端を行く、Pentiumマシンの発売を開始いたします。

これは現在迄蓄積された当店のノウハウを元に、独自のスペックを搭載し、満足頂けるシステムに致しました。是非ともこの機会にご一見下さい。

また当店は、これ以外にもオリジナルブランドのDOS/V PC、Cymmetrix（本体価格179,000円から）や、各種マザーボード、ビデオカードやSCSIアダプター等を取り揃え、低価格にてご提供しております。同時にケースからインフラまで総合的品揃えもしており、ご来店のお客様のあらゆるトラブルに対し、万全なサポート体制を整えています。

通販・クレジット大歓迎！！

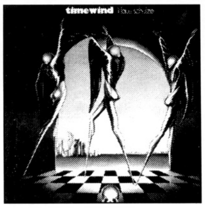
GURUだけの大特典！
期間中、本紙ご持参でご購入の方のみ
CD-ROM5枚サービス！！

disk union ディスクユニオン 渋谷2号店

Phone :03-3461-1121　　営業時間：午前11時～午後8時　渋谷井の頭通り宇田川町交番横

ロックCD／テクノLP&シングル高価買取しています。





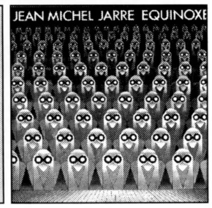


今は昔

16音の





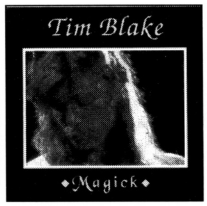


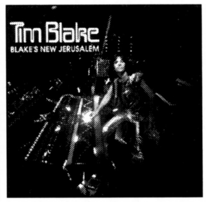


シーケンスには



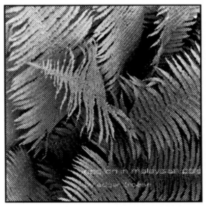
本棚くらいの





シンセが



必要だった頃の

音楽

パソコンの進歩も早いけど、70～80年代のシンセサイザーもヴァージョン・アップがすごかった。当時はモノラル、メモリー&プリセットなし、オール・アナログ・ツマミ、ディスプレイなし、同期なし、電圧不安定なくせに、デカい、高価い、使いにくい…。という中で今のテクノ～打ち込みの元祖が造られていたのだ！

DIW/SYUN 10/22　第3回リリース

DIW

Syun

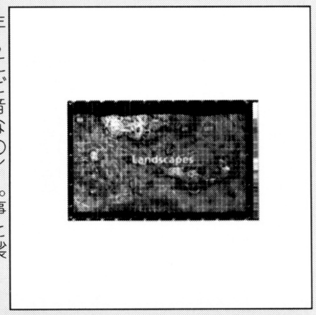
平沢進&田中靖美／配線上のアリア～PRE P-MODEL
(SYUN-005
税込定価3,000円)

P-MODELが'79年デビューする前に、中心人物平沢進と田中靖美の二人が制作していた当時のモノ・シンセによる多重録音作品。モチーフはクラシックですが、ウォルター・カーロス等とは対極にある「テクノ・ポップ」になっています。



旬(SYUN)／LANDSCAPES
(SYUN-006　税込定価3,000円)

平沢進のユニット「旬」として7年振りの完全新録音ニューアルバム。「このCDはフラクタクル幾何学によって作曲されている。…文字どおりフラクタクル構造を持った音群は、ある時は70年代の瞑想的なシンセサイザー・ミュージックのように、ある時は低くベースライン、あるいは雷鳴のように響く。これら全て私の机の上での出来事は、私に「宇宙生成のプロセス」とセッションしているという大袈裟な気分を味あわせてくれた。」
(平沢進)

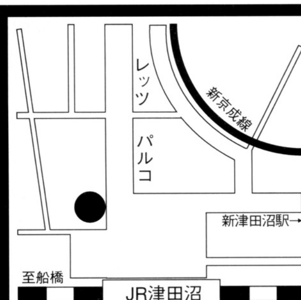


★第3回リリース／初回特典
完全限定オリジナル・ブックレット「宴の栞」(上巻／下巻)
初回プレス分に限り、SYUN-005には上巻、SYUN-006には下巻をそれぞれ封入。
＜ブックレット内容＞
DIW/SYUNレーベル作品をめぐる平沢進対談、旬／P-MODELなどの貴重な写真、資料を満載したファン必携の永久保存版。

disk union

23番目のディスクユニオン津田沼にオープン!!

＊オープン記念セール実施中



JR津田沼駅北口より歩いて23秒
マクドナルドの2階
営業時間：午前11時～午後8時
TEL:0474-71-1003
取扱商品：ロック、ジャズ、日本のポップス
国内・輸入・中古CD／中古LP

P130に掲載されている

アンケートに答えてプレゼントを当てよう!!

リニューアル『GURU』をご購入いただき誠にありがとうございます.

GURU編集部では，今まで以上に皆様のお役に立つ誌面作りを行うため，読者の皆様のパソコンをめぐる環境についてアンケート調査し，その結果を小誌編集部内で活用してゆきたいと考えております. お手数ですが是非ともご協力賜りますようお願い申しあげます.

■応募要項

本誌巻末のPC-PAGE GURU愛読者カード内のご希望のプレゼント番号記入欄、アンケートの回答欄に該当する番号をご記入の上、下記の宛先までご応募ください。応募者多数の場合は、厳選なる抽選とさせていただきます。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。尚、当選者への商品の発送には、1カ月かかることをご了承ください。

■申込締切日

1994年11月1日到着分有効

■宛先

株式会社翔泳社　出版局GURU編集部

〒107　東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル

TEL.03-5467-3777 FAX.03-5467-3457

Q1. パソコンをどのように使用していますか(いくつでも)
(1)個人で使用　(2)会社で使用　(3)使っていない

Q2. パソコン使用歴をお選びください
(1)未使用　(2)　～半年　(3)　～1年　(4)　～3年
(5)　～5年　(6)　～10年　(7)10年以上

Q3. 現在使用しているハードウェアをお選びください(いくつでも)
(1)98[MS-DOS上]　(2)98[Windows上]　(3)Macintosh
(4)DOS/V[PC/AT]　(5)TOWNS　(6)Amiga　(7)その他

Q4. これから購入したいハードウェアをお選びください(いくつでも)
(1)98[MS-DOS上]　(2)98[Windows上]　(3)Macintosh
(4)DOS/V[PC/AT]　(5)TOWNS　(6)Amiga　(7)その他

Q5. 現在所有している周辺機器をお選びください(いくつでも)
(1)ハードディスク　(2)CD-ROMドライブ　(3)MOドライブ
(4)モデム　(5)サウンド関連　(6)グラフィック関連　(7)その他

Q6. これから購入したい周辺機器をお選びください(いくつでも)
(1)ハードディスク　(2)CD-ROMドライブ　(3)MOドライブ
(4)モデム　(5)サウンド関連　(6)グラフィック関連　(7)その他

Q7. 現在所有しているソフトウェアのジャンルをお選びください(いくつでも)
(1)ワープロ　(2)表計算　(3)データベース　(4)DTP
(5)グラフィック　(6)通信　(7)ゲーム　(8)CD-ROM
(9)音楽関連　(10)プログラミング　(11)その他

Q8. 現在使用しているソフトウェアの製品名を5本お書きください

Q9. これから購入したいソフトウェアのジャンルをお選びください(いくつでも)
(1)ワープロ　(2)表計算　(3)データベース　(4)DTP
(5)グラフィック　(6)通信　(7)ゲーム　(8)CD-ROM
(9)音楽関連　(10)プログラミング　(11)その他

Q10. 現在購入を計画しているソフトウェアをお書きください

Q11. アクセスしているパソコン通信をお選びください(いくつでも)
(1)PC-VAN　(2)NIFTY-Serve　(3)日経MIX
(4)Asahiネット　(5)アスキーネット　(6)その他

Q12. パソコンの使用用途をお書きください(いくつでも)

Q13. 1日に何時間ぐらいパソコンに向かっていますか
(1)1時間以内　(2)3時間以内　(3)5時間以内　(4)それ以上

Q14. 1年間にパソコンにどれだけ投資しましたか
(1)100万円以上　(2)50万円以上　(3)20万円以上
(4)10万円以上　(5)5万円以上　(6)1万円以上　(7)1万円未満

Q15. パソコンをどこで購入しましたか(いくつでも)
(1)パソコン専門店　(2)通信販売　(3)家電系量販店
(4)百貨店・ストア　(5)中古パソコンショップ　(6)その他

Q16. パソコンを購入するとき参考にするものはなんですか(いくつでも)
(1)雑誌記事　(2)お店の人の意見　(3)通信での評判
(4)友達の意見　(5)広告　(6)その他

Q17. 今月号で面白かったものとつまらなかったものを3つずつ挙げてください
a) 面白かったもの　(　)(　)(　)
b) つまらなかったもの　(　)(　)(　)

(1)表紙　(2)ぐるぐるインターナショナル
(3)'94 GURU流ノート型パソコンの選び方
(4)新製品ぐるぐるレビュー　(5)CD-ROMぐるぐるレビュー
(6)メーカーから一言
▼大特集　保存版：Mac・Windows　なるほどテクニック大全集
(7)お手入れのなるほど
(8)Mac・Win画像フォーマット入門　(9)Macファインダ編
(10)EmTermで始めるWindowsパソコン通信
(11)Windowsプログラムマネージャ編
(12)アプリケーション編　(13)Mac・Winデータコンバート編
(14)なるほどの周辺機器　(15)ノートのなるほど
(16)索引／なんでも一覧
(17)コンピュータ雑誌より便利な専門誌たち
▼連載
(18)GURU美容形成外科　(19)超パワーユーザーへの道
(20)キッチン・アミーガ・シンク　(21)世界迷画劇場
(22)林檎之湯大人百圓換無料　(23)縁の下のWindows
(24)とり・みきの大星雲ショー　(25)宮沢科学研究所DELUXE
(26)GAMIN'ON　(27)愛の園　(28)脳に効くソフト
(29)Everything is All Right　(30)電脳探偵局　(31)手相改造入門
(32)パソコン本メッタ斬り　(33)ぐるぐるショッピング
(34)ぐるぐるコミュニケーション

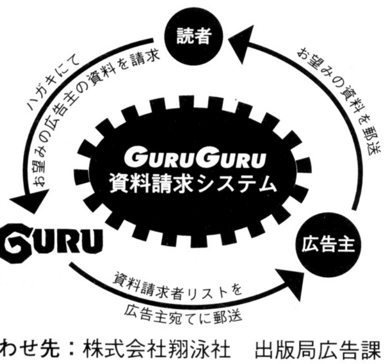
Q18. 併読しているパソコン雑誌をお選びください(いくつでも)
(1)月刊アスキー　(2)EYE-COM　(3)ASAHIパソコン
(4)日経パソコン　(5)Oh! PC　(6)PC-fan　(7)ぱそ
(8)Hello! PC!　(9)MAC LIFE　(10)Mac Power
(11)Mac fan　(12)DOG MAN　(13)その他マック専門誌
(14)CD-ROM Fan　(15)CD-ROM Magazine
(16)Media Dirct CD-ROM Magazine
(17)その他CD-ROM専門誌　(18)DOS/V Magazine
(19)その他DOS/V専門誌　(20)THE WINDOWS
(21)Windows Magazine　(22)その他

Q19. 併読している一般誌をお書きください

Q20. あなたがパソコンでやりたいことのアイデア，今後取り上げてほしい特集，今あなたがいちばん気になる社会現象，GURUに対するご希望など，何でもけっこうですのでご意見をお聞かせください。

GURUGURU 資料請求システム

広告に紹介されている商品について、より詳しい情報を入手するためには本誌の資料請求システムをご利用ください。本誌綴じ込みの広告請求カードに必要事項をご記入のうえ、ご請求ください。広告主からパンフレットなどの情報が提供されます。



GURUGURU資料請求システムをご利用いただいた方の中から、毎月抽選で20名の方にGURUオリジナルテレホンカードをプレゼントいたします！

●掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される広告主の□に×印をつけて下さい

●氏名のフリガナ、電話番号、ご住所の番地まで正確にご記入ください

資料請求はがき記入例

PC-PAGE GURU 広告資料請求カード　1994年 Vol.7

■現在使用しているパソコンのハードウエアをお選びください
□1.98(MS-DOS上)　□2.98(Windows上)　□3.Macintosh　□4.DOS/V(PC/AT)　□5.TOWNS
□6.Amiga　□7.その他

■掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される場合は□に×印を付けてください

資料請求番号	会社名
A-01□156	アサヒシステムショールーム
A-02□009	エスエスケーベル
A-03☑006	エフティ技研
A-04□039	NECホームエレクトロニクス
A-05□SE	翔泳社
A-06□C02	千葉電子
A-07□157	九十九電機
A-08□128	帝人
A-09☑160	ディスクユニオン
A-10□158	DOS/Vアイランド
A-11□008	ニコンシステム
A-12□C04	日本オリベッティ
A-13□C03	富士写真フイルム
A-14□159	フリップフラップ
A-15□007	三井石油化学工業

●メーカーから一言（P46～P50）

資料請求番号	会社名
A-17□R09	アートディンク
A-18□R10	アイシステム企画
A-19□R11	イメージアンドメジャーメント
A-20□R01	NEC
A-21□R25	NECホームエレクトロニクス
A-22□R12	エクセルソフト
A-23□R02	沖電気工業
A-24□R19	オラシオン
A-25□R13	カテナ
A-26□R20	KUKI
A-27□R21	KUKI
A-28□R22	サイトロン・アンド・アート
A-29□R14	サムシンググッド
A-30□R15	サムシンググッド
A-31□R16	ジェイティエンジニアリング
A-32□R17	誠和システムズ
A-33☑R23	ソニー・ミュージックエンタテインメント
A-34□R03	チノン
A-35☑R27	ディスクユニオン
A-36□R24	東芝EMI
A-37□R18	日本電素工業
A-38□R04	パーソナルメディア
A-39□R26	バンタンインターナショナル
A-40□R05	三井石油化学工業
A-41□R28	ヤノ電器
A-42□R06	ロジテック
A-43□R07	ロジテック
A-44□R08	ロジテックパシフィック

●お問い合わせ先：株式会社翔泳社　出版局広告課　〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル　TEL:03-5467-3459

GURUGURU資料請求システム

広告に紹介されている商品について、より詳しい情報を入手するためには本誌資料請求システムをご利用ください。
GURUGURU資料請求システムをご利用いただいたお客様の中から、毎月20名の方にGURUオリジナルテレホンカードをプレゼント！

PC-PAGE GURU 広告資料請求カード　1994年 Vol.7

■現在使用しているパソコンのハードウエアをお選びください
□1.98(MS-DOS上)　□2.98(Windows上)　□3.Macintosh　□4.DOS/V(PC/AT)　□5.TOWNS
□6.Amiga　□7.その他

■掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される場合は□に×印を付けてください

資料請求番号	会社名
A-01□156	アサヒシステムショールーム
A-02□009	エスエスケーベル
A-03□006	エフティ技研
A-04□039	NECホームエレクトロニクス
A-05□SE	翔泳社
A-06□C02	千葉電子
A-07□157	九十九電機
A-08□128	帝人
A-09□160	ディスクユニオン
A-10□158	DOS/Vアイランド
A-11□008	ニコンシステム
A-12□C04	日本オリベッティ
A-13□C03	富士写真フイルム
A-14□159	フリップフラップ
A-15□007	三井石油化学工業

●メーカーから一言（P46〜P50）

資料請求番号	会社名
A-17□R09	アートディンク
A-18□R10	アイシステム企画
A-19□R11	イメージアンドメジャーメント
A-20□R01	NEC
A-21□R25	NECホームエレクトロニクス
A-22□R12	エクセルソフト
A-23□R02	沖電気工業
A-24□R19	オラシオン
A-25□R13	カテナ
A-26□R20	KUKI
A-27□R21	KUKI
A-28□R22	サイトロン・アンド・アート
A-29□R14	サムシンググッド
A-30□R15	サムシンググッド
A-31□R16	ジェイティエンジニアリング
A-32□R17	誠和システムズ
A-33□R23	ソニー・ミュージックエンタテインメント
A-34□R03	チノン
A-35□R27	ディスクユニオン
A-36□R24	東芝EMI
A-37□R18	日本電素工業
A-38□R04	パーソナルメディア
A-39□R26	バンタンインターナショナル
A-40□R05	三井石油化学工業
A-41□R28	ヤノ電器
A-42□R06	ロジテック
A-43□R07	ロジテック
A-44□R08	ロジテックパシフィック

PC-PAGE GURU 愛読者カード　1994年 Vol.7

Q1.　(1)　(2)　(3)
Q2.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q3.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q4.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q5.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q6.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q7.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)
Q8.　[　　]
Q9.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)
Q10.　[　　]
Q11.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)
Q12.　[　　]
Q13　(1)　(2)　(3)　(4)
Q14.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q15.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)
Q16.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)
Q17.　a)　(　)　(　)　(　)
　　b)　(　)　(　)　(　)
Q18.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)　(12)　(13)　(14)
(15)　(16)　(17)　(18)　(19)　(20)　(21)　(22)
Q19.　[　　]
Q20.　[　　]

愛読者カードご記入のお願い

本誌をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お手数ですが、今後の誌面づくりの参考にさせていただきたいと存じますので、
各欄にご記入の上、ご返送下さいますようお願い申し上げます。

郵便はがき

料金受取人払

赤坂局承認

96

差出有効期間
平成8年1月31日
まで

切手不要

1 0 7 0 0

東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
株式会社 翔 泳 社
PC-PAGE GURU
編集部行

PC-PAGE GURU Vol.7 愛読者カード

ふりがな
お名前　　性別 1）男 2）女　　年齢 歳

ご住所 〒　　電話番号 - -

職種
□1.ソフトウエア技術者 □2.ハード技術者 □3.事務系会社員 □4.営業・販売系会社員
□5.その他技術系会社員 □6.経営管理職 □7.出版・デザイン □8.自営業 □9.学生 □10.その他

ご希望プレゼント番号　第1希望　第2希望

郵便はがき

料金受取人払

赤坂局承認

95

差出有効期間
平成8年1月31日
まで

切手不要

1 0 7 0 0

東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
株式会社 翔 泳 社
PC-PAGE GURU
広告資料請求係行

PC-PAGE GURU Vol.7広告資料請求カード

このカードの有効期限は1995年1月8日までです.

ふりがな
お名前　　性別 1）男 2）女　　年齢 歳

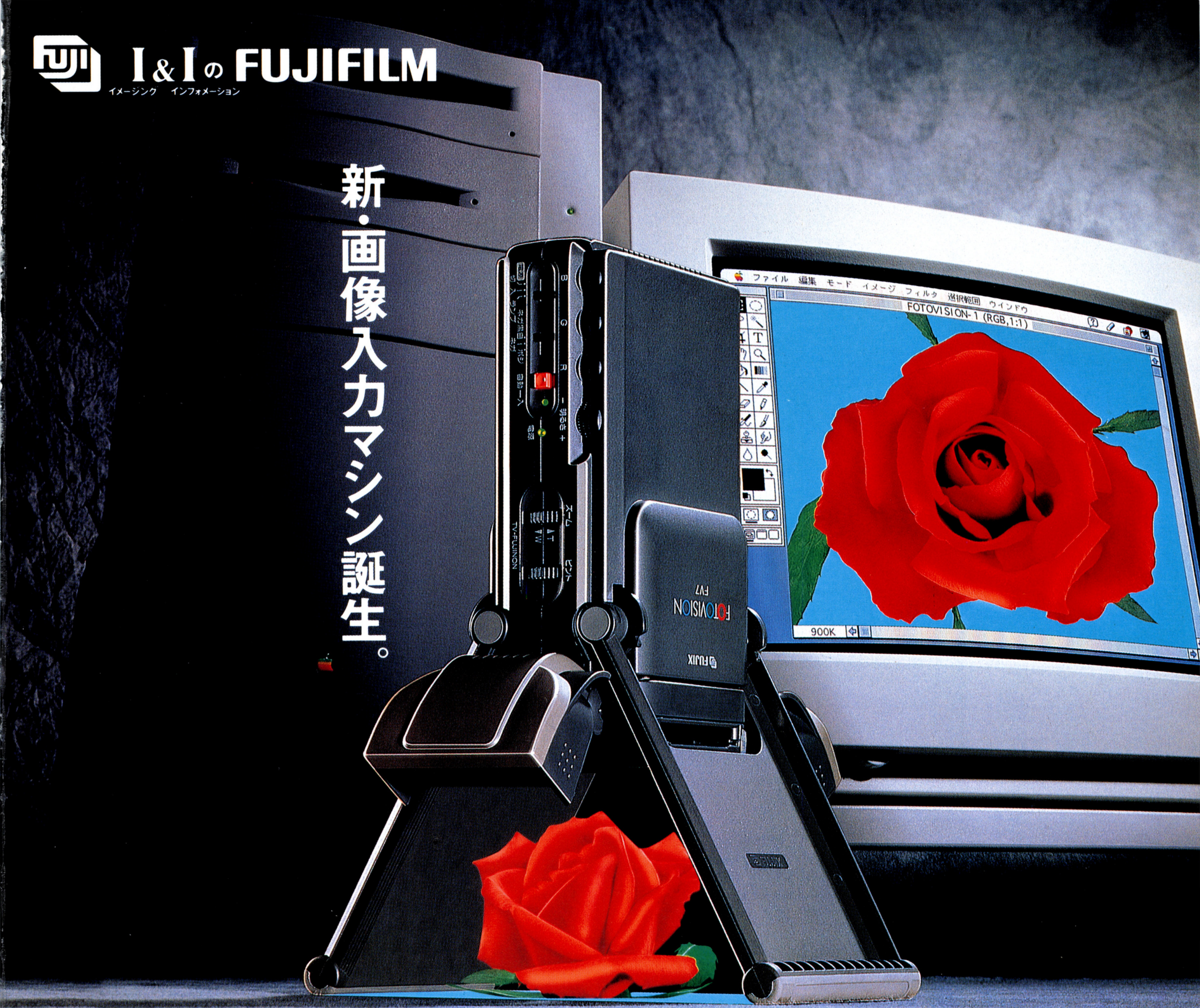
ご希望の資料送付先に○印をつけてください
1）ご自宅 2）会社

ご住所 〒　　電話番号 - -

会社
(学校)名

所属部署
(学部)名

ご希望プレゼント番号　第1希望　第2希望



※Macintoshは米国アップルコンピュータ社の商標です。※Adobe Photoshopはアドビシステムズ社の各国での登録商標もしくは商標です。

フィルム（ネガ・ポジ）、プリント、そのうえ立体物も、印刷物も、ビデオ出力してパソコンに直結*。フォトビジョン誕生です。

より手軽に。 FV7は3つのカタチに変化。ネガ・ポジフィルム、プリントの画像入力はもちろん、立体物や印刷物も取り込み可能。だから、場所もとらずに今まで面倒だった作業が楽々。

より速く。 FV7とパソコン画面はリアルタイムで直結。取り込みたい画像を瞬時に入力。だから、画像データベースやDTPへの利用など大量の画像入力も、楽々にこなします。

より美しく。 色合いや輪郭を美しく映し出す41万画素HR CCD搭載。高性能FUJINONレンズを採用し、S端子も装備、だから、鮮明高画質。楽しさと説得力を際立たせます。



ネガは反転、ポジフィルムも美しくリアルな画像で入力。



プリント写真、印刷物、立体物までも取りこめる。



折りたため片手で持ち運べる薄型コンパクト設計。

（ハンディサイズのボディに多彩なワザあり機能を満載。）

●ワンタッチでネガ/ポジ切り換え●拡大して見たい部分を2倍ズーム●タテ位置・ヨコ位置の写真に対応●色合い調整はオートでもマニュアルでも可能●S映像出力・ビデオ出力端子を装備●付属品：ACパワーアダプター(1)、ネガフィルム キャリア(1)、S映像ケーブル(1)、ビデオケーブル(1)、ソフトケース(1) *アナログ入力がない機種はビデオキャプチャーボードが必要です。
※パソコンの機種と画像サイズにより色数が変化します。

表現力が加速する。

FUJIX FOTOVISION FV7

富士写真フイルム株式会社
電子映像事業本部 営業部 〒106 東京都港区西麻布2-26-30

瞬時に、綺麗に、画像入力。フォトビジョンFV7 お求めやすい74,800円

メーカー希望小売価格（消費税別）

〈資料請求番号C03〉



T1016666100687
雑誌コード16666-10

ドクター・ドブス・ジャーナル日本版10月号増刊
PC-PAGE GURU Vol.7
PC-PAGE GURU Vol.7 1994年10月30日発行　発行人 長廻健太郎　©SHOEISHA 1994 Printed in Japan
株式会社 翔泳社 〒107 東京都港区北青山3-10-18北青山本田ビル 出版事業部 TEL.03-5467-0361(販売部) 03-5467-3777(編集部)
定価680円(本体660円)